

大坪遺跡

(甲府市横根町 629-4 他地点)

—県道甲府韮崎線・十郎橋西交差点改良事業に伴う発掘調査報告書—

2017

山梨県中北建設事務所
甲府市教育委員会
昭和測量株式会社

大坪遺跡

(甲府市横根町 629-4 他地点)

—県道甲府韮崎線・十郎橋西交差点改良事業に伴う発掘調査報告書—

2017

山梨県中北建設事務所
甲府市教育委員会
昭和測量株式会社

序

甲斐国には、古事記の記述に日本武尊が東征の際に立ち寄った酒折宮における御火焚の翁との問答や、聖徳太子が甲斐黒駒に乗り富士山に登頂したなど、古代から大和朝廷に関連する伝承があります。それを裏付けるように甲府市南部の国史跡甲斐銚子塚古墳からは、畿内との交流を示す三角縁神獸鏡が出土しています。

甲府盆地北辺部に位置する横根・桜井地区は、甲州道中と秩父往還の分岐点であり、古代から交通の要所であったと考えられます。その中で今回調査が実施された大坪遺跡周辺は、古墳時代から平安時代にかけての遺跡が集中しております。調査区北側の山麓には全国第3位の規模を誇る横根・桜井積石塚古墳群、その南側の東畑遺跡からは県指定文化財である白鳳期の小金銅仏が出土しています。さらに東側の上土器遺跡や川田窯跡は国分寺・国分尼寺の瓦を焼成した生産遺跡であり、古代の甲斐国においては極めて重要な地域であつたものと考えられます。

今回の調査では、4世紀から10世紀にかけての竪穴建物跡と土師器・須恵器などが検出されました。いずれも古墳時代から平安時代にかけての遺構・遺物であります。

これらの歴史資料が、平成31年に開府500年を迎える甲府の地域の歴史文化を再認識していただくこととともに、甲斐国の古代の歴史解明の一助になれば幸甚です。

末筆になりましたが、御指導・御協力を賜りました関係者並びに関係機関に、厚く御礼申し上げます。

平成29年3月

甲府市教育委員会
教育長 長谷川義高

例　言

1. 本報告書は、山梨県甲府市横根町 629-4 他に所在する大坪遺跡の埋蔵文化財発掘調査報告書である。
2. 発掘調査は県道甲府韮崎線・十郎橋西交差点改良事業に伴う発掘調査であり、甲府市教育委員会が実施し、昭和測量株式会社がこれを支援した。
3. 本調査は、甲府市教育委員会生涯学習文化課の志村憲一が担当し、昭和測量株式会社の高野高潔が現地調査及び整理事業の支援を行った。(甲府市教育委員会の担当課名は調査期間中に課名の変更があるが、平成 27 年 4 月から現在までの生涯学習文化課に統一して表記した。)
4. 本調査に関わる費用は山梨県中北建設事務所が負担した。
5. 発掘調査はⅠ区：平成 26 年 2 月 14 日～3 月 20 日、Ⅱ区・Ⅲ区：6 月 23 日～9 月 29 日に実施し、整理・報告書刊行業務は平成 28 年 2 月 16 日～3 月 26 日、6 月 16 日～平成 29 年 3 月 17 日まで実施した。
6. 発掘調査および本報告書の執筆は、第 1 章 調査に至る経緯を志村憲一(甲府市教育委員会)が担当し、第 2 章から第 6 章と全体の編集を高野高潔(昭和測量株式会社)が担当した。
現場調査および整理作業にあたっては昭和測量株式会社 新津 健の助言を受けた。
遺物の実測・トレースは、上島光子・小澤美幸・北村透江・栗田かず子・齋藤里美・佐野香織・藤原由香・三木一恵・渡辺麗子が行った。
遺物写真は、高野高潔が撮影を行った。
7. 本報告書で使用地図は、国土地理院発行の「甲府」「石和」「甲府北部」「塩山」(1:25000)、大日本帝國陸地測量部発行の「甲府」「石和」「松嶋村」「八幡村」(1:20000)を使用した。
8. 遺跡における X、Y 座標は世界測地系座標を使用している。
9. 花粉分析、種実同定、微細物分析、樹種同定、動物遺存体同定は株式会社古環境研究所、放射性炭素年代は株式会社加速器分析研究所に依頼した。
10. 発掘調査および遺物の整理においては次の方々にご指導と御協力を賜った。感謝の意を表したい。
(順不同、敬称略) 小林健二、石上孝子、藤澤 明
11. 調査体制
<Ⅰ区>
発掘現場調査員：高野高潔
発掘調査参加者：新谷博朋 新谷和美 小林としみ 田中孝雄 土屋常子 内藤敏夫 望月敏子
<Ⅱ区・Ⅲ区>
発掘現場調査員：高野高潔
発掘調査参加者：新谷博朋 長田秋文 小池幹子 田中孝雄 土屋常子 内藤敏夫 原田隆邦
望月一正 宮原雄二
<整理作業>
整理作業調査員：高野高潔
整理作業参加者：上島光子 小澤美幸 北野礼子 北村透江 栗田かず子 齋藤里美 佐野香織
広瀬ありさ 藤原由香 三木一恵 渡辺麗子
12. 本調査における図面・写真・遺物はすべて甲府市教育委員会で保管している。

凡 例

1. 遺構・遺物の挿図縮尺は、各挿図中に記載した。
2. 写真図版の縮尺は任意である。
3. 水系レベルの数字は海拔高を示し、単位はメートル (m) である。
4. 土層断面、遺物観察表中の色調は『新版標準土色帖 1990 年版』(農林水産省農林水産技術会議事務局監修)に基づいた。
5. 遺物実測図の土器類は断面白抜き□が土師器、断面黒塗り■が須恵器、断面淡灰色■が灰釉陶器を表している。土師器の濃灰色範囲■は黒色処理範囲を表している。

目 次

序	
例言	
凡例	
目次	
挿図・表目次	
第1章 調査に至る経緯	1
第2章 遺跡の立地と歴史的環境	
第1節 遺跡の立地	1
第2節 歴史的環境	3
第3章 調査の方法	4
第4章 調査の概要	
第1節 検出状況	5
第2節 土層断面	5
第5章 検出遺構	
第1節 住居跡	7
第2節 土坑	8
第3節 溝・ピット	9
第6章 出土した遺物	11
第7章 まとめ	15
第8章 自然科学分析	
第1節 大坪遺跡における放射性炭素年代(AMS測定)	107
第2節 大坪遺跡における動植物遺存体分析	110
写真図版	

挿図目次

第1図	遺跡位置図	2	第27図	出土遺物7号住居(2)	39
第2図	周辺の遺跡分布図	3	第28図	出土遺物7号住居(3)	40
第3図	試掘坑出土遺物	5	第29図	出土遺物7号住居(4)・8号住居(1)	
第4図	遺構分布図	6			41
第5図	基本層序	5	第30図	出土遺物8号住居(2)	42
第6図	1号住居・1号溝	18	第31図	出土遺物8号住居(3)	43
第7図	2号住居・4号住居・5号住居	19	第32図	出土遺物1号土坑・3号土坑・9号溝(1)	
第8図	3号住居・6号住居・1号土坑	20			44
第9図	7号住居	21	第33図	出土遺物9号溝(2)	45
第10図	8号住居・2号土坑・3号土坑	22	第34図	出土遺物9号溝(3)	46
第11図	9号溝	23	第35図	出土遺物9号溝(4)	47
第12図	11号溝	24	第36図	出土遺物9号溝(5)	48
第13図	2~8・10号溝、ピット	25	第37図	出土遺物9号溝(6)	49
第14図	3・4・6~8・10号溝	26	第38図	出土遺物9号溝(7)	50
第15図	ピット(1)	27	第39図	出土遺物9号溝(8)	51
第16図	ピット(2)	28	第40図	出土遺物9号溝(9)	52
第17図	出土遺物1号住居(1)	29	第41図	出土遺物9号溝(10)	53
第18図	出土遺物1号住居(2)	30	第42図	出土遺物9号溝(11)	54
第19図	出土遺物1号住居(3)・2号住居(1)		第43図	出土遺物9号溝(12)	55
		31	第44図	出土遺物9号溝(13)	56
第20図	出土遺物2号住居(2)・3号住居(4) 号住居	32	第45図	出土遺物11号溝(1)	57
第21図	出土遺物5号住居(1)	33	第46図	出土遺物11号溝(2)	58
第22図	出土遺物5号住居(2)	34	第47図	出土遺物11号溝(3)	59
第23図	出土遺物6号住居(1)	35	第48図	出土遺物11号溝(4)・1・5・6・8号溝 5号ピット	60
第24図	出土遺物6号住居(2)	36	第49図	出土遺物遺構外(1)	61
第25図	出土遺物6号住居(3)	37	第50図	出土遺物遺構外(2)	62
第26図	出土遺物7号住居(1)	38	第51図	出土遺物遺構外(3)	63

表目次

表1	溝・ピット計測表	10
表2	遺物観察表	64

第1章 調査に至る経緯

山梨県中北建設事務所が甲府市横根町 629-4 他において県道甲府韮崎線・十郎橋西交差点改良事業実施を決定した。平成 25 年 1 月 4 日、山梨県中北建設事務所が中北建第 16738 号文書で文化財保護法第 94 条第 1 項に基づく埋蔵文化財発掘通知を山梨県教育委員会に通知した。平成 25 年 1 月 29 日、山梨県教育委員会が教学文第 2711 号文書で周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等について山梨県中北建設事務所に通知した。

平成 25 年 8 月 28 日から 9 月 6 日、甲府市教育委員会生涯学習文化課が試掘調査を実施し、遺跡の時代・内容、遺構の残存状況などの把握を行った。試掘調査の結果、平安時代を中心とする遺構・遺物が確認された。関係部局と協議を行い開発により遺跡に重大な影響を与える範囲を対象として本調査を実施することを決定した。本調査は調査区を I 区から IV 区に分けて実施することを決定し、甲府市教育委員会生涯学習文化課が主体となり、昭和測量株式会社に業務委託して実施することが決定した。

平成 26 年 2 月 14 日から 3 月 20 日、I 区の発掘調査を実施。平成 26 年 3 月 31 日、甲府市教育委員会生涯学習文化課が遺失物法第 4 条第 1 項に基づく埋蔵物発見届を甲府警察署長に届出。平成 26 年 3 月 31 日、甲府市教育委員会生涯学習文化課が教発第 2321 号文書で埋蔵文化財保管証を山梨県教育委員会教育長に提出。

平成 26 年 6 月 23 日から 9 月 29 日、II 区と III 区の発掘調査を実施。平成 26 年 10 月 6 日、甲府市教育委員会生涯学習文化課が遺失物法第 4 条第 1 項に基づく埋蔵物発見届を甲府警察署長に届出。平成 26 年 10 月 6 日、甲府市教育委員会生涯学習文化課が教起第 17796 号文書で埋蔵文化財保管証を山梨県教育委員会教育長に提出。

平成 27 年 2 月 3 日、甲府市教育委員会生涯学習文化課が IV 区予定地内の既設建物の解体立ち合いを行い、遺構・遺物がないことを確認した。IV 区の発掘調査は不要であると判断した。

整理作業及び報告書作成業務は、甲府市教育委員会生涯学習文化課が指導・監督を行い、現場調査をした昭和測量株式会社に業務委託を行い実施した。平成 28 年 2 月 16 日から 3 月 26 日、6 月 16 日から平成 29 年 3 月 17 日まで整理作業及び報告書作成を実施した。

なお今回の本調査の際は、平成 26 年 9 月 8 日に総合学習の一環として発掘調査地を学区とする甲府市立甲運小学校の 6 年生が発掘現場を見学し学習した。

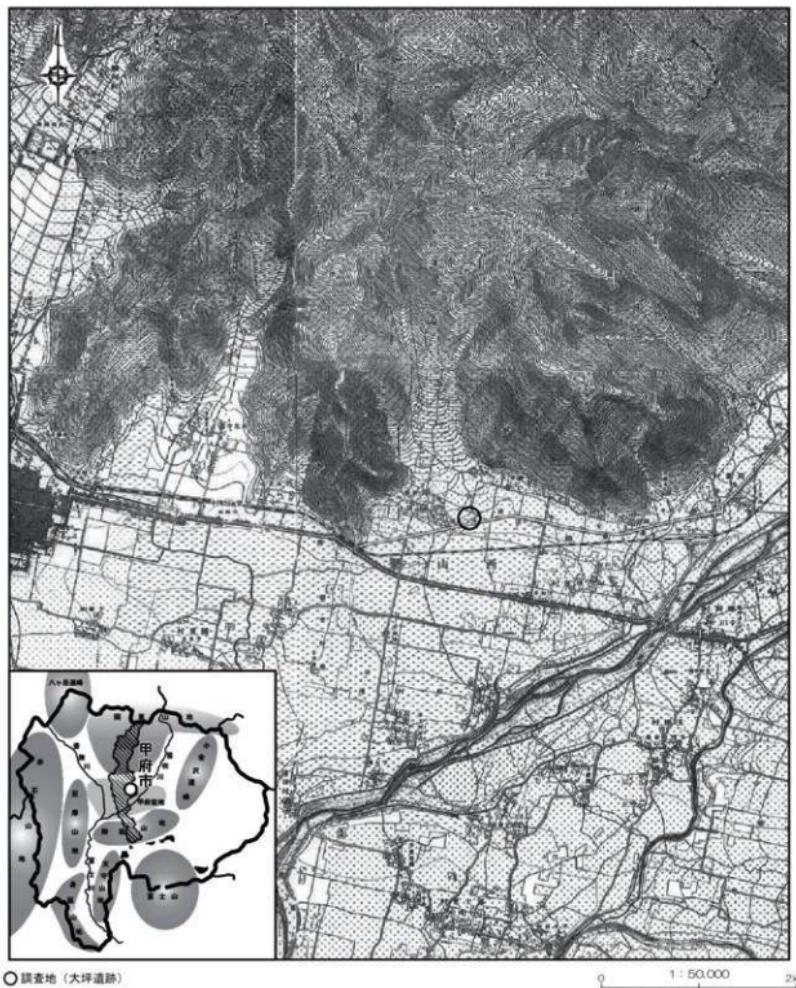
第2章 遺跡の立地と歴史的環境

第1節 遺跡の立地

調査対象の大坪遺跡は山梨県甲府市の中央部に位置し、甲府盆地の北縁に当たる（第1図）。北方には関東山地の主要部である標高 2,000 ～ 2,500m 級の秩父山地がある。調査地点は秩父山地の南方裾となる八人山と大藏経寺山との谷間を源とする大山沢川により形成された扇状地扇端部にあり、緩傾斜面から低地の平坦面へと変換する面に立地している。大山沢川右岸であり、標高は約 260m である。

山地を南下してきた大山沢川は調査地点付近で十郎川と合流し呼称を変えている。このため調査原因となる道路改良事業の地名は十郎橋西交差点である。十郎川は低地に入り西へと流れを変え 2km 程で濁川と合流し、再び南へと流路を変える。その後は笛吹川と合流し甲府盆地の南縁を西へと流れ、釜無川と合流し富士川となり盆地を出て太平洋へと注いでいる。

また、調査地点は旧街道に面した地である。調査原因となる改良事業の対象道路は甲府盆地の北縁を東西に走る道で、古くから秩父往還、青梅街道などと呼ばれる旧街道である。調査地点から500m程南には旧甲州街道が並行しており、西に1km程の地点で両街道は合流し甲府の城下町へと至っている。現在、両街道の間にJR中央線が東西に走り、調査地点は中央線石和駅と酒折駅の中間地点に位置する。また、東へ1km程で隣接する笛吹市との市境となり、南北に長い甲府市の中央部西端に位置している。



第1図 遺跡位置図

第2節 歴史的環境

大坪遺跡(1)の遺跡範囲は東西約700m、南北約600mの規模で周知されている(第2図)。調査地点(☆印)は広範囲な大坪遺跡の北端に位置している。大坪遺跡では現在までに多数の地点での発掘調査が実施されている。昭和57年に十郎川河川改修工事に伴い実施された調査では「甲斐国山梨郡表門」と刻書された土師器の环が発見され、平安時代の甲斐国山梨郡表門(うわと)郷が大坪遺跡の位置する、現在の和戸地域であることが確認された。また、大坪遺跡は土器焼成遺構や大量廃棄された土師器が出土していることから土師器生産遺跡の可能性が指摘されている。

大坪遺跡が位置する甲府市東部地域には、古代から中世にかけての遺跡が集中している。大坪遺跡北側の八人山から大藏経寺山の斜面には横根積石塚古墳群(2)、桜井積石塚古墳群(3・4)、大藏経寺山古墳群(5)、春日居古墳群(6)が分布している。山裾に位置する東畠遺跡(7)では古墳時代の集落跡が確認されるとともに、金銅製の仏像が出土している。隣接する道々芽木遺跡(8)からも金銅製の海老鎧が出土している。大坪遺跡の東側には白鳳期の寺院である寺本庵寺へ瓦を供給したとされる川田瓦窯跡(12)、甲斐国分寺・国分尼寺へ瓦を供給したとされる上土器瓦窯跡(11)、古墳時代前期の大形方形周溝墓が出土し、平安時代には村落内寺院の存在が指摘されている桜井畠遺跡(16)、多量の手捏土器・高杯・白玉が出土した、祭祀坑を作った古墳群と考えられる大藏経寺前遺跡・寺の前古墳群(18)、古墳時代から平安時代の集落である松本塚ノ越遺跡(17)、中世の武田信虎の居館と推測される川田館跡(19)などがある。



第2図 周辺の遺跡分布図

第3章 調査の方法

発掘調査は先にⅠ区を調査し、後にⅡ区とⅢ区を同時に行行った。Ⅰ区は平成26年2月14日から3月20日まで調査を実施した。2月20日から21日に調査区及び排土置き場の除雪を行った。2月24に仮設トイレ・発掘器材・重機を搬入した。2月25日に仮開い設置を行い、25日から26日に重機による表土除去を行った。2月28日から人力による精査を開始した。遺構や遺物出土地点等の記録作業は、写真撮影、実測、測量等により適宜実施した。出土遺物の基礎整理作業（水洗・注記）も調査に並行して実施した。

Ⅱ区・Ⅲ区は平成26年6月23日から9月29日まで調査を実施した。隣接住民の通路確保、排土の置場などの関係からⅡ区・Ⅲ区の調査範囲は3区画に分割して調査した。6月23日、仮設トイレ設置。24日、3分割の1区画目の調査を開始。24日から30日、安全柵設置。26日、重機搬入、地境の境界コンクリート切断、産業廃棄物処分。26日から27日、表土除去。30日から人力による精査を開始。7月30日、1区画目完掘。31日、重機搬入、地境の境界水路コンクリート切断、産業廃棄物処分。31日から8月1日、埋め戻し、碎石敷き。8月1日、2区画目の調査を開始。1日から2日、表土除去。4日から人力による精査を開始。29日、2区画目完掘。9月2日、重機搬入。3日埋め戻し。4日から3区画目の調査を開始。4日から5日、表土除去。8日から人力による精査を開始。8日、甲運小学校6年生現地見学。22日、3区画目完掘。24日、重機搬入。24日から26日、埋め戻し、水路仮設復旧（塩化ビニール管埋設）、碎石敷き。29日、仮設トイレ、発掘機材搬出、調査終了。遺構や遺物出土地点等の記録作業は、写真撮影、実測、測量等により適宜実施した。出土遺物の基礎整理作業（水洗・注記）も調査に並行して実施した。

遺構の計測および土層断面・遺物出土状況図の写真測量は、CUBIC社製トータルステーションシステム電子平板「遺構くん」を使用した。「遺構くん」により作成した図面および補正した写真測量写真はadobe社製「illustratorCC」により全体図、個別図、土層断面図を作成した。

使用システム

トータルステーション TOPCON SOKKIA CX-105

電子平板 Panasonic TOUGHBOOK CF-19

遺構実測支援ソフト CUBIC社「遺構くん」電子平板対応

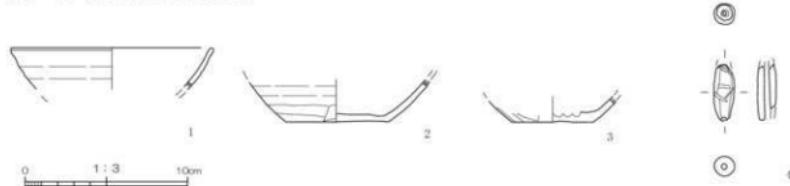
遺物包含層及び遺構から出土した遺物は順に番号を付して、トータルステーションシステムを使用して位置を計測し取り上げを行った。小破片については一括出土遺物として取り上げた。遺構・遺物の写真撮影は35mm判カメラ（カラーネガ）と一眼レフデジタルカメラを使用した。

整理作業は出土遺物の接合、実測遺物の選定、実測、トレース、写真撮影、図版作成を行った。遺物の実測は手描きで行い、トレースから後はデジタルで行った。遺物の写真撮影は一眼レフデジタルカメラを使用した。

第4章 調査の概要

第1節 検出状況(第4図)

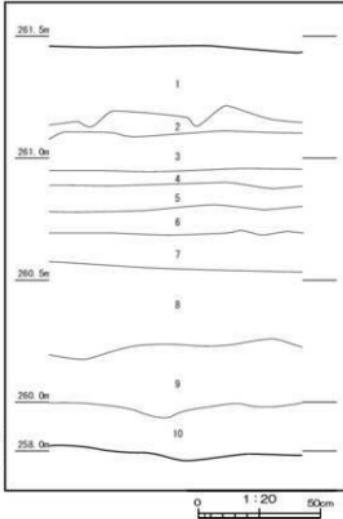
試掘坑からは平安時代の甲斐型壺、土鉢が出土している(第3図、写真図版10)。I区では住居跡5軒、土坑1基、溝4条、ピット15基が検出された。出土した遺物の量は容量34cm×54.5cm×19cmの整理箱に換算して7箱である。II区・III区では住居跡4軒、土坑2基、溝7条、ピット35基が検出された。出土した遺物の量は容量34cm×54.5cm×19cmの整理箱に換算して24箱である。I区とII区ではまたがって検出された遺構があるため、調査区全体の検出状況としては住居跡8軒、土坑3基、溝11条、ピット50基である。このうち古墳時代の遺構が3号住居、4号住居、1号土坑で、土師器の壺、壺、高壺、器台などが出土している。平安時代の遺構が1・2号住居・5~8号住居、2・3号土坑、1・2号溝・9号溝・11号溝で、土師器の壺、鉢、皿、蓋、甕、須恵器の壺、甕、灰釉陶器の壺、瓦などが出土している。近世・近代の遺構が3~8号溝・10号溝である。規則的に並ぶピットの多くは3~4号溝・6~8号溝・10号溝に伴うものである。



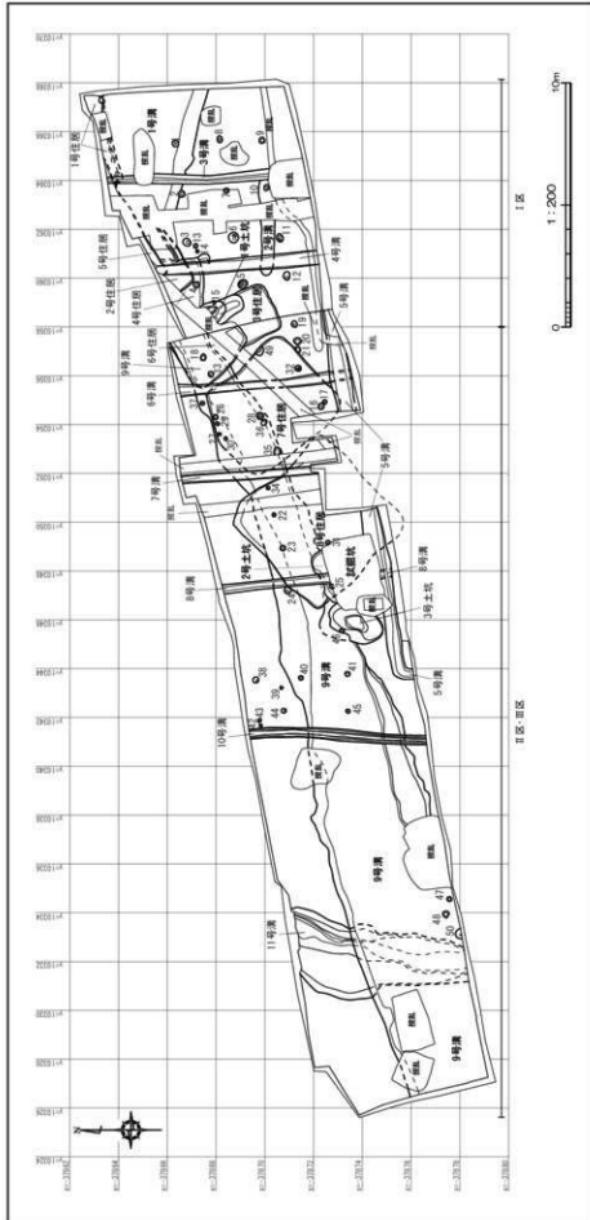
第3図 試掘坑出土遺物

第2節 土層断面(第5図)

調査区の基本層序を示す。1 表土(碎石屑を含む)、2 7.5YR3/3 暗褐色シルト質粘土、締り強、粘性強、黒色粘土を30%、5~10mmの亜円礫を含む。3 7.5YR3/1 黒褐色粘土、締り強、粘性強、1mm赤色土・黄色土3%を含む。4 10YR3/3 暗褐色シルト、締り中、粘性中、2~5mm炭化粒5%、1~5mm白色土粒3%を含む。5 10YR3/2 黒褐色粘土、締り強、粘性強、1mm炭化粒・焼土粒1%を含む。6 10YR4/2 灰黄褐色粘土、締り強、粘性強、1~3mm赤色土5%、5mm黄色土1%を含む。7 10YR3/1 黒褐色粘土、締り強、粘性強、1~5mm赤色土20%、白色土5%を含む。8 10YR3/2 黒褐色粘土、締り強、粘性強、10YR5/8 黄褐色粘土を20%を含む。9 10YR3/2 黑褐色粘土、締り弱、粘性強、明黄褐色粘土を30%を含む。10 10YR1.7/1 黑色粘土、締り弱、粘性強。遺物包含層は第6層、遺構検出面は第7層上面である。



第5図 基本層序



第4図 遺構分布図

第5章 検出遺構

第1節 住居跡

住居跡は8軒検出された。古墳時代の遺構が3号住居、4号住居、平安時代の遺構が1・2号住居・5～8号住居である。遺構分布は調査区の中央部から東側に集中している。遺構が調査区外へ続いているため、他の遺構との切り合いや攪乱のために、平面的な規模を完全に確定できる遺構がない。また、全体に遺存深度も浅い。

①1号住居 (SB1) (第6図、写真図版2)

調査区東端で、調査区北壁沿いに位置し、住居の南西角から南壁にかけて80cm位の幅で検出された。遺構の大部分が北側と東側の調査区外に続いている。他の遺構との切り合い関係は5号住居・1号溝・3号溝に切られている。検出された規模は長軸3.4m、短軸0.8m、深さ15cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は方形であると想定される。主軸の方位は、N-14°-Wを指している。遺構内からはピット2基と周溝が検出された。カマド、床の硬化面は検出していない。主な出土遺物は、平安時代の土師器の壺、鉢、皿、蓋、甕、須恵器の壺、甕、瓦などが出土している。出土地点計測遺物数量は228点である。

②2号住居 (SB2) (第7図、写真図版2・3)

調査区東側で、調査区北壁沿いに位置し、住居の南西角から南壁にかけて90cm位の幅で検出された。遺構の大部分が北側の調査区外に続き、東側は攪乱されている。他の遺構との切り合い関係は4号住居を切り、5号住居・4号溝に切られている。検出された規模は長軸2.7m、短軸0.9m、深さ20cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は方形であると想定される。主軸の方位は、N-50°-Wを指している。遺構内からは周溝が検出された。カマド、床の硬化面、ピット、周溝は検出していない。主な出土遺物は、平安時代の土師器の壺、鉢、皿、蓋などが出土している。出土地点計測遺物数量は141点である。

③3号住居 (SB3) (第8図、写真図版3)

調査区東側に位置し、住居の南側が検出された。遺構北側は攪乱や他の遺構に切られている。他の遺構との切り合い関係は6号住居・1号土坑に切られている。検出された規模は長軸2.4m、短軸2.0m、深さ10cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は方形であると想定される。主軸の方位は、N-30°-Wを指している。遺構内からは土坑1基が検出された。炉跡、床の硬化面、ピット、周溝は検出していない。主な出土遺物は、古墳時代の土師器の器台が出土している。出土地点計測遺物数量は7点である。

④4号住居 (SB4) (第7図、写真図版4)

調査区東側で、調査区北壁沿いに位置し、住居の南東角側が検出された。遺構の北側は調査区外に続き、東側は攪乱や他の遺構に切られている。他の遺構との切り合い関係は1号土坑・2号住居・5号住居・4号溝に切られている。検出された規模は長軸2.0m、短軸1.5m、深さ20cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は方形であると想定される。主軸の方位は、N-10°-Wを指している。遺構に伴うピット、炉跡、床の硬化面、周溝は検出していない。主な出土遺物は、古墳時代の土師器の台付甕、高壺、器台などが出土している。出土地点計測遺物数量は73点である。

⑤5号住居 (SB5) (第7図、写真図版3)

調査区東側で、調査区北壁沿いに位置し、住居の南西角から南壁にかけて50cm位の幅で検出された。遺構の大部分が北側の調査区外に続いている。他の遺構との切り合い関係は4号住居・2号住居・1号住居を切り、1号溝・3号溝・4号溝に切られている。検出された規模は長軸5.2m、短軸0.5m、深さ

15cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は方形であると想定される。主軸の方位は、N-60°-Wを指している。遺構内からはカマド、床の硬化面、ピット、周溝は検出していない。主な出土遺物は、平安時代の土師器の壺、鉢、皿、蓋などが出土している。出土地点計測遺物数量は255点である。

⑥6号住居（SB6）（第8図、写真図版3）

調査区東側に位置し、住居の西側が検出された。遺構の東側は搅乱を受け、一部は調査区外に続いている。他の遺構との切り合い関係は3号住居、9号溝を切っている。検出された規模は長軸2.7m、短軸2.5m、深さ20cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は方形であると想定される。主軸の方位は、N-40°-Wを指している。遺構に伴うピット、カマド、床の硬化面、周溝は検出していない。主な出土遺物は、平安時代の土師器の壺、鉢、皿、甕、須恵器の甕、瓦などが出土している。出土地点計測遺物数量は268点である。

⑦7号住居（SB7）（第9図、写真図版4）

調査区中央部に位置し、住居の東側が検出された。遺構の西側は搅乱や他の遺構に切られている。他の遺構との切り合い関係は9号溝を切り、5号溝・6号溝・7号溝に切られている。検出された規模は長軸4.7m、短軸3.9m、深さ20cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は方形であると想定される。主軸の方位は、N-40°-Wを指している。遺構に伴うピット、カマド、床の硬化面、周溝は検出していない。主な出土遺物は、平安時代の土師器の壺、鉢、皿、蓋、甕、須恵器の壺、瓦などが出土している。出土地点計測遺物数量は140点である。

⑧8号住居（SB8）（第10図、写真図版4・5）

調査区中央部に位置し、住居の北側が検出された。遺構の南側は搅乱や他の遺構に切られ、一部は調査区外に続いている。他の遺構との切り合い関係は9号溝を切り、3号土坑、2号土坑、7号溝、8号溝に切られている。検出された規模は長軸5.1m、短軸5.0m、深さ25cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は方形であると想定される。主軸の方位は、N-40°-Wを指している。遺構に伴うピット、カマド、床の硬化面、周溝は検出していない。主な出土遺物は、平安時代の土師器の壺、鉢、皿、蓋、甕、須恵器の壺、甕、瓦などが出土している。出土地点計測遺物数量は212点である。

第2節 土坑

土坑は3基検出された。古墳時代の遺構が1号土坑、平安時代の遺構が2・3号土坑である。遺構分布は調査区の中央部から東側に集中している。

①1号土坑（SK1）（第8図、写真図版3）

調査区東側で検出された。北側が搅乱されている。他の遺構との切り合い関係は3号住居・4号住居を切っている。検出された規模は長軸0.9m、短軸0.7m、深さ50cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は梢円形であると想定される。主軸の方位は、N-30°-Wを指している。主な出土遺物は、古墳時代の土師器の壺、台付甕が出土している。出土地点計測遺物数量は7点である。

②2号土坑（SK2、写真図版5）（第10図）

調査区中央部で検出された。南側が搅乱されている。他の遺構との切り合い関係は3号土坑、8号住居を切り、8号溝に切られている。検出された規模は長軸2.1m、短軸0.5m、深さ50cmである。検出範囲が部分的ではあるため平面形は想定が難しい。出土遺物は、平安時代の土師器の壺、皿の小破片が出士している。出土地点計測遺物数量は4点である。

③3号土坑（SK3）（第10図、写真図版5）

調査区中央部で検出された。東側が搅乱されている。他の遺構との切り合い関係は2号土坑に切られ、8号住居を切っている。検出された規模は長軸2.4m、短軸1.5m、深さ80cmである。検出範囲が部分的ではあるが平面形は橢円形であると想定される。主軸の方位は、N-20°-Eを指している。主な出土遺物は、平安時代の土師器の壺、鉢、皿、蓋、瓦が出土している。出土地点計測遺物数量は23点である。

第3節 溝・ピット

溝は9条、ピットは50基検出された。平安時代の遺構が1・2号溝・9号溝・11号溝、近世・近代の遺構が3～8号溝・10号溝である。

①9号溝（SD9）（第11図、写真図版6）

調査区中央部から西側にかけて東西方向に延びて検出された。溝の両端は調査区外に続いている。他の遺構との切り合い関係は6号住居・7号住居・8号住居、6号溝・7号溝・8号溝・10号溝・11号溝、2号土坑・3号土坑に切られる。検出された規模は長さ32.5m、幅3.2～4.3m、深さ20～50cmである。主軸の方位は、N-70°-Eを指している。主な出土遺物は、平安時代の土師器の壺、鉢、皿、蓋、甕、須恵器の壺、甕、灰釉陶器の塊、瓦などが出土している。また動植物遺存体としてクルミ、モモの種、ウシの歯が出土している。出土地点計測遺物数量は702点である。

②11号溝（SD11）（第12図、写真図版7）

調査区西側で、南北方向に検出された。北端と南端で調査区外に続いている。他の遺構との切り合い関係は9号溝を切っている。検出された規模は長さ7.2m、幅1.5～2.8m、深さ30～40cmである。主軸の方位は、N-10°-Eを指している。主な出土遺物は、平安時代の土師器の壺、皿、蓋、甕、須恵器の壺、甕、瓦などが出土している。溝の南側で外面はロクロナデ、底部は回転糸切り痕が残り、ヘラケズリが施されない壺が一括廃棄のような状況で出土している。また動植物遺存体としてクルミが出土している。出土地点計測遺物数量は217点である。

③～8号溝・10号溝（SD3～8・SD10）・ピット（第13・14図、表1、写真図版7～9）

3・4号溝・6～8号溝・10号溝とそれに伴う規則的に並ぶピットは近代のブドウ棚の柱穴と排水溝である。1号ピット・4号ピットではブドウ棚の木製支柱の根本が遺存していた。規則的に並ぶ多くのピットの覆土がやや締りの弱い暗褐色のシルト質のものであるのに対し、29・30・47・48・50号のピットは締りの強い、より粘性の強い黒褐色土であることから9号溝と同時期の遺構であると思われる。また、5号溝は一部に石積みが遺存していたが、6号溝・8号溝を切る新しい遺構である。

3・4号溝・6～8号溝・10号溝とそれに伴う規則的に並ぶピットは、調査区中央部から東側で検出された。溝は南北方向に延び両端で調査区外に続いている。3・4号溝・6～8号溝の主軸方位がN-5°-Wで概ね並行するのに対し、10号溝はN-5°-Eである。また、溝は薄く打ち欠かれた石で蓋がされていたが、3・4号溝・6～8号溝では蓋石を支える壁にも石を使用しているのに対し、10号溝では壁に木材を使用していた。これらの溝は調査中でも調査区の北側から水が流れ出してくることから、暗渠としての排水機能は現在も保たれているようであるが、3・4号溝・6～8号溝と10号溝では製作者、時期などが若干異なると考えられる。10号溝の位置は現在の地目で調べると水路となっている範囲に収まり、調査着手時に地表面に作られていたコンクリート製の溝の位置と重なっている。10号溝は地表面の70cm下で検出されている。溝・ピットの規模は一覧表に記した。

表1 溝・ピット計測表

遺構名	長さ×幅	深さ	形状	遺物出土	備考
1号溝	4.4m×4.3m	17cm~29cm	溝状(区外未掘)	少量	1・2・5号住居を切る、3号溝に切られる
2号溝	3.9m×0.5m	9cm~11cm	溝状(区外未掘)	微量	3・4号溝に切られる
3号溝	6.6m×0.4m	11cm~16cm	溝状(区外未掘)	微量	1・5号住居・1号溝を切る
4号溝	6.7m×0.5m	31cm~34cm	溝状(区外未掘)	微量	2・4・5号住居・2号溝を切る
5号溝	15.5m×9m	20cm~62cm	溝状(区外未掘)	微量	7・8号住居・6・8号溝を切る
6号溝	7.0m×0.4m	29cm~35cm	溝状(区外未掘)	微量	6・7号住居・9号溝を切る、5号溝に切られる
7号溝	5.6m×0.4m	21cm~31cm	溝状(区外未掘)	微量	7・8号住居・9号溝を切る
8号溝	4.4m×0.4m	22cm~25cm	溝状(区外未掘)	微量	8号住居・2号土坑・9号溝を切る、5号溝に切られる
10号溝	7.1m×0.4m	29cm~31cm	溝状(区外未掘)	微量	9号溝を切る
1号ピット	28cm×26cm	46cm	円形	微量	支柱根残存
2号ピット	27cm×26cm	35cm	円形	微量	
3号ピット	35cm×28cm	53cm	円形	微量	
4号ピット	26cm×25cm	55cm	円形	微量	支柱根残存
5号ピット	39cm×34cm	49cm	円形	微量	
6号ピット	43cm×41cm	71cm	円形	微量	
7号ピット	22cm×20cm	29cm	円形	微量	
8号ピット	28cm×21cm	34cm	円形	微量	
9号ピット	25cm×23cm	29cm	円形	微量	
10号ピット	24cm×22cm	49cm	円形	微量	
11号ピット	34cm×26cm	51cm	円形	微量	
12号ピット	33cm×25cm	42cm	円形	微量	
13号ピット	19cm×16cm	14cm	円形	微量	
14号ピット	14cm×12cm	13cm	円形	微量	
15号ピット	17cm×15cm	23cm	円形	微量	
16号ピット	27cm×24cm	15cm	円形	微量	
17号ピット	17cm×17cm	14cm	円形	なし	
18号ピット	27cm×22cm	10cm	円形	微量	
19号ピット	27cm×23cm	39cm	円形	微量	
20号ピット	31cm×27cm	10cm	円形	なし	
21号ピット	26cm×20cm	10cm	円形	微量	
22号ピット	16cm×15cm	10cm	円形	なし	
23号ピット	22cm×22cm	26cm	円形	なし	
24号ピット	29cm×27cm	19cm	円形	なし	
25号ピット	21cm×17cm	49cm	円形	微量	
26号ピット	21cm×20cm	50cm	円形	微量	
27号ピット	14cm×12cm	21cm	円形	なし	
28号ピット	41cm×40cm	31cm	円形	なし	
29号ピット	17cm×13cm	16cm	円形	微量	
30号ピット	16cm×13cm	12cm	円形	微量	
31号ピット	19cm×18cm	64cm	円形	なし	
32号ピット	26cm×25cm	38cm	円形	微量	
33号ピット	23cm×20cm	40cm	円形	なし	
34号ピット	15cm×15cm	20cm	円形	なし	
35号ピット	33cm×27cm	24cm	円形	なし	
36号ピット	27cm×20cm	30cm	円形	なし	
37号ピット	18cm×16cm	27cm	円形	なし	
38号ピット	25cm×23cm	35cm	円形	微量	
39号ピット	13cm×13cm	10cm	円形	なし	
40号ピット	25cm×25cm	20cm	円形	微量	
41号ピット	21cm×19cm	34cm	円形	微量	
42号ピット	13cm×12cm	21cm	円形	なし	
43号ピット	17cm×14cm	22cm	円形	なし	
44号ピット	20cm×18cm	20cm	円形	なし	
45号ピット	18cm×16cm	16cm	円形	なし	
46号ピット	20cm×18cm	26cm	円形	なし	
47号ピット	21cm×19cm	20cm	円形	微量	
48号ピット	26cm×26cm	13cm	不整円形	微量	
49号ピット	37cm×28cm	32cm	椭円形	なし	
50号ピット	41cm×25cm	23cm	円形(区外未掘)	微量	

第6章 出土した遺物

遺物は古墳時代の遺物が主に3号住居、4号住居、1号土坑で出土している。平安時代の遺物が主に1・2号住居・5～8号住居、2・3号土坑、1・2号溝・9号溝・11号溝で出土している。以下遺構別に遺物を記す。

1号住居（SB1）（第17～19図、表2、写真図版10～14）

1号住居からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は228点である。このうち86点を図示した。平安時代の遺物は土師器80点（1～80）、須恵器3点（81～83）、瓦1点（84）、焼成粘土塊1点（85）である。この他古墳時代の土師器1点（86）を図示した。平安時代土師器：1～54は壺、55～57は鉢、58～75は皿、76～79は蓋、80は小形鉢である。須恵器：81は壺、82～83は甕、瓦：84は平瓦、焼成粘土塊：85は赤色粒子を含む甲斐型壺の胎土と同様の粘土を丸めたもので、中央部に指頭圧痕がついている。土師器生産時の副産物と考えられ、近隣に工房の存在がうかがえる。古墳時代土師器：86はS字状口縁の台付甕である。

2号住居（SB2）（第19～20図、表2、写真図版15～17）

2号住居からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は141点である。このうち44点を図示した。平安時代の遺物は土師器43点（1～43）である。この他古墳時代の土師器1点（44）を図示した。平安時代土師器：1～31は壺、32～35は鉢、36～41は皿、42は蓋、43は小形短頸甕である。古墳時代土師器：44は台付甕である。

3号住居（SB3）（第20図、表2、写真図版17）

3号住居からは主に古墳時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は7点である。このうち2点を図示した。古墳時代の遺物は土師器1点（1）である。この他平安時代の土師器1点（2）を図示した。古墳時代土師器：1は北陸系の装飾器台である。平安時代土師器：2は壺である。

4号住居（SB4）（第20図、表2、写真図版17～18）

4号住居からは主に古墳時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は73点である。このうち13点を図示した。古墳時代の遺物は土師器10点（1～10）である。この他平安時代の土師器2点（11～12）、瓦1点（13）を図示した。古墳時代土師器：1～3は台付甕、4～5は甕、6～7は高壺、8～10は器台である。平安時代土師器：11は壺、12は甕である。瓦：13は平瓦である。

5号住居（SB5）（第21～22図、表2、写真図版18～22）

5号住居からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は255点である。このうち76点を図示した。平安時代の遺物は土師器70点（1～70）である。この他古墳時代の土師器6点（71～76）を図示した。平安時代土師器：1～51は壺である。49～51は内面に黒色処理が施されている。52～67は皿、68～70は蓋である。古墳時代土師器：71～72は壺、73は甕、74～76高壺である。

6号住居（SB6）（第 23～25 図、表2、写真図版 22～27）

6号住居からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は 268 点である。このうち 96 点を図示した。平安時代の遺物は土師器 87 点（1～87）、須恵器 1 点（88）、瓦 2 点（89～90）である。この他古墳時代の土師器 6 点（91～96）を図示した。平安時代土師器：1～59 壺、60～65 は小形の鉢、66～67 は鉢、68～82 は皿、83 は短頸壺、84～86 は甕、87 は羽釜である。須恵器：88 は甕、瓦：89～90 は平瓦である。古墳時代土師器：91 は台付甕、92 は小形壺、93 から 96 は高壺である。96 は畿内型である。

7号住居（SB7）（第 26～29 図、表2、写真図版 27～33）

7号住居からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は 140 点である。このうち 99 点を図示した。平安時代の遺物は土師器 84 点（1～84）、土製品 1 点（85）、須恵器 1 点（86）、瓦 1 点（87）である。この他古墳時代の土師器 12 点（88～99）を図示した。平安時代土師器：1～51 は壺、52～53 は小形の鉢である。53 は底部に斬のような穿孔がある。54～58 は鉢、59～72 は皿、73～81 は蓋。82～84 は甕、85 は棒状の土製品の一部で全体が削られている。須恵器：86 は壺、瓦：87 は平瓦である。古墳時代土師器：88～90 は台付甕、91～92 は甕、93～96 は壺、97 から 99 は高壺である。

8号住居（SB8）（第 29～31 図、表2、写真図版 33～37）

8号住居からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は 212 点である。このうち 77 点を図示した。平安時代の遺物は土師器 71 点（1～71）、須恵器 4 点（72～75）、瓦 1 点（76）である。この他古墳時代の土師器 1 点（77）を図示した。平安時代土師器：1～46 は壺、47～49 は鉢、50～62 は皿、63～67 は蓋、68 は甕、69 は羽釜、70 は高壺、71 は小形の壺である。須恵器：72～73 は壺、74～75 は甕、瓦：76 は平瓦である。古墳時代土師器：77 は壺である。

1号土坑（SK1）（第 32 図、表2、写真図版 37）

1号土坑からは主に古墳時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は 7 点である。このうち 4 点を図示した。古墳時代の遺物は土師器 4 点（1～4）である。土師器：1～2 は壺、3～4 は台付甕である。

3号土坑（SK3）（第 32 図、表2、写真図版 37～38）

3号土坑からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は 23 点である。このうち 14 点を図示した。平安時代の遺物は土師器 13 点（1～13）、瓦 1 点（14）である。土師器：1～10 は壺、11 は鉢、12 は皿、13 は蓋、瓦：14 は丸瓦である。

9号溝（SD9）（第 32～44 図、表2、写真図版 38～57）

9号溝からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は 702 点である。このうち 339 点を図示した。平安時代の遺物は土師器 226 点（1～226）、焼成粘土塊 1 点（227）、須恵器 17 点（228～244）、灰釉陶器 1 点（245）、瓦 9 点（246～254）である。この他古墳時代の土師器 71 点（255～326）、縄文時代の土器・石器 13 点（327～339）を図示した。平安時代土師器：1～136 は壺、137～149 は鉢である。144 は片口が付く。150～200 は皿、201～209 は蓋、210～221 は甕、

222～223は短頭壺、224～226は高杯である。225・226は畿内型である。焼成粘土塊：227は赤色粒子を含む甲斐型杯の胎土と同様の粘土を捻ったもので、指頭圧痕がついている。土師器生産時の副産物と考えられ、近隣に工房の存在がうかがえる。須恵器：228～229は杯、230は蓋、231～238は壺、239～244は甕、灰釉陶器：245は塊、瓦：246～254は平瓦である。古墳時代土師器：255～286は台付甕、287～291は甕、292～303は壺、304・305は丸底壺、306・307は器台、308～317は高杯、318～323は杯、324・325は手捏ね土器、326は鉢である。底部に軸のような穿孔がある。縄文土器：327～331は中期の深鉢である。石器：332・333は打製石斧、334～339磨石・凹石である。

11号溝（SD11）（第45～48図、表2、写真図版57～61）

11号溝からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は217点である。このうち68点を図示した。平安時代の遺物は土師器51点（1～51）、須恵器7点（52～58）、瓦7点（59～65）である。この他古墳時代の土師器1点（66）、縄文時代の土器・石器2点（67～68）を図示した。平安時代土師器：1～23は杯、24・25は皿、26～51は杯である。26～51は外側はロクロナデ、底部は回転糸切り痕が残り、ヘラケズリは施されていない。一括廻棄のような状況で出土している。須恵器：52は壺、53～58は甕、瓦：59～61は平瓦、62～65は丸瓦である。古墳時代土師器：66は壺、縄文時代石器・土器：67は石鎚、68は中期の深鉢である。

1号溝（SD1）（第48図、表2、写真図版61）

1号溝からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は36点である。このうち8点を図示した。平安時代の遺物は土師器8点（1～8）である。土師器：1～6は杯、7は皿、8は蓋である。

2号溝（SD2）（第48図、表2、写真図版61）

2号溝からは主に平安時代の遺物が出土し、地点を記録した遺物は1点である。土師器：1は杯である。

5号溝（SD5）（第48図、表2、写真図版61）

5号溝で地点を記録した遺物は7点である。このうち平安時代の遺物1点を図示した。土師器：1は甕である。

6号溝（SD6）（第48図、表2、写真図版61～62）

6号溝で地点を記録した遺物は10点である。このうち古墳時代の遺物4点（1～4）、平安時代の遺物3点（5～7）、近代の遺物2点（8～9）を図示した。古墳時代土師器：1・2は高杯、3は台付甕、4は壺、平安時代土師器：5・7は皿、6は杯、近代磁器：8は蓋、9は仏具碗である。

8号溝（SD8）（第48図、表2、写真図版62）

8号溝で地点を記録した遺物は1点である。平安時代土師器：1は皿である。

5号ピット溝（ピット5）（第48図、表2、写真図版62）

5号ピットで地点を記録した遺物は1点である。平安時代須恵器：1は壺である。

遺構外（第49～51図、表2、写真図版62～64）

遺構外で地点を記録した遺物は83点である。このうち43点を図示した。古墳時代の遺物1点（1）、平安時代の遺物31点（2～32）、近世・近代の遺物11点（33～43）を図示した。古墳時代土師器：1は台付甕、平安時代土師器：2～20は壺、21は鉢、22～23は皿、24～28は蓋、須恵器：29～30は甕、瓦：31～32は平瓦である。近世・近代磁器：33は碗蓋、34は紅皿、土器：35は火鉢・焜炉類、古銭：36は元□通宝、金属製品：37は煙管吸口、土製品：38は泥面子芥子面、39は鳥笛、磁器：40は卸し金、ガラス製品：41～42は薬瓶、43はクリーム瓶である。

第7章　まとめ

今回の発掘調査では住居跡8軒、土坑3基、溝11条、ピット50基が検出された。出土した遺物の量は31箱、出土地点を記録して取り上げた遺物は2,400点余りである。出土遺物の多くが平安時代土師器で、甲斐型土器環皿類の大形破片である。山梨県史の編年でVI期（10C前半）からVII期（10C後半）のものを主体として、その前後の時代のものが含まれてきている。本報告書には982点の遺物を掲載したが、このうちの700点余りが平安時代土師器である。これに対し須恵器・灰釉陶器・瓦は小破片まで、出土したほぼ全点を掲載したがそれぞれ36点・1点・25点である。このほか古墳時代の遺物は100点余り、縄文時代は15点である。報告書掲載点数が、正確に出土点数に比例しているわけではないが、出土遺物には大きな偏りを認めることができる。

また、平安時代土師器の中には、優品とは見えない器形が大きく歪むものや、粘土の粒が張り付いたまま焼かれているもの、衝撃による破損というよりは被熱による膨張で生じた破裂破面と見て取れることから焼成時の破損をうかがわせる剥離破片、土師器製作時の副産物と思われる焼成粘土塊などが含まれている。これらの特徴的な遺物や、全体的な出土遺物の偏りは甲斐型土器の生産と関連付けられると考えられる。

次に平安時代土師器を出土した遺構を見ると、700点のうち約400点が1・2号住居、5～8号住居から出土している。何れの住居も調査区外へ続いているか擾乱を受けたりして、全体を検出・調査できず、遺存深度も浅かった。1号住居では周溝・ピット、2号住居では周溝を検出しているが、その他の住居では明確な周溝・ピットはない。また、カマドが未検出で、大量に出土する环に比して甕の出土が乏しいため、あまり生活感がない印象を受ける。これらの遺構は居住を目的としたものではなく、何らかの土師器生産に係るものである可能性がある。

出土土師器の残りの約300点は多くが9・11号溝から出土している。9号溝からは200点以上もの大量な土師器が出土している。11号溝では一括廃棄を行ったように土師器ばかり重なり合って出土する箇所があった。これらの遺構も何らかの土師器生産、あるいはそれに伴う廃棄に係るものである可能性がある。

以上、出土遺物の大多数が甲斐型土器環皿類であるという偏りや製作時の失敗作のような遺物、遺物は多く出土するが生活感のない竪穴や廃棄を思わせる溝などの状況から、今回の調査では土師器焼成遺構など直接的に土師器生産を示す遺構は検出されていないが、本調査地が平安時代の土師器生産の活動領域内であったことを示すものと思われる。

9号溝・11号溝からは動植物遺体も出土している。9号溝からはウシの歯、クルミ、モモの種、11号溝からはクルミ、モモの種が出土している。いずれも土師器を伴う出土状況から平安時代の環境として、ウシ・クルミ・モモが存在していたことが分かる。当地の人がウシを飼育し、クルミ、モモを食していた可能性がある。

また、9号溝は東から西へ傾斜しており、最も低くなった西端では9号溝の下は比較的縮りのゆるい沼地状へと変化している。沼地層からは倒木のような大形の樹木片が出土している。樹種同定・年代測定の結果はクルミ属の樹木で縄文時代晩期に相当する年代と判定された。沼地層の花粉分析・微細物分析からは、イネ科の草本が主に生育する陽当たりのよいやや湿潤な草地と水生植物が生育する湿地から深さ1mまでの浅く滯水する環境が復元された。低率な出現ではあるが樹木花粉からは最終寒冷期の可能

性も示唆され、年代測定結果と合致している。9号溝・11号溝からは少量ではあるが縄文土器、石鏃、磨石などが出土している。縄文時代の遺物は中期が主体であるが、主に調査区の西側に分布しており沼地寄りと見ることもできる。

古墳時代の遺構は調査区の東側に分布しているが、遺物は9号溝、11号溝からも出土しているため、遺物分布は調査区全体に広がっている。古墳時代前期の台付甕や高环・器台などが多く、北陸系の装飾器台も出土している。検出遺構は少ないが、本調査地は古墳時代の集落内に位置していると考える。

平安時代の遺構は9号溝、11号溝を含めると調査区全体に分布しており、遺物の出土も同様の傾向を示している。調査区中央部に位置する3号土坑は井戸の可能性も考えたが、調査時の状況では壁面・底面が粘土層であるため流れ込む水は溜まるが、湧水は認められなかった。

近世・近代の遺物は遺構外からの出土が多く、遺物分布は調査区全体に広がっている。近代の遺構はブドウ畠に関する遺構が検出され、調査区の中央から東側に分布している。南北方向に延びる溝が東西に規則的に並び、その間に碁盤の目状にピットが並ぶ遺構は近代のブドウ棚の柱穴と排水溝である。一部のピットには木製の柱根が残っており、当時のブドウ棚の支柱が木であったことがわかる。また当地は砂礫の堆積する扇状地上の畠と違い、粘土質の地山であるため水はけが悪くブドウ畠の地下に排水溝を設ける必要があったと思われる。排水溝は土を溝状に掘り込み、両側に壁材を立て、その上に蓋を渡して土中に水を通す空洞を作り出している。調査時には空洞は流入した土砂により大分埋まってしまっていたが、山側である調査区の北側から調査区内に水が流れ出してくることから、暗渠としての排水機能は現在も保たれていたようである。

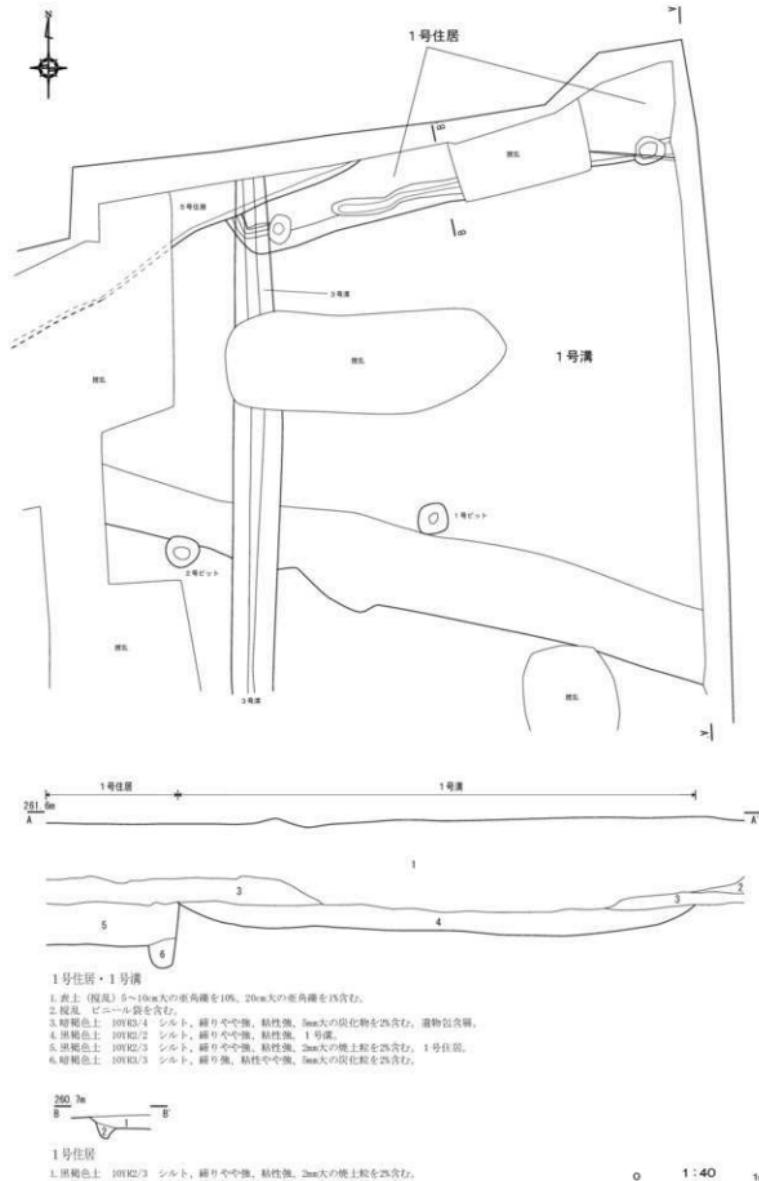
一連と思われたこれらの遺構であるが西端の10号溝には差異が認められた。溝を覆う蓋に石が使用されることはすべての溝で共通であったが、他の溝が壁材にも石を使用しているのに対し、10号溝のみ壁材に木製の板を使用していた。溝の向きも詳細にみると他の溝がやや東に傾くのに対し、10号溝だけがやや西に振れていた。10号溝の位置を現在の地図と重ねてみると水路となっている範囲に収まり、調査着手時に地表面に作られていたコンクリート製の溝の位置と重なっていたことに気付いた。10号溝は排水溝という機能は他の溝と同様であるが製作者、時期などが若干異なると考えられる。

調査区内で一番新しい遺構は5号溝である。5号溝は両側に石積みを作り溝で、南北に延びるブドウ畠の排水溝の上を交差して東西に伸びている。調査区の脇で現在でも同様に交差する溝が使用されている。より急傾斜な南北方向に延びる流路が、より緩傾斜の東西に延びる溝と交差している。山側から下ってきて十郎川に注ぐ流路と県道の歩道内に作られた溝がコンクリート製の枠で仕切られ交差しているのである。地形から考えると南北に流れる流路が最短で自然に見える。東西に延びる溝はそこに道ができるために作られ始めた流れのように考えられる。現在のコンクリート製の溝の脇を並行して東西に延びる5号溝は、当地に古くから街道が通っていたことに由来する流れかもしれない。

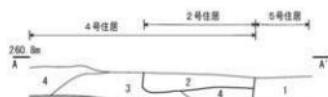
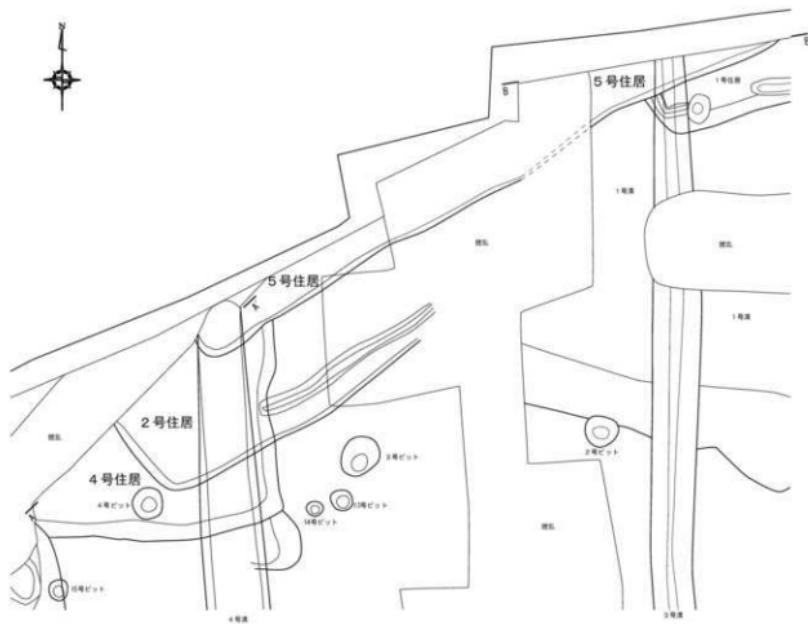
引用・参考文献

- 山梨県遺跡調査団 1976『大坪』
甲府市教育委員会 1984『大坪遺跡』(甲府市文化財調査報告1)
大坪遺跡発掘調査会 1996『大坪遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
大坪遺跡発掘調査会 2002『大坪遺跡』
甲府市教育委員会 2004『大坪遺跡』(甲府市文化財調査報告28)
甲府市教育委員会 2014『大坪遺跡』(甲府市文化財調査報告70)

- 甲府市教育委員会 2014『大坪遺跡』(甲府市文化財調査報告 71)
- 山梨県教育委員会 2015『大坪遺跡』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第 300 集)
- 甲府市教育委員会 2004『甲府市内遺跡I－昭和 61 年度～平成 5 年度試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 26)
- 甲府市教育委員会 2005『甲府市内遺跡II－平成 6 年度試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 29)
- 甲府市教育委員会 2006『甲府市内遺跡III－平成 7・8 年度試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 31)
- 甲府市教育委員会 2007『甲府市内遺跡IV－平成 9～10 年度試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 35)
- 甲府市教育委員会 2008『甲府市内遺跡V－平成 11～12 年度試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 38)
- 甲府市教育委員会 2009『甲府市内遺跡VI－平成 13～14 年度試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 41)
- 甲府市教育委員会 2010『甲府市内遺跡VII－平成 15～16 年度市内遺跡試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 49)
- 甲府市教育委員会 2011『甲府市内遺跡VIII－平成 17～18 年度試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 59)
- 甲府市教育委員会 2013『甲府市内遺跡IX－平成 19～20 年度試掘確認調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 63)
- 甲府市教育委員会 2014『甲府市内遺跡X－平成 21・22 年度試掘確認調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 68)
- 甲府市教育委員会 2010『甲府市内遺跡XI－平成 23～24 年度市内遺跡試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 73)
- 甲府市教育委員会 2016『甲府市内遺跡XII－平成 25～26 年度市内遺跡試掘調査報告書一』(甲府市文化財調査報告 81)
- 甲府市市史編さん委員会 1988『甲府市史研究』第 6 号
- 山梨県教育委員会 1989『桜井畠遺跡(B 地区)』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告第 50 集)
- 山梨県教育委員会 1990『山梨県生産遺跡分布調査報告書』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告第 51 集)
- 山梨県教育委員会 1990『桜井畠遺跡 A・C 地区』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告第 54 集)
- 甲府市教育委員会 1991『横根・桜井積石塚古墳群調査報告書』(甲府市文化財調査報告 6)
- 甲府市教育委員会 2001『横根・桜井積石塚古墳群調査報告書 II』(甲府市文化財調査報告 12)
- 甲府市教育委員会 2001『山梨学院川田運動場遺跡群(桜井畠遺跡・亀田遺跡・川田久保田遺跡)』(甲府市文化財調査報告 37)
- 山梨県教育委員会 2001『道々芽木遺跡』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第 188 集)
- 山梨県教育委員会 2002『久保田・道々芽木遺跡』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第 197 集)
- 山梨県教育委員会 2003『道々芽木遺跡(第 3 次)』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第 206 集)

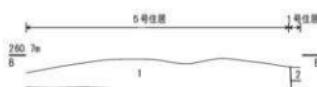


第6図 1号住居・1号溝



2号住居・4号住居・5号住居

1. 黒褐色土 7. 09R2/2 シルト。縫りや少強、粘性強。1~2mmの大粒土粒・黄色土粒を5%含む。5号住居。
2. 黒褐色土 7. 59R3/2 シルト。縫り強、粘性や少強。1~5mmの大粒黄色土粒を15%含む。2号住居。
3. 黑褐色土 10YR2/2 シルト。縫り強、粘性や少強。5mmの大粒土粒を5%含む。4号住居。
4. 黑褐色土 10YR3/2 シルト。縫り強、粘性や少強。1~5mmの大粒黄色土粒を15%、5mmの大粒化物を15%含む。4号住居。

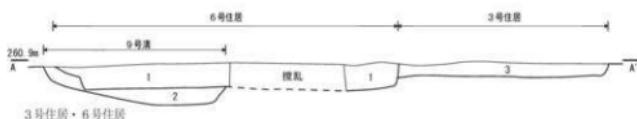
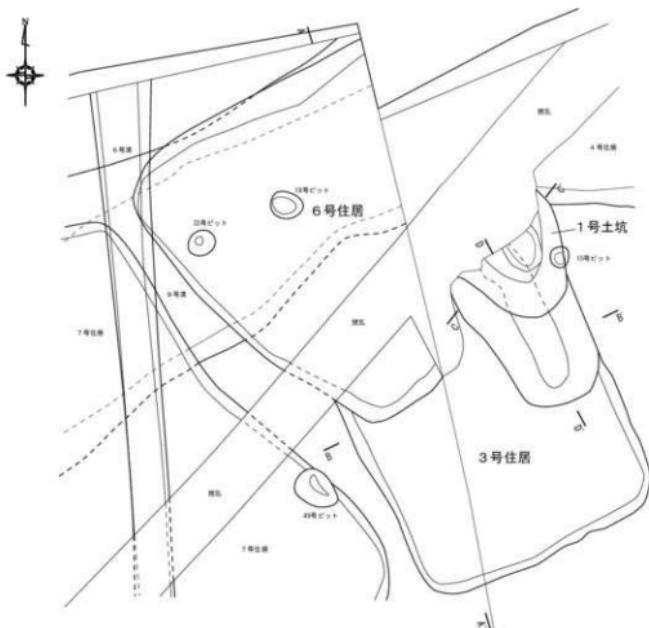


5号住居

1. 黑褐色土 7. 59R2/2 シルト。縫りや少強、粘性強。1~2mmの大粒土粒・黄色土粒を5%含む。5号住居。
2. 黑褐色土 10YR2/3 シルト。縫りや少強、粘性強。2mmの大粒土粒を25%含む。1号住居。

0 1:40 1m

第7図 2号住居・4号住居・5号住居



3号住居・6号住居

1. 黒褐色土 10VR3/1 シルト、繊り強、粘性強、1mm大の粘土粒・黄色土粒9%、1mm大の炭化物を1%含む。6号住居。
2. 黑褐色土 7.SYR3/2 シルト、繊り強、粘性強、1~3mmの黄色土粒を15%含む。2号住居。
3. 黑褐色土 10VR2/2 シルト、繊り強、粘性強、10mm大の粘土粒を1%含む。3号住居。
4. 黑色土 10VR2/1 シルト、繊り強、粘性やや強、1mm大の黄色土粒を10%、1mm大の黄色土粒を9%、1mm大の炭化物を1%含む。9号住居。



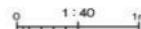
3号住居

1. 黑褐色土 10VR2/2 シルト、繊り強、粘性強、10mm大の粘土粒を1%含む。

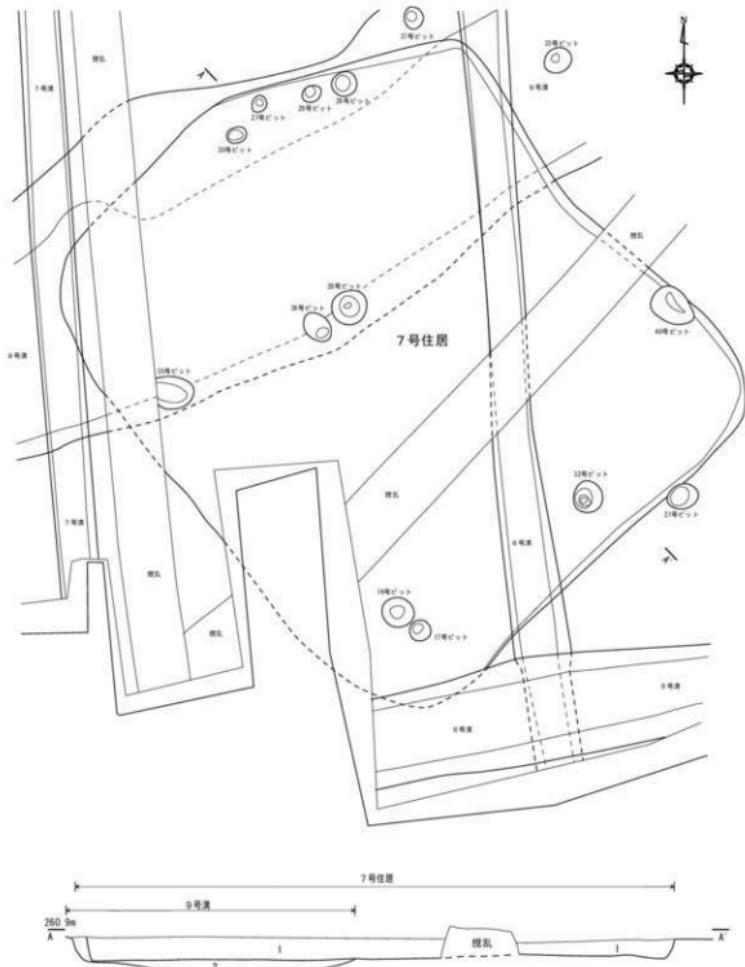


3号住居土坑・1号土坑

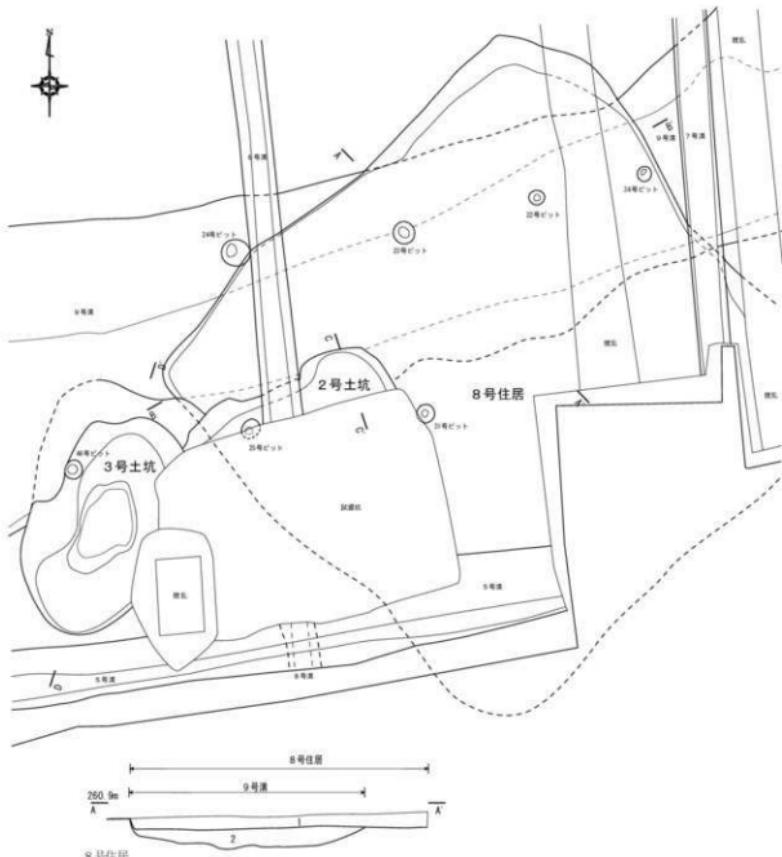
1. 黑褐色土 7.SYR3/2 シルト、繊り強、粘性やや強、5mm大の黄色土粒・白色土粒を9%、3mm大の粘土粒を5%含む。1号土坑。
2. 黑褐色土 10VR2/2 シルト、繊り強、粘性強、10mm大の粘土粒を1%含む。3号住居土坑。



第8図 3号住居・6号住居・1号土坑



第9図 7号住居



8号住居
1. 黒褐色土: 10YR2/3 シルト、繊り強、粘性強、1mmの大粒土粒2%、1mmの大粒炭化物を1%含む、8号住居。
2. 黒褐色土: 10YR2/1 シルト、繊り強、粘性やや強、1mmの大粒金雲母片を10%、5mmの大粒の黄色土粒を5%。
1mmの大粒炭化物を1%含む。9号溝。



2号土坑
1. 稲褐色土 7. BYK3/3 シルト、
繊り強、粘性強、3mmの大粒土粒と2%，
1mmの大粒の黄色土粒を1%含む。

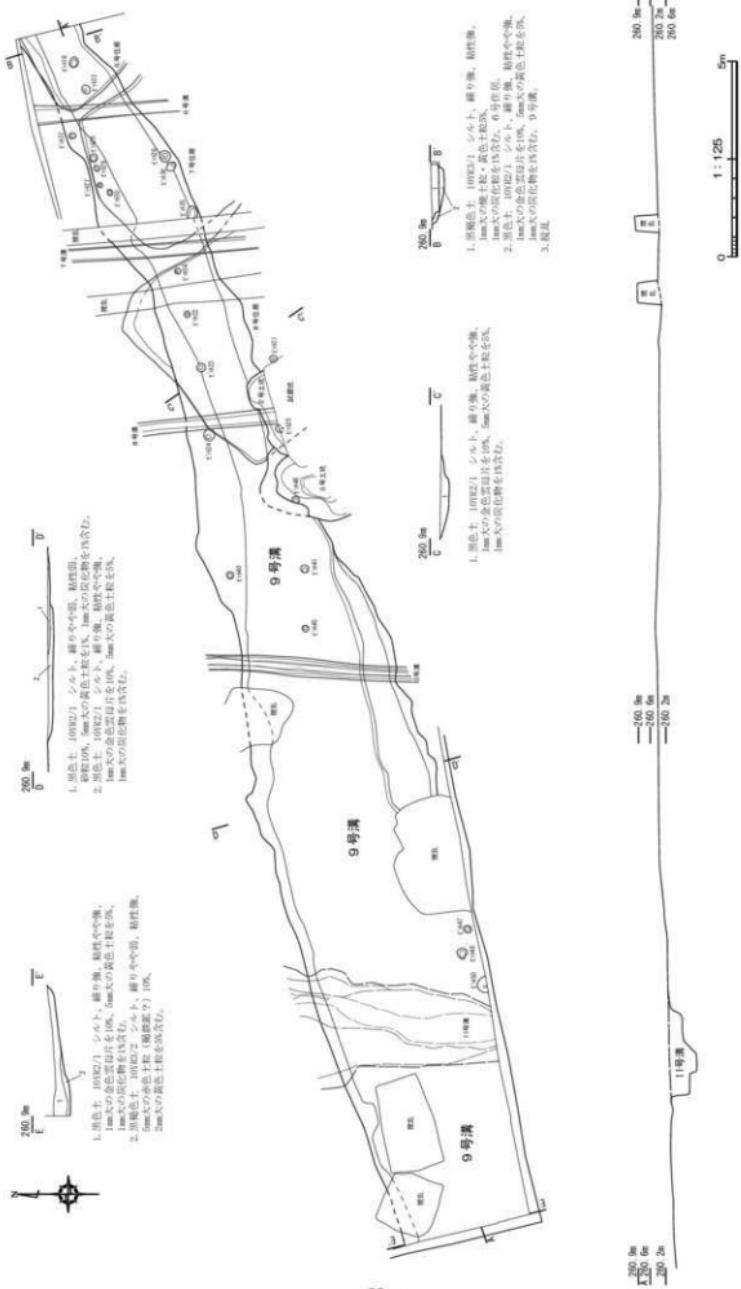


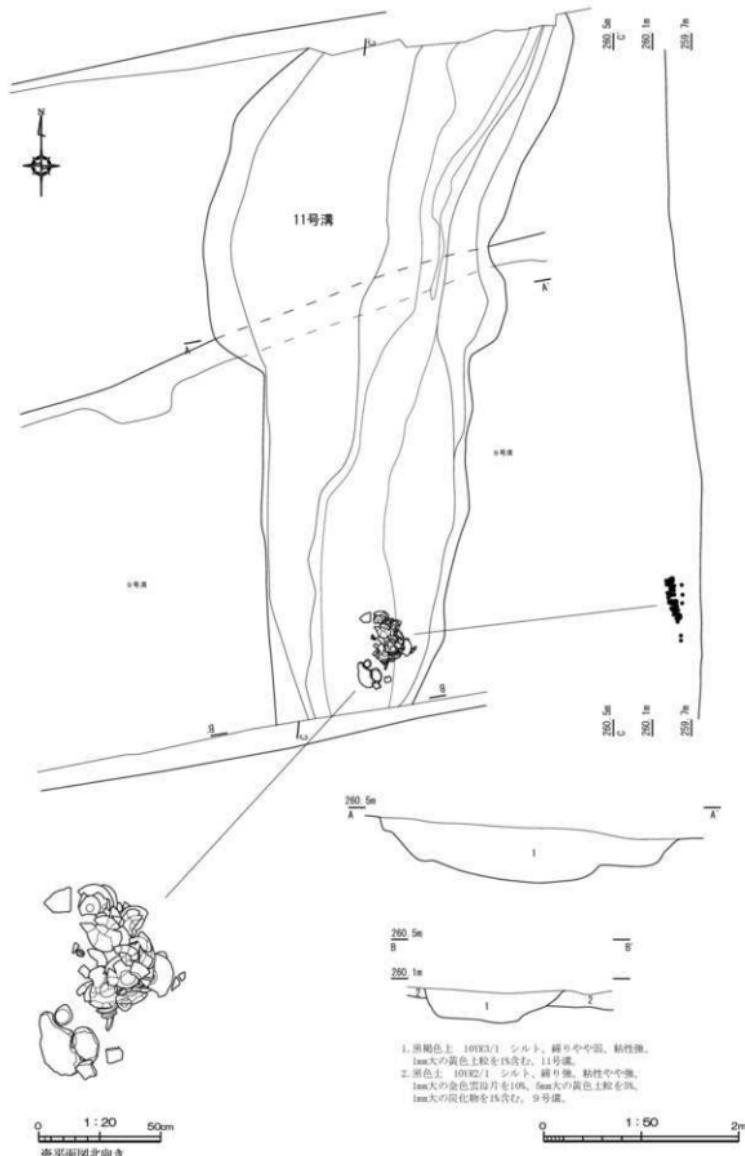
3号土坑

1. 稲褐色土: 10YR3/3 シルト、繊り強、粘性強、3mmの大粒土粒5%、1mmの大粒炭化物を5%含む。
2. 黑褐色土: 10YR3/2 シルト、繊り強、粘性強、3mmの大粒黄色土粒1%、1mmの大粒炭化物を1%含む。
3. 稲褐色土: 10YR3/3 シルト、繊り強、粘性強、3mmの大粒土粒2%、1mmの大粒の黄色土粒を1%含む。

0 1:50 2m

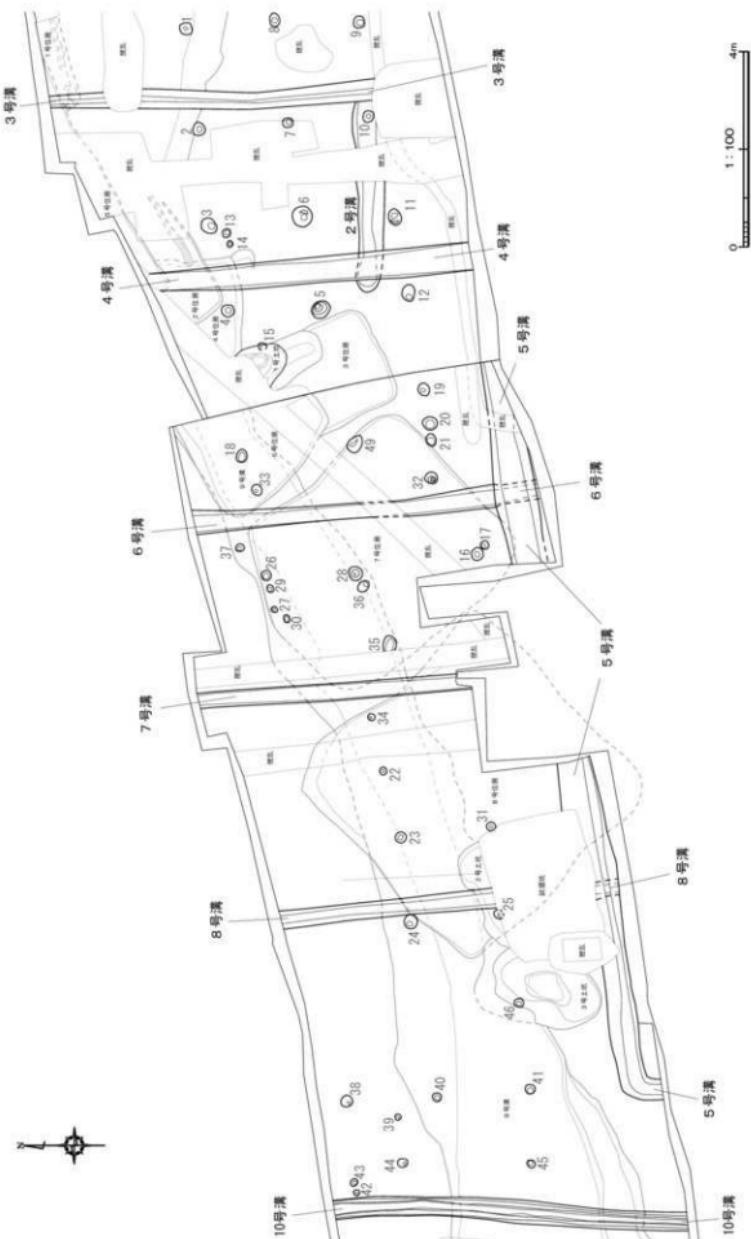
第10図 8号住居・2号土坑・3号土坑



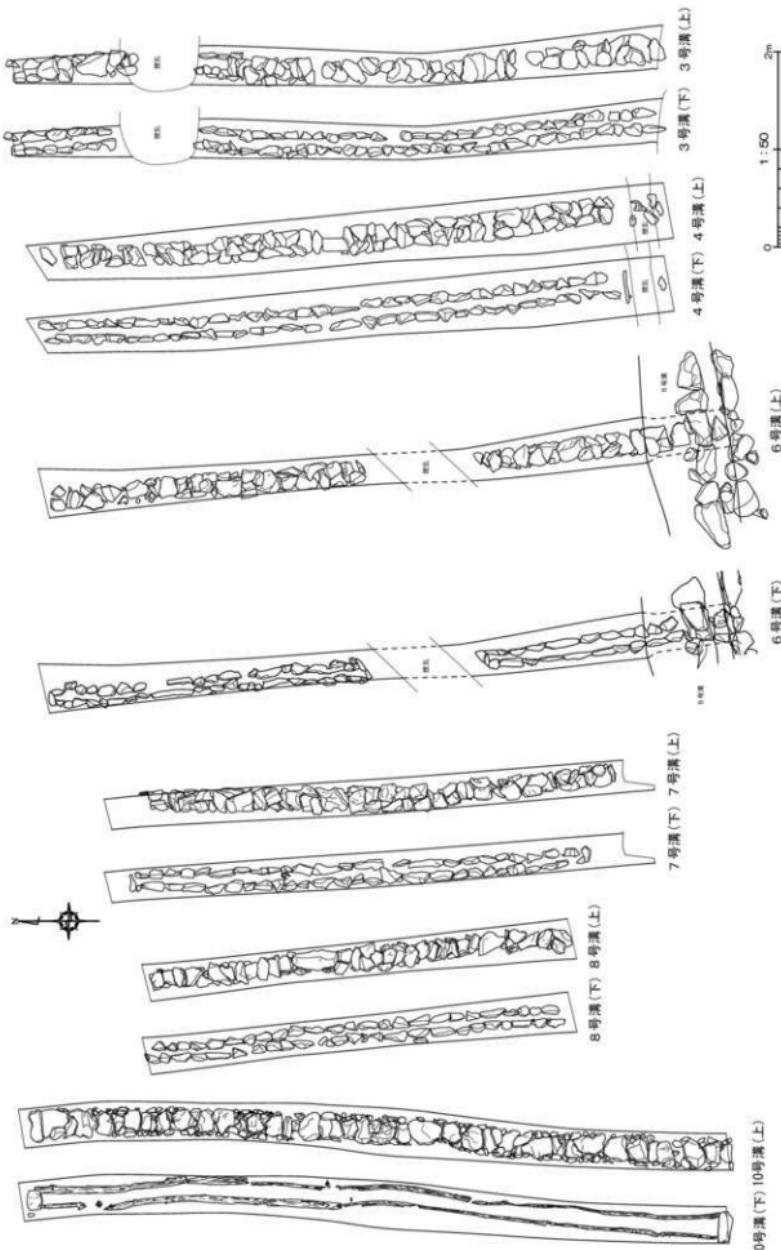


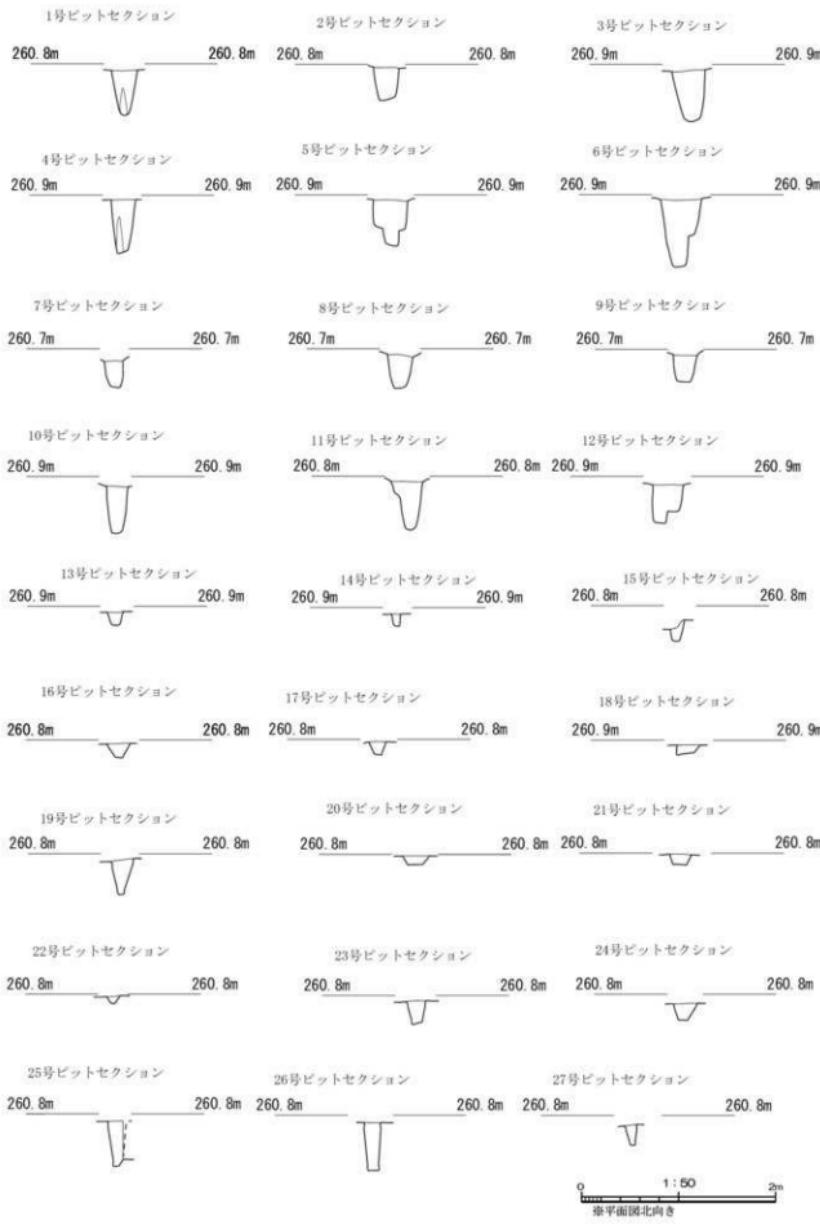
第12図 11号溝

第13図 2~8・10号溝、ビット

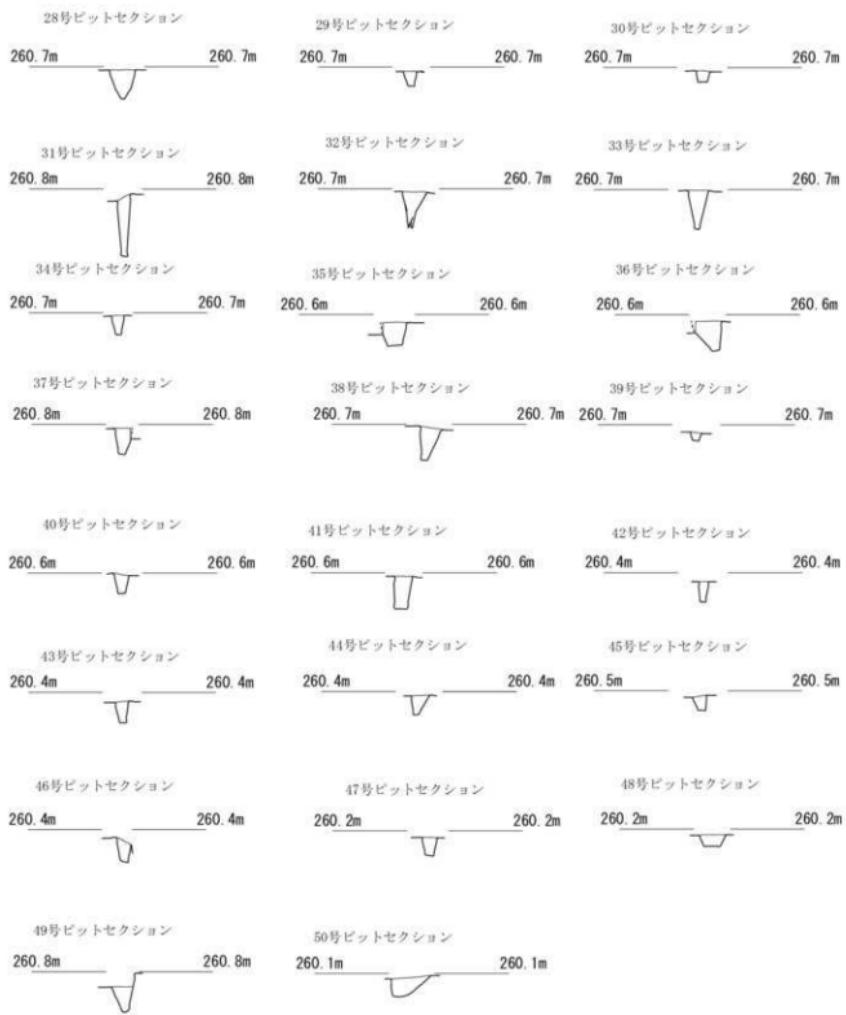


第14図 3・4・6～8・10号溝





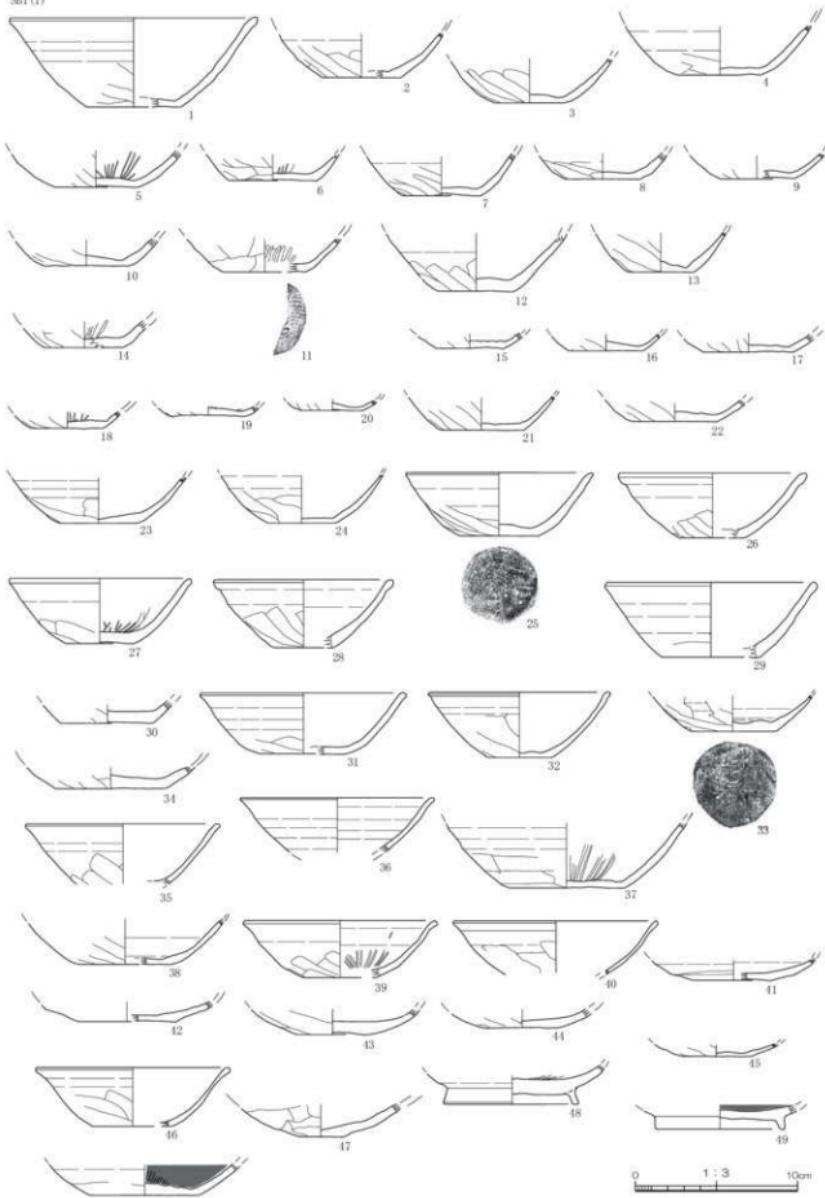
第15図 ピット(1)



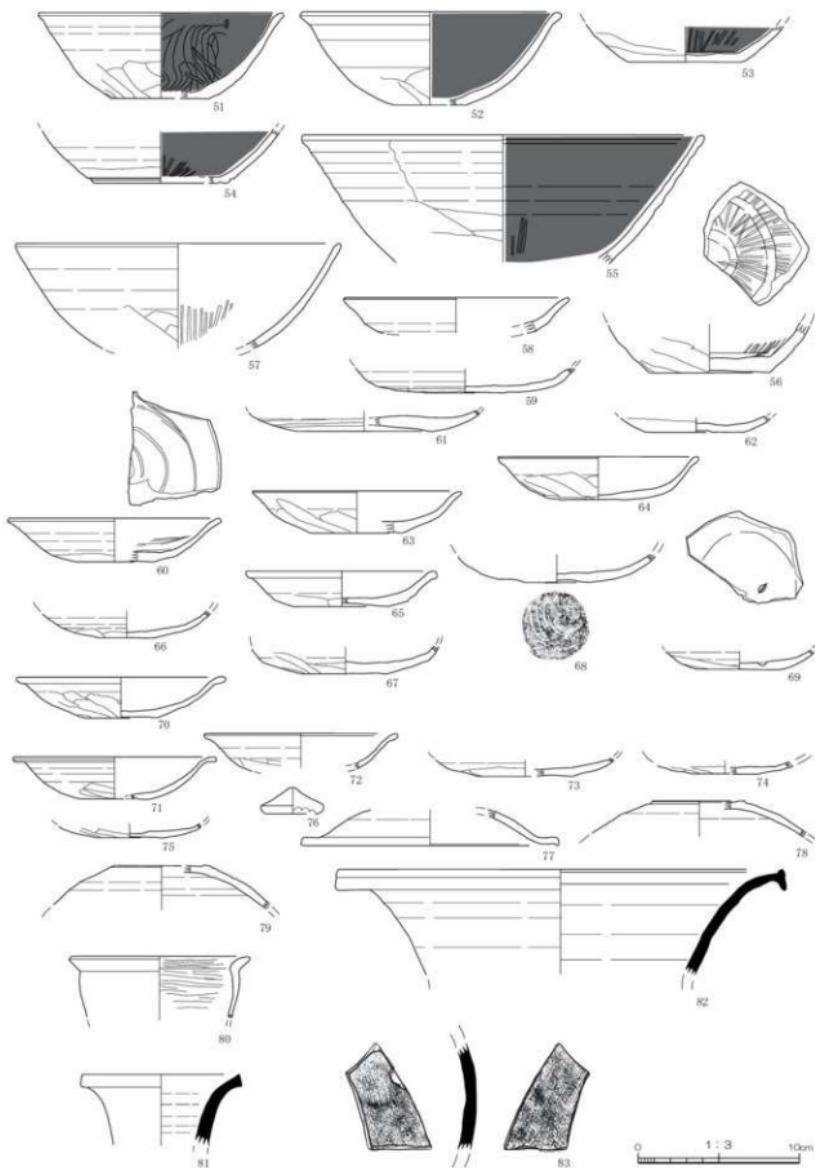
0 1 : 50 2m

第16図 ピット(2)

SB1(1)

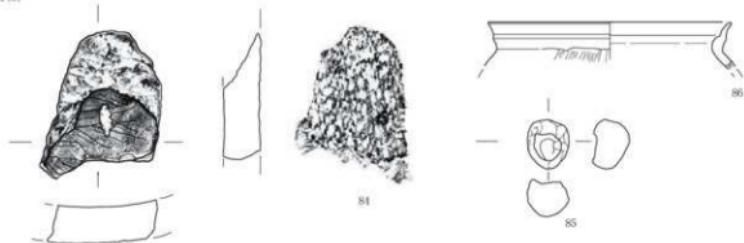


第17図 出土遺物 1号住居 (1)

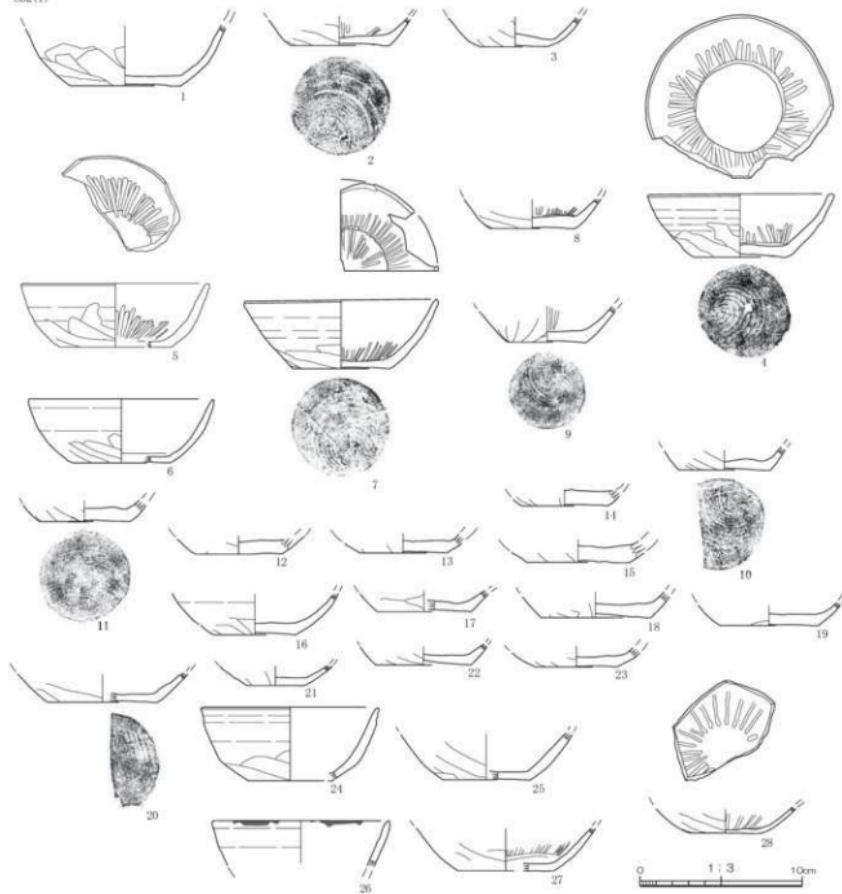


第18図 出土遺物 1号住居 (2)

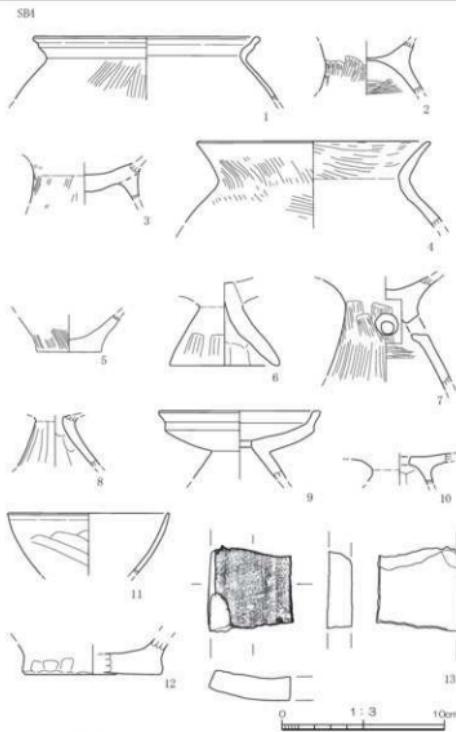
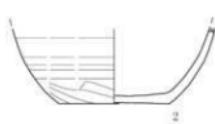
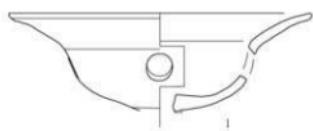
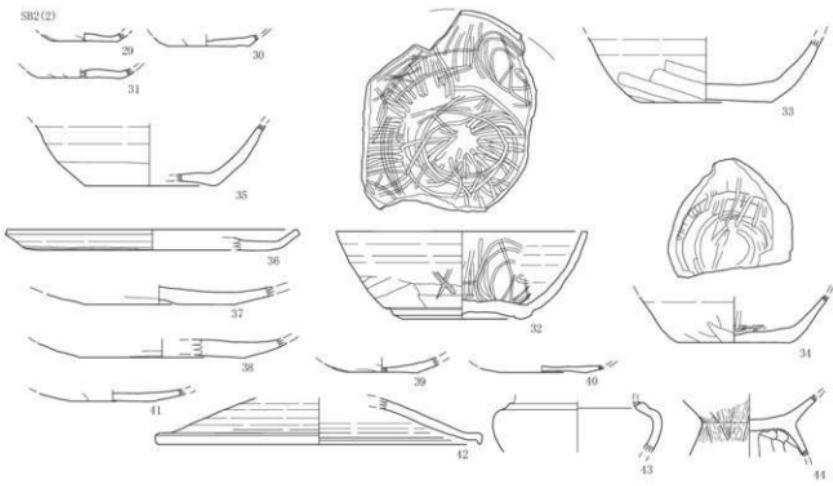
SB1(3)



SB2(1)

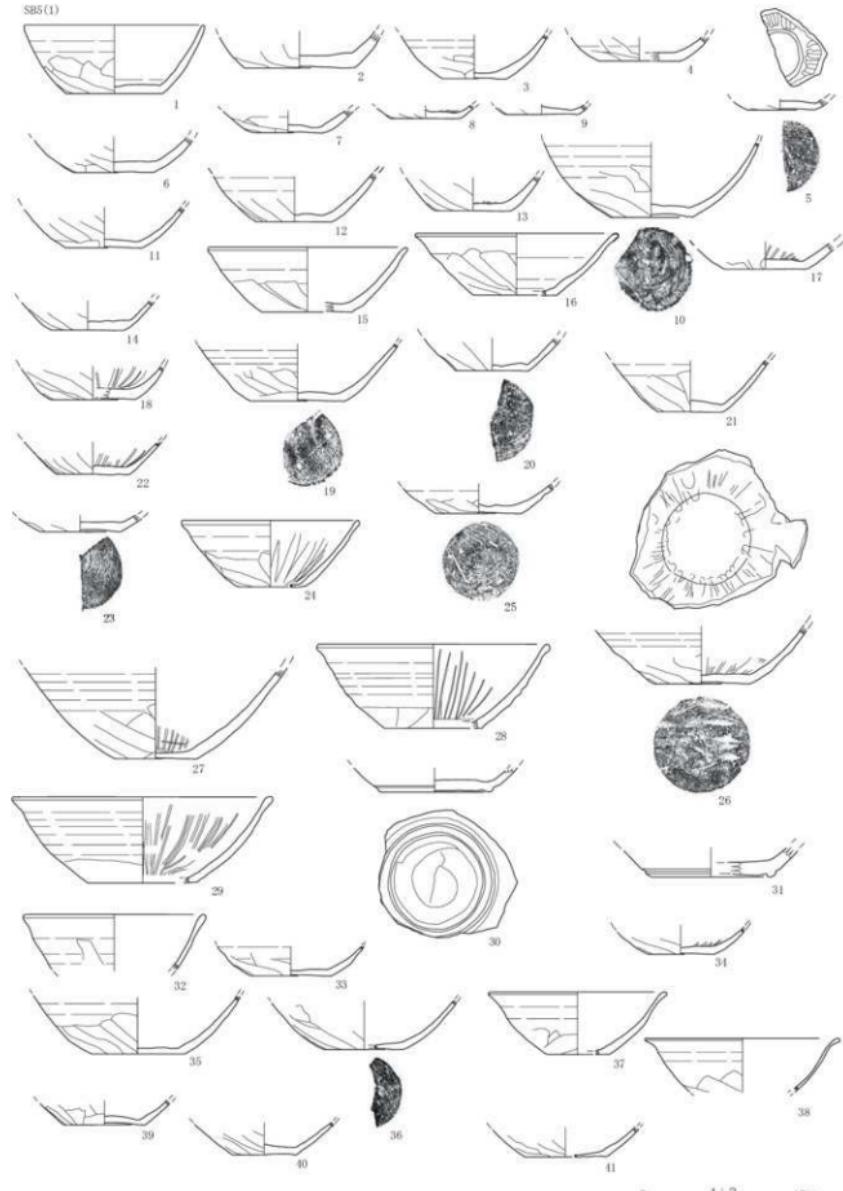


第19図 出土遺物 1号住居(3)・2号住居(1)

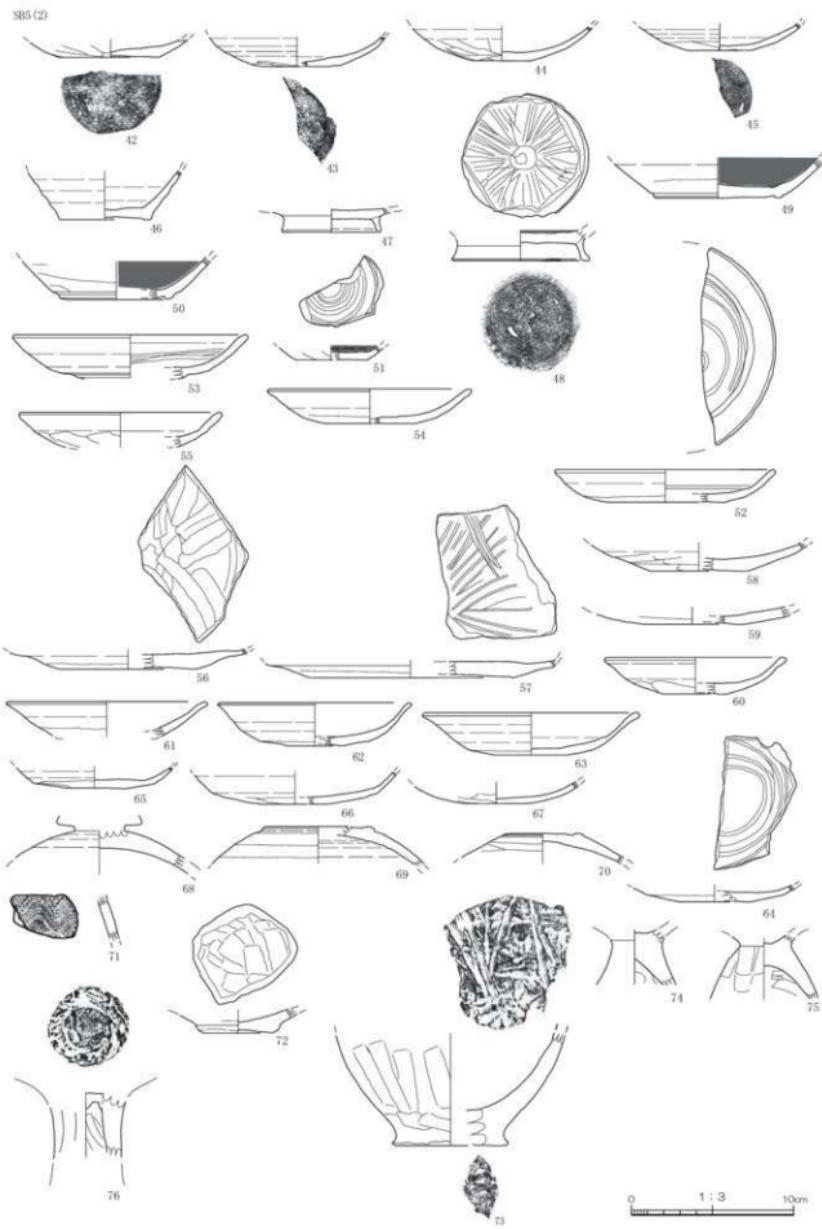


第20図 出土遺物 2号住居(2)・3号住居・4号住居

SB5(1)



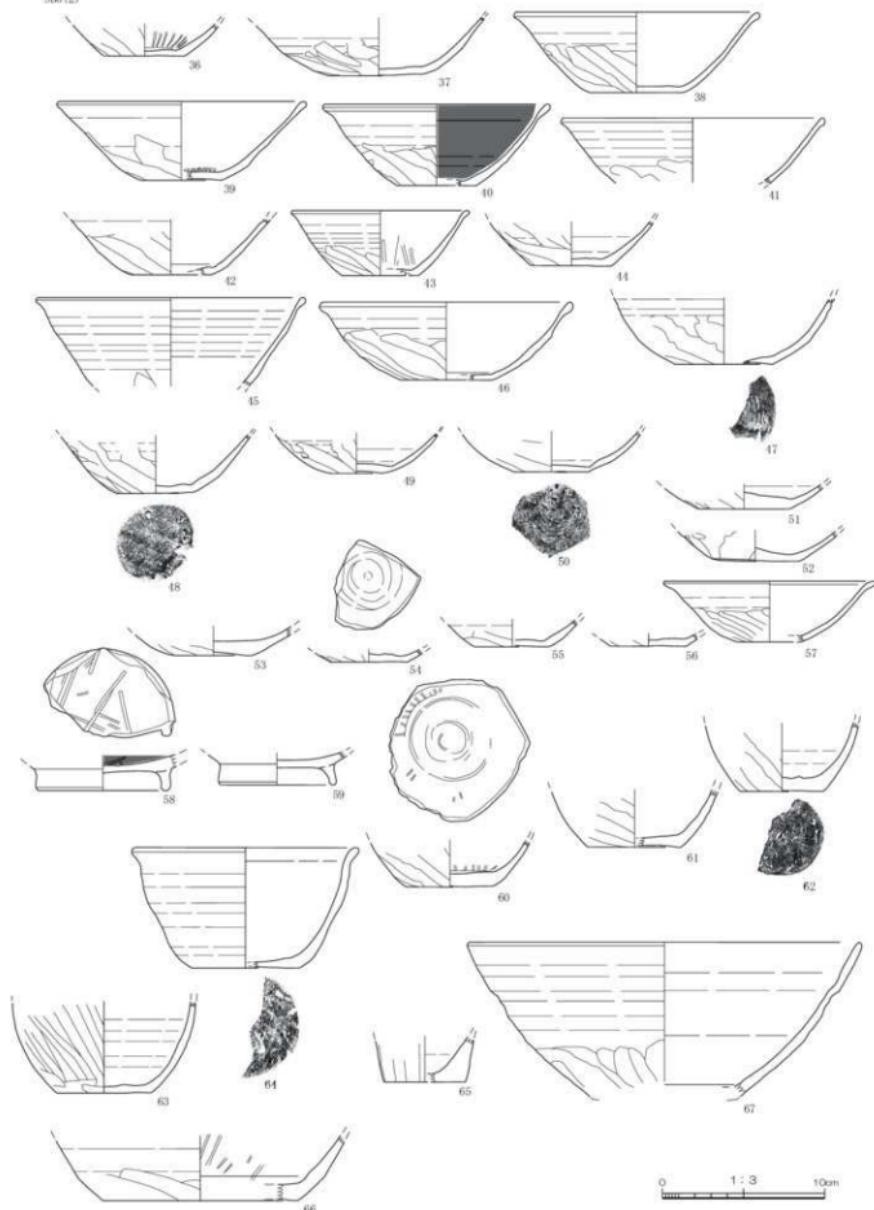
第21図 出土遺物 5号住居 (1)



第22図 出土遺物 5号住居 (2)

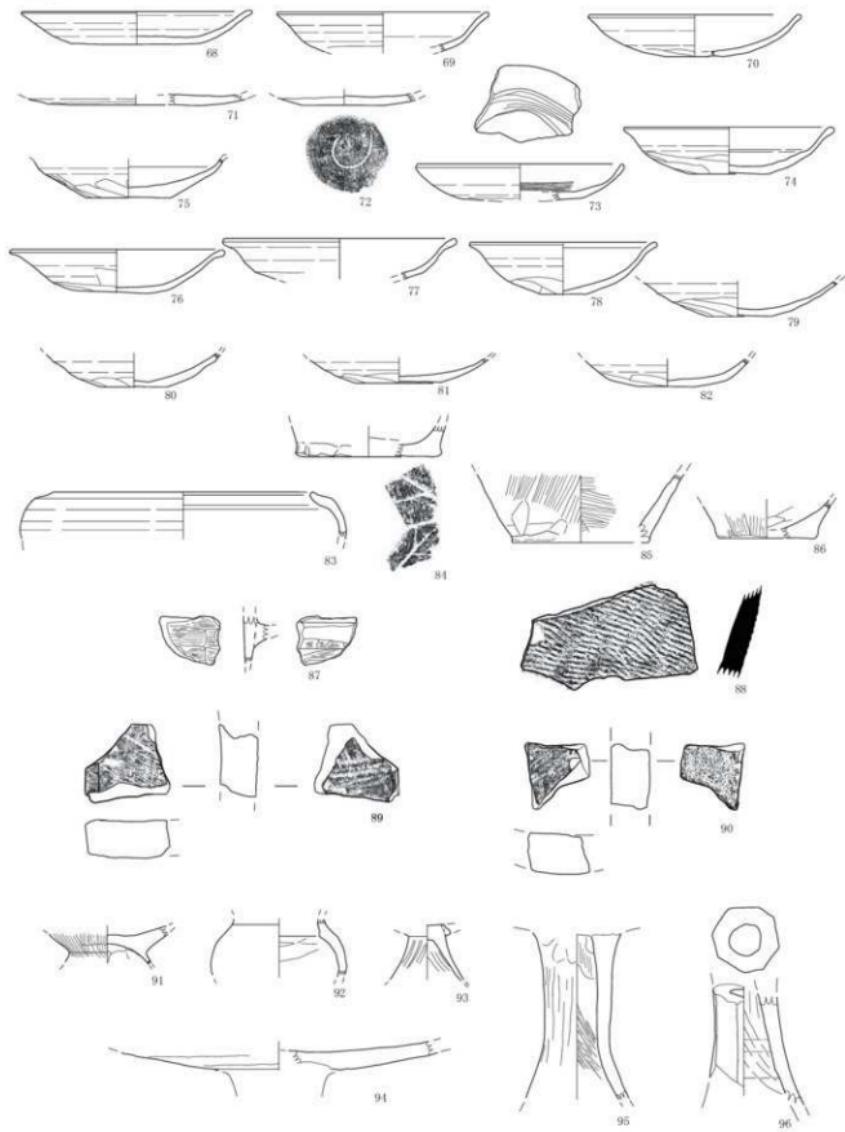


第23図 出土遺物 6号住居 (1)



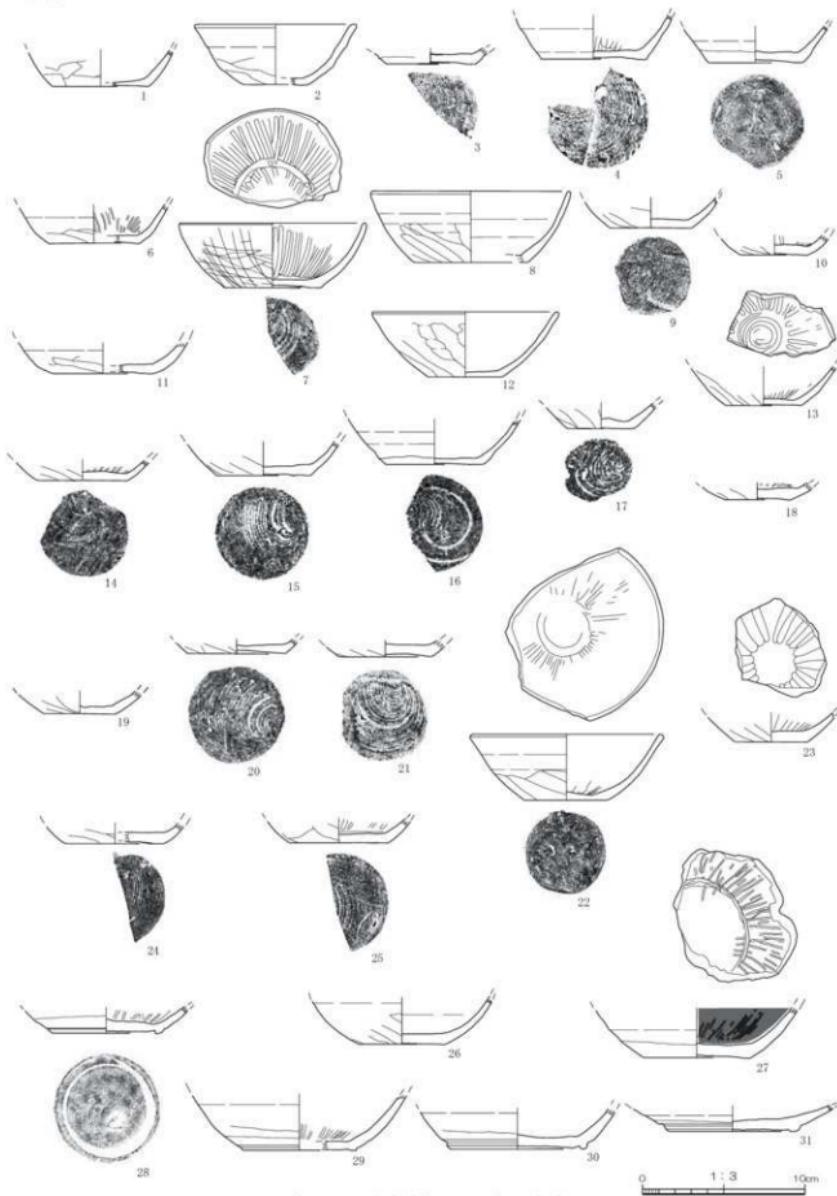
第24図 出土遺物 6号住居 (2)

S90(3)

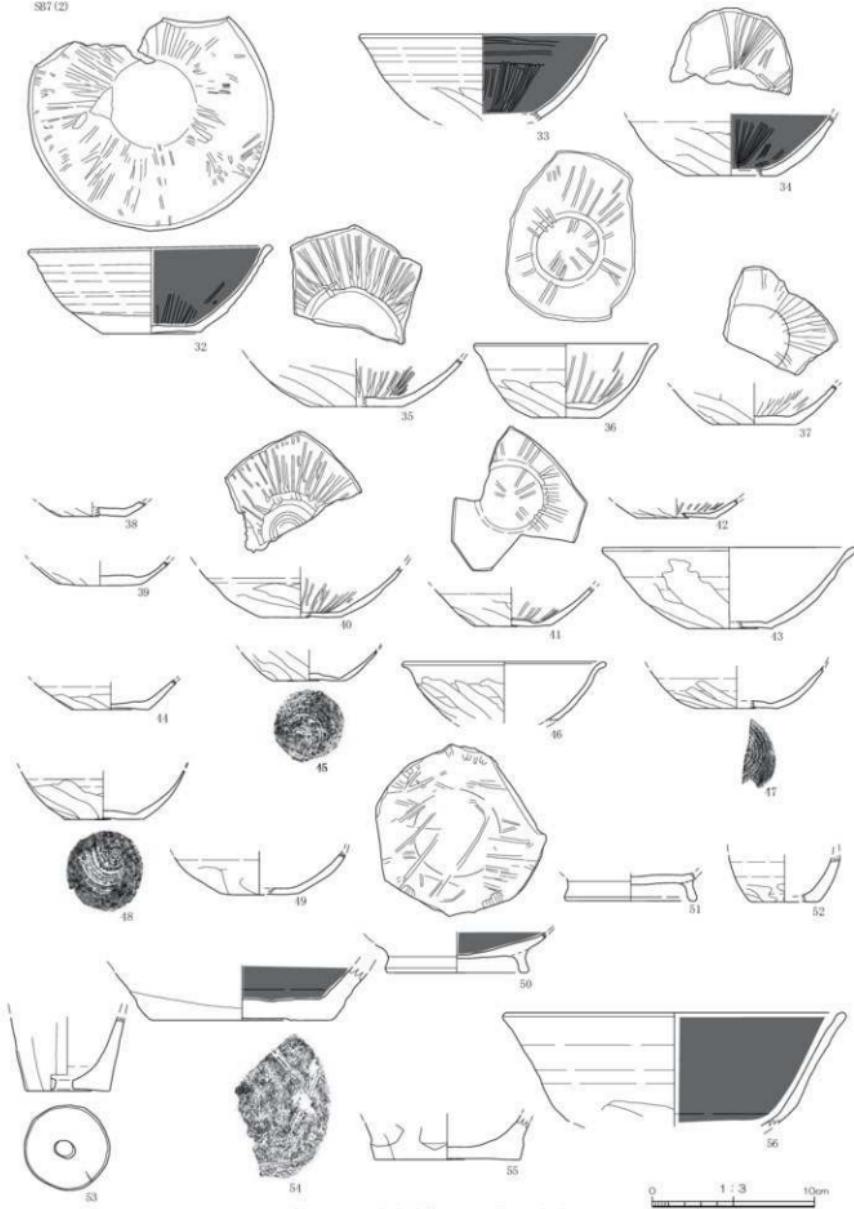


第25図 出土遺物 6号住居 (3)

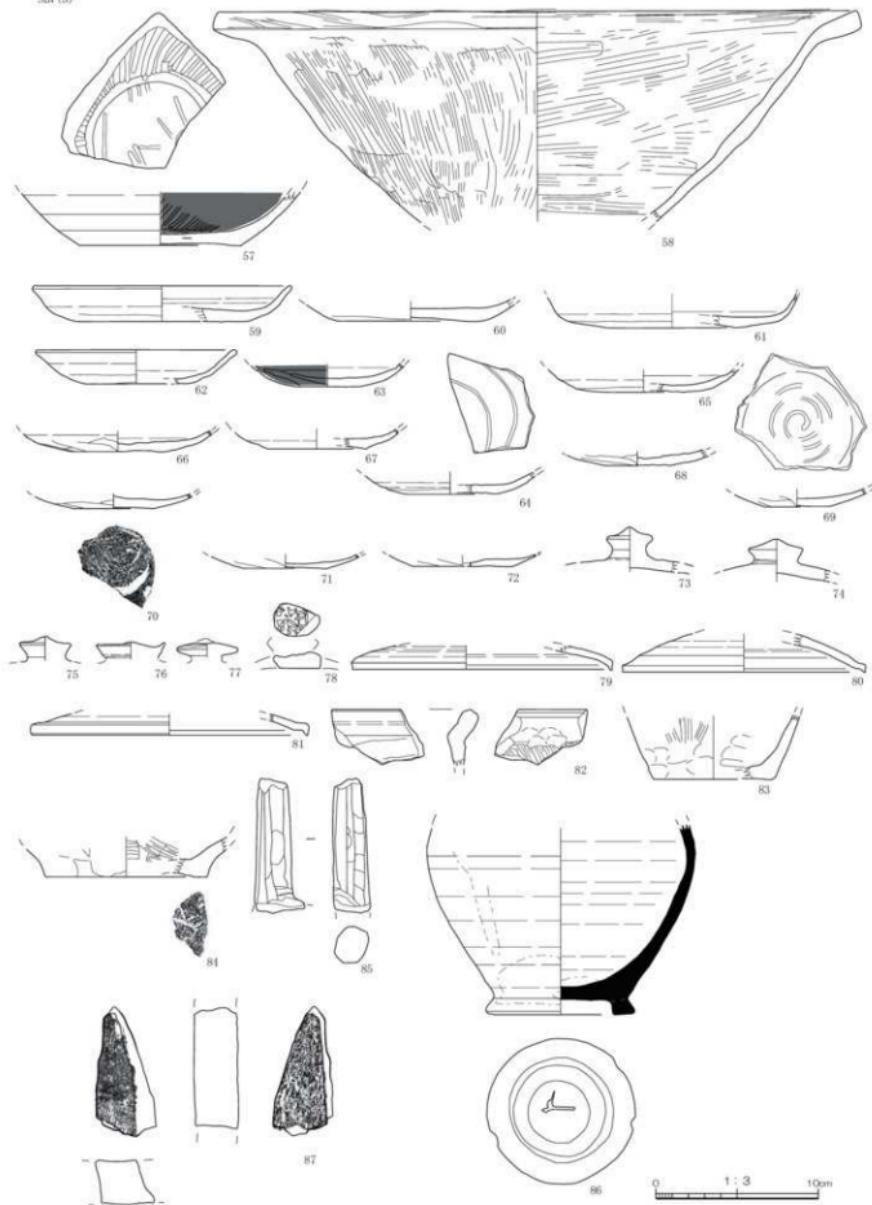
0 1:3 10cm



第26図 出土遺物 7号住居 (1)

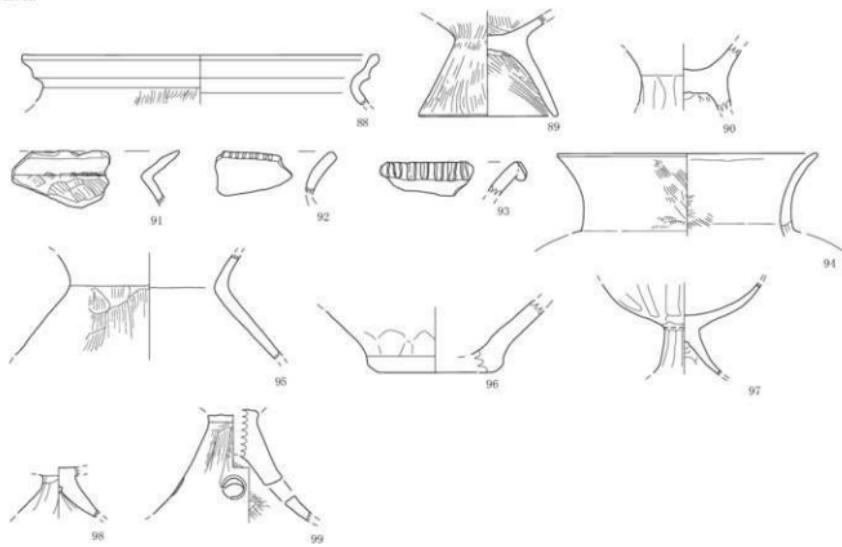


第27図 出土遺物 7号住居 (2)

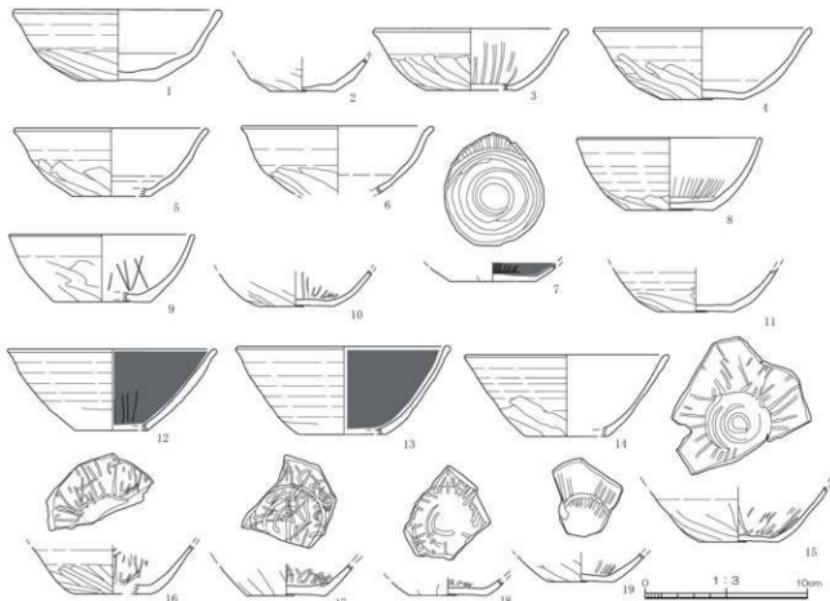


第28図 出土遺物 7号住居 (3)

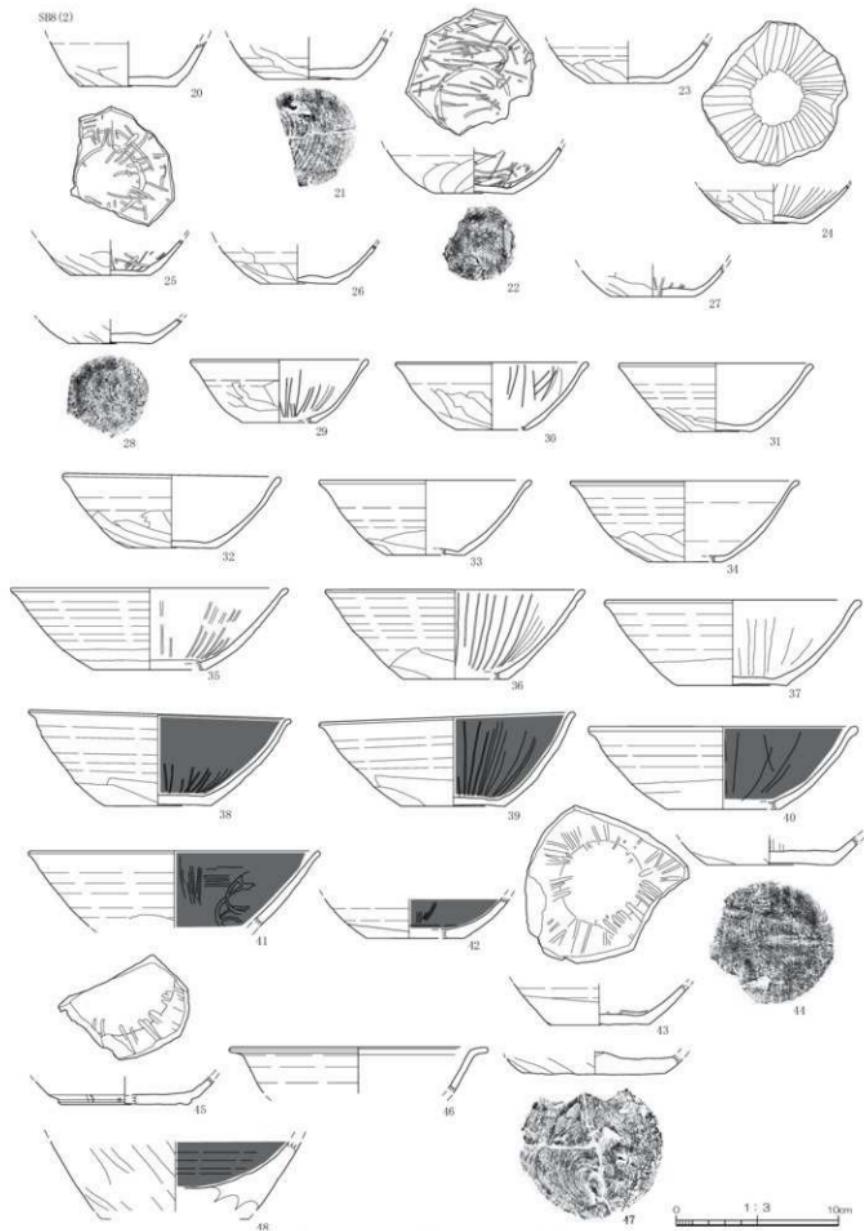
SB7(4)



SB8(1)

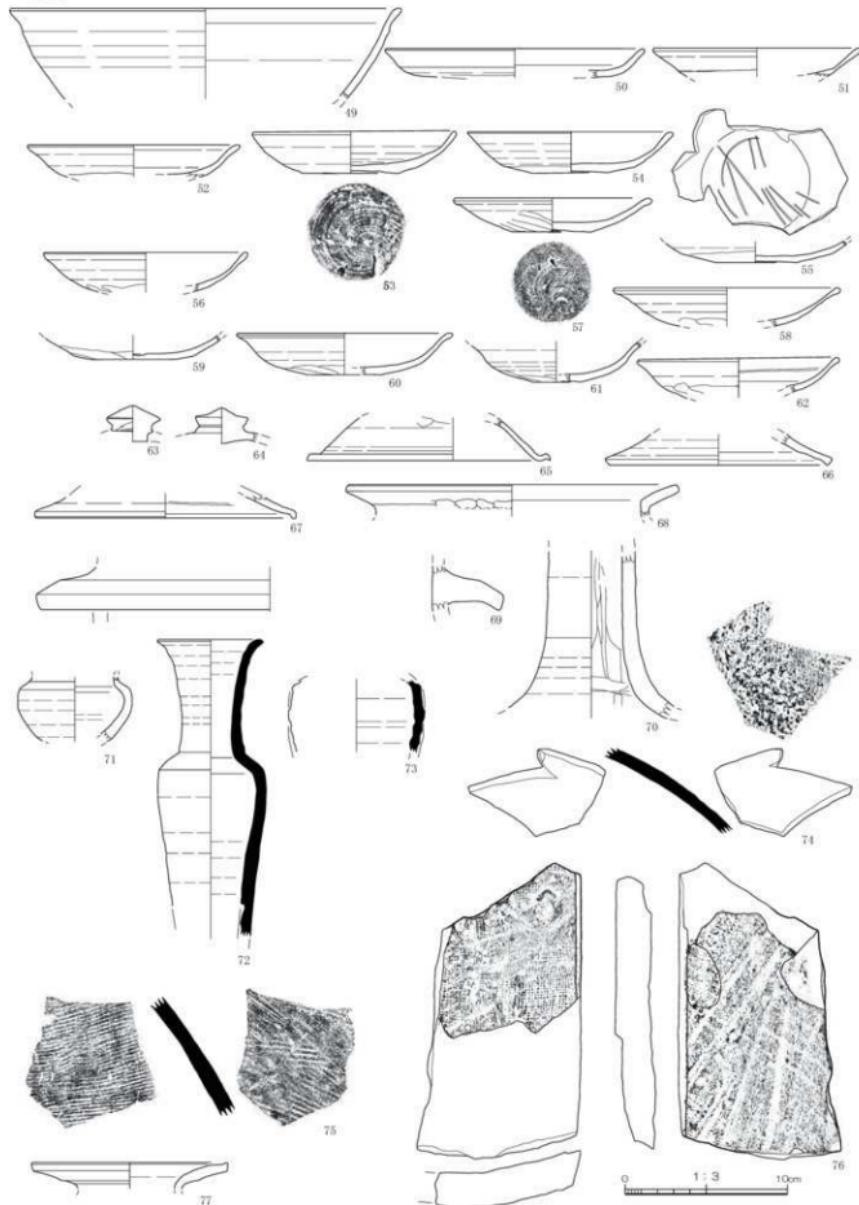


第29図 出土遺物 7号住居(4)・8号住居(1)



第30図 出土遺物 8号住居 (2)

SB8(3)

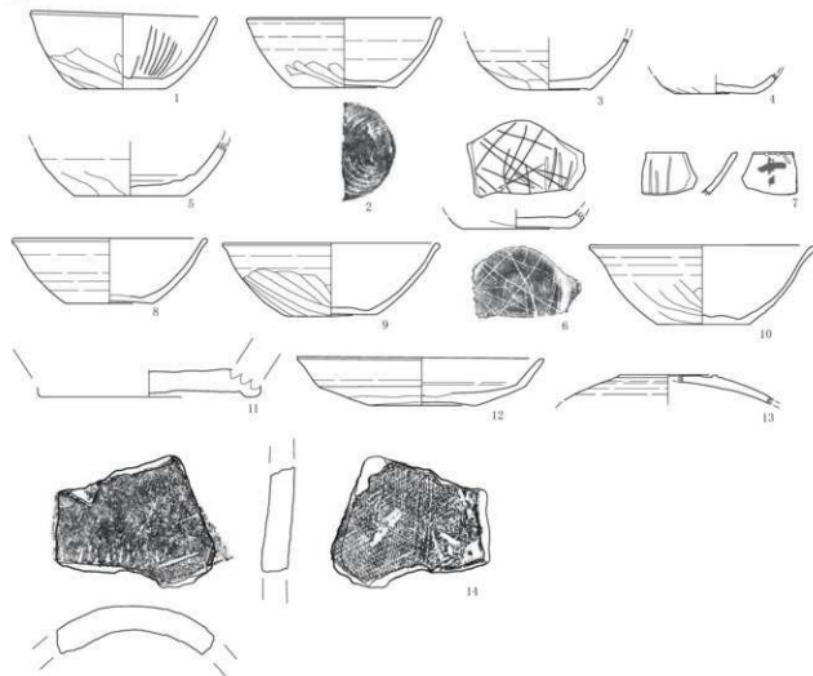


第31図 出土遺物 8号住居 (3)

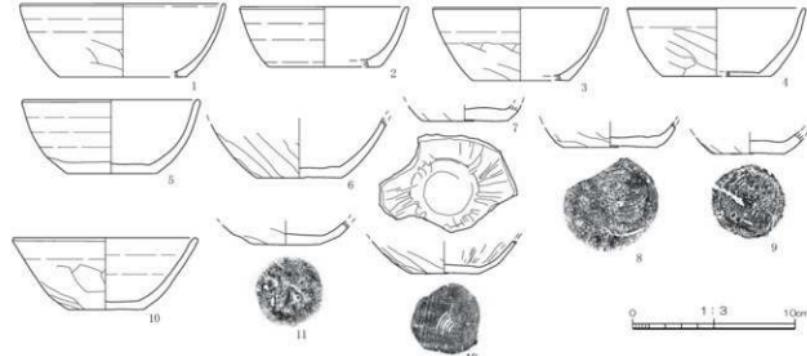
SK1



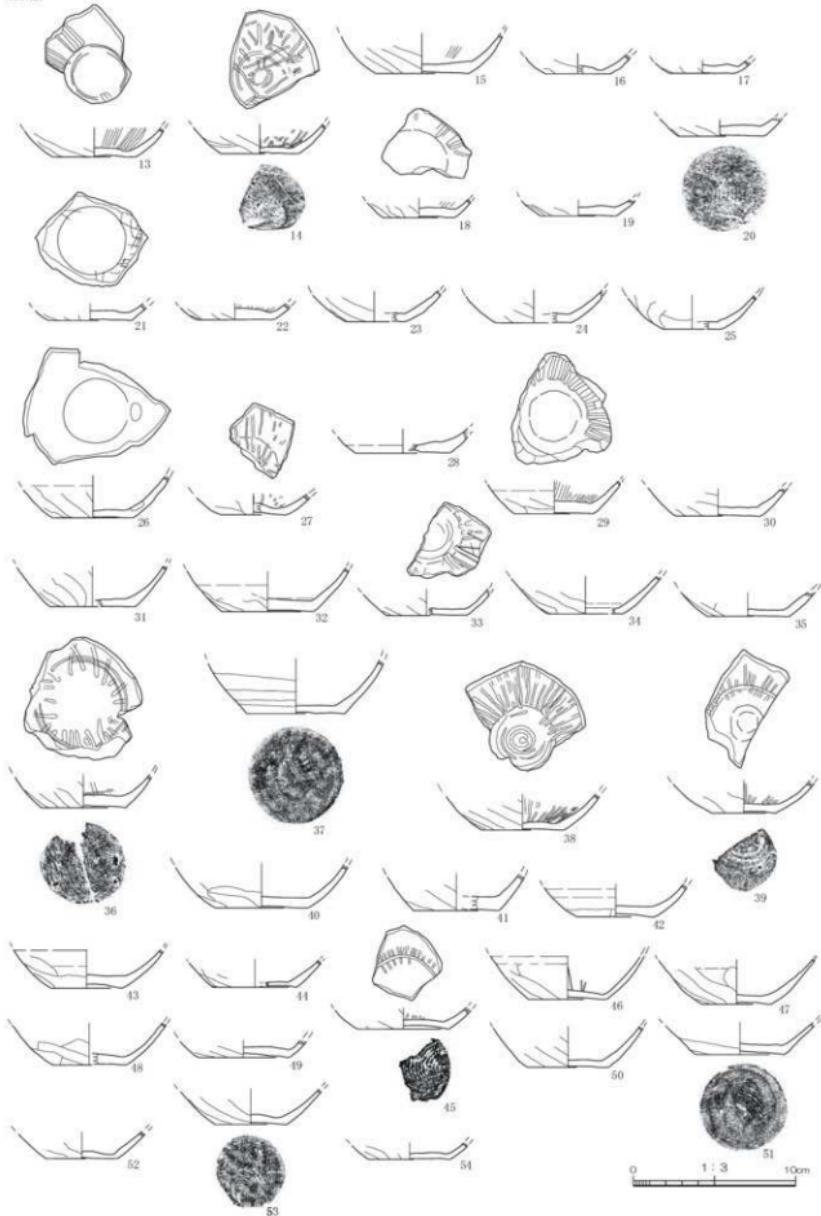
SK3



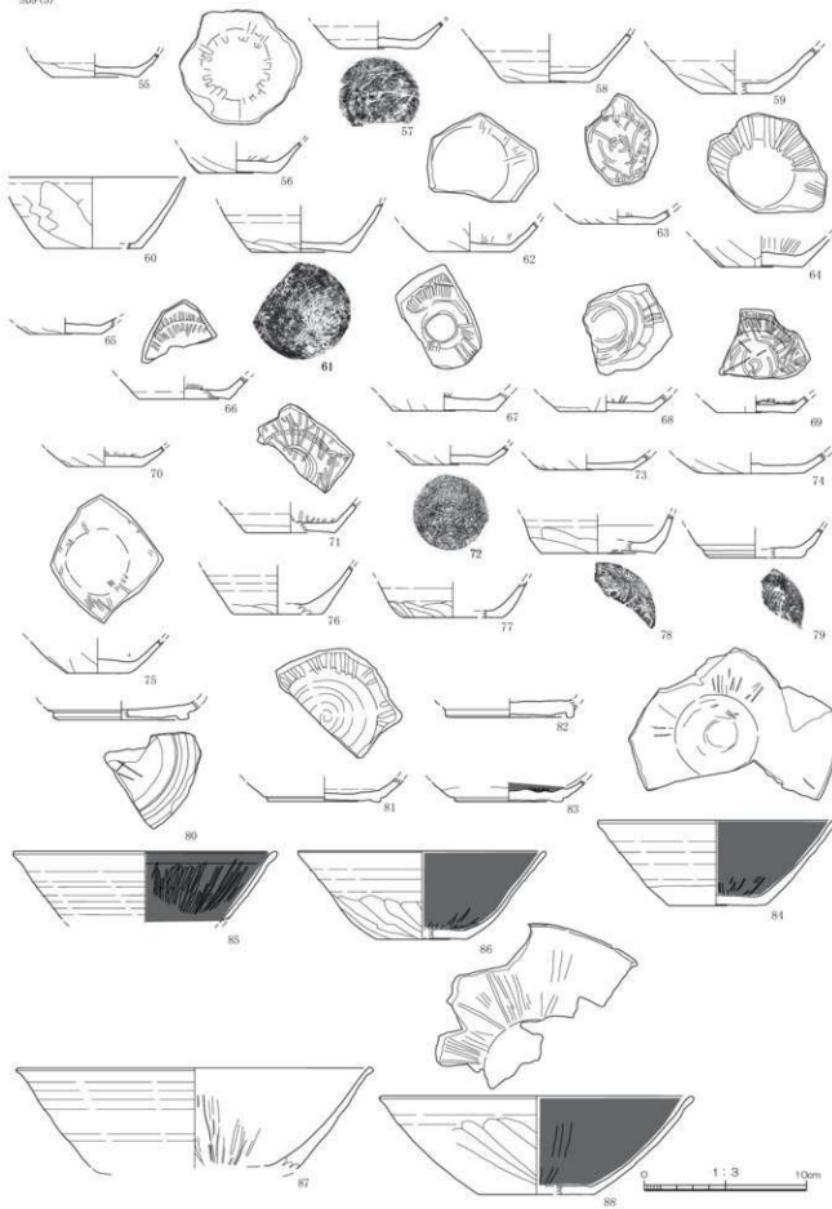
SD9(1)



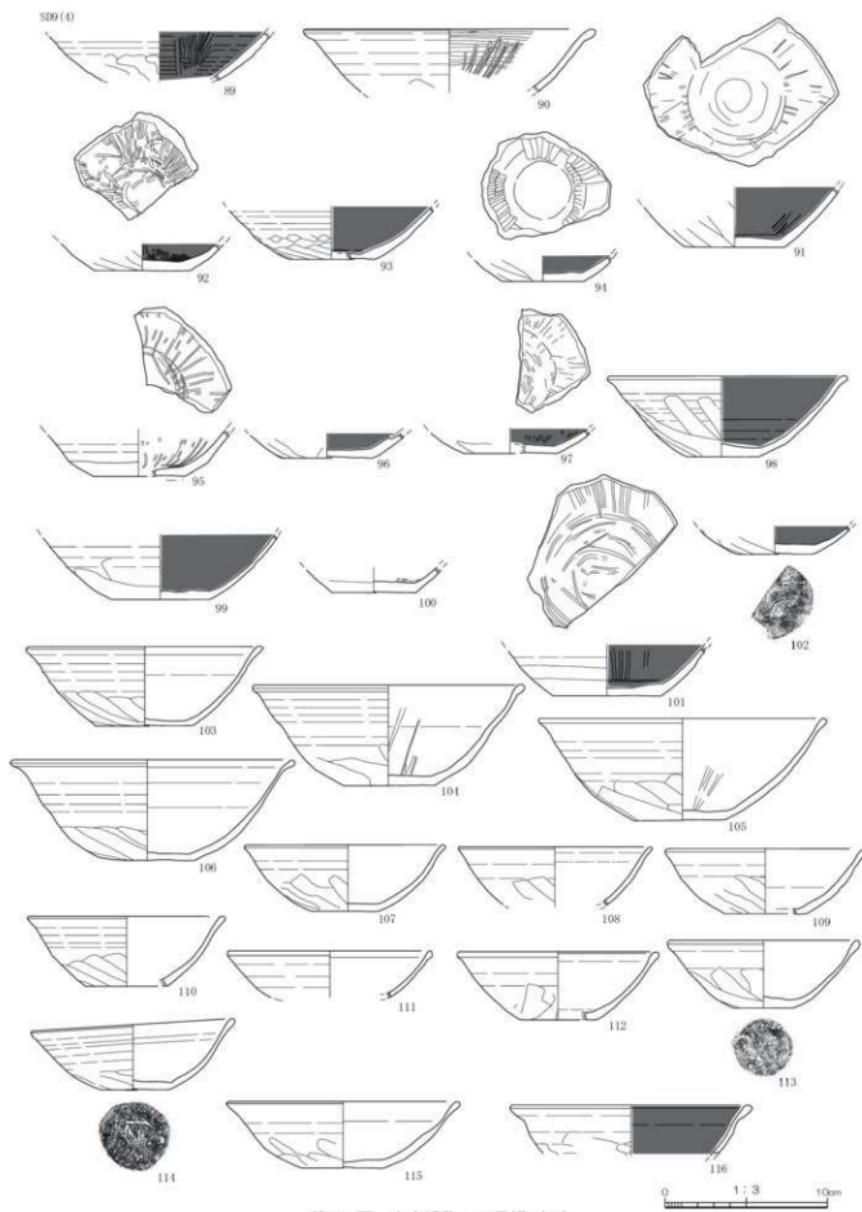
第32図 出土遺物 1号土坑・3号土坑・9号溝(1)



第33図 出土遺物 9号溝 (2)

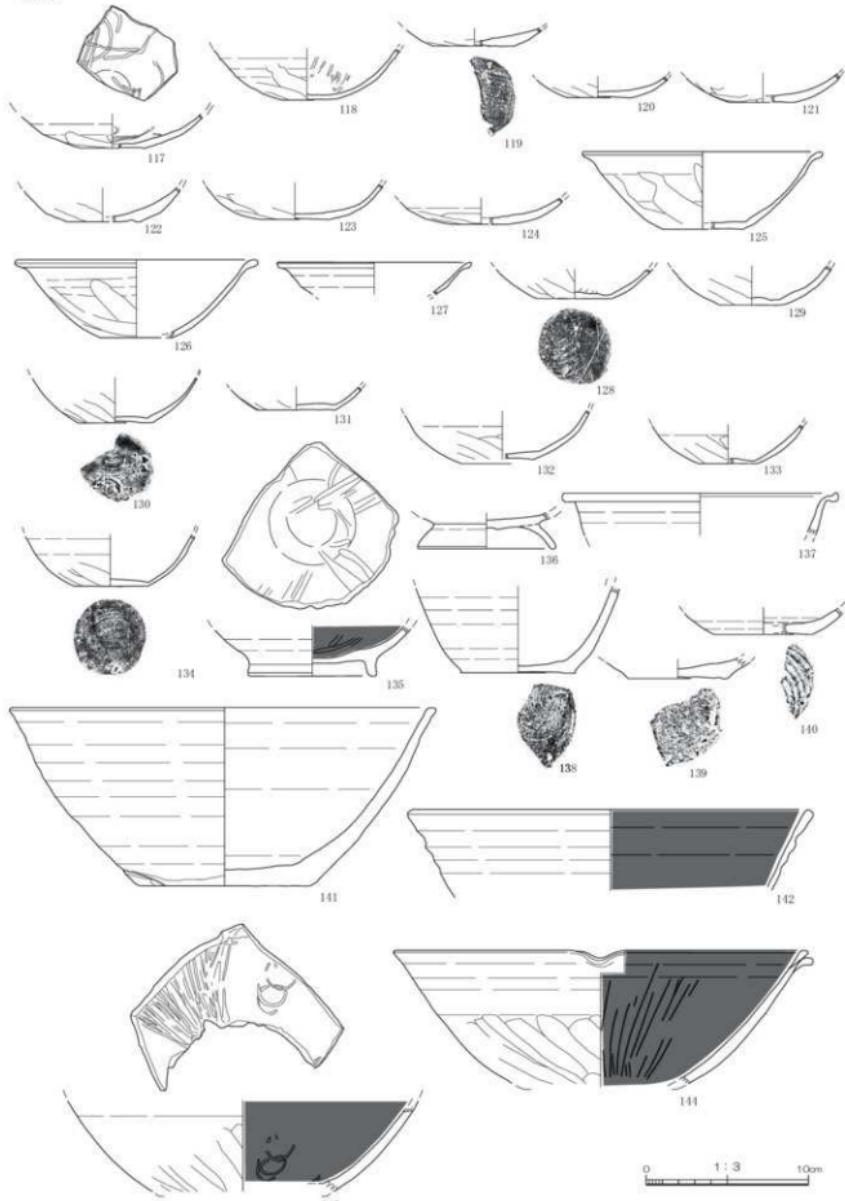


第34図 出土遺物 9号溝 (3)



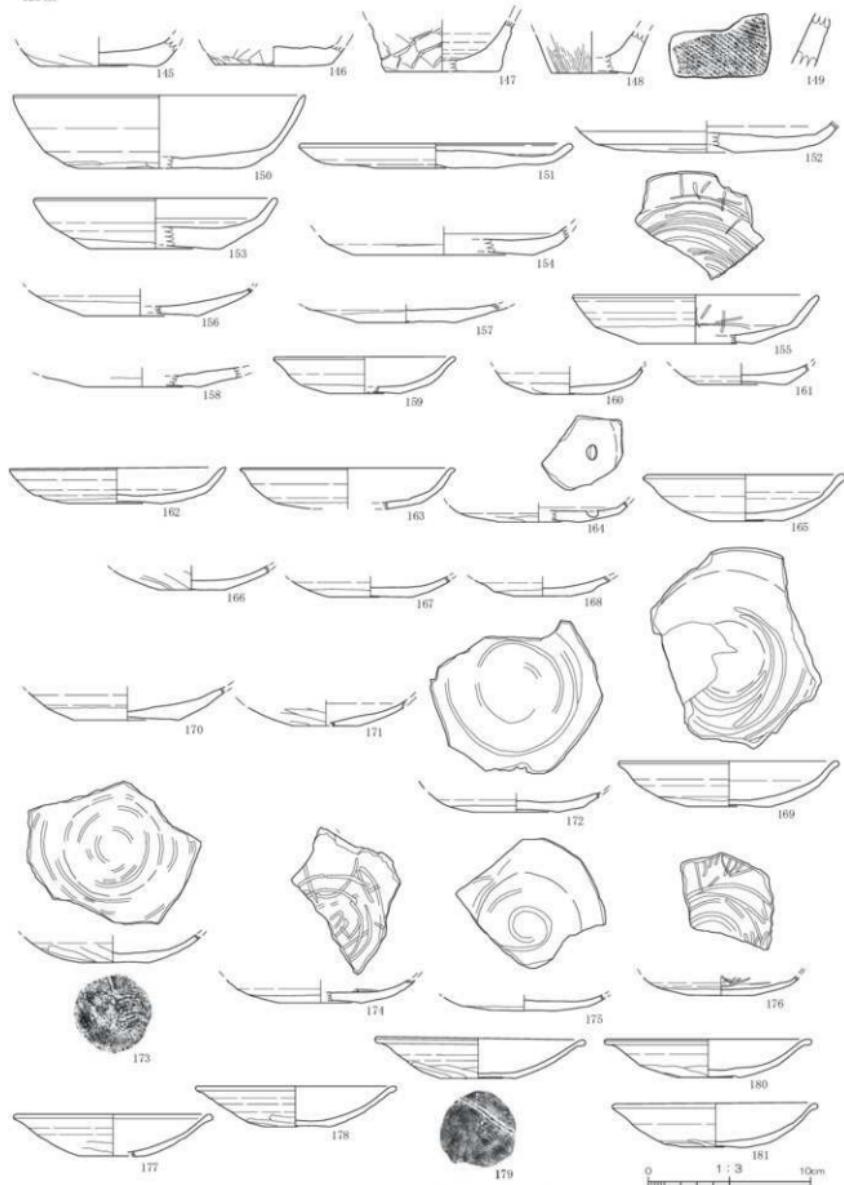
第35図 出土遺物 9号溝(4)

509(5)



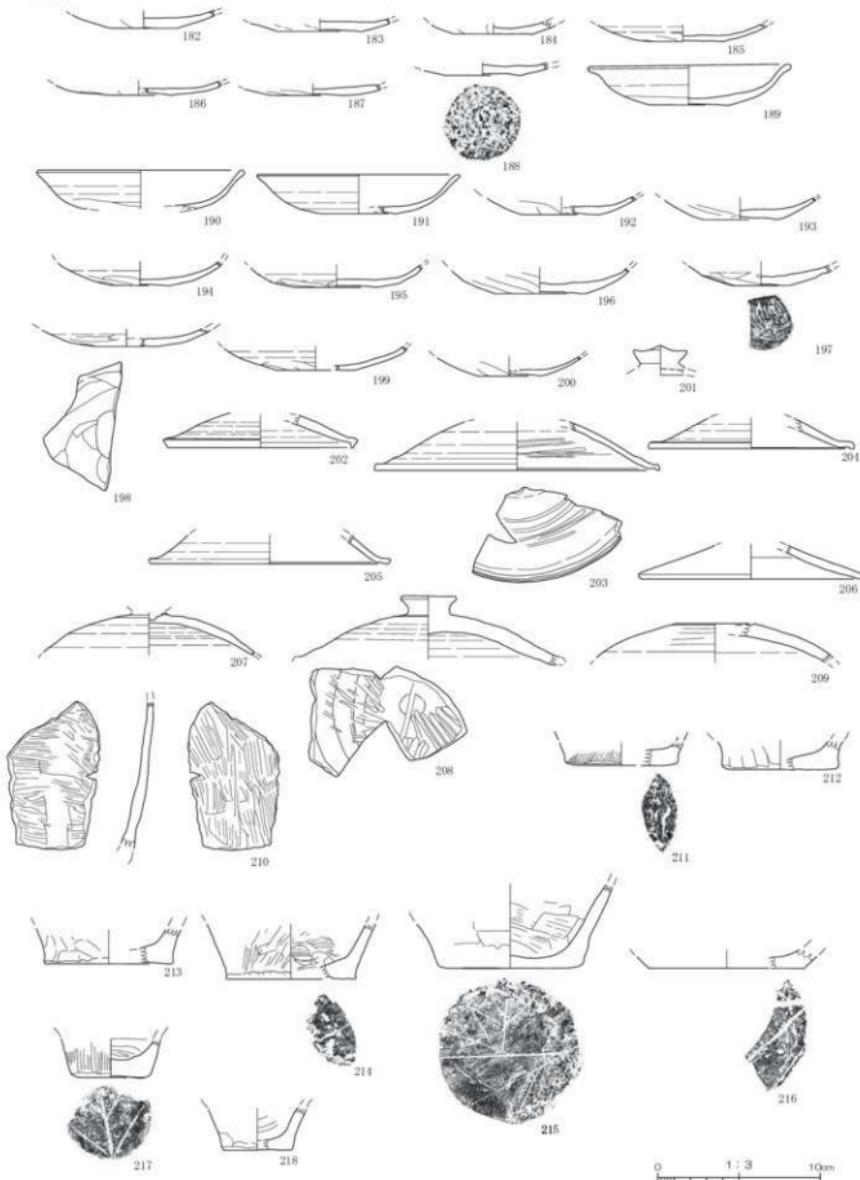
第36図 出土遺物 9号溝(5)

S09(6)



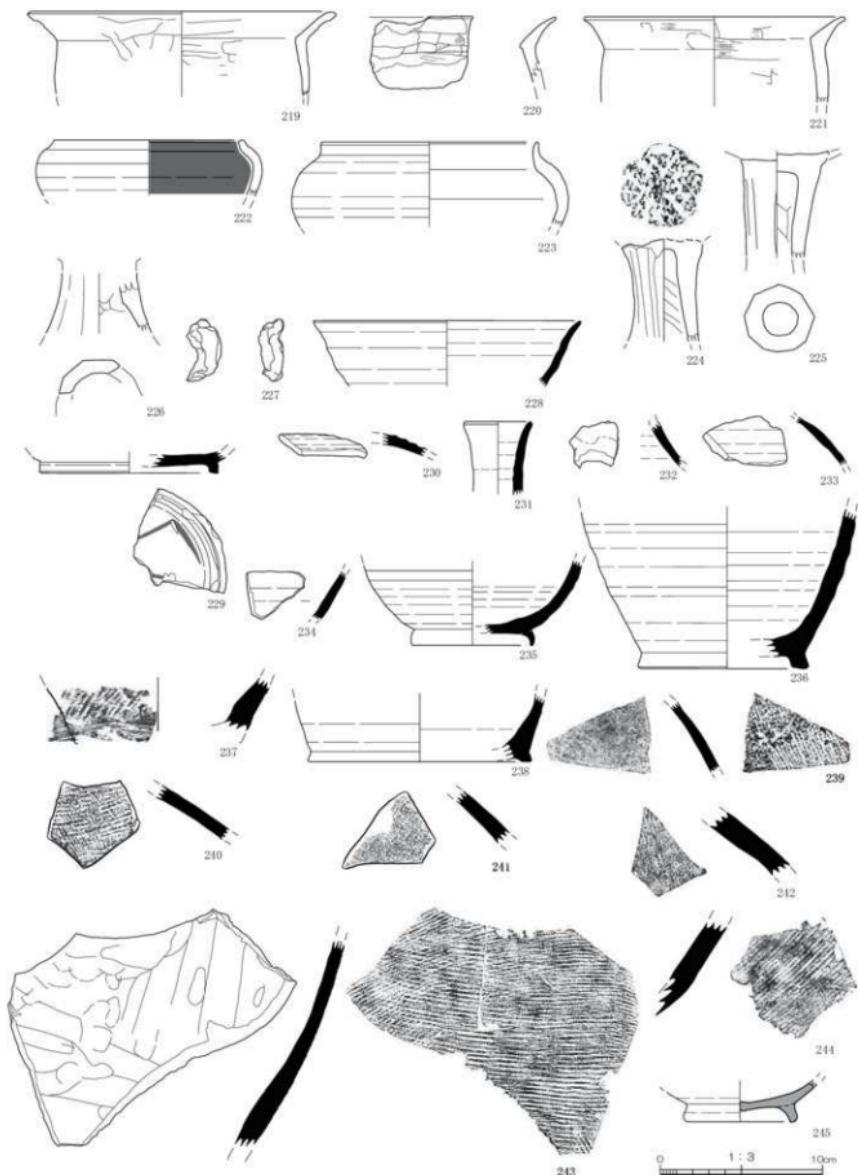
第37図 出土遺物 9号溝 (6)

SD9(7)



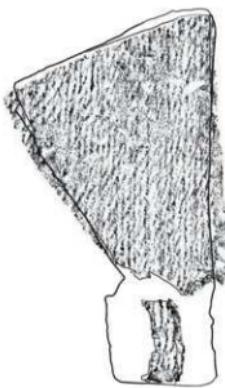
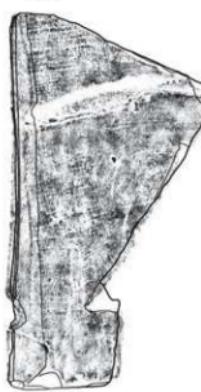
第38図 出土遺物 9号溝(7)

0 1:3 10cm

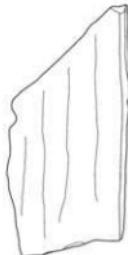
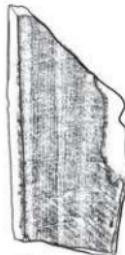


第39図 出土遺物 9号溝(8)

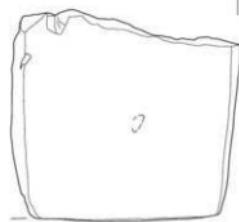
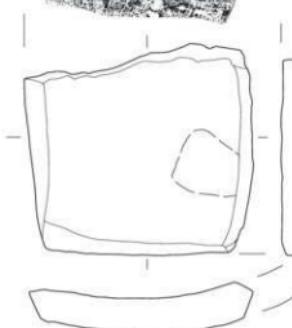
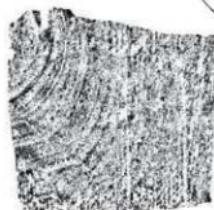
SD9(9)



246



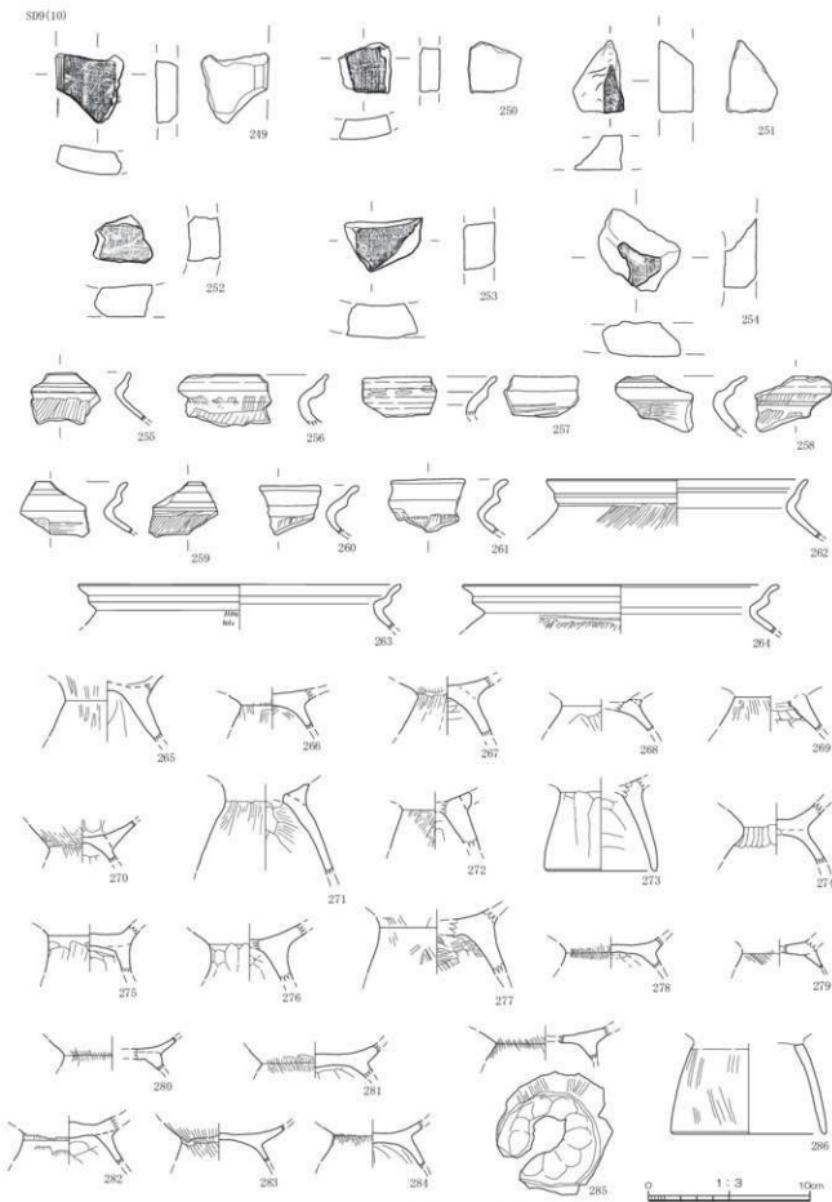
247



248

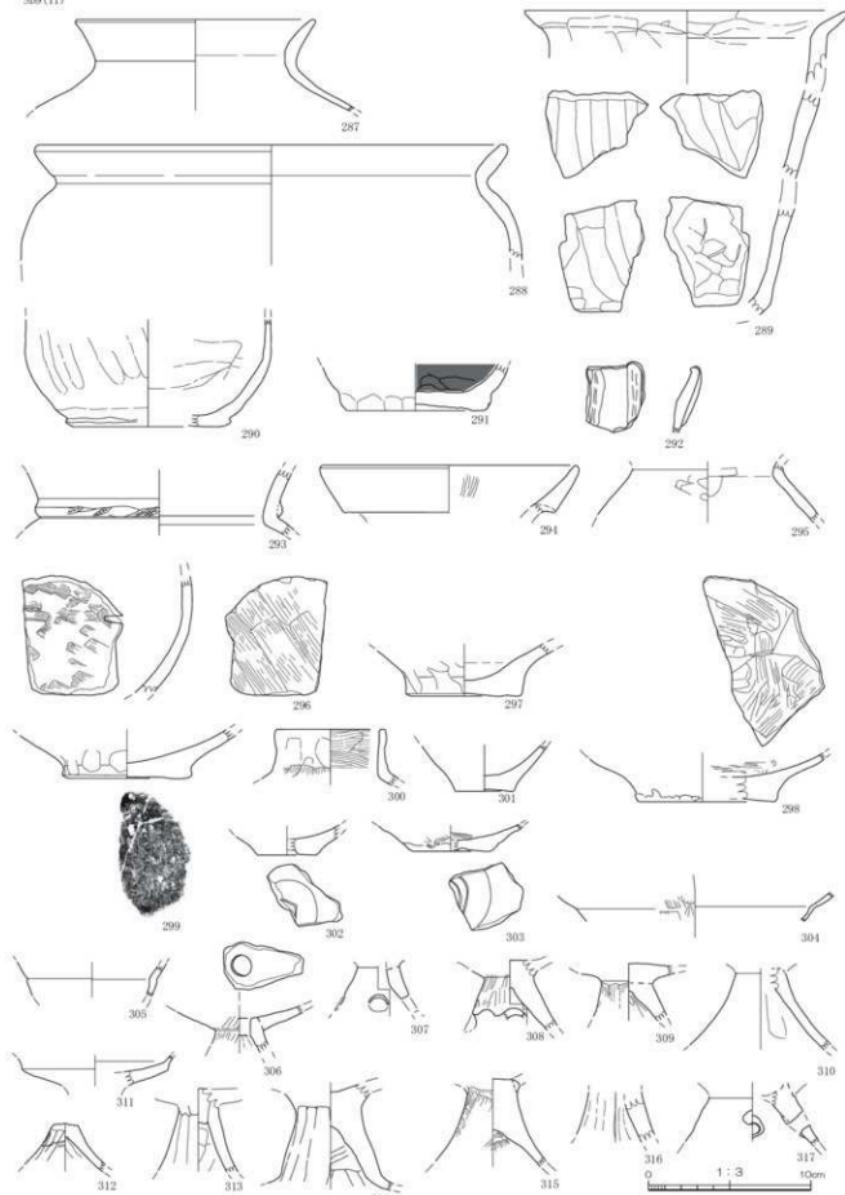
0 1:3 10cm

第40図 出土遺物 9号溝 (9)



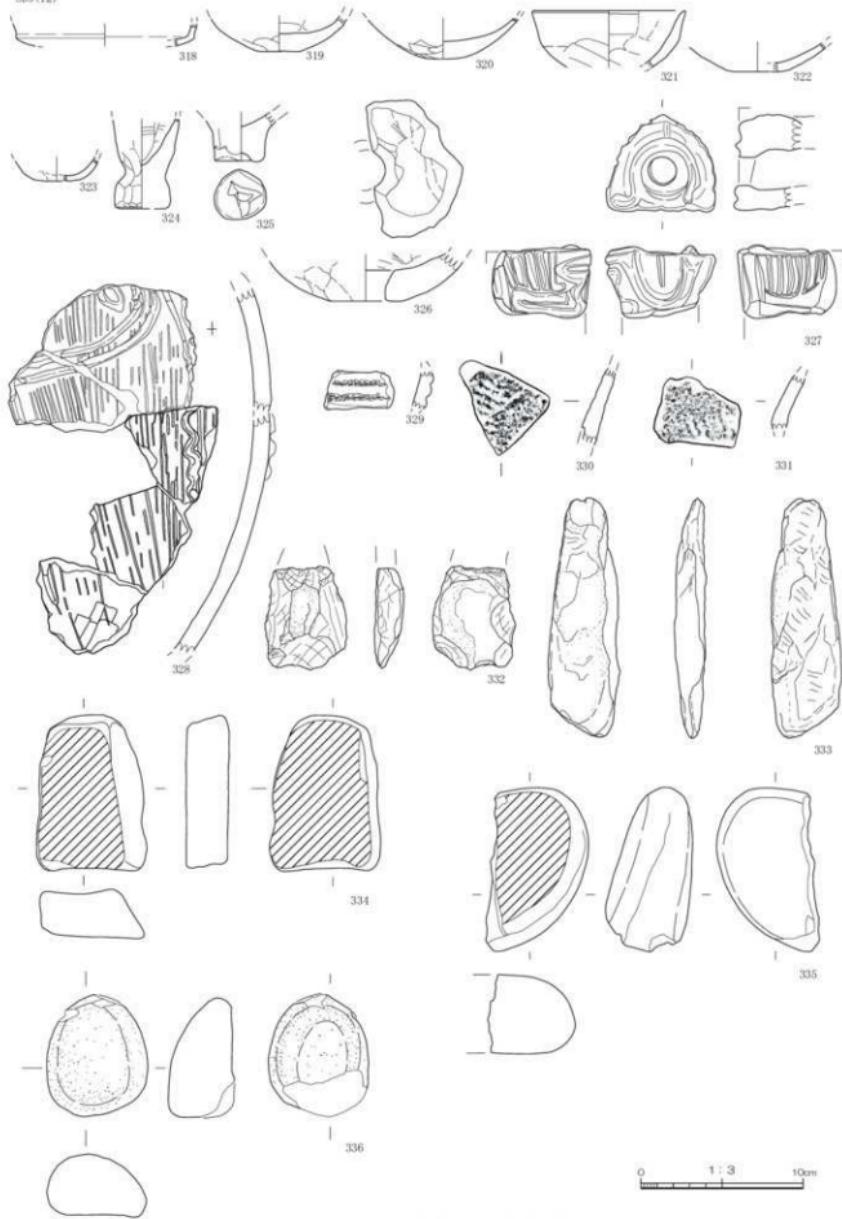
第41図 出土遺物 9号溝 (10)

SD9(11)



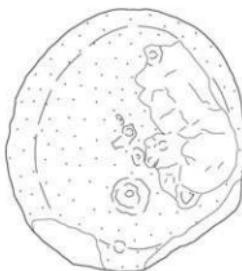
第42図 出土遺物 9号溝 (11)

SD9(12)

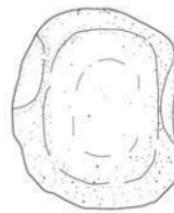
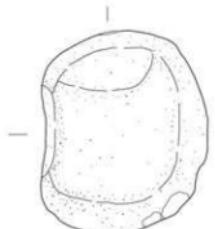
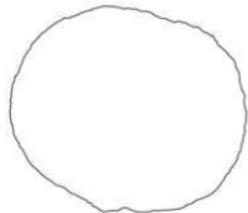


第43図 出土遺物 9号溝 (12)

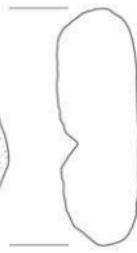
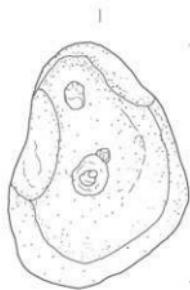
S39(13)



337

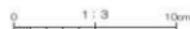


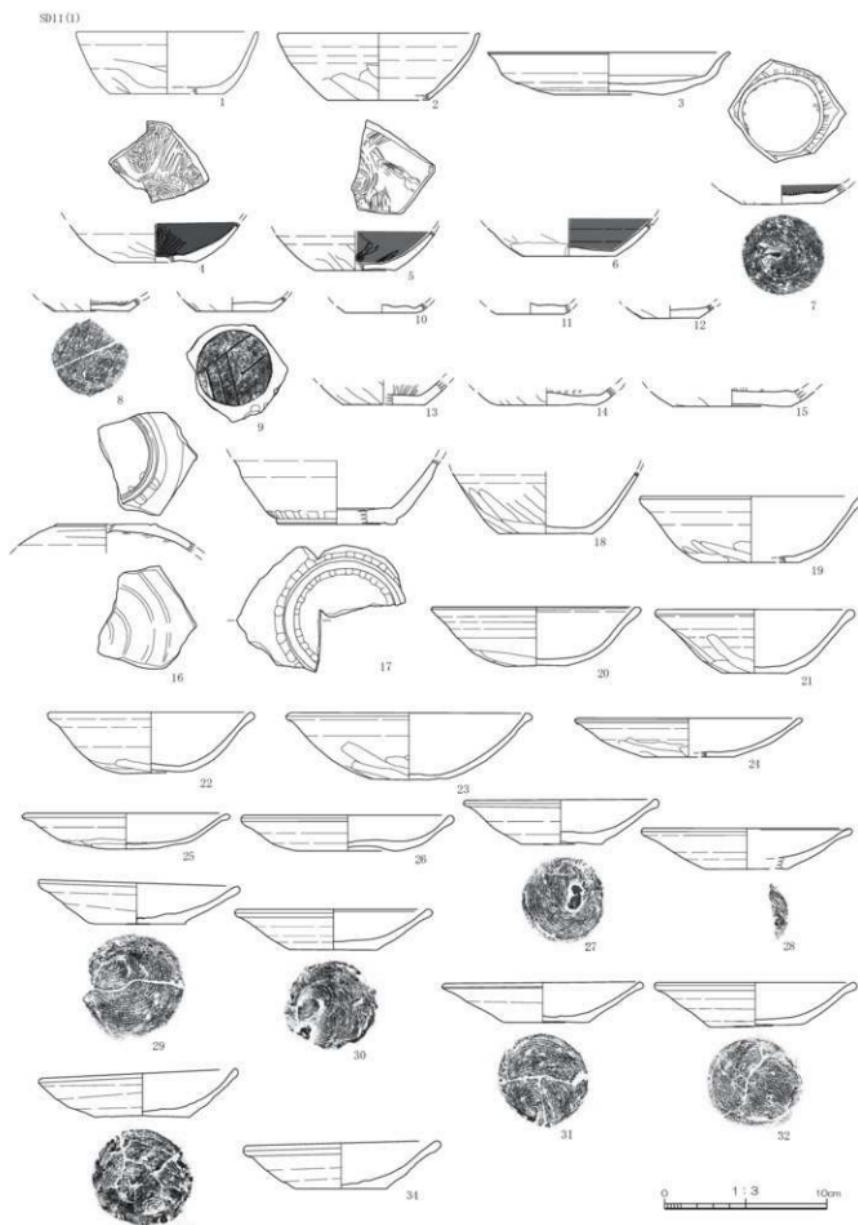
338



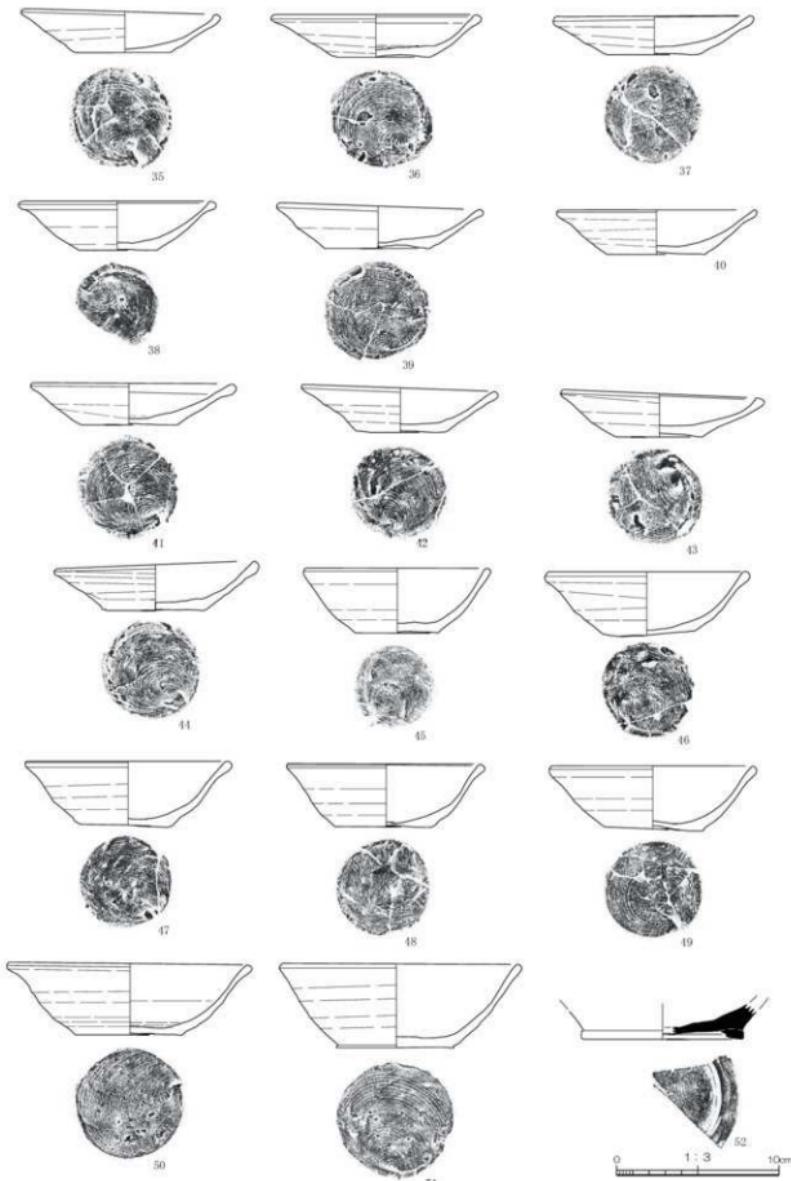
339

第44図 出土遺物 9号溝 (13)



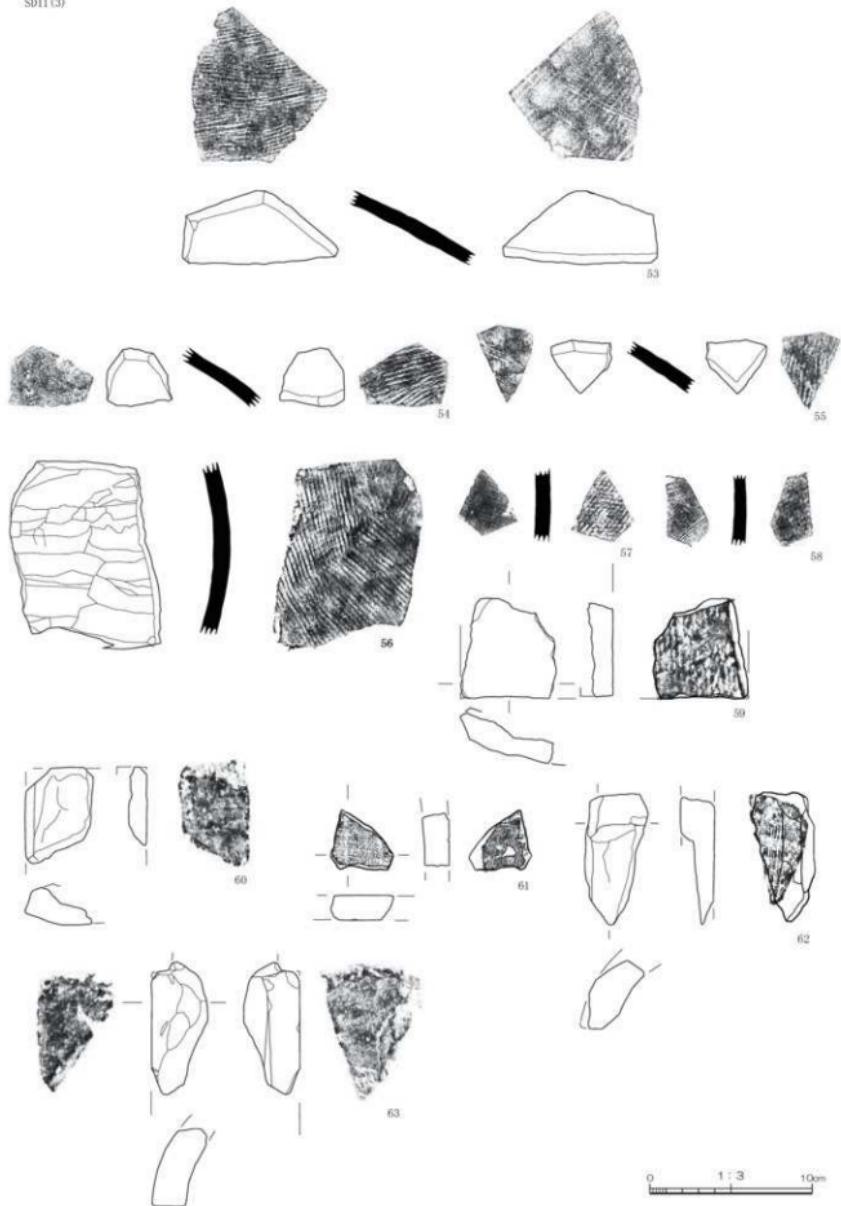


第45図 出土遺物 11号溝 (1)



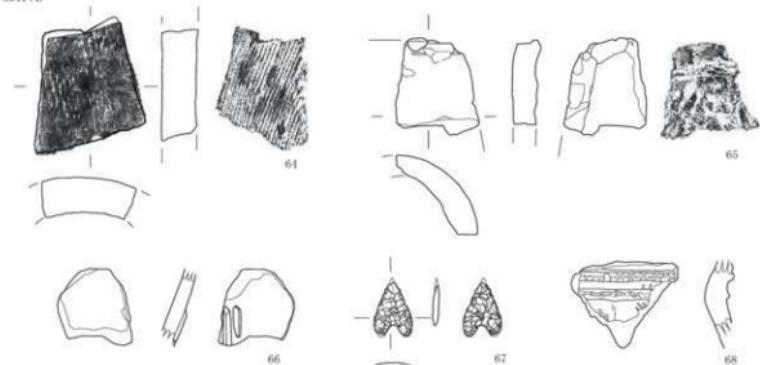
第46図 出土遺物 11号溝(2)

SDII (3)

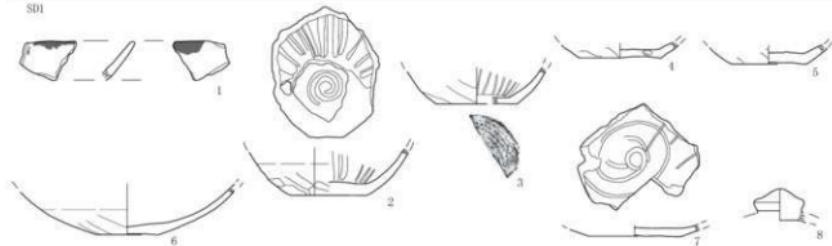


第47図 出土遺物 11号溝 (3)

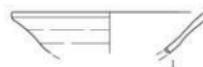
SD1(4)



SD1



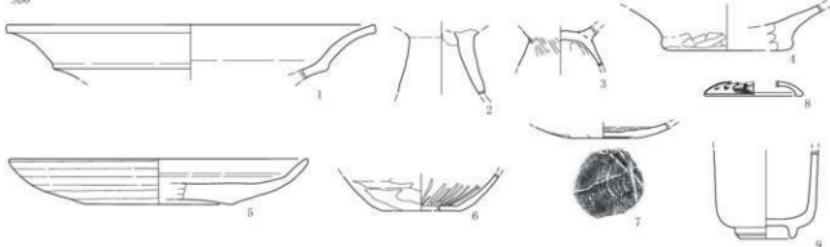
SD2



SD5



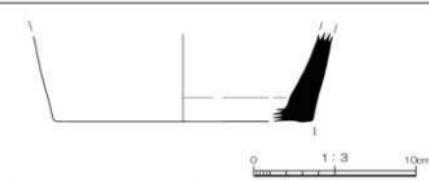
SD6



SD8

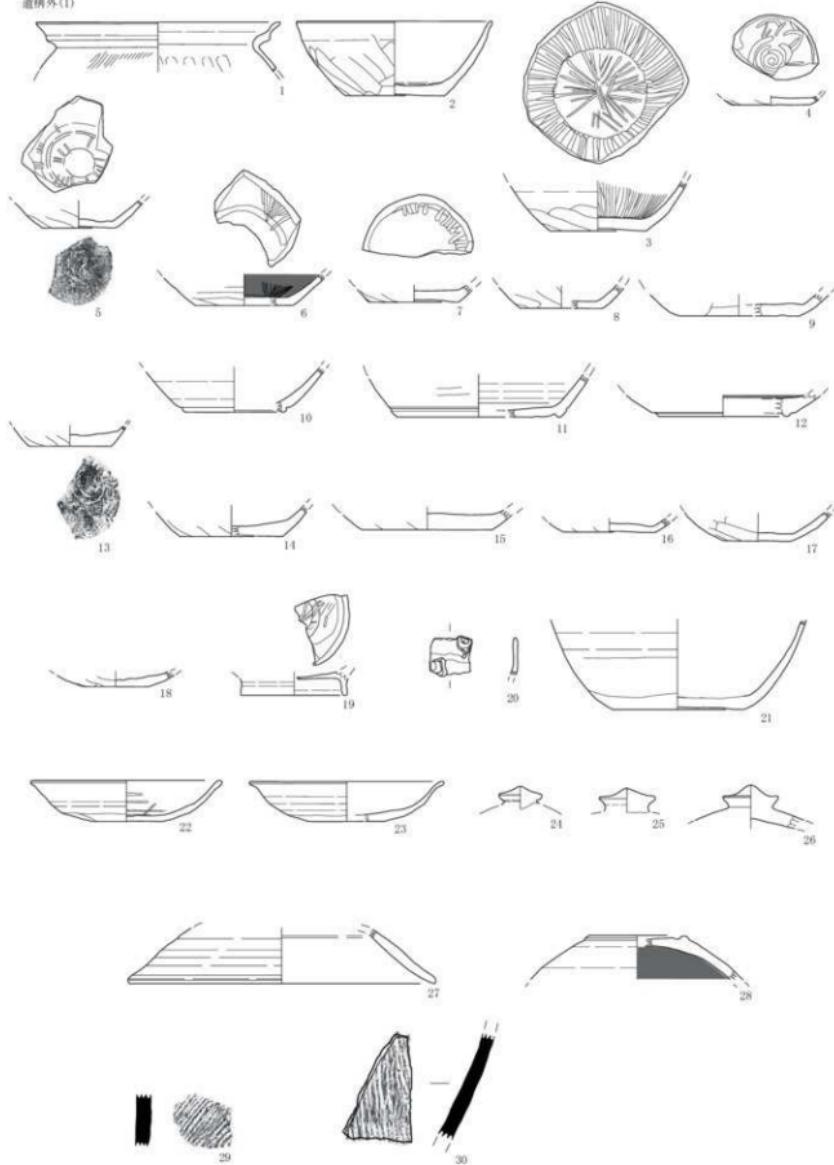


SD5



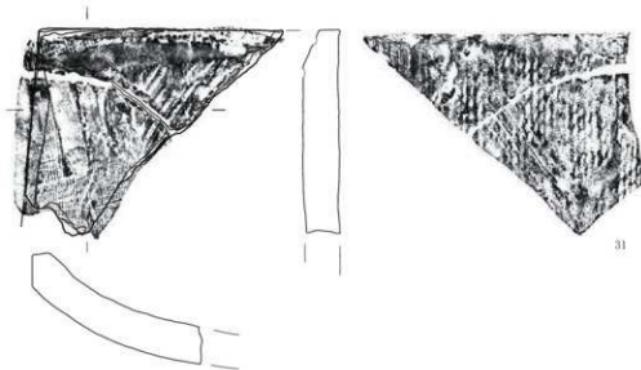
第48図 出土遺物 11号溝(4)・1・2・5・6・8号溝・5号ピット

遺構外(1)



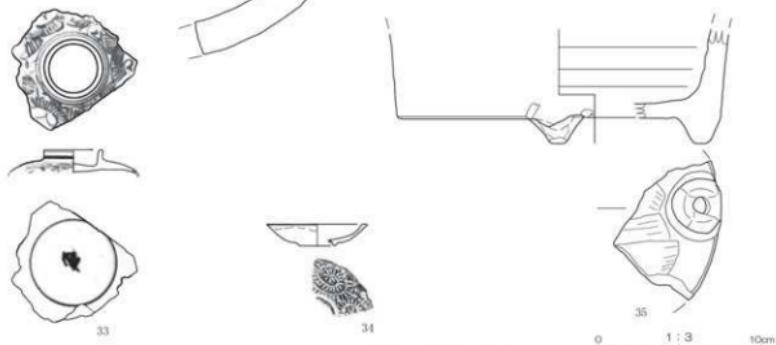
第49図 出土遺物 遺構外(1)

遺構外(2)



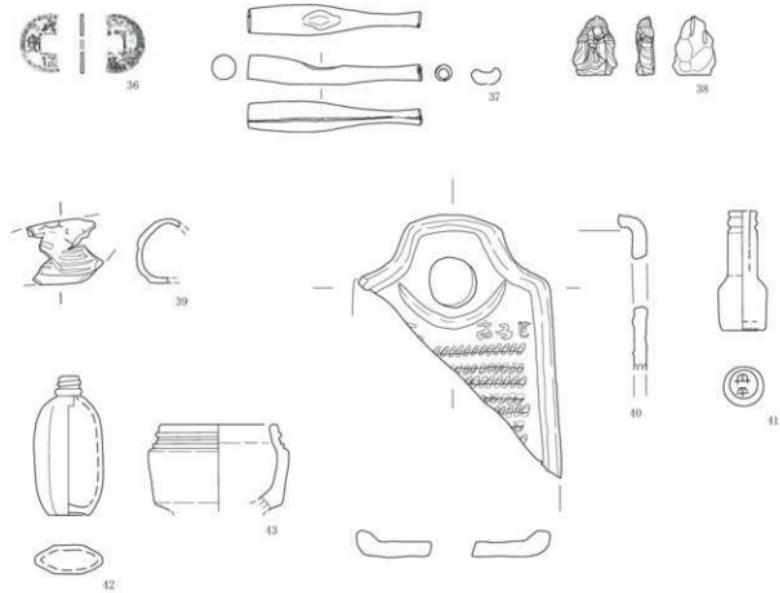
31

32



第50図 出土遺物 遺構外 (2)

遺構外(3)



0 1:2 5cm

第51図 出土遺物 遺構外(3)

表2 遺物測量表

図 形 名 番 号	遺 物 名 番 号	種 別	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	高 さ (cm)	部位	色 調	燒 成	施 土	備 考
3 沢陶灰	1 土師器	灰	口付	<10.4	—	<3.6	口付部～底部	2.5/16.6/6cm 外面:5/16.7/6cm 内部: 10/16.7/2~5.5cm 黄鐵	良 瓦 赤褐色、長石・石英含 有	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
3 沢陶灰	2 土師器	灰	口付	—	6.3	<3.6	胸部～底部	—	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
3 沢陶灰	3 土師器	灰	口付	<5.0	<1.6	—	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:7.5/16.6/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
3 沢陶灰	4 土製品	土製品	土瓶	孔6.3	瓶1.3	残長3.4	—	7.5/16.7/6cm 外面:7.5/16.6/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	1 土師器	灰	口付	15.2	5.8	5.5	口付部～底部	2.5/16.6/6cm 外面:7.5/16.6/6cm 内部: 2.5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	2 土師器	灰	口付	—	4.8	<2.7	胸部～底部	7.5/16.7/6cm 外面:7.5/16.6/6cm 内部: 7.5/16.7/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	3 土師器	灰	口付	—	4.0	<2.3	胸部～底部	7.5/16.7/6cm 外面:7.5/16.6/6cm 内部: 7.5/16.7/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	4 土師器	灰	口付	—	4.0	<2.7	胸部～底部	7.5/16.7/6cm 外面:7.5/16.6/6cm 内部: 7.5/16.7/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	5 土師器	灰	口付	—	5.0	<3.0	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:7.5/16.5/6cm 内部: 7.5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	6 土師器	灰	口付	—	5.0	<2.0	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:7.5/16.5/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	7 土師器	灰	口付	—	5.4	<1.6	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:7.5/16.7/6cm 内部: 7.5/16.7/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	8 土師器	灰	口付	—	4.8	<2.4	胸部～底部	7.5/16.7/6cm 外面:7.5/16.7/6cm 内部: 7.5/16.7/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	9 土師器	灰	口付	—	4.6	<1.45	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:7.5/16.7/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	10 土師器	灰	口付	—	4.5	<1.45	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:7.5/16.7/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	11 土師器	灰	口付	—	5.0	<1.5	胸部～底部	7.5/16.6/6cm 外面:7.5/16.7/6cm 内部: 7.5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	12 土師器	灰	口付	—	5.0	<2.0	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:10/16.6/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	13 土師器	灰	口付	—	4.6	<1.6	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:5/16.6/6cm 内部: 5/16.5/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	14 土師器	灰	口付	—	4.8	<1.6	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:5/16.6/6cm 内部: 5/16.5/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	15 土師器	灰	口付	—	4.2	0.9	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:5/16.6/6cm 内部: N1.5~0.6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	16 土師器	灰	口付	—	4.5	<0.9	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:5/16.6/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	17 土師器	灰	口付	—	5.6	<0.8	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:5/16.6/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	18 土師器	灰	口付	—	4.5	1.0	胸部～底部	5/16.6/6cm 外面:5/16.6/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在
17 1号住居	19 土師器	灰	口付	—	4.5	<0.5	底部	5/16.6/6cm 外面:5/16.6/6cm 内部: 5/16.6/6cm	良 瓦 赤褐色含	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在	外面:ナチュラル 底部:開削印直線存 在

圖 號	通體名 稱	通體名 稱	種別	圖種 (英)	口徑 (mm)	底徑 (mm)	器高 (mm)	部位	色調		燒成	施土	備考
									外面	裏面			
17	1号生坯	20	土鍋器	坏	—	3.6	(6.6)	底部	5YR5/41-54.1褐色	良	素	本色地·長石含 量少	外面·寬底:(~67mm)
17	1号生坯	21	土鍋器	坏	—	5.0	(5.0)	側部~底部	2.5YR6/6褐	良	素	本色地含	外面·下半·底部:(~67mm)
17	1号生坯	22	土鍋器	坏	—	5.0	(1.3)	側部~底部	5YR6/8褐	良	素	本色地含	外面·底部:(~67mm)
17	1号生坯	23	土鍋器	坏	—	4.7	(2.8)	側部~底部	5YR6/6褐	良	素	本色地含	外面·上半·下半·底部:(~67mm)
17	1号生坯	24	土鍋器	坏	—	(4.2)	(5.9)	側部~底部	7.5YR7/7.1黑	良	素	本色地·長石含 量多	外面·底:(~67mm) 色深於5YR6/6褐
17	1号生坯	25	土鍋器	坏	(1.9)	4.7	(4.9)	口緣部1/2~底部	5YR6/8褐	良	素	本色地含	外面·上半·下半·底部:(~67mm) 一部有燒 裂切面殘存
17	1号生坯	26	土鍋器	坏	(1.1)	(4.0)	4.0	口緣部~底部	4.5YR8/25深白	良	素	本色地含	外面·上半·下半·底部:(~67mm) 内面:前文 編不明
17	1号生坯	27	土鍋器	坏	(1.2)	4.2	4.0	口緣部~底部	5YR8/41-54.1褐色	良	素	本色地·長石含 量少	外面·上半·下半·底部:(~67mm) 下半·(~67mm) 底部極小的為 浅棕30% 外面·下半·底部:與上壓無△判斷±15.5°
17	1号生坯	28	土鍋器	坏	(1.0)	(3.6)	(2.2)	口緣部~底部	5YR6/6褐	良	素	本色地含	外面·上半·下半·底部:(~67mm) 内面:
17	1号生坯	29	土鍋器	坏	(1.3)	(6.0)	4.6	口緣部~底部	5YR6/8褐	良	素	本色地含	外面·上半·下半·底部:(~67mm) 内面:
17	1号生坯	30	土鍋器	坏	—	(5.8)	(1.1)	側部~底部	5YR5/41-54.1褐色	良	素	本色地含	外面·底部:(~67mm)
17	1号生坯	31	土鍋器	坏	(1.2)	(5.0)	3.75	口緣部~底部	5YR7/6褐	良	素	本色地含	外面·上半·下半·底部:(~67mm)
17	1号生坯	32	土鍋器	坏	(0.8)	(4.0)	4.1	口緣部~底部	5YR6/6褐	良	素	本色地含	外面·上半·下半·底部:(~67mm)
17	1号生坯	33	土鍋器	坏	—	5.2	(2.2)	側部~底部	10YR8/2深黃褐	良	素	本色地含	外面·上半·下半·(~67mm) 内面:少沙子△
17	1号生坯	34	土鍋器	坏	—	6.5	(1.3)	側部~底部	10YR6/6褐	良	素	相較子含 棕·黑色地含	外面·上半·下半·底部:(~67mm) 中央部分有 裂隙△
17	1号生坯	35	土鍋器	坏	(1.8)	—	(2.7)	口緣部~側部	5YR6/6褐	良	素	本色地·長石含 量少	外面·上半·下半·(~67mm)
17	1号生坯	36	土鍋器	坏	(1.8)	—	(2.3)	口緣部~側部	7.5YR6/41-54.1褐色	良	素	本色地·金色黃紅含 量少	外面·上半·(~67mm)
17	1号生坯	37	土鍋器	坏	—	(7.0)	(4.0)	側部~底部	5YR6/8褐	良	素	本色地·長石含 量少	外面·上半·下半·底部:(~67mm) 内面:少沙子△
17	1号生坯	38	土鍋器	坏	—	(5.6)	(2.5)	側部~底部	5YR6/6褐	良	素	本色地含	外面·下半·底部:(~67mm)
17	1号生坯	39	土鍋器	坏	(1.8)	(4.6)	3.5	口緣部~底部	7.5YR6/41-54.1褐色	良	素	本色地含	外面·上半·(~67mm) 口緣燒焦 程度40°
17	1号生坯	40	土鍋器	坏	(1.2)	—	(2.3)	口緣部~側部	5YR6/6褐	良	素	本色地·長石含 量少	外面·上半·下半·(~67mm)
17	1号生坯	41	土鍋器	坏	—	(4.8)	(1.3)	側部~底部	12.5YR7/6褐	良	素	本色地含	外面·上半·(~67mm) 下半·底部:(~67mm)
17	1号生坯	42	土鍋器	坏	—	(6.0)	(1.2)	側部~底部	5YR6/6褐	良	素	相較子含 棕·黑色地含	外面·下半·底部:(~67mm)

図 番号	遺構名 番号	種別	直径 (長)	口径 (短)	底径 (厚)	断面 形	色調	傷痕	施土	備考
17	1号生居 43	土瓶器	坪	—	(4.4)	C型	良	密	長石・金色雲母含	外面:(~9%) 黄褐色 下半:印加文字(印加文)
17	1号生居 44	土瓶器	坪	—	(4.4)	C型	良	密	赤色灰・長石含	外面:(~9%) 黄褐色 下半:印加文字(印加文)
17	1号生居 45	土瓶器	坪	—	4.2	(0.7)	断部～底部	(0)867.0mm 断根	良	密 赤色粒含
17	1号生居 46	土瓶器	坪	(11.8)	(5.8)	3.6	口縁部～底部	5Y86/6根	良 密	赤色灰・長石含
17	1号生居 47	土瓶器	坪	—	(2.8)	(2.0)	断部～底部	7.5Y87.45-54.6根 内面:	外面上半:(~9%) 黄褐色 下半:底部:(~9%)	
17	1号生居 48	土瓶器	坪	—	8.3	(2.1)	底部～高台	7.5Y87.17.黑 外面:	外面下半:(~9%) 黄褐色 下半:底部:(~9%)	
17	1号生居 49	土瓶器	坪	—	(7.8)	(1.4)	底部～高台	外面:5Y85.12-5.5根 内面:	外面上半:(~9%) 黄褐色 下半:底部:(~9%)	
17	1号生居 50	土瓶器	坪	—	6.5	(1.9)	断部～底部	10Y81.7.黑 内面:	外面上半:(~9%) 黄褐色 下半:底部:(~9%)	
18	1号生居 51	土瓶器	坪	(15.8)	(6.8)	5.3	口縁部～底部	10Y87.41-5.5根 内面:	内黑 外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 52	土瓶器	坪	(16.2)	(4.4)	(5.5)	口縁部～底部	10Y81.7.1.黑 外面:	内黑 外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 53	土瓶器	坪	—	(7.8)	(2.1)	断部～底部	7.5Y81.7.黑 内面:	内黑 外面:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 54	土瓶器	坪	—	(8.2)	(3.1)	断部～底部	外面:7.5Y86.69根 黄褐色 内面:	内黑 外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 55	土瓶器	坪	(25.8)	—	(7.9)	口縁部～底部	7.5Y81.7.1.黑 外面:	内黑 外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 56	土瓶器	坪	—	(7.2)	(3.8)	断部～底部	(0)86.41-5.5根 断根	外面:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 57	土瓶器	坪	(20.8)	—	(6.5)	口縁部～断根	5Y86/6根	外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 58	土瓶器	里	(13.8)	—	(2.2)	口縁部～断根	5Y86/6根	外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 59	土瓶器	里	—	(4.8)	(1.5)	断部～底部	外面:5Y85.6根 内面:	外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 60	土瓶器	里	(13.2)	(4.8)	(2.7)	口縁部～底部	5Y86/6根	外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 61	土瓶器	里	—	(8.5)	(1.2)	断部～底部	7.5Y86.6根	外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 62	土瓶器	里	—	6.0	1.0	断部～底部	7.5Y86.6根	外面:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 63	土瓶器	里	(12.8)	(5.6)	2.6	口縁部～底部	5Y86/6根	外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	
18	1号生居 64	土瓶器	里	12.4	4.0	2.6	口縁部～底部	5Y86/6根	101T 完形 内面上半:白 内面:	
18	1号生居 65	土瓶器	里	(11.8)	(6.0)	2.2	口縁部～底部	7.5Y86.6根	外面上半:(~9%) 黄褐色 小黑点(印加文)	

图 号	通假名 通假 音	通假 音	通假 音	口往 (长)	底怪 (短)	易高 (高)	部位	色调	情况	備考		
										外面	里面	
18	1号住居	66	土施避	里	—	(3.4)	1.7	脚底~直脚部	5/5R6.6短	良	赤色红色含	外面上半寸下脚部~(2寸)
18	1号住居	67	土施避	里	—	5.0	1.7	脚底~底部	7.5/5R6.6浅黄	外面上半寸下脚部~(2寸)	外面上半寸下脚部~(2寸)	
18	1号住居	68	土施避	里	—	(4.0)	1.7	脚底~底部	7.5/5R6.4浅黄	外面上半寸下脚部~(2寸)脚部~(2寸)脚部~(2寸)	外面上半寸下脚部~(2寸)脚部~(2寸)脚部~(2寸)	
18	1号住居	69	土施避	里	—	5.0	1.2	脚底~底部	7.5/5R7.8黄褐	外面上半寸下脚部~(2寸)脚部~(2寸)脚部~(2寸)	外面上半寸下脚部~(2寸)脚部~(2寸)脚部~(2寸)	
18	1号住居	70	土施避	里	(13.0)	(4.4)	2.5	口腔部~底部	7.5/5R7.8浅黄	外面上半寸下脚部~(2寸)脚部~(2寸)	外面上半寸下脚部~(2寸)脚部~(2寸)	
18	1号住居	71	土施避	里	(12.4)	(4.2)	<2.4	口腔部~底部	7.5/5R6.6褐	外面上半寸下脚部~(2寸)脚部~(2寸)	外面上半寸下脚部~(2寸)脚部~(2寸)	
18	1号住居	72	土施避	里	(12.0)	—	<2.2	口腔部~底部	5/5R6.6褐	外面上半寸下脚部~(2寸)	外面上半寸下脚部~(2寸)	
18	1号住居	73	土施避	里	—	(5.8)	1.1	脚底~底部	5/5R5.4浅黄	外面下半寸下脚部~(2寸)	外面下半寸下脚部~(2寸)	
18	1号住居	74	土施避	里	—	(4.0)	<0.6	脚底~底部	5/5R5.4褐	外面~(2寸)脚部~(2寸)	外面~(2寸)脚部~(2寸)	
18	1号住居	75	土施避	里	—	(4.2)	<0.8	脚底~底部	5/5R5.4~5.5浅褐	外面~(2寸)脚部~(2寸)	外面~(2寸)脚部~(2寸)	
18	1号住居	76	土施避	盖	糊4.0	—	<1.6	糊7.4	5/5R6.8褐	外面~(2寸)	外面~(2寸)	
18	1号住居	77	土施避	盖	(15.8)	—	<2.2	口腔部~底部	2.5/5R5.6明赤褐	外面~(2寸)	外面~(2寸)	
18	1号住居	78	土施避	糊盖	糊5.6	—	<2.0	糊5.~底部	5/5R6.6褐	外面~(2寸)	外面~(2寸)	
18	1号住居	79	土施避	盖	(6.0)	—	<2.7	糊5.~底部	5/5R6.6褐	外面~(2寸)脚部~(2寸)	外面~(2寸)脚部~(2寸)	
18	1号住居	80	土施避	小形糊	(10.8)	—	<3.8	口腔部~底部	7.5/5R7.1褐	外面~(2寸)	外面~(2寸)	
18	1号住居	81	家也避	盖	(9.8)	—	<4.4	口腔部	2.5/4.1黄灰	外面~(2寸)	外面~(2寸)	
18	1号住居	82	家也避	糊	(27.6)	—	6.5	11糠5.5	NS.0R	有缺口格20°	有缺口格20°	
18	1号住居	83	家也避	糊	—	<6.6	脚部	5/5A1.8暗灰	良	长石~长石含	外面~(2寸)脚部~(2寸)	
19	1号住居	84	瓦	平瓦	长5.19.2	编(7.5)	厚5.2.3	—	7.5/5R6.1褐灰	良	长石~长石含	外面~(2寸)脚部~(2寸)
19	1号住居	85	土施器粘	粘土块	长5.0	幅2.6	高2.3	粘土块	5/5R6.6褐	良	赤色红色含	指明正侧面
19	1号住居	86	土施避	台付梗	(14.8)	—	<2.7	1口部	10/15.41~5.1黄褐	良	长石~长石含	S字形 外面~(2寸)
19	2号住居	1	土施避	坏	—	(6.8)	<3.7	脚底~底部	5/5R5.6明赤褐	良	赤色红色含	外面~(2寸)脚部~(2寸)
19	2号住居	2	土施避	坏	—	(6.0)	<1.7	底部	2.5/5R5.6明赤褐	良	赤色红色含	在外面~(2寸)脚部~(2寸)

圖 號 編 號	遺物 名 稱	形 狀	體 積	口徑 (毫米)	底徑 (毫米)	器高 (毫米)	部位	色調		燒成	施土	備考
								外面	裏面			
19 2号住居 3	土師器	坏	—	4.1	—	1.8)	胴部～底部	5YR6/6盤	良 窑	赤色地・黃石合	外面上半:~9%V 底部:~9%V —部分施切削痕保存	外面上半:~9%V 下半:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 4	土師器	坏	—	11.5	5.6	3.9	口緣部～底部	外面:10YR7-25-5a 黃褐	良 窑	赤・黑色地・金色雲母含	外面上半:~9%V 下半:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 下半:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 5	土師器	坏	(1.6)	(6.4)	(3.9)	口緣部～底部	外面:10YR8/16黃褐	良 窑	赤・黑色地含	外面上半:~9%V 下半:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 下半:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	
19 2号住居 6	土師器	坏	(11.4)	(6.0)	3.9	口緣部～底部	外面:10YR7/1褐灰	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 下半:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 下半:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	
19 2号住居 7	土師器	坏	—	11.8	6.0	4.3	口緣部～底部	2.5YR5/9褐赤褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V —回転小切削痕有	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 8	土師器	坏	—	—	5.2	(1.8)	底部	外面:5YR6/4褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 9	土師器	坏	—	—	4.8	(2.2)	胴部～底部	5YR6/4-5a・褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 10	土師器	坏	—	—	5.6	(1.4)	底部	5YR6/4-5a・褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 11	土師器	坏	—	(5.6)	(3.3)	(1.3)	底部	5YR6/4-5a・褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 12	土師器	坏	—	(5.2)	(1.1)	(1.1)	胴部～底部	外面:7.5YR3/2褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 13	土師器	坏	—	—	5.4	(1.2)	底部	外面:2.5YR6/8褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 14	土師器	坏	—	—	5.3	(0.6)	底部	2.5YR6/6褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 15	土師器	坏	—	—	6.4	(1.4)	底部	外面:10YR7-25-5a 黃褐	良 窑	赤色地・黃石合	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 16	土師器	坏	—	—	5.0	(3.5)	胴部～底部	5YR6/8盤	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 17	土師器	坏	—	(5.8)	(1.1)	(1.1)	底部	5YR6/6盤	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 18	土師器	坏	—	(6.8)	(1.6)	(1.6)	底部	2.5YR6/4-5a・褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 19	土師器	坏	—	—	6.0	(1.2)	胴部～底部	5YR6/6盤	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 20	土師器	坏	—	—	6.5	(1.7)	胴部～底部	2.5YR5/9褐赤褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 21	土師器	坏	—	(3.6)	(1.2)	(1.2)	胴部～底部	7.5YR7-4-5a・褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 22	土師器	坏	—	—	5.6	(1.1)	底部	7.5YR7-4-5a・褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 23	土師器	坏	(17.8)	(14.0)	1.3	—	底部	5YR6/6盤	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 24	土師器	坏	(10.8)	(5.2)	4.5	—	口緣部～底部	2.5YR5/4-5a・赤褐	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V
19 2号住居 25	土師器	坏	—	(5.4)	(2.9)	(2.9)	胴部～底部	5YR6/6盤	良 窑	赤色地含	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V	外面上半:~9%V 底部:~9%V 裏面:輪文 低部:~9%V

標名	通路番号	種別	口径(長)	直径	底径(幅)	部位	色調	構成	施土
19 2号住居	26 土面器	环	(11.0)	—	(2.7)	口縫部	SYRS 6明赤褐	具 突起部	煤付青 外面:ナガリ 灯明?
19 2号住居	27 土面器	环	—	(5.9)	(2.6)	胸部~底部	SYRS 6明赤褐	具 突起部	外面:ナガリ 内面:暗文
19 2号住居	28 土面器	环	—	(4.4)	(1.5)	胸部~底部	外面:SYRS 4-5.5明赤褐	良 宽	外面:底部:ナガリ 内面:暗文
20 2号住居	29 土面器	环	—	(4.0)	(0.5)	底部	SYRS 4-5.5明赤褐	良 宽	外面:底部:ナガリ
20 2号住居	30 土面器	环	—	(5.0)	(0.7)	底部	SYRS 6 棕	良 宽	外面:底部:ナガリ
20 2号住居	31 土面器	环	—	(5.0)	(0.5)	底部	7.5YR7.6 棕	良 宽	外面:底部:ナガリ
20 2号住居	32 土面器	环	(15.4)	7.4	5.4	口縫部~底部	外面:SYR 4 棕 内面: SYR 8 棕	具 突起部	王様 外面:ナガリ 胸部:ナガリ 底部:高台削出
20 2号住居	33 土面器	环	—	(8.0)	(4.0)	胸部~底部	2.5YR5.6 明赤褐	良 宽	外面:ナガリ 内面:ナガリ 一部削除
20 2号住居	34 土面器	环	—	6.9	(2.8)	胸部~底部	SYR7.6 棕	良 宽	外面:底部:ナガリ 一部削除 一部底部:ナガリ
20 2号住居	35 土面器	环	—	(8.0)	(3.8)	胸部~底部	外面:SYR 6/4に沿う壁	具 突起部	外面:上半:ナガリ 下半:ナガリ 底部:回転:ナガリ
20 2号住居	36 土面器	环	(17.8)	(14.0)	1.3	口縫部~底部	SYR6.6 棕	具 突起部	外面:上半:ナガリ 下半:ナガリ 底部:回転:ナガリ
20 2号住居	37 土面器	环	—	(9.0)	(1.1)	底部	2.5YR5.6 明赤褐	良 宽	外面:底部:ナガリ
20 2号住居	38 土面器	环	—	(10.0)	(0.9)	底部	外面:SYR 6/4 棕 内面: SYR 6 棕	良 宽	外面:上半:ナガリ 下半:ナガリ 底部:回転:ナガリ
20 2号住居	39 土面器	环	—	(6.4)	(0.9)	底部	SYR 6/2.5明赤褐	具 突起部	外面:上半:ナガリ 下半:ナガリ 底部:回転:ナガリ
20 2号住居	40 土面器	环	—	(5.2)	0.4	底部	7.5YR5.3-5.4 棕	良 宽	外面:底部:ナガリ
20 2号住居	41 土面器	环	—	(5.0)	(0.8)	底部	SYR6.6 棕	良 宽	外面:回転:ナガリ 底部:ナガリ
20 2号住居	42 土面器	环	(19.8)	—	(2.9)	口縫部~胸部	7.5YR6.6 棕	具 突起部	外面:上半:ナガリ 下半:ナガリ
20 2号住居	43 土面器	环	—	—	(3.1)	胸部~胸部	7.5YR6.4-5.5 棕	具 突起部	小形切削痕 外面:ナガリナガリ
20 2号住居	44 土面器	环	—	—	(3.9)	底部~胸部	外面:2.5YR6.6 棕 内面: SYR 6/4-5.5 棕	具 突起部	外:ナガリ 胸部:ナガリ 内面:ナガリ
20 3号住居	1 土面器	环	(18.4)	—	(7.0)	口縫部~胸部	7.5YR6.4-5.5 棕	具 突起部	見込小形切削痕:ナガリ
20 3号住居	2 土面器	环	—	(6.8)	(4.7)	胸部~底部	SYR6.4-5.5 棕	具 突起部	外:ナガリ 底部:ナガリ
20 4号住居	1 土面器	环	(14.0)	—	(3.9)	口縫部	外面:7.5YR6.6 棕 内面: SYR 6/3.5 棕	具 突起部	S字壁 外面:ナガリ
20 4号住居	2 土面器	环	—	—	(3.2)	底部(鉛錠取付点)	7.5YR6.4-5.5 棕	具 突起部	外面:内面:ナガリ

図 番号	遺構名 番号	遺物 番号	種別	口径 (長)	底径 (幅)	高さ (厚)	部位	色調	焼成	施土	備考	
20	4号生垣	3	土壌層	甃	—	<0.1>	底部(剥離部)	外面7.5V86.6壁 内面: 7.5V85.1底灰	外面7.5V86.6壁 内面: 7.5V88.4底灰	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	4	土壌層	甃	(1.0)	—	0.5-0.8	口縁部	7.5V88.4底灰 外口:7.5V86.4(二)5.5壁 内面: 7.5V87.4(二)5.5壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	5	土壌層	甃	—	4.0	<0.2>	底部	7.5V88.4底灰 外口:7.5V86.6壁 内面: 7.5V86.8壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	6	土壌層	甃	—	6.8	<0.1>	脚部	7.5V86.6底灰 外口:7.5V86.6壁 内面: 7.5V86.8壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	7	土壌層	甃	—	—	<0.6>	脚部~脚部	7.5V85.6底灰 外口:7.5V85.6壁 内面: 7.5V85.4壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	8	土壌層	甃	—	—	<0.3>	脚部	7.5V85.4(二)5.5壁 外口:7.5V86.6壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	9	土壌層	甃	—	0.8	<0.2>	口縁部~脚部	7.5V86.6壁 外口:7.5V86.4(二)5.5壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	10	土壌層	甃	—	—	<0.4>	底部(剥離部)	7.5V86.6壁 外口:7.5V86.4(二)5.5壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	11	土壌層	甃	环	<0.0>	<0.8>	口縁部~脚部	7.5V85.6底灰 外口:7.5V85.4(二)5.5壁 内面: 7.5V85.4壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	12	土壌層	甃	—	(8.3)	<1.85>	底部	7.5V86.6壁 外口:7.5V86.4(二)5.5壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ	
20	4号生垣	13	瓦	平瓦	瓦	瓦5.5(2)	幅5.2	里5.1,4>	—	10VR7.0底自 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	1	土壌層	甃	环	(11.0)	(6.0)	1.2	口縁部~底部	7.5V86.6壁 外口:7.5V86.4(二)5.5壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	2	土壌層	甃	环	—	(6.8)	<2.3>	脚部~底部	7.5V86.6壁 外口:7.5V86.4(二)5.5壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	3	土壌層	甃	环	—	(4.0)	<0.7>	脚部~底部	7.5V86.6壁 外口:7.5V86.4(二)5.5壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	4	土壌層	甃	环	—	(5.0)	<1.45>	脚部~底部	7.5V86.6壁 外口:7.5V86.4(二)5.5壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	5	土壌層	甃	环	—	(4.2)	<0.6>	底部	7.5V85.6底灰 外口:7.5V85.4(二)5.5壁 内面: 7.5V85.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	6	土壌層	甃	环	—	(5.0)	<0.2>	脚部~底部	7.5V85.6底灰 外口:7.5V85.4(二)5.5壁 内面: 7.5V85.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	7	土壌層	甃	环	—	(4.0)	<1.3>	脚部~底部	7.5V84.2(2)5.5壁 外口:7.5V84.2(2)5.5壁 内面: 7.5V84.1(2)5.5壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	8	土壌層	甃	环	—	4.5	<0.8>	脚部~底部	7.5V86.2底灰 外口:7.5V86.1(2)5.5壁 内面: 7.5V86.2壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	9	土壌層	甃	环	—	(4.0)	(0.6)	脚部~底部	7.5V85.6底灰 外口:7.5V85.4(二)5.5壁 内面: 7.5V85.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	10	土壌層	甃	环	—	5.0	<1.3>	脚部~底部	7.5V86.4(2)5.5壁 外口:7.5V86.4(2)5.5壁 内面: 7.5V86.4(2)5.5壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	11	土壌層	甃	环	—	4.7	<0.2>	脚部~底部	7.5V86.6底灰 外口:7.5V86.5(2)5.5壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ
21	5号生垣	12	土壌層	甃	环	—	(4.7)	<0.8>	脚部~底部	7.5V86.6壁 外口:7.5V86.5(2)5.5壁 内面: 7.5V86.6壁	良 泥 赤色燒含 瓦	外面:外口 低窓:ナメ 外口:ナメ

圖 號	通稱名 稱	通 物 名 稱	種 別	體 積	口徑 (毫米)	底徑 (毫米)	器高 (毫米)	部位	色調		傷處	施土
									外面	裏面		
21	5号生锈	土的器	坏	—	4.6	—	(2.0)	胸部~底部	外面:5W67.66根	內面:暗紅色	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	4.5	—	(1.7)	胸部~底部	外面:5W68.66根	裏面:(2.9)	赤色紅含	赤切削痕及存
21	5号生锈	土的器	坏	(12.0)	5.6	4.0	(1.6)	口緣部~底部	外面:5W68.86根	裏面:7.3W68.45~54根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	(12.0)	5.6	4.0	(1.8)	口緣部~底部	外面:5W68.86根	裏面:7.3W68.45~54根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(5.0)	(5.0)	(1.8)	口緣部~底部	外面:5W68.86根	裏面:7.3W68.45~54根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(5.0)	(1.5)	(1.5)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(5.1)	(2.1)	(2.1)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(5.7)	(3.5)	(3.5)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(4.5)	(1.9)	(1.9)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(4.0)	(3.1)	(3.1)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	4.5	—	(2.0)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(4.8)	(1.0)	(1.0)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	(10.0)	(4.2)	(4.1)	(2.0)	口緣部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(5.1)	(1.8)	(1.8)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	6.0	(4.5)	(4.5)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(5.0)	(5.0)	(5.0)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	(14.0)	(6.0)	(5.2)	(2.2)	口緣部~底部	外面:5W65.66根	裏面:10W47.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	(15.0)	(6.8)	(5.3)	(3.0)	口緣部~底部	外面:5W65.86根	裏面:5W65.86根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	6.8	(1.5)	(1.5)	胸部~底部	外面:5W65.86根	裏面:5W65.86根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(7.2)	(1.8)	(1.8)	胸部~底部	外面:10W64.5~54根	裏面:2.5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	(11.0)	—	(3.0)	(3.0)	口緣部~底部	外面:5W65.86根	裏面:2.5W65.86根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(5.0)	(1.8)	(1.8)	胸部~底部	外面:10W64.5~54根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(4.0)	(1.6)	(1.6)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含
21	5号生锈	土的器	坏	—	(5.0)	(0.6)	(0.6)	胸部~底部	外面:5W65.66根	裏面:5W65.66根	良	赤色紅含

図 番号	遺物 名	種別	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	部位	色調	焼成	施土
21	5号住居	36	土瓶器	坪	—	(4.8)	(3.0)	胴部～底部	5Y86/6盤	良 完 赤褐色含
21	5号住居	37	土瓶器	坪	(10.6)	(3.8)	口縁部～胴部	5Y86/6盤	良 完 赤褐色含	
21	5号住居	38	土瓶器	坪	(11.9)	—	(3.3)	口縁部～胴部	5Y86/6盤	良 完 赤褐色含
21	5号住居	39	土瓶器	坪	—	(5.0)	(1.5)	胴部～底部	7.5YR7/4盤	良 完 赤褐色含
21	5号住居	40	土瓶器	坪	—	3.9	(2.0)	胴部～底部	10Y85/3浅黄褐	良 完 赤褐色含
21	5号住居	41	土瓶器	坪	—	(5.0)	(1.8)	胴部～底部	5Y86/6盤	良 残 赤褐色含
22	5号住居	42	土瓶器	坪	—	6.1	(1.1)	胴部～底部	7.5YR7/4盤	良 完 赤褐色含
22	5号住居	43	土瓶器	坪	—	(4.0)	(1.8)	胴部～底部	5Y86/6盤	良 完 赤褐色含
22	5号住居	44	土瓶器	坪	—	3.8	(2.1)	胴部～底部	5Y85/6暗赤褐	良 完 赤褐色含
22	5号住居	45	土瓶器	坪	—	(4.0)	(1.65)	胴部～底部	5Y86/6盤	良 完 赤褐色含
22	5号住居	46	土瓶器	坪	—	5.7	(3.0)	胴部～底部	5Y86/6盤	良 完 赤褐色含
22	5号住居	47	土瓶器	坪	—	(6.0)	(1.4)	底部～肩部	7.5YR6/6盤	良 残 赤褐色含
22	5号住居	48	土瓶器	坪	—	(8.5)	(1.9)	底部	7.5YR17/1黑	良 完 赤褐色含
22	5号住居	49	土瓶器	坪	—	(7.8)	(2.5)	撇口～胴部	10YR2/1黑	良 完 赤褐色含
22	5号住居	50	土瓶器	坪	—	(6.7)	(2.3)	撇口～胴部	5Y86/6盤	良 完 赤褐色含
22	5号住居	51	土瓶器	坪	—	(4.4)	(0.9)	底部	外面：5YR5/6盤 内面：	良 完 赤褐色含
22	5号住居	52	土瓶器	里	(13.3)	7.2	(2.0)	口縁部～底部	5Y86/6盤	良 完 赤褐色含
22	5号住居	53	土瓶器	里	(14.4)	(6.4)	(2.7)	撇口～口縁部	7.5YR6/6盤	良 完 赤褐色含
22	5号住居	54	土瓶器	里	(12.2)	(5.5)	(2.1)	口縁部～底部	5Y86/6盤	良 完 赤褐色含
22	5号住居	55	土瓶器	里	(12.2)	—	(2.1)	口縁部～胴部	5Y86/8褐	良 完 赤褐色含
22	5号住居	56	土瓶器	里	—	(8.6)	(1.2)	胴部～底部	5Y85/6暗赤褐	良 完 赤褐色含
22	5号住居	57	土瓶器	里	—	(12.5)	(1.1)	胴部～底部	5Y88/8褐	良 完 赤褐色含
22	5号住居	58	土瓶器	里	—	(6.0)	(1.7)	胴部～底部	2.5YR6/6盤	良 完 赤褐色含

國 籍 番 号	通 用 名 稱	種 別	體 積	口 徑 (長)	寬 度 (厚)	部 位	色 調	傷 處	施 土	備 考
22 5号生居 59 土ぬき	土ぬき	皿	—	(6.0)	<1.1	底部	7.5N7.6/6	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+ナデ 下半+圓輪+ヘタリ 底部+ヘタリ	
22 5号生居 60 土ぬき	土ぬき	皿	(1.0)	(4.0)	2.3	口輪部~底部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+ナデ 下半+蛇含+ヘタリ	
22 5号生居 61 土ぬき	土ぬき	皿	(2.2)	—	<2.2	口輪部~側部	7.5N7.8/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+ナデ 下半+圓輪+ヘタリ	
22 5号生居 62 土ぬき	土ぬき	皿	(1.6)	(3.6)	2.65	口輪部~底部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+ナデ 下半+圓輪+ヘタリ 底部+ヘタリ	
22 5号生居 63 土ぬき	土ぬき	皿	(3.0)	(4.6)	2.6	口輪部~底部	7.5N7.6/6	良 完 美 赤色蛇含	外里 外面上半+中面+ナデ 下半+圓輪+ヘタリ 底部+ヘタリ	
22 5号生居 64 土ぬき	土ぬき	皿	—	(4.4)	<1.0	底部	7.5N7.4/6盤	良 完 美 赤色蛇含+石英含	外面上半+ナデ 下半+圓輪+ヘタリ 内面+繪文 瓷器+ヘタリ	
22 5号生居 65 土ぬき	土ぬき	皿	—	(3.6)	<1.3	脚部~底部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+ナデ 下半+圓輪+ヘタリ 底部+ヘタリ	
22 5号生居 66 土ぬき	土ぬき	皿	—	(4.0)	<1.9	脚部~底部	2.5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+ナデ 下半+底部+ヘタリ	
22 5号生居 67 土ぬき	土ぬき	皿	—	(3.8)	<1.3	脚部~底部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含+長石含	外面+底部+ヘタリ	
22 5号生居 68 土ぬき	土ぬき	皿	—	(4.0)	<1.65	脚部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+ナデ 下半+圓輪+ヘタリ 内面+繪文+ヘタリ 底部+ヘタリ 様子正直有?	
22 5号生居 69 土ぬき	土ぬき	皿	脚24(6.6)	—	<2.3	脚部~側部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面+圓輪+ヘタリ 下半+腳輪+ナデ 内面+ナデ 細文有?	
22 5号生居 70 土ぬき	土ぬき	蓋	(5.0)	—	<1.9	脚部~側部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外里+圓輪+ナデ 下半+脚持+ヘタリ 底部+ヘタリ	
22 5号生居 71 土ぬき	土ぬき	蓋	—	—	<3.5	脚部	7.5N7.6/6盤	良 完 美 赤色蛇含+長石含	外生+脚持+ナデ	
22 5号生居 72 土ぬき	土ぬき	蓋	—	(4.0)	<1.5	底部	5V8R6.4/5.5-6/6	良 完 美 赤色蛇含+長石+石英含	外面+ナデ 内面+ナデ 底部+脚持+不明	
22 5号生居 73 土ぬき	土ぬき	蓋	—	(6.6)	(6.9)	脚部~底部	7.5N7.6/4.5-5.5-6/6	良 完 美 赤色蛇含+長石+石英含	外面+ナデ+ナデ 底部+正直	
22 5号生居 74 土ぬき	土ぬき	高杯	—	—	(3.4)	底部~脚部	5V8R6/4.5-5.5/6	良 完 美 赤色蛇含+赤色+長石+石英含	外面+ナデ 脚部内面+指頭	
22 5号生居 75 土ぬき	土ぬき	高杯	—	—	(3.8)	底部~脚部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇+長石+石英含	外+内面+脚部+ナデ 内面+ヘタリ	
22 5号生居 76 土ぬき	土ぬき	高杯	—	—	<1.0	底部~脚部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外+内面+ナデ 底部+角形内壁(不剥削)	器内型
23 6号生居 1 土ぬき	土ぬき	片	(1.0)	(6.6)	4.1	口輪部~底部	2.5V8S.6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外+内面+ナデ 底部+脚部+繪文+繪文	
23 6号生居 2 土ぬき	土ぬき	片	(2.0)	(7.2)	4.1	口輪部~底部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+ナデ 下半+底部+ヘタリ 内面+繪文	
23 6号生居 3 土ぬき	土ぬき	片	(3.0)	—	<4.9	口輪部~側部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+ナデ 下半+ヘタリ 内面+繪文	
23 6号生居 4 土ぬき	土ぬき	片	—	(6.0)	(3.1)	脚部~底部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面+底部+脚部+ヘタリ 内面+繪文	
23 6号生居 5 土ぬき	土ぬき	片	—	6.0	<2.7	脚部~底部	5V8R6/6盤	良 完 美 赤色蛇含	外面上半+脚持+ナデ 下半+底部+脚部+ヘタリ 见	

圖 號	通稱名 稱	造物 器	種別	體積 (ml)	口徑 (mm)	底徑 (mm)	高 (mm)	部位	色調	燒成	施土	備考
23	6号生器	6	土師器	坏	—	4.6	1.5	颈部~底部	109R27.74±.55 底面SYB8.44±.55 外面部1.5VR4/4±.55 内面部1.7.5VR4/2灰褐色	良 宽	赤色配合 石英含 铁	外面部~ \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	7	土师器	坏	—	(6.8)	0.9	颈部~底部	5V87.66 外面部1.5VR4/4±.55 内面部1.7.5VR4/2灰褐色	良 宽	赤色配合 铁	外面部~ \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	8	土师器	坏	—	(6.0)	1.35	颈部~底部	5V87.66 外面部1.5VR4/4±.55 内面部1.7.5VR4/2灰褐色	良 宽	赤色配合 铁	外面部~ \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	9	土师器	坏	—	4.8	1.9	颈部~底部	5V86.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	10	土师器	坏	—	(4.2)	2.5	颈部~底部	5V86.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	11	土师器	坏	—	4.4	1.3	颈部~底部	5V86.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	12	土师器	坏	(15.6)	8.0	5.3	口锋底~底部	5V85.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	13	土师器	坏	—	(6.0)	3.4	颈部~底部	5V86.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	14	土师器	坏	—	6.0	3.4	颈部~底部	109R27.74±.55 底面 5V86.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	15	土师器	坏	—	5.0	2.8	颈部~底部	5V86.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 極細配合	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	16	土师器	坏	—	(5.0)	2.1	颈部~底部	5V86.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 極細配合	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	17	土师器	坏	—	5.0	1.4	颈部~底部	5V87.68 底面 5V86.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	18	土师器	坏	—	6.0	0.8	颈部~底部	5V86.68 底面 5V85.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	19	土师器	坏	—	(6.0)	1.0	颈部~底部	7.5VR7.88 外面部2.5VR5.68 内面部 7.5VR7.88 外面部2.5VR5.68 内面部 7.5VR7.88 外面部2.5VR5.68 内面部 7.5VR7.88 外面部2.5VR5.68 内面部	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	20	土师器	坏	—	5.0	2.1	颈部~底部	7.5VR7.88 外面部2.5VR5.68 内面部 7.5VR7.88 外面部2.5VR5.68 内面部 7.5VR7.88 外面部2.5VR5.68 内面部 7.5VR7.88 外面部2.5VR5.68 内面部	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	21	土师器	坏	—	(9.0)	3.1	颈部~底部	5V86.68 底面 5V86.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部1.7.5VR6.44±.55 6倍	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	22	土师器	坏	—	7.0	2.0	颈部~底部	2.5VR5.68 外面部1.5VR6.44±.55 内面部 109R27.74±.55 底面	良 極細配合	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	23	土师器	坏	(12.0)	5.0	4.9	口锋底~底部	7.5VR7.41±.55 外面部 109R27.74±.55 底面	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	24	土师器	坏	(11.0)	4.4	3.8	口锋底~底部	2.5VR6.68 外面部~脚部 109R27.74±.55 底面	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	25	土师器	坏	(11.0)	—	(6.6)	口锋部~脚部	109R27.74±.55 底面	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	26	土师器	坏	(15.8)	—	(5.8)	口锋部~脚部	109R27.74±.55 底面	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	27	土师器	坏	—	—	(6.0)	口锋部~脚部	109R27.74±.55 底面 109R27.74±.55 底面	良 宽	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文
23	6号生器	28	土师器	坏	—	(8.0)	2.2	颈部~底部	7.5VR6.68 底面 7.5VR6.68 底面	良 極細配合	赤色配合 铁	外面上半:广 下半:底部: \sim 9%灰 内面部:明文

圖 號	通稱名 稱	通稱 番號	體形	直徑 (長)	底徑 (短)	基部 (厚)	部位	色調	鱗皮	鱗土	備考
23	6号生居	29	土斑鰕	坪	—	6.8	〔2.0〕	胸部～底部	外面：5786/6標 5821/黑點	良 毫	赤色蛇皮
23	6号生居	30	土斑鰕	坪	—	6.0	〔2.2〕	胸部～底部	5876/6標	良 毫	赤色蛇皮
23	6号生居	31	土斑鰕	坪	—	7.6	〔3.1〕	胸部～底部	2.5755/6標 外面：5786/6標 10783/黑點	良 毫	赤色蛇皮
23	6号生居	32	土斑鰕	坪	〔17.0〕	—	〔4.6〕	口鱗部～側部	外面：5786/6標 5863/6標	良 毫	赤色蛇皮
23	6号生居	33	土斑鰕	坪	—	4.0	〔3.2〕	胸部～底部	5786/6標	良 毫	赤色蛇皮
23	6号生居	34	土斑鰕	坪	—	5.6	〔3.2〕	胸部～底部	外面：5786/6標 7.5786/41-53/橙	良 毫	赤色蛇皮
23	6号生居	35	土斑鰕	坪	—	4.4	〔2.7〕	胸部～底部	2.5786/8標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	36	土斑鰕	坪	—	5.0	〔2.0〕	胸部～底部	5786/6標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	37	土斑鰕	坪	—	〔5.9〕	〔3.6〕	胸部～底部	5786/6標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	38	土斑鰕	坪	〔14.8〕	6.0	5.0	口鱗部～底端	2.5786/2灰白	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	39	土斑鰕	坪	15.2	〔5.0〕	4.85	口鱗部～底端	5786/6標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	40	土斑鰕	坪	—	〔5.0〕	5.0	口鱗部～底端	外面：5786/42-55/黑 內面：10782/黑	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	41	土斑鰕	坪	〔16.0〕	—	〔5.0〕	口鱗部～側部	5786/6標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	42	土斑鰕	坪	—	〔5.0〕	〔3.1〕	胸部～底部	2.5786/2灰白	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	43	土斑鰕	坪	〔10.5〕	〔4.8〕	4.0	口鱗部～底端	2.5786/6標 外面：5786/1灰白	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	44	土斑鰕	坪	—	5.0	〔2.7〕	胸部～底部	2.5786/6標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	45	土斑鰕	坪	〔16.5〕	—	〔5.45〕	口鱗部～側部	2.5755/6標 外面：5786/6標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	46	土斑鰕	坪	〔15.3〕	〔5.6〕	〔4.8〕	口鱗部～底端	7.5787/6標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	47	土斑鰕	坪	—	6.0	〔4.1〕	胸部～底部	5786/6標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	48	土斑鰕	坪	—	4.8	〔3.6〕	胸部～底部	外面：5786/6標 5881/灰白	良 毫	赤色蛇皮・長石・石英含 鐵砂粒
24	6号生居	49	土斑鰕	坪	—	3.1	〔2.5〕	胸部～底部	5787/8標	良 毫	赤色蛇皮
24	6号生居	50	土斑鰕	坪	—	4.6	〔2.5〕	胸部～底部	2.5786/6標	良 毫	赤色蛇皮・長石・石英含 鐵砂粒
24	6号生居	51	土斑鰕	坪	—	5.6	〔1.5〕	胸部～底部	5787/6標	良	綠砂粒含 赤色蛇皮含

図 番号	遺物名 番号	種別	口径 (cm)	直径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	部位	色調	焼成	胎土	備考
24	6号住居 52	土鍋器	坪	—	5.4	<1.9	胴部～底部 5YR6/7明灰地 内面：	良 純砂粒含 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/41-251.相	外面上半+下 5YR6/7明灰地 内面：(5YR6/41-251.相)
24	6号住居 53	土所器	坪	—	4.6	<1.8	胴部～底部 5YR6/7明灰地 内面：	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/7明灰地 内面：(5YR6/41-251.相)	外面上半+下 5YR6/7明灰地 内面：(5YR6/41-251.相)
24	6号住居 54	土鍋器	坪	—	(4.8)	(0.8)	胴部～底部 5YR6/7明灰地 内面：	良 純砂粒含 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/7明灰地 内面：(5YR6/41-251.相)	外面上半+下 5YR6/7明灰地 内面：(5YR6/41-251.相)
24	6号住居 55	土鍋器	坪	—	(4.6)	<1.7	胴部～底部 5YR6/6盤	良 純砂粒含 水色粒含	外面上半+下 5YR6/7明灰地 内面：	良 純砂粒含 水色粒含	外面上半+下 5YR6/7明灰地 内面：(5YR6/41-251.相)
24	6号住居 56	土鍋器	坪	—	4.6	(0.8)	胴部～底部 5YR7/4-6灰灰	良 純砂粒含 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR7/4-6灰灰	外面上半+下 5YR6/7明灰地 内面：(5YR6/41-251.相)
24	6号住居 57	土鍋器	坪	(12.0)	(3.8)	2.8	口縁部～底部 5YR6/6盤	良 白 水色粒含	五線 外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
24	6号住居 58	土鍋器	坪	—	8.0	<2.2	外面上半+下 5YR6/1黑	良 白 水色粒含	内黑 外面上半+下 5YR6/1黑	内黑 外面上半+下 5YR6/1黑	内黑 外面上半+下 5YR6/1黑
24	6号住居 59	土鍋器	鉢	—	7.0	<2.0	底部 5YR6/6盤	2.5YR5.0明灰地	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
24	6号住居 60	土所器	鉢	—	5.3	<2.9	外面上半+下 5YR6/7-24-151.相	良 純砂粒含 水色粒+辰石含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
24	6号住居 61	土所器	鉢	—	(5.6)	<1.5	胴部～底部 5YR6/8灰	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
24	6号住居 62	土所器	鉢	—	5.2	<1.2	外面上半+下 5YR7/4-53.相	良 純砂粒含 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR7/4-53.相	外面上半+下 5YR6/6盤
24	6号住居 63	土所器	鉢	—	6.0	<5.7	胴部～底部 5YR7/6相	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR7/6相	外面上半+下 5YR7/6相	外面上半+下 5YR7/6相
24	6号住居 64	土所器	鉢	(13.6)	(6.6)	7.4	口縁部～底部 5YR7/6相	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR7/6相	外面上半+下 5YR7/6相	外面上半+下 5YR7/6相
24	6号住居 65	土所器	鉢	—	5.0	<2.8	胴部～底部 5YR6/6盤	良 純砂粒含 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
24	6号住居 66	土所器	鉢	—	(12.0)	(6.0)	胴部～底部 5YR7/6相	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR7/6相	外面上半+下 5YR7/6相	外面上半+下 5YR7/6相
24	6号住居 67	土所器	鉢	(14.0)	—	(8.4)	口縁部～底部 5YR7/6相	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR7/6相	外面上半+下 5YR7/6相	外面上半+下 5YR7/6相
25	6号住居 68	土所器	皿	(14.4)	8.0	2.1	口縁部～底部 5YR6/6盤	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
25	6号住居 69	土所器	皿	(13.0)	—	<4.4	口縁部～胴部 7.5YR6/4-252號	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
25	6号住居 70	土所器	皿	(11.0)	(3.6)	2.6	口縁部～底部 5YR6/6盤	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
25	6号住居 71	土所器	皿	—	(8.0)	(0.7)	胴部～底部 5YR6/6盤	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
25	6号住居 72	土所器	皿	—	5.1	(0.7)	胴部～底部 5YR6/6盤	良 純砂粒含 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
25	6号住居 73	土所器	皿	(12.0)	—	<2.2	口縁部～胴部 7.5YR7/4-53.相	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤
25	6号住居 74	土所器	皿	13.0	4.8	2.9	口縁部～底部 5YR6/6盤	良 白 水色粒含	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤	外面上半+下 5YR6/6盤

圖 號	遺物 編號	遺物 名稱	種別	器種	口徑 (毫米)	底徑 (毫米)	器高 (毫米)	部位	色調		燒成	胎土	備考	
									外面	里面				
25	6号生锈	75	土師器	直	—	5.2	〈2.4〉	銅部～底部	5/5166/6罐	良	褐砂粒含 褐色鐵含	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	
25	6号生锈	76	土師器	直	13.0	4.6	2.6	口緣部～底部	外面:7.5/166.4/2-551-標 5/5166/6罐	良	褐	褐色鐵含	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	
25	6号生锈	77	土師器	直	14.0	9.4	2.5	口緣部～觸頭部	7.5/166.4/2-551-4號	良	褐	褐色鐵含	玉綠 外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	
25	6号生锈	78	土師器	直	11.4	7.0	〈3.0〉	口緣部～底部	5/5166/6罐	良	褐砂粒含 褐色鐵含	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	
25	6号生锈	79	土師器	直	—	〈3.8〉	〈2.2〉	銅部～底部	外面:5/5166/6罐 5/517.7/41-551-標	良	褐	褐色鐵含 長石·石英含	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	80	土師器	直	—	〈4.0〉	〈2.1〉	銅部～底部	7.5/167.7/41-551-4號	良	褐	褐色鐵含	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	81	土師器	直	—	〈5.0〉	〈1.6〉	銅部～底部	7.5/168.6/6罐	良	褐	褐色鐵含	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	82	土師器	直	—	3.4	〈1.7〉	銅部～底部	7.5/166.6/6罐	良	褐	褐色鐵含	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	83	土師器	直	16.0	—	〈2.9〉	口緣部～觸頭部	外面:5/5163.6/明末標 5/5163.1/黑	良	褐	褐色鐵含 長石·石英·金色質母 含	短瓶底 外:白面:土黃 內:本體質 外:白面:土黃 內:本體質	短瓶底 外:白面:土黃 內:本體質 外:白面:土黃 內:本體質
25	6号生锈	84	土師器	變	—	〈8.0〉	1.9	銅部～底部	2.5/164.4/2-551-標	良	褐	褐色鐵含 長石·石英·金色質母 含	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰	外面上半:土黃 下半:底部:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	85	土師器	變	—	〈8.4〉	〈4.2〉	銅部～底部	外面:5/5166.4/2-551-標 5/5163.2/黑	良	褐	白色鐵含	外面:~9%灰 內面:~9%灰	外面:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	86	土師器	變	—	〈6.0〉	〈2.4〉	銅部～底部	7.5/166.4/2-551-4號	良	褐	長石含	外面:~9%灰 內面:~9%灰	外面:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	87	土師器	羽釜	—	—	〈2.9〉	羽釜	外面:5/5165.6/明末標 7.5/164.2/黑	良	褐	長石·石英含	外面:~9%灰 內面:~9%灰	外面:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	88	須眉器	變	—	—	〈5.8〉	刷漆	外面:5/52/1/黑 5/52/1/黑	良	褐	長石含	外面:平行凹起目 上面:凸目下面:凹目 砂目	外面:平行凹起目 上面:凸目下面:凹目 砂目
25	6号生锈	89	瓦	平瓦	長さ:4.8	幅:5.3	厚:32.2	—	2.5/5166.6/標	良	褐	褐色鐵含 長石·長石含	上面:凸目 下面:凹目 砂目	上面:凸目 下面:凹目 砂目
25	6号生锈	90	瓦	平瓦	長さ:4.0	幅:4.0	厚:32.4	—	5/5165.6/明末	良	褐	褐色鐵含 長石·長石含	上面:凸目 下面:凹目 砂目	上面:凸目 下面:凹目 砂目
25	6号生锈	91	土師器	合什甕	—	—	〈2.3〉	底部～觸頭部	10/166.4/2-551-黃鐵	良	褐砂粒含 黃鐵	外面:~9%灰 內面:~9%灰	外面:~9%灰 內面:~9%灰	外面:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	92	土師器	甕	—	—	〈3.6〉	銅部～觸頭部	10/166.4/2-551-黃鐵	良	褐砂粒含 黃鐵	小形圓陶量 外:內面:土黃	外面:~9%灰 內面:~9%灰	外面:~9%灰 內面:~9%灰
25	6号生锈	93	土師器	高杯	—	—	3.4	底部～觸頭部	7.5/166.4/2-551-標	良	褐砂粒含 黃鐵	外面:~9%灰 內面:土黃	外面:~9%灰 內面:土黃	外面:~9%灰 內面:土黃
25	6号生锈	94	土師器	高杯	—	—	〈1.8〉	杯底部	2.5/165.6/明末標	良	褐	褐色鐵含 長石·石英含	外面:回輪:~9%灰 內面:土黃	外面:回輪:~9%灰 內面:土黃
25	6号生锈	95	土師器	高杯	—	—	〈10.3〉	觸頭	5/5165.6/明末標	良	褐	褐色鐵含	外面:~9%灰 內面:土黃	外面:~9%灰 內面:土黃
25	6号生锈	96	土師器	高杯	—	—	〈8.2〉	觸頭	7.5/167.7/41-551-4號	良	褐	褐色鐵含	鐵內管 外面:~9%灰 內面:人角形	鐵內管 外面:~9%灰 內面:人角形
26	7号生锈	1	土師器	杯	—	〈5.8〉	〈2.3〉	銅部～底部	5/5166/6罐	良	褐	褐色鐵含	外面:~9%灰 內面:人角形	外面:~9%灰 內面:人角形

図 番号	遺物名 番号	種別	圖種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	部位	色調	焼成	胎土	備考
26	7号住居 2	土師器	坪	(10.0)	(6.0)	<2.2>	口縁部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤・黒色組合	外面：<9.7> 内面：ナチュラル
26	7号住居 3	土師器	坪	—	(5.5)	<1.0>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：ナチュラル 内面：緑褐色 底部：<9.7> 系切痕
26	7号住居 4	土師器	坪	—	6.4	<2.0>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：ナチュラル 内面：緑褐色 底部：<9.7> 系切痕
26	7号住居 5	土師器	坪	—	5.8	<2.2>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：ナチュラル 内面：下半：底部：<9.9> 系切痕
26	7号住居 6	土師器	坪	—	(5.6)	<2.4>	胸部～底部 外縁部～底部	5.7Y86/4-55.壺 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文
26	7号住居 7	土師器	坪	(11.4)	(6.6)	4.0	口縁部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：上半：<9.7> 下半：底部：<9.7> 系切痕
26	7号住居 8	土師器	坪	(12.2)	(7.0)	4.4	口縁部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：上半：ナチュラル 下半：底部：<9.7>
26	7号住居 9	土師器	坪	—	5.0	<1.9>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 系切痕
26	7号住居 10	土師器	坪	—	(4.2)	<1.2>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文
26	7号住居 11	土師器	坪	—	(6.6)	<1.9>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：上半：ナチュラル 下半：底部：<9.7>
26	7号住居 12	土師器	坪	(11.4)	4.6	4.0	口縁部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文
26	7号住居 13	土師器	坪	—	(4.6)	<2.4>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文
26	7号住居 14	土師器	坪	—	5.4	<1.3>	胸部～底部 外縁部～底部	5.5YR7.4盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文
26	7号住居 15	土師器	坪	—	5.7	<2.1>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：上半：ナチュラル 底部：<9.7> 系切痕
26	7号住居 16	土師器	坪	—	(6.6)	<2.8>	胸部～底部 外縁部～底部	2.5YR5.9盤 5Y87.8盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：ナチュラル
26	7号住居 17	土師器	坪	—	4.0	<1.6>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y87.8盤 5Y87.8盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：ナチュラル
26	7号住居 18	土師器	坪	—	4.1	<1.1>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/4-55.壺 7.5YR6.4盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文
26	7号住居 19	土師器	坪	—	(4.4)	<1.4>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：上半：ナチュラル 下半：底部：<9.7>
26	7号住居 20	土師器	坪	—	6.0	(0.9)	胸部～底部 外縁部～底部	5Y87.6盤 5Y87.6盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文
26	7号住居 21	土師器	坪	—	5.8	<1.0>	胸部～底部 外縁部～底部	2.5YR6.4盤 5Y87.6盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文
26	7号住居 22	土師器	坪	(11.6)	5.1	4.1	口縁部～底部 外縁部～底部	5Y86/6盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合 長石・石英含	外面：上半：ナチュラル 下半：底部：<9.7> 一部剥離
26	7号住居 23	土師器	坪	—	4.4	<1.9>	胸部～底部 外縁部～底部	5Y86.8盤 5Y86.8盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文
26	7号住居 24	土師器	坪	—	(6.6)	<1.3>	胸部～底部 外縁部～底部	2.5YR6.4盤 5Y86/6盤	良 密	赤色組合	外面：底部：<9.7> 内面：緑文

图 号	通称 名	造物 器号	種別	器種	口径 (毫米)	底径 (毫米)	器高 (毫米)	部位	色調	造成	施土
26	7号住居	25	土师器	环	—	6.0	《2.5》	胸部～底部	5YR6/6褐	良 窑	赤色陶含
26	7号住居	26	土师器	环	—	5.4	《2.9》	胸部～底部	5YR7/4-5灰褐	良 窑	赤色陶含
26	7号住居	27	土师器	环	—	(6.6)	《3.1》	胸部～底部	5YR2/1黑褐	具省	赤色陶含
26	7号住居	28	土师器	环	—	6.6	《1.6》	胸部～底部	5YR6/6褐	良 窑	赤色陶含
26	7号住居	29	土师器	环	—	(7.0)	《3.4》	胸部～底部	5YR6/6褐	良 窑	褐色陶含
26	7号住居	30	土师器	环	—	8.2	《2.5》	胸部～底部	5YR5/6灰褐	具省	赤色陶含
26	7号住居	31	土师器	环	—	(7.8)	《1.6》	胸部～底部	5YR6/6褐	良 窑	赤色陶含
27	7号住居	32	土师器	环	15.1	6.0	5.4	口缘部～底部	2.5YR7/4-5灰褐	具省	赤色陶含
27	7号住居	33	土师器	环	(15.0)	—	《3.3》	口缘部～脚部	2.5YR7/4-5灰褐	良 窑	赤色陶含
27	7号住居	34	土师器	环	—	(5.6)	《3.7》	胸部～底部	2.5YR2/1黑	具省	赤色陶含
27	7号住居	35	土师器	环	—	(5.7)	《3.0》	胸部～底部	5YR6/6褐	良 窑	赤色陶含
27	7号住居	36	土师器	环	(11.2)	4.2	4.5	口缘部～底部	5YR7/6褐	良 窑	赤色陶含
27	7号住居	37	土师器	环	—	(5.2)	《2.4》	胸部～底部	2.5YR6/6褐	具省	赤色陶含
27	7号住居	38	土师器	环	—	(4.0)	《0.9》	胸部～底部	5YR7/6褐	具省	赤色陶含
27	7号住居	39	土师器	环	—	(2.0)	《1.5》	胸部～底部	2.5YR6/6褐	具省	赤色陶含
27	7号住居	40	土师器	环	—	(5.0)	《3.1》	胸部～底部	2.5YR7/4-5灰褐	具省	赤色陶含
27	7号住居	41	土师器	环	—	4.7	《2.4》	胸部～底部	5YR6/6褐	具省	赤色陶含
27	7号住居	42	土师器	环	—	(4.0)	《1.2》	胸部～底部	7.5YR7/4-5灰褐	良 窑	赤色陶含
27	7号住居	43	土师器	环	(15.1)	5.4	6.0	口缘部～底部	5YR7/6褐	具省	赤色陶含
27	7号住居	44	土师器	环	—	4.7	《1.8》	胸部～底部	5YR6/6褐	具省	赤色陶含
27	7号住居	45	土师器	环	—	4.4	《1.9》	胸部～底部	7.5YR6/4-2灰褐	良 窑	赤色陶含
27	7号住居	46	土师器	环	(12.0)	—	《3.6》	口缘部～脚部	5YR6/4-2灰褐	具省	褐色陶含
27	7号住居	47	土师器	环	—	(5.0)	《2.6》	胸部～底部	2.5YR6/6褐	良 窑	赤色陶含

図 番号	遺構名 番号	種別	断面	口径 (長)	底径 (短)	高さ (厚)	部位	色調	焼成	施土	備考
27	7号住居 48	土瓶器	瓶	—	4.9	<3.0>	胸部～底部	5V86/2灰白	良	赤色鉄含	外面上半・内面:ガラス下半・底部:ヘタクシ 陶輪:赤 引削残存
27	7号住居 49	土瓶器	瓶	—	<2.7>	胸部～底部	5V86/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:10V18S/4灰黄褐 内面: 5V86/6灰	
27	7号住居 50	土瓶器	瓶	—	8.7	<2.5>	胸部～底部	2.5V2/2灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:7.5V86/4灰黄褐 内面: 10V18S/4灰黄褐
27	7号住居 51	土瓶器	瓶	—	(8.0)	<1.2>	底部	5V86/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:ガラス 底部:ヘタクシ ガラス底 直底:ナメ 色合弱い付付
27	7号住居 52	土瓶器	瓶	—	(4.0)	<2.0>	胸部～底部	10V18S/4灰黄褐 小場	良	赤色鉄含	外面上半・2.5V2/2灰 下半・底部:ヘタクシ 底部不透明 外面上半:2.5V2/2灰 内面:ナメ
27	7号住居 53	土瓶器	瓶	—	5.1	4.6	胸部～底部	5V86/6灰水滴	良	赤色鉄含	外面上半:2.5V2/2灰 内面: 2.5V2/2灰
27	7号住居 54	土瓶器	瓶	—	(11.0)	<3.2>	胸部～底部	2.5V2/2黑	良	赤	外面上半・内面:2.5V2/2灰 内面: 2.5V2/2黑
27	7号住居 55	土瓶器	瓶	—	(9.0)	<2.7>	胸部～底部	2.5V85/6灰水滴	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰 下半・底部:ヘタクシ 内面:ガラス
27	7号住居 56	土瓶器	瓶	—	(20.8)	—	口縁部～瓶底	2.5V2/2灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰 下半・底部:ヘタクシ 内面:ガラス
28	7号住居 57	土瓶器	瓶	—	(10.0)	<3.3>	胸部～底部	2.5V81/7.1灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰 下半・底部:ヘタクシ 内面:ガラス
28	7号住居 58	土瓶器	瓶	(39.4)	—	<13.0>	口縁部～瓶底	5V86/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰 下半・底部:ヘタクシ 内面:ナメ
28	7号住居 59	土瓶器	瓶	(16.0)	(10.4)	2.2	口縁部～瓶底	5V87/4E-2.5E	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰 下半・底部:ヘタクシ 内面:ナメ
28	7号住居 60	土瓶器	瓶	—	9.0	<1.3>	胸部～底部	2.5V85/6灰水滴	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰
28	7号住居 61	土瓶器	瓶	—	(8.0)	<2.1>	胸部～底部	2.5V85/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰
28	7号住居 62	土瓶器	瓶	(12.4)	(6.4)	<2.1>	口縁部～瓶底	5V85/4E-2.5E	良	赤色鉄含	外面上半・内面:ナメ
28	7号住居 63	土瓶器	瓶	—	4.0	<1.4>	胸部～底部	5V87/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:ナメ
28	7号住居 64	土瓶器	瓶	—	(5.6)	<1.4>	胸部～底部	5V86/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰
28	7号住居 65	土瓶器	瓶	—	(5.0)	<1.4>	胸部～底部	5V85/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰
28	7号住居 66	土瓶器	瓶	—	(5.6)	<1.3>	胸部～底部	5V86/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:ナメ
28	7号住居 67	土瓶器	瓶	—	(6.0)	<1.2>	胸部～底部	2.5V8/2.5E	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰
28	7号住居 68	土瓶器	瓶	—	(4.0)	<0.9>	胸部～底部	10V18/2.5E	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰
28	7号住居 69	土瓶器	瓶	—	4.0	<1.1>	胸部～底部	2.5V87/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰
28	7号住居 70	土瓶器	瓶	—	(5.0)	<0.9>	胸部～底部	5V86/6灰	良	赤色鉄含	外面上半・内面:2.5V2/2灰

圖 號	通稱名 稱	種別	物理 常數	口徑 (長)	底徑 (寬)	體高 (厚)	部位	色調	構成	胎土	備考
28	7号生瓦	71 土胎器	直	—	5.0	(0.9)	側部~底部	10/186.7灰陶輪	良 瓦	赤色或含 青	外面·底面: \sim 少 \pm 外
28	7号生瓦	72 土胎器	直	—	(6.0)	(0.7)	側部~底部	外面10/186.7灰陶輪 7.2/106.41 \pm 5.1 \pm 粗	良 瓦	赤色或含 青	外面·底面: \sim 少 \pm 外
28	7号生瓦	73 土胎器	直	湖2.8	—	(2.8)	側部~腳部	7.2/106.41 \pm 5.1 \pm 粗	良 瓦	赤色或含 青	外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	74 土胎器	直	湖2.2	—	(2.6)	側部~腳部	2.2/105.6灰陶輪	良 瓦	赤色或含 青	外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	75 土胎器	直	湖2.3	—	(1.5)	側部部分	7.2/106.6盤	良 瓦	赤色或含 青	外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	76 土胎器	直	湖2.4.2	—	(1.1)	側部部分	2.2/106.6盤	良 瓦	赤色或含 青	外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	77 土胎器	直	湖2.3.8	—	(1.0)	側部部分	2.2/105.6灰陶輪 5.5 \pm 粗	良 瓦	—	外面· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	78 土胎器	直	長5.2	幅3.0	厚1.0	側部~腳部	5/105.6明串燒	良 瓦	—	細孔狀竹片划有
28	7号生瓦	79 土胎器	直	(16.0)	—	(1.5)	口緣部~腳部	5/106.6盤	良 瓦	赤色或含 青	外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	80 土胎器	直	(15.0)	—	(1.3)	口緣部~腳部	5/106.8盤	良 瓦	赤色或含 青	外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	81 土胎器	直	17.0	—	(1.3)	口緣部~腳部	5/104.6木燒	良 瓦	—	外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	82 土胎器	變	—	—	(3.4)	口緣部~腳部	5/105.6明串燒	良 瓦	長石·石英·金色雲母含 青	外面· \sim 少 \pm 外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	83 土胎器	變	—	(7.2)	(0.0)	側部~底部	2.2/105.6灰陶輪	良 瓦	長石·石英·金色雲母含 青	外面· \sim 少 \pm 外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	84 土胎器	變	—	(10.0)	(2.5)	側部~底部	外面10/184.25灰陶	良 瓦	黑色或 青	外面· \sim 少 \pm 外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	85 土製品	土製品	長3.8.4	幅3.1	厚2.2	—	5/105.6明串燒	良 瓦	赤色或含 青	外面· \sim 少 \pm 外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	86 領帶器	蓋	—	8.9	(1.1.7)	側部~底部	5/105.6明串燒 — \pm 灰 2.2/104.11灰	良 瓦	—	外· \sim 少 \pm 外· \pm 面: \sim 少 \pm
28	7号生瓦	87 瓦	平瓦	長5.7.9	幅3.7	厚2.7	—	2.2/105.6灰陶輪	良 瓦	赤色或 青	上面· \pm 下面:可見 破
29	7号生瓦	88 土胎器	台付甕	(22.0)	—	(2.0)	口緣部~腳部	10/186.7灰陶輪	良 瓦	相較於含 水色粒·長石含 青	外面· \sim 少 \pm 外
29	7号生瓦	89 土胎器	台付甕	—	8.5	(0.3)	底部~腳部	7.2/106.6盤	良 瓦	相較於含 長石·石英含 青	外· \pm 面: \sim 少 \pm
29	7号生瓦	90 土胎器	台付甕	—	—	(0.1)	底部~腳部	5/105.6明串燒	良 瓦	長石·石英含 青	外· \pm 面: \sim 少 \pm
29	7号生瓦	91 土胎器	變	—	—	(2.4)	口緣部~腳部	5/107.6盤	良 瓦	赤色或含 青	外面· \sim 少 \pm 外· \pm 面: \sim 少 \pm
29	7号生瓦	92 土胎器	變	—	—	(2.6)	口緣部~腳部	7.2/107.41 \pm 5.1 \pm 粗	良 瓦	相較於含 長石·石英含 青	口明顯刻有
29	7号生瓦	93 土胎器	蓋	—	—	(3.1)	口緣部	2.2/107.41 \pm 5.1 \pm 粗	良 瓦	長石·石英含 青	口緣刻有幾何圖形的符號 裝飾繩

圖 號	遺物 番號	遺物 名	種類	口徑 (cm)	底径 (cm)	最高 (cm)	部位	色調	地土	備考
29	7号生居 94	土鍋器	蓋	(16.0)	—	<(3.1)	口緣部~底部	7.5YR7.4/5.5 棕	良 素面包含	外·內面:ナフ ハナリ
29	7号生居 95	土鍋器	蓋	—	—	<(4.4)	口緣部~底部	5YR6.6/6 棕	具 素面包含	外面:ナフ
29	7号生居 96	土鍋器	蓋	—	(8.4)	<(3.5)	側部~底部	10YR6.2/5.5 黃褐	良 素面	外·中面:ナフ
29	7号生居 97	土鍋器	蓋	—	—	<(3.7)	側部~底部	7.5YR7.6/6 棕	良 素面包含	外面上·內面:ナフ 外面下:ナフ<少アリ
29	7号生居 98	土鍋器	蓋	—	—	<(3.1)	底部~側部	7.5YR6.6/6 棕	具 素面包含	外面上:ナフ 外面:ナフ
29	7号生居 99	土鍋器	蓋	—	—	<(3.5)	側部	7.5YR6.4/5.5 棕	良 素面	外·內面:ナフ ナフ
29	8号生居 1	土鍋器	坏	12.6	4.8	4.4	口緣部~底部	7.5YR7.4/5.5 棕	良 素面包含	外面上·中·內面:ナフ 外面下:ナフ 黑斑:~少アリ
29	8号生居 2	土鍋器	坏	—	(4.0)	<(2.1)	側部~底部	7.5YR8.3/8 黃褐	良 素面	外面上:ナフ<少アリ
29	8号生居 3	土鍋器	坏	(13.0)	(5.6)	4.8	口緣部~底部	5YR6.6/6 棕	良 素面包含	外面上:ナフ 外面:ナフ 内面:暗文
29	8号生居 4	土鍋器	坏	(13.2)	5.0	4.4	口緣部~底部	5YR6.6/6 棕	良 素面包含	外面上:ナフ 外面:ナフ 外面下:ナフ 黑斑:~少アリ
29	8号生居 5	土鍋器	坏	(13.8)	(4.7)	<(4.2)	口緣部~底部	5YR8.4/6 棕	良 素面	外面上:ナフ<少アリ 下平底新:~少アリ
29	8号生居 6	土鍋器	坏	11.6	—	<(4.2)	口緣部~底部	7.5YR7.6/6 棕	良 素面	外面上:ナフ 外面:ナフ 下平:~少アリ
29	8号生居 7	土鍋器	坏	—	5.2	<(1.2)	側部~底部	7.5YR7.3/8 黃褐	良 素面	外面上:ナフ<少アリ 内面:暗文
29	8号生居 8	土鍋器	坏	(11.2)	5.4	4.5	口緣部~底部	5YR8.2/8 黃褐	良 素面	外面上:ナフ 外面下:ナフ 黑斑:~少アリ 一部系切痕存
29	8号生居 9	土鍋器	坏	(11.5)	(6.0)	<(4.2)	口緣部~底部	7.5YR8.4/6 黃褐	良 素面	外面上:ナフ 外面下:ナフ 黑斑:~少アリ 系切痕痕存 内面:暗文
29	8号生居 10	土鍋器	坏	—	4.5	<(2.2)	側部~底部	5YR7.6/6 棕	良 素面	外面上:ナフ<少アリ 内面:暗文
29	8号生居 11	土鍋器	坏	—	(4.6)	<(1.7)	側部~底部	7.5YR8.2/8 黃褐 一處 7.5YR4.1/6 黑灰	良 素面	外面上:ナフ<少アリ 下平:底部:~少アリ
29	8号生居 12	土鍋器	坏	(13.9)	(4.4)	<(5.0)	口緣部~底部	7.5YR6.6/6 棕 内面:	良 素面	外面上:ナフ 外面下:ナフ 黑斑:~少アリ 内面:暗文
29	8号生居 13	土鍋器	坏	(13.2)	(5.4)	5.4	口緣部~底部	10YR1.7/1 黑	良 素面	内里 外面上:ナフ 外面下:ナフ 黑斑:~少アリ
29	8号生居 14	土鍋器	坏	(12.3)	(5.0)	<(3.1)	口緣部~底部	7.5YR8.3/8 黃褐	良 素面	外面上:ナフ<少アリ 下平:底部:~少アリ
29	8号生居 15	土鍋器	坏	—	4.8	<(3.4)	側部~底部	5YR7.6/6 棕	良 素面	外面上:ナフ<少アリ 下平:底部:~少アリ 系切痕痕存
29	8号生居 16	土鍋器	坏	—	(4.6)	<(3.0)	側部~底部	5YR7.6/6 棕	良 素面	外面上:ナフ<少アリ 内面:暗文
29	8号生居 17	土鍋器	坏	—	(4.9)	<(2.0)	側部~底部	7.5YR7.4/5.5 棕	良 素面	外面上:ナフ<少アリ 黑斑:~少アリ 素面:暗文

图 号	通稿名 番号	遗物 番号	種別	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	部位	色調	焼成	胎土	備考
29	8号生糞	18	土師器	环	—	4.8	<1.0>	胴部～底部	7.5YR8/25(B)	良 窑 本色配合	外面：窑底部～(9.9cm) 内面：暗文	
29	8号生糞	19	土師器	环	—	(4.0)	<1.8>	胴部～底部	7.5YR7-4/6(B)	良 窑 本色配合	外面：窑底部～(9.9cm) 内面：见述前文	
30	8号生糞	20	土師器	环	—	(6.0)	<2.8>	胴部～底部	7.5YR7-4/5-6(B)	外面：窑底部～(9.9cm) 下半：底部～(7.4cm) 瓷 切削痕存	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	21	土師器	环	—	5.4	<2.6>	胴部～底部	2.5YR5.0/6(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	22	土師器	环	—	4.9	<2.9>	胴部～底部	7.5YR8/25(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	23	土師器	环	—	4.8	<2.6>	胴部～底部	5YR7/6(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	24	土師器	环	—	4.4	<2.4>	胴部～底部	5YR8/8(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	25	土師器	环	—	4.9	<2.2>	胴部～底部	10YR8/5(浅黄褐)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	26	土師器	环	—	(4.5)	<2.4>	胴部～底部	5YR8/6(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	27	土師器	环	—	(5.0)	<2.0>	胴部～底部	7.5YR8/3(深黄褐)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	28	土師器	环	—	5.0	<1.5>	胴部～底部	2.5YR8/8(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	29	土師器	环	(10.0)	(4.6)	<1.9>	口縁部～底部	5YR7/6(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	30	土師器	环	(11.8)	(4.4)	<1.2>	口縁部～底部	7.5YR8/15(X)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	31	土師器	环	(12.0)	4.5	4.3	口縁部～底部	7.5YR8/6(深黄褐)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	32	土師器	环	13.3	5.5	4.6	口縁部～底部	5YR8/8(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	33	土師器	环	(13.0)	(4.8)	4.6	口縁部～底部	5YR7/6(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	34	土師器	环	(14.0)	<4.8>	5.0	口縁部～底部	7.5YR7/8(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	35	土師器	环	(17.0)	(7.0)	5.05	口縁部～底部	5YR8/6(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	36	土師器	环	15.8	(6.6)	5.5	口縁部～底部	10YR4.0-4/5-6(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	37	土師器	环	(15.0)	6.8	5.3	口縁部～底部	7.5YR7/6(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	38	土師器	环	(15.0)	6.6	5.9	口縁部～底部	7.5YR1.7/1(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	39	土師器	环	15.5	6.4	5.5	口縁部～底部	7.5YR1.7/1(B)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	
30	8号生糞	40	土師器	环	(16.0)	(7.0)	5.1	口縁部～底部	5YR8/1(E)	良 窑 本色配合	外面：上半：(7.4cm) 下半：(7.4cm) 瓷底部：圆柱形切削痕存	

図 面 番 号	通 稱 名	物 品 番 号	種 別	規 格	口徑 (mm)	底径 (mm)	器高 (mm)	部位	色調		焼成	施土	備考
									外	内			
30	8号住居	41	土鍋器	坪	(18.0)	—	(4.6)	口縫部～胴部	外面:7.5N7.6糊	内面:	良 密	赤色無含	内黒 外面上半:ナナデ 下半:ヘタケ
30	8号住居	42	土鍋器	坪	—	(5.9)	(2.5)	胴部～底部	外面:7.5N7.6糊	内面:	良 密	赤色無含	内黒 外面上半:ナナデ 底部:1.5糊
30	8号住居	43	土鍋器	坪	—	(6.0)	(2.5)	胴部～底部	5N7.6糊	内面:	良 密	赤色無含	内黒 外面上半:ナナデ 底部:1.5糊
30	8号住居	44	土鍋器	坪	—	7.8	(1.8)	胴部～底部	2.5YR5.4明赤褐色	内面:	良 密	赤色無含	外曲:底部:1.5糊 一部赤褐色無存
30	8号住居	45	土鍋器	坪	—	(8.0)	(1.2)	胴部～底部	5N7.6糊	内面:	良 密	赤色無含	外曲:回弧:ナナデ 内面:相交 赤褐色:高砂引出
30	8号住居	46	土鍋器	坪	(18.0)	—	(2.8)	口縫部～胴部	5YR6.6糊	内面:	良 密	赤色無含	口唇部:1 玉縫本體:9 外面:1.5ナナ
30	8号住居	47	土鍋器	坪	—	8.7	(1.4)	底部	外曲:2.5YR5.6糊	内面:	良 密	赤色・長石・石英含	外曲:底部:ヘタケ 回弧:赤切妻無存 内面:ナナ
30	8号住居	48	土鍋器	坪	—	—	(4.3)	胴部	外曲:5YR6.6糊	内面:	良 密	赤色無含	内黒 外面:ヘタケ 内面:ナナ
31	8号住居	49	土鍋器	坪	(23.0)	—	5.6	口縫部～胴部	5YR6.8糊	内面:	良 密	赤色無含	内外面:ナナデ
31	8号住居	50	土鍋器	里	(15.8)	—	(1.8)	口縫部～胴部	外曲:2.5YR5.6糊	内面:	良 密	赤色無含	外曲上半:ナナデ 外曲下半:ヒタケ:ヘタケ
31	8号住居	51	土鍋器	里	(12.6)	—	(1.8)	口縫部～胴部	2.5YR5.6糊	内面:	良 密	赤色無含	外面上半:ナナデ 下半:回転:ナナ
31	8号住居	52	土鍋器	里	(13.0)	—	(2.0)	口縫部～胴部	5YR6.6糊	内面:	良 密	赤色無含	外面上半:ナナデ 下半:回転:ヘタケ
31	8号住居	53	土鍋器	里	(12.6)	6.0	2.6	口縫部～底部	外曲:2.5YR7.45-53-6糊	内面:	良 密	赤色・鉄・石英含	外曲:ロカゲ
31	8号住居	54	土鍋器	里	12.5	4.3	2.5	口縫部～底部	5YR6.6糊	内面:	良 密	赤色無含	外面上半:ナナデ 下半:底部:ヘタケ
31	8号住居	55	土鍋器	里	—	4.9	(1.3)	胴部～底部	5YR6.6糊	内面:	良 密	赤色無含	外面上半:ナナデ 下半:底部:回弧:ナナ
31	8号住居	56	土鍋器	里	(12.4)	—	(2.5)	口縫部～胴部	外曲:2.5YR5.6糊	内面:	良 密	赤色・石英含	外面上半:ナナデ 下半:ヘタケ
31	8号住居	57	土鍋器	里	(12.0)	4.8	2.1	口縫部～底部	5YR6.6糊	内面:	良 密	赤色無含	玉縫 外面上半:ナナデ 外曲下半:底部:ヘタケ
31	8号住居	58	土鍋器	里	(14.0)	—	(2.4)	口縫部～胴部	7.5YR8.6黄褐色	内面:	良 密	赤色無含	粘液:ナナデ
31	8号住居	59	土鍋器	里	—	(5.2)	(1.5)	胴部～底部	5YR6.6糊	内面:	良 密	赤色無含	外面上半:ナナデ 下半:底部:ヘタケ
31	8号住居	60	土鍋器	里	(13.0)	(4.6)	2.6	口縫部～底部	5YR6.8糊	内面:	良 密	赤色無含	外面上半:ナナデ 外曲下半:底部:ヘタケ
31	8号住居	61	土鍋器	里	—	(3.0)	(2.5)	胴部～底部	5YR6.6糊	内面:	良 密	赤色無含	外面上半:ナナデ 外曲下半:ナナ
31	8号住居	62	土鍋器	里	(12.5)	—	(2.5)	口縫部～胴部	5YR7.8糊	内面:	良 密	赤色無含	外面上半:ナナデ 下半:ヘタケ
31	8号住居	63	土鍋器	里	糊のみ	—	(2.2)	糊のみ	7.5YR7.6糊	内面:	良 密	赤色無含	外:内面:ナナ

図 番号	遺物名 番号	種別	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	部位	色調	集成	施土	備考
31	8号住居 64	土師器	蓋	幅み径(3.2)	—	<2.2	瓶口	2.5YR6/6暗	良 番	赤色鉄含	外・内面:「丁」
31	8号住居 65	土師器	蓋	(15.0)	—	<2.7	口縁部～側部	5YR6/6暗	良 番	赤色鉄含	外面:「カナ」 外・内面:明文
31	8号住居 66	土師器	蓋	(14.4)	—	<1.9	口縁部～側部	5YR5.6/6暗	良 番	赤色鉄含	外・内面:「カナ」
31	8号住居 67	土師器	蓋	(16.0)	—	<1.3	口縁部～側部	5YR6/8暗	良 番	赤色鉄含	外・内面:明文
31	8号住居 68	土師器	甕	29.2	—	<2.0	口縁部	2.5YR5.6/6暗	良 番	長石・石英・金色雲母含	外・内面:「丁」
31	8号住居 69	土師器	甕	—	—	<2.8	肩部	2.5YR5.6/6暗	良 番	赤色鉄含	外・内面:「丁」
31	8号住居 70	土師器	甕	—	—	<10.2	脚部	5YR6/8暗	良 番	赤色鉄含	外・内面:「ナ」
31	8号住居 71	土師器	甕	—	—	<3.95	底部～側部	5YR6/8暗 内面: 10YR6.4/5.5/8暗	良 番	赤色鉄含	小形短直甕 外・内面:「ナ」
31	8号住居 72	須恵器	甕	6.3	—	<8.4	口縁部～側部	N5.0灰	良 番	—	G
31	8号住居 73	須恵器	甕	—	—	<4.5	脚部	N5.0灰	良 番	—	外・内面:「ナ」 大部分焼失
31	8号住居 74	須恵器	甕	—	—	<5.3	脚部	5YR5.1黒灰	良 番	—	外・内面:明文
31	8号住居 75	須恵器	甕	—	—	<7.3	脚部	N7.0灰白	良 番	—	外・内面:明文
31	8号住居 76	瓦	平瓦	長さ17.23 備(10.0)	厚さ2.2	—	—	5YR6/6暗	良 番	赤色鉄含 半色粒・長石・金色雲 母含	表面:布目 黄面:明文
31	8号住居 77	土師器	蓋	(12.0)	—	<1.6	口縁部	7.5YR6/6暗	良 番	赤色鉄含	外・内面:「丁」
32	1号土坑 1	土師器	甕	—	—	<3.75	脚部	7.5YR6/8暗	良 番	石英・長石含	外・内面:明文
32	1号土坑 2	土師器	蓋	—	(7.0)	<2.1	底部	7.5YR7/6暗	良 番	赤色鉄・長石・石英・金色雲母 含	外・内面:「ナ」
32	1号土坑 3	土師器	台付甕	—	—	<3.2	脚部(側面後点)	5YR6/6暗	良 番	赤色鉄・長石含	外・内面:「今」 内面:「ナ」
32	1号土坑 4	土師器	台付甕	—	—	<2.6	底部(側面後点)	2.5YR5.6/6暗	良 番	—	外・内面:「ナ」
32	3号土坑 1	土師器	甕	<11.0	<5.3	<4.8	口縁部～底部	7.5YR5.6/6暗	良 番	赤色鉄含	外面上半:「ナ」 下半:「カナ」 内面:明文 底部:「ナ」
32	3号土坑 2	土師器	甕	(11.0)	6.2	4.3	口縁部～底部	5YR7/6暗	良 番	赤色鉄・長石含	一部切削痕 亂存
32	3号土坑 3	土師器	甕	—	4.8	<3.2	脚部～底部	5YR6/6暗	良 番	赤色鉄・長石含	外面上半:「ナ」 下半:「カナ」 亂存
32	3号土坑 4	土師器	甕	—	5.0	<1.15	脚部～底部	7.5YR6/8暗	良 番	赤色鉄含	外面上半:「ナ」 下半:「カナ」
32	3号土坑 5	土師器	甕	—	6.6	<3.3	脚部～底部	5YR6/8暗	良 番	赤色鉄含	外面上半:「ナ」 下半:「カナ」

図 番号	遺跡名	遺物 番号	種別	器種	口径 (幅)	底径 (幅)	器高 (厚)	部位	色調	施土		備考	
										焼成	未焼成		
32	3号土坑	6	土師器	环	—	(6.6)	<1.2>	腹部～底部	外面:5Y8R-4<2.5>灰褐色 里面:10Y8R-3<2.5>黄褐色	良	密	赤色地・長石含	見込みに割青 外面:~ ^{ナガシ} 未焼成 内面:回転系切妻窓存
32	3号土坑	7	土師器	环	—	—	(2.6)	口縁部～側部	5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:ナガシ 壁青(十九点)留青 外:小面:10Y8R-4<2.5>灰褐色 内面:上半:ナガシ 下半:~ ^{ナガシ} 未焼成 内面:繪文不明瞭 花底:~ ^{ナガシ} 未焼成
32	3号土坑	8	土師器	环	(11.8)	5.4	4.0	口縁部～底部	7.5Y8R-4<2.5>褐 5Y8R-6環	良	密	赤・黒色地含	外面:10Y8R-4<2.5>灰褐色 内面:7.5Y8R-3灰褐色 外面:7.5Y8R-2灰白
32	3号土坑	9	土師器	环	13.1	5.5	4.65	口縁部～側部	5Y8R-6環	良	密	赤色地・長石含	外面:10Y8R-4<2.5>赤褐色 内面:10Y8R-6環
32	3号土坑	10	土師器	环	(13.8)	5.7	4.8	口縁部～底部	5Y8R-4<2.5>赤褐色 5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:10Y8R-4<2.5>赤褐色 内面:10Y8R-6環
32	3号土坑	11	土師器	环	—	12.9	<1.7>	底部	5Y8R-6環	良	密	赤色地含	底部:角引出・萬古
32	3号土坑	12	土師器	環	15.2	6.5	3.0	口縁部～底部	7.5Y8R-4灰褐色 5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:上半:内面:ナガシ 外面:下半:底部:回転:~ ^{ナガシ}
32	3号土坑	13	土師器	環	—	—	(1.75)	側身～側部	5Y8R-6環	良	密	赤色地・長石含	外面:ナガシ 螺鈿付口出し・輪穴径:6.0cm
32	3号土坑	14	瓦	瓦	块状(S.1)	幅:9.8	厚:1.6	—	5Y8R-6環	良	密	赤色地・長石含	外面:仰き口? 内面:直口
32	9号横	1	土師器	环	(12.5)	(7.8)	4.5	口縁部～底部	5Y8R-6環	良	密	赤色地含	底部:角引出・萬古
32	9号横	2	土師器	环	(10.2)	(6.8)	3.7	口縁部～底部	5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:上半:ナガシ 下半:底部:~ ^{ナガシ}
32	9号横	3	土師器	环	—	(5.9)	(4.5)	口縁部～底部	5Y8R-6環	良	密	赤色地・鐵粉含	外面:上半:ナガシ 下半:底部:~ ^{ナガシ}
32	9号横	4	土師器	环	(10.8)	(6.6)	4.2	口縁部～底部	2.5Y8R-4灰褐色 5Y8R-6環	良	細	赤色地・鐵粉含	外面:上半:ナガシ 下半:底部:~ ^{ナガシ} 切妻窓存
32	9号横	5	土師器	环	(10.7)	5.5	4.65	口縁部～底部	外面:10Y8R-3灰褐色 5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:上半:ナガシ 下半:回転:~ ^{ナガシ} 底部:~ ^{ナガシ} 一部 切妻窓存 外の内側には鉄錆(7.7g)有
32	9号横	6	土師器	环	—	5.2	(3.7)	腹部～底部	7.5Y8R-4灰褐色 5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:底部:~ ^{ナガシ} 内面:~ ^{ナガシ}
32	9号横	7	土師器	环	—	(7.4)	(1.0)	腹部～底部	外面:10Y8R-2灰白 内面: 7.5Y8R-6環	良	密	赤色地・鐵粉含	外面:底部:~ ^{ナガシ}
32	9号横	8	土師器	环	—	5.8	(1.6)	腹部～底部	5Y8R-6環	良	密	赤色地・鐵粉含	外面:~ ^{ナガシ} 内面:ナガシ 回転系切妻窓存
32	9号横	9	土師器	环	—	4.4	(1.35)	腹部～底部	外面:7.5Y8R-4灰褐色 5Y8R-8環	良	密	赤色地含	外面:~ ^{ナガシ} 底部:~ ^{ナガシ} 一部 切妻窓存
32	9号横	10	土師器	环	(11.5)	4.5	4.4	口縁部～底部	7.5Y8R-4灰褐色 5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:10Y8R-2灰白 内面: 7.5Y8R-6環
32	9号横	11	土師器	环	—	4.1	<1.5>	腹部～底部	外面:5Y8R-6環 5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:~ ^{ナガシ} 内面:ナガシ 回転系切妻窓存
32	9号横	12	土師器	环	—	4.1	(2.0)	腹部～底部	2.5Y8R-6環 5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:底部:~ ^{ナガシ} 内面:切妻窓存
33	9号横	13	土師器	环	—	(5.0)	(1.8)	腹部～底部	7.5Y8R-4灰褐色 5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:~ ^{ナガシ} 底部:~ ^{ナガシ} 一部 切妻窓存 内面:切妻
33	9号横	14	土師器	环	—	(4.8)	(1.8)	腹部～底部	外面:10Y8R-2灰白 内面: 5Y8R-6環	良	密	赤色地含	外面:底部:~ ^{ナガシ} 切妻窓存

图 号	植物名 学名	植物 编号	科别	口徑 (毫米)	底徑 (毫米)	基部 (毫米)	部位	色調		集成	施土	備考
								外面	里面			
33	9号灌	15	土的器	环	—	(5.6)	(2.5)	胸部~底部	5YR6/6褐	良	黑	本色包含
33	9号灌	16	土的器	环	—	(4.0)	(1.2)	胸部~底部	7.5YR7/6褐	良	黑	本色包含
33	9号灌	17	土的器	环	—	(4.0)	(0.8)	胸部~底部	7.5YR8/6褐黄褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	18	土的器	环	—	(4.4)	(1.2)	胸部~底部	7.5YR8/6褐黄褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	19	土的器	环	—	4.6	(1.0)	胸部~底部	7.5YR8/6灰白	良	黑	本色包含
33	9号灌	20	土的器	环	—	5.2	(1.1)	胸部~底部	7.5YR7/6褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	21	土的器	环	—	5.0	(1.0)	胸部~底部	7.5YR8/6褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	22	土的器	环	—	4.6	(1.0)	胸部~底部	2.5YR1/6灰灰	具	黑	本色包含
33	9号灌	23	土的器	环	—	3.6	(1.9)	胸部~底部	2.5YR6/5褐	良	黑	本色包含
33	9号灌	24	土的器	环	—	(4.6)	(2.0)	胸部~底部	7.5YR8/4灰黄褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	25	土的器	环	—	(3.6)	(2.1)	胸部~底部	5YR7/6褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	26	土的器	环	—	5.0	(2.6)	胸部~底部	7.5YR7/6褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	27	土的器	环	—	(4.0)	(1.3)	胸部~底部	10YR8/2灰白	良	黑	本色包含
33	9号灌	28	土的器	环	—	(6.0)	(1.5)	胸部~底部	7.5YR8/2灰白	良	黑	本色包含
33	9号灌	29	土的器	环	—	(4.8)	(2.0)	胸部~底部	5YR6/6褐	良	黑	本色包含
33	9号灌	30	土的器	环	—	5.2	(1.7)	胸部~底部	10YR8/6褐褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	31	土的器	环	—	(5.2)	(2.5)	胸部~底部	10YR8/6褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	32	土的器	环	—	5.6	(2.7)	胸部~底部	10YR8/6褐黄褐	良	黑	本色包含
33	9号灌	33	土的器	环	—	(5.0)	(1.7)	胸部~底部	7.5YR8/1褐灰	良	黑	本色包含
33	9号灌	34	土的器	环	—	(4.6)	(2.3)	胸部~底部	7.5YR8/1褐黄褐	具	黑	本色包含
33	9号灌	35	土的器	环	—	(5.0)	(1.5)	胸部~底部	7.5YR8/2灰白	具	黑	本色包含
33	9号灌	36	土的器	环	—	5.2	(2.1)	胸部~底部	10YR8/2灰白	具	黑	本色包含
33	9号灌	37	土的器	环	—	6.0	(3.3)	胸部~底部	5YR7/8褐	良	黑	本色包含

圖 號 番 号	遺 物 名 稱	器 種	口徑 (毫)	底徑 (毫)	高 度 (毫)	部位	色調		燒成	地 土	備 考
							裏	外			
33	9号漢 38	土師器	环	—	(5.0)	(2.2)	胸部～底部	5/586.8號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 内面:暗青文
33	9号漢 39	土師器	环	—	(4.0)	(3.0)	胸部～底部	5/586.7號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 内面:灰青文
33	9号漢 40	土師器	环	—	(5.8)	(2.7)	胸部～底部	5/586.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 内面:灰青文
33	9号漢 41	土师器	环	—	(5.2)	(2.3)	胸部～底部	5/587.4號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 内面:灰青文
33	9号漢 42	土师器	环	—	4.8	(2.0)	胸部～底部	5/587.8號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 内面:灰青文
33	9号漢 43	土师器	环	—	(4.4)	(2.4)	胸部～底部	2/516.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 下部:底部(~9%灰)
33	9号漢 44	土师器	环	—	(5.2)	(1.7)	胸部～底部	5/586.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 下部:灰青文
33	9号漢 45	土师器	环	—	(5.6)	(1.3)	胸部～底部	5/586.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
33	9号漢 46	土师器	环	—	(4.8)	(2.7)	胸部～底部	5/587.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
33	9号漢 47	土师器	环	—	4.2	(2.8)	胸部～底部	7.5/586.4號黃褐	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 下部:底部(~9%灰) 内面:2/517.3號
33	9号漢 48	土师器	环	—	(4.6)	(2.6)	胸部～底部	7.5/587.4號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
33	9号漢 49	土师器	环	—	5.4	(1.1)	胸部～底部	2/516.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
33	9号漢 50	土师器	环	—	(5.0)	(2.5)	胸部～底部	5/586.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 下部:灰青文
33	9号漢 51	土师器	环	—	5.4	(2.0)	胸部～底部	2/516.5號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
33	9号漢 52	土师器	环	—	4.4	(1.7)	胸部～底部	2/516.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
33	9号漢 53	土师器	环	—	4.4	(2.2)	胸部～底部	5/587.5號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
33	9号漢 54	土师器	环	—	(5.0)	(1.0)	胸部～底部	5/R17.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 下部:灰青文
34	9号漢 55	土师器	环	—	5.2	(1.4)	胸部～底部	5/587.8號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
34	9号漢 56	土师器	环	—	4.8	(1.9)	胸部～底部	7.5/588.2號黃褐	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
34	9号漢 57	土师器	环	—	(4.8)	(1.7)	胸部～底部	7.5/588.2號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
34	9号漢 58	土师器	环	—	5.1	(1.0)	胸部～底部	7.5/588.2號黃褐	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
34	9号漢 59	土师器	环	—	(4.2)	(2.7)	胸部～底部	5/587.6號	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文
34	9号漢 60	土师器	环	(1.0)	(6.0)	(1.4)	口沿部～颈部	7.5/588.2號黃褐	良 灰	灰色包含	外圓:灰黑色(~9%灰) 底部:灰青文

图	遗物 编号	遗物 名称	器形	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	部位	颜色	质地	编 号
34	9号横 61	土质器	坏	—	(6.0)	(2.9)	胸部~底部	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 62	土质器	坏	—	5.2	(1.8)	胸部~底部	外底:7.5YR8/28深黄褐 内底:	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 63	土质器	坏	—	(4.7)	(0.85)	胸部~底部	5YR8/6褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 64	土质器	坏	—	5.0	(1.9)	胸部~底部	5YR7/6褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 65	土质器	坏	—	(4.4)	(1.0)	底部	外底:7.5YR8/6赤褐 内底:	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 66	土质器	坏	—	(5.6)	(1.4)	胸部~底部	5YR8/6褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 67	土质器	坏	—	(6.4)	(1.1)	胸部~底部	外底:7.5YR4/8褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 68	土质器	坏	—	(5.8)	(1.0)	胸部~底部	7.5YR7/6褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 69	土质器	坏	—	(4.5)	(1.0)	胸部~底部	外底:10YR7/7-12-55,黄褐 内 面:5YR8/6褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 70	土质器	坏	—	4.6	(1.3)	胸部~底部	外底:2.5YR6/6褐 内底:	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 71	土质器	坏	—	(5.4)	<1.85>	胸部~底部	5YR8/6褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 72	土质器	坏	—	(4.6)	(1.2)	胸部~底部	外底:2.5YR6/6褐 内底:	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 73	土质器	坏	—	5.4	(1.0)	胸部~底部	5YR8/6褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 74	土质器	坏	—	6.4	(1.3)	胸部~底部	7.5YR7/4-15-4,褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 75	土质器	坏	—	4.0	(2.1)	胸部~底部	7.5YR8/4浅黄褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 76	土质器	坏	—	(5.2)	(3.0)	胸部~底部	2.5YR6/4褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 77	土质器	坏	—	(6.6)	(2.2)	胸部~底部	5YR6/8褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 78	土质器	坏	—	(7.0)	(2.4)	胸部~底部	5YR6/6褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 79	土质器	坏	—	(6.0)	(1.8)	胸部~底部	2.5YR6/4褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 80	土质器	坏	—	(8.3)	(1.2)	底部	5YR5/4-25-4,褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 81	土质器	坏	—	6.9	(1.5)	胸部~底部	7.5YR8/4深黄褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 82	土质器	坏	—	(7.6)	(1.15)	底部	7.5YR7/4-5褐	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕
34	9号横 83	土质器	坏	—	6.4	(1.2)	胸部~底部	5YR8/17/黑	良 窑 赤色陶含 铁锈	外面上半:青灰 窑部~底部:红灰 黄部:白灰 内面: 外壁:切削痕

圖 號 番 号	遺 物 名 稱	種 類	口徑 (英)	底径 (英)	器高 (英)	部位	色 調	施 土	燒 成	備 考
34 9号漢 84	土師器	环	(1.5)	5.9	15.3	口缘部~底部	外面:7.5/88.6浅黃綠 内面:	良	細粉粒含 赤色粒 長石含 黑	外面上半:十 下半:深黃(底:~9%K) 内面:暗 文
34 9号漢 85	土師器	环	(18.2)	—	(4.4)	口缘部~腹部	10/YR17.1黑 10/YR7.2~5%V褐	良	長石·赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:深黃(底:~9%K) 内面:暗 文
34 9号漢 86	土师器	环	(15.0)	5.4	5.45	口缘部~底部	10/YR2~底部 10/YR2.1黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:深黃(底:~9%K) 内面:暗 文
34 9号漢 87	土师器	环	(21.8)	—	(6.15)	口缘部~腹部	2.5/VR6.6褐	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:深黃(底:~9%K) 内面:暗 文
34 9号漢 88	土师器	环	(19.0)	7.0	6.05	口缘部~底部 手~黑	外底:5/88.6褐 手:5/88.6黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:深黃(底:~9%K) 内面:暗 文
35 9号漢 89	土师器	环	—	—	<(2.0)	腹部	外底:5/88.45~5.5黑 外底:10/YR17.1黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 内面:暗 文
35 9号漢 90	土师器	环	(17.6)	—	<(3.9)	口缘部~腹部	10/YR2~5.5~黃 10/YR17.1~黃	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 内面:暗 文
35 9号漢 91	土师器	环	—	6.2	<(3.7)	腹部~底部	7.5/VR17.1黃 7.5/VR1.7黑	良	細粉粒含 赤色粒 金色雲母含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 内面:暗 文
35 9号漢 92	土师器	环	—	(5.8)	(1.65)	胸部~底部	7.5/VR2.1黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 内面:暗 文
35 9号漢 93	土师器	环	—	(5.2)	<(4.3)	胸部~底部	5/3.2~7~黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 94	土师器	环	—	5.0	<(1.6)	胸部~底部	5/3.1~7~黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 内面:暗 文
35 9号漢 95	土师器	环	—	(5.6)	<(2.85)	胸部~底部	7.5/VR8.3~5.5黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 内面:暗 文
35 9号漢 96	土师器	环	—	(5.6)	<(1.7)	胸部~底部	外底:2.5/VR6.6 内面:N.3.5	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 内面:暗 文
35 9号漢 97	土师器	环	—	(5.5)	<(1.5)	胸部~底部	外底:7.5/VR7.4~5.5~黑 外底:2.5/VR2.1黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 98	土师器	环	(14.5)	4.4	1.0	口缘部~底部	10/YR17.1黑	良	赤色粒·石英含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 99	土师器	环	—	6.0	<(4.0)	胸部~底部	10/YR2.1黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 100	土师器	环	—	(5.1)	<(1.5)	胸部~底部	7.5/VR7.4~5.5~黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 101	土师器	环	—	(6.6)	<(2.2)	胸部~底部	2.5/VR1黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 102	土师器	环	—	(4.6)	<(1.7)	胸部~底部	10/YR1.7黑	良	長石·金色雲母含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 103	土师器	环	(14.5)	6.0	<(9.0)	口缘部~底部	7.5/VR8.6浅黃綠 7.5/VR7.4~5.5~黑	良	赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 104	土师器	环	(16.0)	5.6	6.2	口缘部~底部	7.5/VR8.6褐 5/88.6黑	良	細粉粒含 赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 105	土师器	环	—	17.5	5.7	口缘部~底部	7.5/VR7.6褐	良	細粉粒含 赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文
35 9号漢 106	土师器	环	(17.1)	6.0	6.2	口缘部~底部	7.5/VR8.1灰白	良	細粉粒含 赤色粒含 黑	外面上半:十 下半:~9%K 藍底:~9%K 一節系切削痕 内面:暗 文

圖 號	通稱名 稱	通 號	種 類	口徑 (長)	底徑 (短)	著 高 (厚)	部位	色調		鐵 素	備 考	
								外齒	內齒			
35	9号鑽	107	土銅鑽	环	(12.0)	4.0	4.1	口緣部~底部	10YR7.4/1.5	灰白	良	素 赤色鉻含 黑
35	9号鑽	108	土銅鑽	环	(11.8)	—	(5.6)	口緣部~鋒部	5YR5/2	暗紅	良	素 赤色鉻含 黑
35	9号鑽	109	土銅鑽	环	(12.0)	(5.0)	4.0	口緣部~底部	7.5YR8/4	浅黃褐色 黑	良	素 赤色鉻含 黑
35	9号鑽	110	土銅鑽	环	12.0	(5.2)	4.3	口緣部~底部	5YR6/6	褐	良	素 赤色鉻含 黑
35	9号鑽	111	土銅鑽	环	(12.0)	—	(5.9)	口緣部~鋒部	7.5YR8/3	淺黃褐色	良	素 赤色鉻含 黑
35	9号鑽	112	土銅鑽	环	(12.0)	(4.8)	4.2	口緣部~底部	5YR7.4/1.5	褐	良	素 赤色鉻含 黑
35	9号鑽	113	土銅鑽	环	(11.5)	3.6	4.2	口緣部~底部	7.5YR8/3	淺黃褐色	良	素 赤色鉻含 黑
35	9号鑽	114	土銅鑽	环	12.4	4.2	4.4	口緣部~底部	7.5YR8/4	淺黃褐色	良	素 赤色鉻含 黑
35	9号鑽	115	土銅鑽	环	(14.0)	(5.0)	(4.1)	口緣部~底部	7.5YR8/4	淺黃褐色	良	素 赤色鉻含 黑
35	9号鑽	116	土銅鑽	环	(14.6)	—	(3.1)	口緣部~鋒部	10YR12/1	黑	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	117	土銅鑽	环	—	(4.0)	(2.1)	鋒部~底部	5YR8/6	黑	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	118	土銅鑽	环	—	3.5	(3.2)	鋒部~底部	7.5YR8/2	白	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	119	土銅鑽	环	—	(4.9)	(1.1)	鋒部~底部	10YR8/2	白	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	120	土銅鑽	环	—	4.0	(1.3)	鋒部~底部	7.5YR8/4	淺黃褐色	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	121	土銅鑽	环	—	(3.8)	(1.8)	鋒部~底部	5YR7/6	黑	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	122	土銅鑽	环	—	(4.4)	(2.1)	鋒部~底部	7.5YR7.4/2.5	褐	良	稍粗子含 赤、黑色鉻含 黑
36	9号鑽	123	土銅鑽	环	—	4.0	(2.2)	鋒部~底部	5YR7/6	黑	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	124	土銅鑽	环	—	(3.6)	(1.6)	鋒部~底部	5YR8/4	深紅	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	125	土銅鑽	环	(14.0)	5.0	4.8	口緣部~底部	2.5YR8/4	淺黃褐色	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	126	土銅鑽	环	(14.6)	(4.4)	4.8	口緣部~底部	7.5YR8/3	淺黃褐色	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	127	土銅鑽	环	(11.8)	—	(2.0)	口緣部	7.5YR7.4/2.5	黑	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	128	土銅鑽	环	—	5.0	(1.8)	鋒部~底部	5YR7/6	黑	良	素 赤色鉻含 黑
36	9号鑽	129	土銅鑽	环	—	4.0	(2.1)	鋒部~底部	5YR6/6	黑	良	細鉻粒含 赤色鉻含 黑

圆 圈 号	造模名 称	造模 号	造模 类型	直径 (壳)	厚度 (壳)	最高 (厚)	部位	色调	组成	施土	備考	
36	9号灌	130	土质器	坏	—	4.6	胸部~底部	7.5YR7.45~5.5V 棕	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
36	9号灌	131	土质器	坏	—	(4.8)	<(1.4)	胸部~底部	7.5YR7.45~5.5V 棕 外面一部	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
36	9号灌	132	土质器	坏	—	(4.0)	<(0.0)	胸部~底部	10YR8.6/4浅黄褐	良 紫 褐色粒含	外面:上半:7° 下半:底部:~5.5V	
36	9号灌	133	土质器	坏	—	(3.6)	<(3.3)	胸部~底部	5YR7.6/6 棕	良 紫 褐色粒含	外面:上半:内面:7° 下半:底部:~5.5V	
36	9号灌	134	土质器	坏	—	4.5	<(3.2)	胸部~底部	7.5YR8.6/6 棕 内面:	良 紫 褐色粒含	外面:上半:7° 下半:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
36	9号灌	135	土质器	坏	—	7.8	<(3.1)	胸部~底部	外面:7.5YR8.6/6浅黄褐 内面:	良 紫 褐色粒含	高台:白色小孔: 内黑 内面:蜡文	
36	9号灌	136	土质器	坏	—	(8.4)	<(2.2)	口缘部~腹部	外面:10YR7.35~5.5V 棕褐 内面:	良 紫 褐色粒含	高台:蜡: 内面:7°	
36	9号灌	137	土质器	坏	—	(17.0)	<(2.1)	口缘部~腹部	外面:5YR8.6/6 棕褐 内面:	良 紫 褐色粒含	外:内面:7°	
36	9号灌	138	土质器	坏	—	(7.0)	<(5.3)	胸部~底部	外面:5YR7.35~5.5V 棕褐 内面:	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
36	9号灌	139	土质器	坏	—	(6.0)	<(1.3)	胸部~底部	5YR8.6/6 棕	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
36	9号灌	140	土质器	坏	—	(6.0)	<(1.6)	胸部~底部	7.5YR7.35~5.5V 棕	良 紫 褐色粒含	外:内面:7° 底部:静止水印	
36	9号灌	141	土质器	坏	—	(26.1)	10.6	(11.0)	胸部~底部	7.5YR8.6/6浅黄褐	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
36	9号灌	142	土质器	坏	—	(24.4)	<(0.0)	口缘部	N1.5.0黑	良 紫 褐色粒含	内黑	
36	9号灌	143	土质器	坏	—	—	<(5.6)	胸部	7.5YR2.1黑	良 紫 褐色粒含	内黑 外面:上半:7° 下半:~5.5V 内面:蜡文	
36	9号灌	144	土质器	片口移	—	(25.1)	<(8.2)	口缘部~腹部	10YR7.7/1黑	良 紫 褐色粒含	内黑 外面:上半:7° 下半:~5.5V 内面:蜡文	
37	9号灌	145	土质器	坏	—	(7.2)	<(8.8)	胸部~底部	2.5YR5.0暗赤褐	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
37	9号灌	146	土质器	坏	—	7.2	<(1.2)	底部	7.5YR7.6/6 棕	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
37	9号灌	147	土质器	坏	—	(6.8)	<(1.1)	胸部~底部	5YR8.6/3~5.5V 棕褐	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
37	9号灌	148	土质器	坏	—	(5.0)	<(2.6)	胸部~底部	7.5YR8.6/6 棕	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
37	9号灌	149	土质器	坏	—	—	<(1.2)	胸部	10YR8.6/5.5V 棕褐	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存	
37	9号灌	150	土质器	黑	—	(17.9)	(10.0)	4.5	口缘部~底部	7.5YR8.6/6 棕褐	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存
37	9号灌	151	土质器	黑	—	(16.0)	(7.6)	1.5	口缘部~底部	2.5YR8.6/6 棕褐 ~明赤褐	良 紫 褐色粒含	外面:~5.5V 黄褐色 —— 部分0.05mm 壳存
37	9号灌	152	土质器	黑	—	(11.2)	<(1.9)	胸部~底部	2.5YR8.6/6 棕褐	良 紫 褐色粒含	外:内面:7° 黄褐色 ~明赤褐	

圆 形 编 号	造模名 称	造物 番号	理 由	标 准	口徑 (mm)	底径 (mm)	器高 (mm)	部位	色調	情况	施土	備考
37	9号模	176	上颌游	黑	—	(4.0)	(1.2)	制部～底部	7.5YR8/2R6/1R2.5YR6/4R6	良	黄 石英·赤色粒含	外面上半+下 半·固底~9%X1 内面·暗文 底部~9%X1
37	9号模	177	上颌游	黑	(1.20)	—	(2.55)	口缘部～底部	7.5YR8/3R6/4R6	良	紫 赤色粒含	外面上半+下 半·底部~9%X1
37	9号模	178	上颌游	黑	(1.20)	4.2	2.5	口缘部～底部	外面 5YR8/4R6 橙白 内面：	良	黄 赤色粒含	外面上半+下 半·底部~9%X1
37	9号模	179	上颌游	黑	12.8	4.7	2.6	口缘部～底部	7.5YR8/4R6 黄白 外面部 内面：	良	黄 赤色粒含	外面上半+中面+下 半·底部~9%X1 里面：~9%X1 一般
37	9号模	180	上颌游	黑	(1.20)	3.9	(2.35)	口缘部～底部	7.5YR8/2R6/8R 里面：	良	紫 赤色粒含	外面上半+中面+下 半·底部~9%X1
37	9号模	181	上颌游	黑	12.7	4.0	2.7	口缘部～底部	10YR8/2R6 黄橙	良	黄 石英·赤色粒含	王族 外面上半+中面+下 半·底部~9%X1
38	9号模	182	上颌游	黑	—	(4.0)	(1.1)	制部～底部	7.5R8/7.6R 橙白	良	紫 赤色粒含	外面·固底~9%X1 底部~9%X1 一系承切供存
38	9号模	183	上颌游	黑	—	(5.4)	(0.8)	制部～底部	外面 10YR8/2R6 黄白 内面：	良	紫 赤色粒含	外面·底部·固底~9%X1
38	9号模	184	上颌游	黑	—	(5.0)	(0.5)	制部～底部	5YR6/8R 橙白	良	紫 赤色粒含	外面 5YR6/8R 橙白 内面：牙 红底：~9%X1
38	9号模	185	上颌游	黑	—	3.8	(1.0)	制部～底部	2.5YR8/7.8R 橙白	良	紫 赤色粒含	外面上半·内面：牙 下半·固底~9%X1
38	9号模	186	上颌游	黑	—	4.0	(0.8)	制部～底部	外面 10YR8/2R6 白 内面：	良	紫 赤色粒含	外面：~9%X1 内面：牙
38	9号模	187	上颌游	黑	—	4.6	(0.7)	制部～底部	7.5YR8/4R6 橙白	良	紫 赤色粒含	外面·底部·固底~9%X1 内：牙
38	9号模	188	上颌游	黑	—	4.6	(0.8)	制部～底部	5YR6/6R 橙白	良	紫 赤色粒含	外面·底部·固底~9%X1
38	9号模	189	上颌游	黑	12.3	(4.9)	2.4	口缘部～底部	外面 7.5YR8/2R6/2R6 白 内面：	良	黄 石英·赤色粒含	外面上半+下 半·固底~9%X1 底部：~9%X1
38	9号模	190	上颌游	黑	(1.26)	—	(2.1D)	口缘部～制部	2.5YR7/8R 橙白	良	紫 赤色粒含	外面上半·内面：牙 外面下半：~9%X1
38	9号模	191	上颌游	黑	(1.24)	(4.7)	(2.1D)	口缘部～底部	外面 5YR7/6R 白 内面：	良	紫 赤色粒含	外面上半+下 半·固底~9%X1 底部：~9%X1
38	9号模	192	上颌游	黑	—	(4.6)	(1.1)	制部～底部	5YR7/6R 橙白	良	紫 赤色粒含	外面·底部·固底~9%X1
38	9号模	193	上颌游	黑	—	4.6	(1.3D)	制部～底部	5YR7/6R 橙白	良	紫 赤色粒含	外面上半+中面：牙 下半·底部：~9%X1
38	9号模	194	上颌游	黑	—	3.6	(1.5)	制部～底部	10YR7/3R/5L 黑白 外面一 部 10YR7/3R/5L 黑白	良	紫 赤色粒含	外面上半+中面：牙 下半·底部：~9%X1
38	9号模	195	上颌游	黑	—	(5.0)	(1.4)	制部～底部	2.5YR8/6R 橙白	良	紫 赤色粒含	外面上半+中面：牙 下半·底部：~9%X1
38	9号模	196	上颌游	黑	(20.8)	—	(2.7)	口缘部	5YR8/4R6 橙白	良	紫 赤色粒含	外面：牙 全体的口唇部分富
38	9号模	197	上颌游	黑	—	3.3	(1.3)	制部～底部	外面 5YR8/2R6 白 内面：	良	紫 赤色粒含	外面上半+中面：牙 下半·底部：~9%X1
38	9号模	198	上颌游	黑	—	(3.8)	(1.1)	制部～底部	5YR7/4R2.5L 橙白	良	紫 赤色粒含	外面上半+内面：牙 外面下半：~9%X1

图 号	遗物 编号	器形	口径 (毫)	底径 (毫)	器高 (等)	部位	锈蚀	土壤	锈蚀		
									内面	外面	
36	9号横 199	土质器	直	—	(5.0)	铜部~底部	外面:10YR7-2(5)-黄褐 内面:10YR8-6(4)灰白	良	直 斜 直	底部~(5等) 内面:(4等)	
36	9号横 200	土质器	直	—	(4.0)	铜部~底部	外面:2.5YR7-1灰白 内面:3YR7-6(4)黑	良	直 斜 直	底部~(4等) 外面:(5等)	
36	9号横 201	土质器	直	—	(3.8)	铜部~底部	5YR6-6褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 外面:(4等)	
36	9号横 202	土质器	直	—	(2.0)	口缘部~侧部	5YR6-6褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 外面:(4等)	
36	9号横 203	土质器	直	—	(1.74)	口缘部~侧部	外面:2.5YR5-4浅灰褐 内面:2.5YR6-6褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 内面:(4等)	
36	9号横 204	土质器	直	—	(1.9)	口缘部~侧部	5YR7-6褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 外面:(4等)	
36	9号横 205	土质器	直	—	(1.8)	口缘部~侧部	10YR8-2灰白	良	直 斜 直	底部~(4等) 外面:(4等)	
36	9号横 206	土质器	直	—	(1.88)	口缘部~侧部	10YR8-4浅黄褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 外·内面:(4等)	
36	9号横 207	土质器	直	—	(2.6)	侧部	2.5YR7-3浅褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 外·内面:(4等)	
36	9号横 208	土质器	直	—	(3.2)	—	—	良	直 斜 直	内面:(4等) 内面:暗文	
36	9号横 209	土质器	直	—	(3.45±0.8)	铜部~底部	外面:7.5YR6-4(5)-灰 内面:2.5YR6-8褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 内面:(4等) 下平,十?	
36	9号横 210	土质器	直	—	(3.1)	侧部	2.5YR4-4赤褐	良	直 斜 直	内面:(4等) 外·内面:(4等)	
36	9号横 211	土质器	直	—	(7.0)	底部	7.5YR5-4(5)-褐	良	直 斜 直	底部~(5等) 内面:深红,木炭质,石英,金色锈斑 外·内面:(4等) 外面:深红,木炭质,石英,金色锈斑	
36	9号横 212	土质器	直	—	(7.0)	底部	外面:10YR5-6明赤褐 内面:5YR6-6褐	良	直 斜 直	底部~(5等) 外面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑	
36	9号横 213	土质器	直	—	(7.6)	铜部~底部	外面:N3X3.001灰 内面:5YR6-6褐	良	直 斜 直	底部~(5等) 外面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑	
36	9号横 214	土质器	直	—	(7.6)	铜部~底部	外面:7.5YR6-4(5)-褐 内面:5YR6-6褐	良	直 斜 直	底部~(5等) 外面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑	
36	9号横 215	土质器	直	—	8.8	(5.2)	铜部~底部	2.5YR5-6明赤褐 内面:7.5YR5-25褐	良	直 斜 直	底部~(5等) 外面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑
36	9号横 216	土质器	直	—	(9.6)	(1.1)	底部	7.5YR8-2灰褐 内面:5YR4-4(5)-赤褐	良	直 斜 直	底部~(5等) 外面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑
36	9号横 217	土质器	直	—	(5.0)	(2.4)	铜部~底部	7.5YR4-4(5)-赤褐 内面:10YR3-25褐	良	直 斜 直	底部~(5等) 外面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑
36	9号横 218	土质器	直	—	(4.2)	(2.6)	铜部~底部	10YR3-1黑褐 内面:7.5YR3-15黑褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 外·内面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑
39	9号横 219	土质器	直	—	(18.9)	(3.2)	口缘部~侧部	10YR3-1黑褐 内面:2.5YR6-4褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 外·内面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑
39	9号横 220	土质器	直	—	(17.0)	(4.0)	口缘部~侧部	2.5YR6-4褐 内面:2.5YR6-6褐	良	直 斜 直	底部~(4等) 外·内面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑
39	9号横 221	土质器	直	—	(16.0)	(3.2)	口缘部~侧部	7.5YR3-1黑褐 内面:	良	直 斜 直	底部~(4等) 外·内面:(4等) 木炭质,石英,金色锈斑

図 番号	遺物名 番号	遺物 種別	縁種	口径 (cm)	底径 (cm)	基高 (cm) (厚)	部位	色調	焼成	施土	備考
39	9号窯 222	土師器	壺	25.6	—	<3.3>	口輪部～腹部	5W67/6盤	良 美	赤	小形短脚壺 内黒 外面ナデ
39	9号窯 223	土師器	壺	(13.2)	—	<5.2>	口輪部～腹部	外面7.5W66/41.5cm相 外面一部10W7C11高地	赤 色	赤色鉄含 木色鉄含	小形短脚壺 外、内面ナデガテ
39	9号窯 224	土師器	壺	—	—	<3.3>	脚部	2.5W66/6盤	良 美	赤	外、内面ナデ
39	9号窯 225	土師器	壺	—	—	<6.6>	底部～脚部	5W66/6盤	良 美	赤	鐵内型 外面ナデ
39	9号窯 226	土師器	壺	—	—	2.7	脚部	5W66/6盤	良 美	赤	鐵内型 外面ナデ
39	9号窯 227	粘土塊	粘土塊	長32.8	幅2.2	厚1.5	—	5W65/6盤	良 美	赤	赤色鉄含
39	9号窯 228	瓦他器	壺	(16.4)	—	<4.0>	口輪部～腹部	N5/0灰	良 美	赤	外、内面ナデナシ
39	9号窯 229	瓦他器	壺	—	(11.0)	<1.3>	底部	2.5W44/41.5cm 2.5W44/1高地	良 美	長石含	點付1高地 外、内面ナデガテ 灰付(火神)
39	9号窯 230	瓦他器	壺	—	—	<2.8>	脚部	5W67/1高地灰	良 美	赤	外、内面ナデ
39	9号窯 231	瓦他器	壺	(4.0)	—	<4.5>	口輪部～腹部	2.5W66/1高地	良 美	赤	外、内面ナデ 自然釉(多泡してナシ)
39	9号窯 232	瓦他器	壺	—	—	<2.8>	脚部	2.5W7/1灰白	良 美	赤	外、自然釉
39	9号窯 233	瓦他器	壺	—	—	<2.0>	脚部	外面2.5W6/2灰黄 2.5W7/1灰白	良 美	長石含	外、全面自然釉付 細内ナデナシ
39	9号窯 234	瓦他器	壺	—	—	<2.9>	脚部	10W7/1灰白	良 美	赤	外、全面自然釉付 細内ナデナシ
39	9号窯 235	瓦他器	壺	—	7.2	<5.2>	脚部～底部	N6/0灰	良 美	長石含	外、内面ナデ
39	9号窯 236	瓦他器	壺	—	(10.1)	<9.8>	脚部～底部	外面N4/0灰 里面N5/0灰	良 美	長石含	底部:高地灰付ナシ
39	9号窯 237	瓦他器	壺	—	—	<2.2>	脚部	N6/0灰	良 美	赤	外、明き目
39	9号窯 238	瓦他器	壺	—	(13.6)	<3.2>	脚部～底部	N7/0灰白	良 美	赤	外、内面ナデ
39	9号窯 239	瓦他器	壺	—	—	<3.2>	脚部	5W5/1青灰	良 美	長石含	外、内面ナデ
39	9号窯 240	瓦他器	壺	—	—	<3.3>	脚部	外面N5/0灰 7.5W65/1青灰	良 美	赤	外、内面ナデ
39	9号窯 241	瓦他器	壺	—	—	<2.2>	脚部	N7/0灰白	良 美	赤	外、内面ナデ
39	9号窯 242	瓦他器	壺	—	—	<3.9>	脚部	外面N7/0灰白	良 美	長石含	外、自然釉 壁細か?
39	9号窯 243	瓦他器	壺	—	—	<2.5>	脚部	N7/0灰白	良 美	長石含	外、平行叩き目 内面ナデナシ
39	9号窯 244	瓦他器	壺	—	—	<3.7>	脚部	N6/0灰	良 美	赤	外、平行叩き目 錠形心

圖 號	遺物 編號	遺物 名稱	體形	口徑 (毫米)	底徑 (毫米)	器高 (毫米)	部位	色調	地土	備註
39	245	灰釉陶罐	壺	—	(6.6)	7.51.8	颈部~底部	5YR17/1灰白	良 菩	外,内面,“子”字,底端:褐青,乳白色
40	246	瓦	平瓦	長5.23.15	幅13.0	厚51.8	—	NS/0R5-N4/0R5	良 菩	細砂粒含 乳白色
40	247	瓦	平瓦	長5.11.30	幅7.25	厚51.5	—	10YR5/6灰灰	良 菩	長石含
40	248	瓦	平瓦	長5.13.0	幅13.8	2.1	—	5YR6/6褐	良 菩	長石·褐色含
41	249	瓦	平瓦	長5.41.3	幅4.2	厚51.35	—	7.5YR7/6褐	良 菩	褐色含,長石含
41	250	瓦	平瓦	長5.3.2	幅3.3	厚51.2	—	外曲7.5YR8/4灰黃綠 内面:	良 菩	赤褐色·長石·石英含
41	251	瓦	平瓦	長5.4.5	幅4.1	2.1	—	7.5YR7/4+5.3-4H	良 菩	赤褐色·長石·石英含
41	252	瓦	平瓦	長5.2.8	幅3.7	厚51.21	—	10YR6/6黃褐	良 菩	長石含
41	253	瓦	平瓦	長5.3.3	幅4.9	厚52.0	—	10YR8/6黃褐	良 菩	石英含
41	254	瓦	平瓦	長5.5.0	幅5.0	厚52.0	—	10YR6/1褐灰	良 菩	金合礫母含
41	255	土師器	台付壺	—	—	—	口緣部~腹部	7.5YR6/6褐	良 菩	細砂粒含 長石·石英·金色黃母
41	256	土師器	台付壺	—	—	—	口緣部~腹部	7.5YR7/6褐	良 菩	長石·石英含
41	257	土師器	台付壺	—	—	—	口緣部~腹部	7.5YR6/3+5.5-6褐	良 菩	細砂粒含 長石·石英含
41	258	土師器	台付壺	—	—	—	口緣部~腹部	5YR6/6褐	良 菩	長石·石英含
41	259	土師器	台付壺	—	—	—	口緣部~腹部	7.5YR6/6褐	良 菩	長石·石英·金色黃母
41	260	土師器	台付壺	—	—	—	口緣部~腹部	10YR8/2浅黃褐	良 菩	細砂粒含 長石·石英含
41	261	土師器	台付壺	—	—	—	口緣部~腹部	7.5YR8/25灰	良 菩	細砂粒含 長石·石英·金色黃母
41	262	土師器	台付壺	(16.0)	—	—	口緣部~腹部	10YR7/3+5.5-6褐	良 菩	長石·石英含
41	263	土師器	台付壺	(19.8)	—	(2.8)	口緣部	10YR4/1褐灰	良 菩	長石·石英·金色黃母
41	264	土師器	台付壺	(19.0)	—	(2.0)	口緣部	7.5YR8/4灰黃綠	良 菩	細砂粒含 長石·石英·金色黃母
41	265	土師器	台付壺	—	—	(0.7)	底部~腹部	2.5YR6/6褐	良 菩	細砂粒含 石英含
41	266	土師器	台付壺	—	—	(2.6)	底部~腹部	2.5YR8/4灰黃	良 菩	細砂粒含 黑色粒·石英·金色黃母
41	267	土師器	台付壺	—	—	(3.7)	底部~腹部	7.5YR7/4+5.5-6褐	良 菩	長石·石英含

留 号	通称名 通号	通号	通称	部位	高 (cm)	宽 (cm)	形状 (長)	器種	口徑 (cm)	直径 (cm)	色調		焼成 度	施土	備考	
											底砂 含	底砂 含				
41	9号窯	266	土師器	口付甕	—	—	(2.4)	底部～脚部	7.5W7/41~5.5cm	良	底砂含	石英・長石・赤色粘土	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	269	土師器	口付甕	—	—	(2.2)	脚部	7.5W8/4浅黄褐	良	底砂含	石英・長石・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	270	土師器	口付甕	—	—	(2.6)	底部～脚部	10W7/3~5cm 黄褐	良	底砂	赤色粘・長石・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	271	土師器	口付甕	—	—	(5.6)	底部～脚部	7.5W8/4~5cm 黄褐	良	底砂	赤色粘・長石・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	272	土師器	口付甕	—	—	(3.6)	底部～脚部	5W5/4~5cm 棕	良	底砂	含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	273	土師器	口付甕	—	—	(6.7)	底部～脚部	7.5W8/4~5.5cm	良	底砂	石・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	274	土師器	口付甕	—	—	(3.2)	底部～脚部	5W5/4~5cm 小褐	良	底砂	赤色粘・長石・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	275	土師器	口付甕	—	—	(2.9)	底部～脚部	7.5W8/4~5.5cm 一筋	良	底砂	石英・金色粘土含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	276	土師器	口付甕	—	—	(3.5)	底部～脚部	5W5/4~5cm 小褐	良	底砂	赤色粘含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	277	土師器	口付甕	—	—	(4.0)	底部～脚部	7.5W8/4~5cm	良	底砂含	石英・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	278	土師器	口付甕	—	—	1.95	底部～脚部	5W5/4~5cm 小褐	良	底砂	石英・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	279	土師器	口付甕	—	—	(1.7)	底部～脚部	2.5W5/8明赤褐色	良	底砂	石英・金色粘土含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	280	土師器	口付甕	—	—	(2.1)	脚部	10W7/3~5cm 黄褐	良	底砂	石英・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	281	土師器	口付甕	—	—	(2.2)	底部～脚部	10W7/4~5cm 黄褐	良	底砂	石英・长石・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	282	土師器	口付甕	—	—	(3.0)	底部～脚部	10W7/4~5cm 黄褐	良	底砂	赤色粘・長石・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	283	土師器	口付甕	—	—	(2.0)	底部～脚部	1.1W7/3~5cm 黄褐 颗粒5-10mm	良	底砂含	石英・石英・白色粘土含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	284	土師器	口付甕	—	—	(2.0)	底部～脚部	5W5/6小褐	良	底砂	石英・石英含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	285	土師器	口付甕	—	—	(2.1)	底部～脚部	10W8/4灰褐色	良	底砂	石英・金色粘土含	外面～口目 内面：ナデ'			
41	9号窯	286	土師器	口付甕	—	—	(9.4)	脚部	5W6/6灰	良	底砂	赤色粘含	外面～口目 内面：ナデ'			
42	9号窯	287	土師器	甕	—	(14.6)	—	(5.6)	口缘部～脚部	7.5W7/6褐	良	底砂	赤色粘含	外面～口目 内面：ナデ'		
42	9号窯	288	土師器	甕	—	28.8	—	(7.2)	口缘部～脚部	2.5W8/25灰白	良	底砂	赤色粘・長石含	外面～口目 内面：ナデ'		
42	9号窯	289	土師器	甕	—	—	(5.4)	脚部	10W7/3深褐	良	底砂	赤色粘	外面～口目 内面：ナデ'			
42	9号窯	290	土師器	甕	—	(10.2)	(6.6)	脚部～底部	10W3/1黑	良	底砂	石英・石・長石・金色粘母	外面～口目 内面：ナデ'			

图 号	遗物名 称	遗物 编号	器形	口径 (毫米)	底径 (毫米)	器高 (毫米)	部位	色 调		烧 成	施 土	備 考
								外	内			
42	9号灰	291	土质器	甕	—	8.4	口缘部~底部	外底:1085.6毫米 外壁:7.5YR2/7黑 外壁:2.7YR6.41~5.1褐 内壁:7.5YR5.1褐	内面: 7.5YR2/黑 外壁:6.41~5.1褐 内壁:7.5YR6.41~5.1褐	良 瓷	米黄色胎·长石·石英·金黄色窑变 相·长石·石英·白色含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外底·瓶底及瓶身引竹、麻布上~手绘工具先绘而刻入 目表示其位置·外壁上~手绘工具先绘而刻入 颈部偏左侧有划印竹、麻布上~手绘工具先绘而刻入 目表示其位置·外壁上~手绘工具先绘而刻入
42	9号灰	292	土质器	甕	—	—	口缘部	10YR6.6明赤	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	有段口缘·外面+ナデ 内面+ナデ
42	9号灰	293	土质器	甕	—	—	口缘部	10YR6.6明赤	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	294	土质器	甕	115.6	—	口缘部	10YR6.6明赤	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	295	土质器	甕	—	—	口缘部~底部	外底:7.5YR7.41~5.1褐 内壁:5.166.6褐	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	296	土质器	甕	—	—	口缘部	10YR2/黑地	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	297	土质器	甕	—	7.1	口缘部~底部	10YR6.41~5.1褐	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	298	土质器	甕	—	—	口缘部~底部	10YR6.41~5.1褐	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	299	土质器	甕	—	—	口缘部~底部	10YR6.41~5.1褐	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	300	土质器	甕	6.2	—	口缘部~底部	5YR5.6暗赤	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	直口·外壁+ナデ 内面+ナデ
42	9号灰	301	土质器	甕	—	3.6	口缘部~底部	10YR8.3浅黄褐	脚部	良 瓷	相砂粒含·赤色·石英·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+壁柱
42	9号灰	302	土质器	甕	—	—	口缘部~底部	10YR1/褐灰	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	303	土质器	甕	—	—	口缘部~底部	2.5YR5.7黄灰	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	304	土质器	甕	—	—	口缘部~底部	外底:7.5YR4.25褐地 外壁:7.5YR4.25褐地 内壁:7.5YR4.25褐地	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	小形丸底盆·外画+ナデ
42	9号灰	305	土质器	甕	—	—	口缘部~底部	10YR6.2~25黄地	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	小形丸底盆·外画+ナデ
42	9号灰	306	土质器	甕	—	—	口缘部~底部	5YR6.6褐	脚部	良 瓷	米黄色胎含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外画+ナデ
42	9号灰	307	土质器	甕	—	—	口缘部~底部	7.5YR5.41~5.1褐	脚部	良 瓷	米黄色胎含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	脚部穿4.1万位·外·内面+ナデ
42	9号灰	308	土质器	高环 甕	—	—	口缘部	7.5YR6.8浅黄褐	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	脚部穿3.3万位·脚的外画+ナデ
42	9号灰	309	土质器	高环 甕	—	—	口缘部~底部	2.7YR4.25褐	脚部	良 瓷	米黄色胎·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外画+ナデ
42	9号灰	310	土质器	高环 甕	—	—	口缘部	7.5YR7.41~5.1褐	脚部	良 瓷	相砂粒含·赤色含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	311	土质器	高环 甕	—	—	口缘部	5YR6.6褐	脚部	良 瓷	米黄色胎含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	像付き·外画+ナデ
42	9号灰	312	土质器	高环 甕	—	—	口缘部	7.5YR7.40褐	脚部	良 瓷	米黄色胎含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外·内面+ナデ
42	9号灰	313	土质器	高环 甕	—	—	口缘部	5YR6.8褐	脚部	良 瓷	米黄色胎含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含 釉·米黄色·长石·长石含	外画+ナデ

図 番号	遺物 番号	種別	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	部位	色調	焼成	施土	備考	
42	9号漢 314	土師器	高杯	—	—	底部～脚部	10YR7/3-5:5:黄褐	良	素 赤色鉢含	外面:~59% 内面:赤褐色(脚部内側):+テ	
42	9号漢 315	土師器	高杯	—	—	底部	10YR7/2-5:5:黄褐	良	素 赤色含	外,内面:+テ	
42	9号漢 316	土師器	高杯	—	—	底部	10YR7/2-5:5:黄褐	良	素 赤色鉢含	外,内面:+テ	
42	9号漢 317	土師器	高杯	—	—	底部	10YR7/2-5:5:黄褐	良	素 長石・石英・金色鉻合	外,内面:+テ	
43	9号漢 318	土師器	杯	—	—	底部	10YR7/2-5:5:黄褐	良	素 赤色鉢含	外,内面:+テ	
43	9号漢 319	土師器	杯	—	—	底部～茎部	7.5YR7/4-5:5:褐	良	素 赤色鉢含	外面:近底:~59% 内面:+テ	
43	9号漢 320	土師器	杯	—	—	底部～茎部	10YR7/3-5:5:黄褐	良	素 赤色鉢含	外面:+テ	
43	9号漢 321	土師器	杯	(9.4)	—	口縁部～脚部	7.5YR7/3-5:5:褐	良	素 長石・石英含	外面上半:内面:下半:~59% 下半:+テ	
43	9号漢 322	土師器	杯	—	(3.0)	(1.8)	底部～茎部	7.5YR7/3-5:5:褐	良	素 黑色鉻合	外,内面:+テ
43	9号漢 323	土師器	杯	—	(2.6)	(1.5)	底部～茎部	10YR7/2-5:5:黄褐	良	素 赤色含	外,内面:+テ
43	9号漢 324	土師器	手括土器	—	3.4	(3.5)	底部～茎部	10YR7/3-5:5:褐	良	素 長石・石英・金色鉻合	—
43	9号漢 325	土師器	手括土器	—	2.4	(3.0)	底部～茎部	10YR7/3-5:5:黄褐	良	素 赤色鉢・石英・長石含	—
43	9号漢 326	土師器	鉢	—	(4.4)	(2.9)	底部～茎部	5YR7/6:明赤	良	素 赤色含	外,内面:+テ 底部:穴あき
43	9号漢 327	陶文土器	深鉢	長35.85	066.7	厚22.4	把手	10YR5.3-7-5:5:黄褐	良	素 赤色含	井戸瓦
43	9号漢 328	陶文土器	深鉢	—	—	(7.6)	脚部	7.5YR7/3-5:5:褐	良	素 赤色鉢含	吉利Ⅱ?
43	9号漢 329	陶文土器	深鉢	—	—	(2.3)	脚部	7.5YR6.8:褐	良	素 赤色鉢含	並行隙蓋型:轉突文
43	9号漢 330	陶文土器	深鉢	—	—	(4.7)	脚部	10YR5.3-7-5:5:黄褐	良	素 赤色含	獨立時代早期?
43	9号漢 331	陶文土器	深鉢	—	—	(3.4)	脚部	10YR6.8:白	良	素 赤色鉢含	獨立時代中期?
43	9号漢 332	石器	打製石斧	長36.4	幅5.1	厚31.7	—	—	—	—	絆光片 積型:分離型の上面欠損
43	9号漢 333	石器	打製石斧	長31.85	幅4.5	厚31.9	—	—	—	—	絆光片 積型
43	9号漢 334	石器	磨石	長3.9.45	幅6.8	厚3.2.95	—	—	—	—	安山岩
43	9号漢 335	石器	磨石	長3.9.47	幅5.9	厚3.4.85	—	—	—	—	花崗岩
43	9号漢 336	石器	磨石	長37.5	幅6.3	厚3.0	—	—	—	—	閃綠岩

圖 號	遺物 編號	遺物 名稱	種別	器體	口徑 (毫米)	底徑 (毫米)	器高 (毫米)	部位	色調	胎土	備考
44	9号漢 337	石器	磨石·磨石	磨石·磨石	最大17.8 長さ15.1 幅11.0	最狭14.4 幅10.2	厚さ3.5 厚さ4.9	—	2.5V7/1灰白	—	—
44	9号漢 338	石器	磨石	磨石	長さ15.4 幅10.2	—	—	N8/0自	—	—	内註記
44	9号漢 339	石器	磨石·磨石	磨石·磨石	長さ15.1 幅11.0	最狭14.4 幅10.2	厚さ3.5 厚さ4.9	—	2.5V7/1灰白	—	—
45	11号漢 1	土師器	杯	杯	11.2	7.0	<3.8	口輪部~底部	7.5V6/4<-5灰白	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 2	土師器	杯	杯	12.0	6.0	<4.1	口輪部~底部	2.5V7/3浅黃	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 3	土師器	杯	杯	11.8	6.8	2.6	口輪部~底部	10V8/4<-5灰白	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 4	土師器	杯	杯	—	5.0	<2.4	側部~底部	外面10V7/2-5灰白	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 5	土師器	杯	杯	—	5.0	<2.4	側部~底部	面10V8/7墨	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 6	土師器	杯	杯	—	5.8	<3.3	側部~底部	外面7.5V10/6.6墨	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 7	土師器	杯	杯	—	5.0	<1.3	側部~底部	面10V8/7.8-5灰白	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 8	土師器	杯	杯	—	4.7	<0.75	側部~底部	外面7.5V10/6.6墨	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 9	土師器	杯	杯	—	4.7	<0.9	側部~底部	外面7.5V10/7.3-5.1墨	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 10	土師器	杯	杯	—	4.4	<0.6	側部~底部	10V8/7.8-5灰白	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 11	土師器	杯	杯	—	4.0	<0.6	底部	10V8/7.8-5灰白	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 12	土師器	杯	杯	—	3.6	<0.8	側部~底部	外面10V8/6.3-5.1黄褐	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 13	土師器	杯	杯	—	5.0	1.5	側部~底部	面10V8/6.3-5.1黄褐	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 14	土師器	杯	杯	—	6.0	<1.05	側部~底部	7.5V9/6.4-5.1黄褐	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 15	土師器	杯	杯	—	7.4	<1.1	底部	7.5V9/5.4-5.1褐	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 16	土師器	杯	杯	6.4	—	<1.85	側部~底部	外面7.5V10/6.6墨	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 17	土師器	杯	杯	—	7.2	<2.2	—	10V8/6.4-5.1黄褐	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 18	土師器	杯	杯	—	5.7	<3.85	側部~底部	外面7.5V8/5.25白	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 19	土師器	杯	杯	13.0	6.0	4.1	口輪部~底部	7.5V10/8.3-5.1黄褐	良 美	赤色或黃 色
45	11号漢 20	土師器	杯	杯	12.6	3.7	3.85	口輪部~底部	外面7.5V10/7.4-5.1黄褐	良 美	赤色或黃 色

圖 號	遺 物 名 稱	遺 物 編 號	種 別	口徑 (英)	底徑 (英)	最高 (英)	部位	色調	地 土	性 質
45	11号漢	21	土師器	杯	(12.0)	4.0	<1.9	口緣部~底部 外面: 7.5W7.6H6 裏面: 10YR7/24-53 黃紅	外面上半: + 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	22	土師器	杯	12.3	4.3	3.7	口緣部~底部 2.9H7/24-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	23	土師器	杯	(14.4)	5.0	4.1	口緣部~底部 3.1H6/6H6	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	24	土師器	皿	(13.6)	(5.6)	2.4	口緣部~底部 10YR7/24-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	25	土師器	皿	<12.3>	3.6	2.2	口緣部~底部 7.5W8.4H8 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	26	土師器	杯	(12.3)	6.0	2.2	口緣部~底部 外面下: 2.5YR6/25 黃	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	27	土師器	杯	11.5	4.9	2.8	口緣部~底部 7.5YR6/44-53 黑	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	28	土師器	杯	(12.3)	(5.0)	2.5	口緣部~底部 10YR7/1 麻灰	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	29	土師器	杯	12.1	6.0	2.7	口緣部~底部 10YR7/24-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	30	土師器	杯	(11.7)	5.5	2.5	口緣部~底部 10YR7/24-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	31	土師器	杯	12.0	5.4	2.5	口緣部~底部 10YR7/24-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	32	土師器	杯	12.1	5.9	2.7	口緣部~底部 外面: 10YR7/24-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	33	土師器	杯	11.75	5.8	2.95	口緣部~底部 10YR7/24-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
45	11号漢	34	土師器	杯	11.8	(5.6)	2.8	口緣部~底部 7.5W8.2H6	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
46	11号漢	35	土師器	杯	12.1	(6.0)	<1.7	口緣部~底部 10YR6/44-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
46	11号漢	36	土師器	杯	12.4	6.0	2.6	口緣部~底部 10YR7/24-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
46	11号漢	37	土師器	杯	11.9	5.7	2.4	口緣部~底部 7.5W6/44-53 黑	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
46	11号漢	38	土師器	杯	11.4	4.8	2.0	口緣部~底部 10YR6/44-53 黃紅	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
46	11号漢	39	土師器	杯	12.7	6.4	2.8	口緣部~底部 2.5W6/2H6	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
46	11号漢	40	土師器	杯	12.0	6.0	2.75	口緣部~底部 7.5W7/34-53 黑	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
46	11号漢	41	土師器	杯	12.3	6.0	2.6	口緣部~底部 7.5W6/44-53 黑	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
46	11号漢	42	土師器	杯	11.85	5.6	2.95	口緣部~底部 10YR7/1 黑	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷
46	11号漢	43	土師器	杯	12.0	5.2	2.9	口緣部~底部 7.5W6/44-53 黑	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷	外面上半: ++ 下半: ++ 裏面: ++ 赤色配合 良 瓷

図 番号	遺物名 番号	種別	縁様	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	部位	色調	焼成	施土	備考	
48 11号漢 67	石器	石板	直線	長さ(3.0) 幅(2.4)	厚さ:0.4	石面	黒	良 直面	黒曜石、先端部・側面一部欠損			
48 11号漢 68	陶文土器	深杯	一	—	—	<3.3>	腹部～脚部	10YR8/7浅黄褐色	良 直面	頭部焼損による突起、脚部焼損(立条線) 略利 1~II式		
48 1号漢 1	土師器	杯	一	—	—	<2.4>	口縁部	10YR7/6灰褐色	良 直面	口唇部に焼付着 灯明?		
48 1号漢 2	土師器	杯	一	—	—	4.6	<2.65>	胸部～底部	5YR6/6灰	良 直面	外面:~9%灰 内面:~9%灰 文	
48 1号漢 3	土師器	杯	一	—	—	<5.0>	胸部～底部	5YR8/6灰	良 直面	外面:~9%灰 小幅度文 背面部:~9%灰 は縫の一部か?		
48 1号漢 4	土師器	杯	一	—	—	<5.0>	口縁部	5YR7/6灰	良 直面	小回転:~9%灰 大幅度分段仔 背面部正直 外面:~9%灰 基盤部:~9%灰 一部が剥落 余切 り痕既存		
48 1号漢 5	土師器	杯	一	—	—	4.6	<1.15>	胸部～底部	5YR7/6灰	良 直面	外面:~9%灰 底部:~9%灰 一部が剥落既存	
48 1号漢 6	土師器	杯	一	—	—	3.8	<2.6>	胸部～底部	5YR7/6灰	良 直面	外面:~9%灰 内面:~9%灰	
48 1号漢 7	土師器	皿	一	—	—	5.7	<0.8>	胸部～底部	5YR6/6灰	良 直面	外面:~9%灰 内面:~9%灰 底部:~9%灰	
48 1号漢 8	土師器	蓋	一	—	—	<2.05>	極少	5YR5/6灰	良 直面	断面:3.1cm		
48 2号漢 1	土師器	杯	12.0	—	—	<2.6>	口縁部～脚部	10YR7/2灰～5.5灰 黄褐色 一部 5YR5/6灰	良 直面	外面:~9%灰 内面:~9%灰		
48 5号漢 1	土師器	甕	一	—	6.4	<1.8>	底部	10YR8/2灰～5.5灰	良 直面	外,内面:ナメ 底部:ハナナ		
48 6号漢 1	土師器	高杯	22.6	—	—	<3.4>	口縁部～脚部	5YR6/6灰	良 直面	外,内面:ナメ		
48 6号漢 2	土師器	高杯	—	—	—	<4.0>	脚部	7.5YR7/6灰	良 直面	外,内面:ナメ		
48 6号漢 3	土師器	台付甕	—	—	—	<2.5>	底部～脚部	10YR8/4灰白	良 直面	外,内面:ナメ 内面:ナメ		
48 6号漢 4	土師器	甕	—	(8.0)	<2.9>	胸部～底部	7.5YR6/6灰	良 直面	外,内面:ナメ			
48 6号漢 5	土師器	甕	9.2	(9.0)	2.7	口縁部～底部	5YR6/6灰	良 直面	外面上,下:内面:ナメ 下:底部:回転:~9%灰			
48 6号漢 6	土師器	杯	—	(4.8)	<2.3>	胸部～底部	2.5YR5/6灰	良 直面	外,内面:~9%灰 内面:~9%灰 前文			
48 6号漢 7	土師器	甕	—	—	4.2	<1.0>	胸部～底部	5YR8/6灰	良 直面	外,内面:~9%灰 底部:系切口層:~9%灰		
48 6号漢 8	縦甕	甕	3.0	—	<0.0>	口縁部～脚部	NS/0灰白	良 直面	外付無輪 仮貝輪			
48 6号漢 9	縦甕	甕	—	<3.25>	<3.5>	胸部～底部	NS/0灰白	外,内面:2.5%灰 1%灰	外面上,下:ナメ 下:脚部:~9%灰 底部:~9%灰			
48 8号漢 1	土師器	甕	13.4	(6.4)	2.6	口縁部～底部	5YR7/6灰	良 直面	外面上:ナメ 甕内面:5YR5/2			
48 5号ヒガラ 1	渠付甕	甕	—	(16.0)	(3.4)	胸部～底部	渠付	外面上:平付既存	外面上:平付既存			

图 圆 形 编 号	造礁石 物 名 称	造礁石 物 编 号	珊瑚 种类	口径 (米)	底径 (米)	厚度 (米)	部位	色 调	地质		地 带
									礁位	礁高 (米)	
49	造礁外	1	土珊瑚	台状礁	(15.0)	—	<3.1	口礁部~底部	7.5/85.6礁堤	良 密 杂色礁含	外面:六块目 内面:十字
49	造礁外	2	土珊瑚	环	(12.1)	6.0	4.6	口礁部~底部	2.5/85.6礁堤	良 密 杂色礁含	外面:上平十字 下平:~<2块目 内面:十子
49	造礁外	3	土珊瑚	环	—	(6.0)	<3.0	胸部~底部	2.5/85.6礁堤	良 密 杂色礁含	外面:~<2块目 十字下 十字 内面:十子 胸部:<<2块目 一部向后余部直立礁堤
49	造礁外	4	土珊瑚	环	—	(4.8)	<0.6	底部	5/86.6礁	良 密 杂色礁含	内黑 外油 黄油:<2块目 内面:十子 带文
49	造礁外	5	土珊瑚	环	—	(4.6)	<1.7	胸部~底部	5/86.6礁	良 密 杂色礁含	外面:<2块目 内面:十子 胸部:<<2块目 向后余部
49	造礁外	6	土珊瑚	环	—	(6.0)	<1.9	胸部~底部	5/86.6礁	良 密 杂色礁含 长石含	内黑 外面:十字 内面:带文
49	造礁外	7	土珊瑚	环	—	5.4	<1.1	底部	5/86.6礁	良 密 杂色礁含	外面:<2块目 内面:十子 带文 低部:油切(横~<2块目)
49	造礁外	8	土珊瑚	环	—	(5.0)	<1.5	胸部~底部	5/86.6礁	良 密 杂色礁含	外面:<2块目 内面:十子 底部:油切(横~<2块目)
49	造礁外	9	土珊瑚	环	—	(7.4)	<1.3	胸部~底部	7.5/88.4礁堤	良 密 杂色礁含	外面:底部:<2块目
49	造礁外	10	土珊瑚	环	—	6.0	2.8	胸部~底部	10/87.9礁堤	良 密 杂色礁含	外面:十字
49	造礁外	11	土珊瑚	环	—	(10.0)	<2.6	胸部~底部	2.5/85.8礁堤	良 密 杂色礁含	斜角出:高台阶 外面:下半:圆弧:<2块目 内面:十字
49	造礁外	12	土珊瑚	环	—	(8.0)	<1.3	掩~底部	7.5/87.8礁堤	良 密 杂色礁含	斜角出:高台阶 内黑 外面:圆弧:<2块目 内面:十字 低部:<2块目
49	造礁外	13	土珊瑚	环	—	(5.0)	<1.2	底部	7.5/88.6礁堤	良 密 杂色礁含	外面:<2块目 内面:十字
49	造礁外	14	土珊瑚	环	—	6.4	<1.9	胸部~底部	5/86.6礁	良 密 杂色礁含	外面:带部:<2块目 内面:十字
49	造礁外	15	土珊瑚	环	—	(8.0)	<1.2	底部	5/85.6礁堤	良 密 杂色礁含 长石含	外面:<2块目 内面:<2块目
49	造礁外	16	土珊瑚	环	—	5.6	0.6	底部	2.5/86.6礁	良 密 杂色礁含	外面:<2块目 底部:<2块目 一部油切(横)残存
49	造礁外	17	土珊瑚	环	—	(4.0)	<1.8	底部	5/87.8礁	良 密 杂色礁含	外面:底部:<2块目
49	造礁外	18	土珊瑚	环	—	(4.0)	<0.9	胸部~底部	7.5/87.8礁堤	良 密 杂色礁含	外面:底部:<2块目 内面:十字
49	造礁外	19	土珊瑚	环	—	(6.6)	<1.1	底部	5/86.6礁	良 密 杂色礁含 长石含	粘付:高台阶 内黑 外面:十字 内面:十子
49	造礁外	20	土珊瑚	环	—	(2.8)	口缘部	2.5/85.6礁堤	良 密 杂色礁含	粘付:礁块支撑:十字 内面:十子 带文:珊瑚壳 失散品 小块	
49	造礁外	21	土珊瑚	环	—	8.0	<5.5	胸部~底部	5/86.6礁	良 密 杂色礁含 长石含	外面:上平十字 下平:圆弧:<2块目 全体
49	造礁外	22	土珊瑚	环	(11.6)	(4.2)	(2.5)	口礁部~底部	2.5/85.6礁堤	良 密 杂色礁含	外面:上平:内凹:口凸:<2块目 下平:底部:<2块目 内面:带文
49	造礁外	23	土珊瑚	环	(11.8)	(4.0)	(2.5)	口礁部~底部	5/87.8礁	良 密 杂色礁含	外面:上平:内凹:十字 下平:圆弧:<2块目 底部:<2块目

備考	施土	鉢底	色調	部位	高さ (mm)	直径 (mm)	器種	種別	遺物 番号	国 名	遺物 名	番号
外面:十手、側面:手	良	密	103R741~54 黄根	掘5	—	14.0	瓦	土器	24	遺傳外	遺物	49
外面:十手、側面:手	良	密	7.5YR8/4浅黄根	掘5部分	—	11.5	瓦	土器	25	遺傳外	遺物	49
外・内:手	良	密	7.5YR7/4手	掘5~側部	—	2.7	瓦	土器	26	遺傳外	遺物	49
外・内:手	良	密	5YR8/8	口縁部~側部	—	3.3	瓦	土器	27	遺傳外	遺物	49
外・内:手	良	密	5YR6/4	側部~側部	—	2.7	瓦	土器	28	遺傳外	遺物	49
外・内:手	良	密	7.5YR4/4手	側部~側部	—	2.1	瓦	土器	29	遺傳外	遺物	49
外・内:手	良	密	7.5YR4/4手	側部	—	2.1	瓦	土器	30	遺傳外	遺物	49
外・内:手	良	密	5YR8/8	口縁部~底部	—	—	瓦	平瓦	31	遺傳外	遺物	50
外・内:手	良	密	2.5YR6/4	側部	—	2.2	瓦	平瓦	32	遺傳外	遺物	50
外・内:手	良	密	2.5YR5/4	側部	—	2.2	瓦	平瓦	33	遺傳外	遺物	50
外・内:手	良	密	N8.0R8/白	側部~側部	—	1.35	瓦	平瓦	34	遺傳外	遺物	50
外・内:手	良	密	7.5YR6/4~54	側部~底部	—	1.3	瓦	平瓦	35	遺傳外	遺物	50
外・内:手	良	密	—	重慶:1.6%	—	—	瓦	土器	36	遺傳外	遺物	51
外・内:手	良	密	—	重量:5.7%	—	—	瓦	土器	37	金屬製品	遺物	51
外・内:手	良	密	5YR6/8	口縁部~底部	—	—	瓦	土器	38	遺傳外	遺物	51
外・内:手	良	密	2.5YR8/7	側部	—	2.0	瓦	土器	39	遺傳外	遺物	51
見込有	良	密	N8.0R8/白	口縁部~底部	—	—	瓦	土器	40	遺傳外	遺物	51
底部陽刻「丹平」丹平製窯今出水大9	良	密	IGG5/1	側部	—	—	瓦	土器	41	遺傳外	遺物	51
蓋板	良	密	IGG5/1	側部	—	—	瓦	土器	42	遺傳外	遺物	51
クリーク	良	密	IGG5/1	側部	—	—	瓦	土器	43	遺傳外	遺物	51

第8章 自然科学分析

第1節 大坪遺跡における放射性炭素年代（AMS測定）

（株）加速器分析研究所

1 測定対象試料

大坪遺跡は、山梨県甲府市横根町（北緯 $35^{\circ} 39' 31''$ 、東経 $138^{\circ} 36' 52''$ ）に所在し、十郎川が形成した扇状地扇端部から濁川が形成した沖積低地面への変換点に立地する。測定対象試料は、9号溝の下層から出土した木片1点である（表1）。

2 測定の意義

縄文・古墳・平安時代の遺物が混じる9号溝の下層の時期を明らかにする。

3 化学処理工程

- (1) メス・ピンセットを使い、土等の付着物を取り除く。
- (2) 酸-アルカリ-酸 (AAA : Acid Alkali Acid) 処理により不純物を化学的に取り除く。その後、超純水で中性になるまで希釈し、乾燥させる。AAA処理における酸処理では、通常1mol/l (1M) の塩酸 (HCl) を用いる。アルカリ処理では水酸化ナトリウム (NaOH) 水溶液を用い、0.001M から 1M まで徐々に濃度を上げながら処理を行う。アルカリ濃度が 1M に達した時には「AAA」、1M 未満の場合は「AaA」と表1に記載する。
- (3) 試料を燃焼させ、二酸化炭素 (CO₂) を発生させる。
- (4) 真空ラインで二酸化炭素を精製する。
- (5) 精製した二酸化炭素を、鉄を触媒として水素で還元し、グラファイト (C) を生成させる。
- (6) グラファイトを内径1mmのカソードにハンドプレス機で詰め、それをホイールにはめ込み、測定装置に装着する。

4 測定方法

加速器をベースとした¹⁴C-AMS専用装置（NEC社製）を使用し、¹⁴Cの計数、¹³C濃度 (¹³C/¹²C)、¹⁴C濃度 (¹⁴C/¹²C) の測定を行う。測定では、米国国立標準局 (NIST) から提供されたシウ酸 (HOx II) を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

5 算出方法

- (1) $\delta^{13}\text{C}$ は、試料炭素の¹³C濃度 (¹³C/¹²C) を測定し、基準試料からのずれを千分偏差 (%) で表した値である（表1）。AMS装置による測定値を用い、表中に「AMS」と注記する。
- (2) ¹⁴C年代 (Libby Age : yrBP) は、過去の大気中¹⁴C濃度が一定であったと仮定して測定され、1950年を基準年 (0yrBP) として遡る年代である。年代値の算出には、Libbyの半減期 (5568年) を使用する (Stuiver and Polach 1977)。¹⁴C年代は $\delta^{13}\text{C}$ によって同位体効果を補正する必要がある。補正した値を表1に、補正していない値を参考値として表2に示した。¹⁴C年代と誤差は、下1桁を丸めて10年単位で表示される。また、¹⁴C年代の誤差 ($\pm 1\sigma$) は、試料の¹⁴C年代がその誤差範囲に入る確率が 68.2% あることを意味する。

- (3) pMC (percent Modern Carbon) は、標準現代炭素に対する試料炭素の ^{13}C 濃度の割合である。pMC が小さい (^{13}C が少ない) ほど古い年代を示し、pMC が 100 以上 (^{13}C の量が標準現代炭素と同等以上) の場合 Modern とする。この値も $\delta^{13}\text{C}$ によって補正する必要があるため、補正した値を表 1 に、補正していない値を参考値として表 2 に示した。
- (4) 历年較正年代とは、年代が既知の試料の ^{13}C 濃度をもとに描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の ^{13}C 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。历年較正年代は、 ^{13}C 年代に対応する較正曲線上の历年年代範囲であり、1 標準偏差 ($1\sigma = 68.2\%$) あるいは 2 標準偏差 ($2\sigma = 95.4\%$) で表示される。グラフの縦軸が ^{13}C 年代、横軸が历年較正年代を表す。历年較正プログラムに入力される値は、 $\delta^{13}\text{C}$ 補正を行い、下 1 桁を丸めない ^{13}C 年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、历年較正年代の計算に、IntCal13 データベース (Reimer et al. 2013) を用い、OxCalv4.2 較正プログラム (Bronk Ramsey 2009) を使用した。历年較正年代については、特定のデータベース、プログラムに依存する点を考慮し、プログラムに入力する値とともに参考値として表 2 に示した。历年較正年代は、 ^{13}C 年代に基づいて較正 (calibrate) された年代値であることを明示するために「cal BC/AD」または「cal BP」という単位で表される。

6 測定結果

測定結果を表 1、2 に示す。

試料 SD9P1037 の ^{13}C 年代は 2660 ± 30 yrBP、历年較正年代 (1σ) は縄文時代晚期中葉頃に相当する (小林編 2008)。

試料の炭素含有率は 60% を超える十分な値で、化学処理、測定上の問題は認められない。

表 1 放射性炭素年代測定結果 ($\delta^{13}\text{C}$ 補正值)

測定番号	試料名	採取場所	試料 形態	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり	
					Libby Age (yrBP)	pMC (%)
IAAA-153693	SD9P1037	9 号溝下層 (SD9) 単層	木片	AAA-25.41 ± 0.32	2,660 ± 30	71.83 ± 0.25

[#7938]

表 2 放射性炭素年代測定結果 ($\delta^{13}\text{C}$ 未補正值、历年較正用 ^{13}C 年代、較正年代)

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		历年較正用 (yrBP)	1 σ 历年年代範囲	2 σ 历年年代範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-153693	2,670 ± 30	71.76 ± 0.24	2,658 ± 27	830calBC - 801calBC (68.2%)	895calBC - 870calBC (6.4%) 849calBC - 794calBC (89.0%)

[参考値]

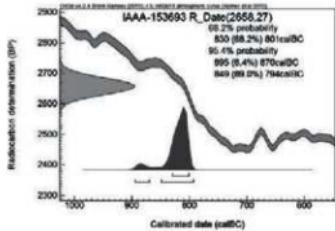
文献

Bronk Ramsey, C. 2009 Bayesian analysis of radiocarbon dates, *Radiocarbon* 51(1), 337-360

小林達雄編 2008 総覧縄文土器、総覧縄文土器刊行委員会、アム・プロモーション

Reimer, P. J. et al. 2013 IntCal13 and Marine13 radiocarbon age calibration curves, 0–50,000 years cal BP, *Radiocarbon* 55(4), 1869–1887

Sstuiver, M. and Polach, H. A. 1977 Discussion: Reporting of ^{14}C data, *Radiocarbon* 19(3), 355–363



[図版]曆年較正年代グラフ（参考）

I. 大坪遺跡の微細物分析

1. はじめに

大坪遺跡は、甲府市横根町に所在する。甲府盆地の北縁部に位置し、十郎川により形成された扇状地上に立地する。ここでは、平安時代とみられる溝下層に埋積した堆積物の内容物を検討する目的で、微細物分析（土壤水洗）を実施した。

2. 試料

分析に供された試料は、平安時代とみられる9号溝の下層（沼地層）より採取された堆積物1試料である。平安時代の土器が共伴することから、当該期のものと推定される。

3. 分析方法

試料（堆積物）に以下の処理を施して、抽出および同定を行った。

- 1) 試料 500cm³に水を加え放置し、泥化
- 2) 搅拌した後、沈んだ砂礫を除去しつつ、0.25mm目の篩で水洗選別
- 3) 検出された大型植物遺体は肉眼および双眼実体顕微鏡下で観察
結果は同定レベルによって科、属、種の階級など分類群で示した。

4. 結果

大型植物遺体の草本種実22粒が検出され、2分類群が同定された（表1）。これらの分類群の写真を図版に示し、形態的特徴を以下に記載する。なお、木材片や炭化材片、骨片は検出されなかった。

表1 大坪遺跡における微細物同定結果

分類群		部位	9号溝下層 (沼地層)
学名	和名		
Herbreal seed and fruit	草本種実		
<i>Carex</i>	スゲ属	果実	16
<i>Cyperaceae</i>	カヤツリグサ科	果実	6
Total	合計		22
			(500cm ³ 中0.25mm篩)

- ・スゲ属 *Carex* 果実 カヤツリグサ科

茶褐色で倒卵形、扁平である。果皮は柔らかい。

- ・カヤツリグサ科 *Cyperaceae* 果実

黄褐色で倒卵形を呈す。断面は扁平である。

5. 考察とまとめ

大坪遺跡の9号溝下層の堆積物からは、大型植物遺体の種実が検出され、草本種実のスゲ属16、カヤツリグサ科6が同定された。いずれも水生植物であり、堆積当時はこれらの草本が生育する湿地から浅く滯水する環境が示唆された。なお、水域はこれら水生植物が生育できる深さ1mまでの浅いものと推定された。

参考文献

南木睦彦（1993）葉・果実・種子。日本第四紀学会編、第四紀試料分析法、東京大学出版会、p.276-283.

II. 大坪遺跡出土木材の樹種同定

1. はじめに

木材は、セルロースを骨格とする木部細胞の集合体であり、解剖学的形質から、概ね属レベルの同定が可能である。木材は、花粉などの微化石と比較して移動性が少ないとから、比較的近隣の森林植生の推定が可能である。ここでは、大坪遺跡より出土した木材について、木材組織の特徴から樹種同定を行い、当時の木材利用について検討する。

2. 試料と方法

試料は、9号溝下層から出土した木片（P1037）1点である。9号溝からは主に平安時代の遺物が出土しているが、縄文時代中期、古墳時代前期の遺物も少量出土している。

3. 方法

樹種同定は、次の方法で行った。試料からカミソリを用いて新鮮な横断面（木口と同義）、放射断面（柾目と同義）、接線断面（板目と同義）の基本三断面の切片を作製し、生物顕微鏡によって40～1000倍で観察した。同定は、木材構造の特徴および現生標本との対比によって行った。

4. 結果

表1に結果を示し、各断面の顕微鏡写真を示す。以下に同定の根拠となった特徴を記す。

表1 大坪遺跡における樹種同定結果

試料	遺構・層位	結果（学名／和名）	
P1037	9号溝下層	<i>Juglans</i>	クルミ属

・クルミ属 *Juglans* クルミ科

大型で丸い道管が単独あるいは2～数個放射方向に複合して散在する散孔材である。早材から晩材にかけて道管の径は徐々に減少する。軸方向柔細胞が多少波打ちながら短接線状に1列に並び、網状柔組織をつくる傾向がある。道管の穿孔は單穿孔である。放射組織は1～3細胞幅で、ほとんどすべて平伏細胞からなる

同性放射組織型であるが、上下の縁辺にやや大きい方形細胞が見られる。

以上の特徴よりクルミ属に同定される。クルミ属にはオニグルミ、ヒメグルミがあり、北海道、本州、四国、九州に分布する。落葉の高木で、高さ15~30m、径70~90cmである。材は耐朽性、保存性は低いが、狂いが少なく韌性に富んでいて、建築、器具、彫刻など広く用いられる。

5. 所見

同定の結果、大坪遺跡の9号溝下層から出土した木片(P1037)はクルミ属であった。クルミ属は耐朽性・保存性は低いが、狂いが少なく韌性に富み、切削・加工が容易な材で、建築材、杭材、薪炭材などに使われる。クルミ属は温帯に広く分布し、谷沿いや川沿いなどの適潤地を好む落葉高木であり、本遺跡の9号溝の周辺にクルミ属が生育していたと考えられる。また、平城宮跡出土木簡や『延喜式』において、奈良時代や平安時代の甲斐国の貢進物として胡桃子(クルミ)が記載されていることや、江戸時代後期にも内陸性気候に適した甲斐八珍果のひとつとして知られていたことなどからも、本遺跡が位置する甲府盆地はクルミ属が生育しやすい環境であったと考えられる。

参考文献

- 飯田文彌(2006) 第五章地域の産業 第四節甲州の果樹. 山梨県史. 通史編3近世1, 山梨日日新聞社, p.575-588.
- 伊東隆夫・山田昌久(2012) 木の考古学、出土木製品用材データベース、海青社, 449p.
- 大隅清陽(2004) 第五章律令制と甲斐国の成立 第三節律令制支配と民衆. 山梨県史. 通史編1原始・古代, 山梨日日新聞社, p.512-524.
- 佐伯浩・原田浩(1985) 針葉樹材の細胞. 木材の構造, 文永堂出版, p.20-48.
- 佐伯浩・原田浩(1985) 広葉樹材の細胞. 木材の構造, 文永堂出版, p.49-100.
- 島地謙・伊東隆夫(1988) 日本の遺跡出土木製品総覧、雄山閣, 296p.
- 山田昌久(1993) 日本列島における木質遺物出土遺跡文献集成—用材から見た人間・植物関係史. 植生史研究特別第1号. 植生史研究会, 242p.

III. 大坪遺跡出土動物遺存体の同定

1. はじめに

日本の国土は火山灰性の酸性土壌に広く覆われ、動物遺存体の保存状態には恵まれないのが一般的である。このため、遺跡で動物遺存体が出土するのは、貝塚、石灰岩地帯の洞穴や岩陰が代表的で、近年では湿地環境の遺跡や構造から多くの動物遺存体が報告されつつある。なお、乾燥した沖積地遺跡では、ほとんどの動物遺存体が長い年月の間に腐食して土に還ってしまっているが、動物の歯、特にエナメル質は、動物骨格の中でも腐食に強く、大きく堅固なウシやウマの臼歯のエナメル質が乾燥環境から出土する例も珍しくない。こうした哺乳類の歯のエナメル質、灰化して無機質化した微細な魚骨から種類を同定し、その生態的情報を援用して

当時の環境を復元したり、過去の人々の生業や食生活を知ることができる。

ここでは、大坪遺跡より出土した動物遺存体について同定を行った結果について報告する。

2. 試料

試料は、9号溝の上層から出土した動物遺存体2点である。9号溝からは平安時代の土器が共伴することから、動物遺存体も当該期のものと推定される。

3. 方法

試料を肉眼及び双眼実体顕微鏡で観察し、形態的特徴を現生骨格標本と対比して同定を行った。

4. 結果

種目表を以下に示し、同定結果（学名、和名および部位）を表1に、写真を図版に示す。

種名表

脊椎動物門 Vertebrata

哺乳綱 Mammalia

偶蹄目 Artiodactyla

ウシ科 Bovidae

ウシ *Bos taurus*

表1 大坪遺跡における動物遺存体同定結果

No.	遺構	層位	種類	部位	部分	左右	歯冠長	歯冠幅	咬耗指数
P10	9号溝	上層	ウシ	遊離歯	下頬M3	左	-	17.56	e-f
P11	9号溝	上層	ウシ	遊離歯	上頬M1orM2	左	30.43	24.13	

5. 所見

試料は、ウシ (*Bos taurus*) の上頬第1後臼歯あるいは第2後臼歯（左）と下頬第3後臼歯（左）である。いずれも、咬耗の著しい進行はみられず、若齢個体であると推定される。同一個体のものである可能性もあるが、当資料のみでは同定できない。

参考文献

松井章（2008）動物考古学. 京都大学学術出版会, 312 p.

Wilson, Bob Grigson, Caroline and Payne, Sebastian 1982 *Ageing and Sexing Animal Bones from Archaeological Sites* BAR British Series109

IV. 大坪遺跡の花粉分析

1. はじめに

花粉分析は、一般に低湿地の堆積物を対象とした比較的広域な植生・環境の復原に応用されており、遺跡調査においては遺構内の堆積物などを対象とした局地的な植生の推定も試みられている。しかし花粉などの植物遺体は、水成堆積物では保存状況が良好であるが、乾燥的な環境下の堆積物では分解されて残存していない場合もある。

ここでは、大坪遺跡の発掘調査で確認された沼地層において、当時の植生および堆積環境を検討する目的で花粉分析を実施した。

2. 試料

分析試料は、沼地層より採取された堆積物 1 点である。

3. 方法

花粉の分離抽出は、中村（1967）の方法をもとに、以下の手順で行った。

- 1) 試料から 1 cm³を採量
- 2) 0.5%リン酸三ナトリウム（12 水）溶液を加え 15 分間湯煎
- 3) 水洗処理の後、0.25mm の篩で礫などの大きな粒子を取り除き、沈澱法で砂粒を除去
- 4) 25%フッ化水素酸溶液を加えて 30 分放置
- 5) 水洗処理の後、冰酢酸によって脱水し、アセトリシス処理（無水酢酸 9 : 濃硫酸 1 のエルドマン氏液を加え 1 分間湯煎）を施す
- 6) 再び冰酢酸を加えて水洗処理
- 7) 沈澱に石炭酸フクシンを加えて染色し、グリセリンゼリーで封入してプレパラート作製
- 8) 検鏡・計数

検鏡は、生物顕微鏡によって 300~1000 倍で行った。花粉の分類は同定レベルによって、科、亜科、属、亜属、節および種の階級で分類し、複数の分類群にまたがるものはハイフン（-）で結んで示した。同定分類には所有の現生花粉標本、島倉（1973）、中村（1980）を参照して行った。イネ属については、中村（1974, 1977）を参考にして、現生標本の表面模様・大きさ・孔・表層断面の特徴と対比して同定しているが、個体変化や類似種もあることからイネ属型とする。

4. 結果

（1）分類群

出現した分類群は、樹木花粉 14、樹木花粉と草本花粉を含むもの 1、草本花粉 9、シダ植物胞子 2 形態の計 26 である。これらの学名と和名および粒数を表 1 に示し、周辺の植生を復原するために花粉総数を基数とする花粉ダイアグラムを図 1 に図示し、主要な分類群は顕微鏡写真に示した。同時に寄生虫卵についても観

察したが検出されなかった。以下に出現した分類群を記載する。

〔樹木花粉〕

モミ属、トウヒ属、ツガ属、マツ属複維管束亜属、マツ属單維管束亜属、スギ、イチイ科—イスガヤ科—ヒノキ科、ハンノキ属、カバノキ属、クマシデ属—アサダ、シイ属、ブナ属、コナラ属コナラ亜属、ニレ属—ケヤキ

〔樹木花粉と草本花粉を含むもの〕

マメ科

〔草本花粉〕

イネ科、カヤツリグサ科、タデ属サナエタデ節、カラマツソウ属、ワレモコウ属、セリ亜科、タンボボ亜科、キク亜科、ヨモギ属

〔シダ植物胞子〕

単条溝胞子、三条溝胞子

（2）花粉群集の特徴

草本花粉の占める割合が高く、65%を占め、樹木花粉が12%、シダ植物胞子が23%を占める。花粉密度は低く、出現した分類群数も少ない。草本花粉では、イネ科が卓越して出現し、カヤツリグサ科、ヨモギ属、カラマツソウ属、ワレモコウ属、キク亜科が伴われる。樹木花粉では、コナラ属コナラ亜属、マツ属單維管束亜属、トウヒ属、ツガ属などが低率に出現する。

5. 花粉分析から推定される植生と環境

分析の結果、草本花粉の出現率が高く、イネ科の草本が優勢に繁茂し、カヤツリグサ科、ヨモギ属、カラマツソウ属、ワレモコウ属、キク亜科が伴われる陽当たりの良いやや湿润な環境から乾燥した環境の草地であったと推定される。イネ科はヨシなどの水生植物が考えられ、ワレモコウ属やカラマツソウ属などは湿原の縁辺に多い草本である。また、樹木は周囲には少ないが、地域的な森林としてマツ属單維管束亜属、トウヒ属、ツガ属などの亜高山帶（亜寒帶）性の針葉樹林とコナラ属コナラ亜属の冷温帶性落葉樹林が分布し、寒冷な気候が示唆される。そのため、最終寒冷期の堆積層である可能性も考えられる。

6. まとめ

大坪遺跡の沼地層において花粉分析を行った結果、イネ科が主に生育する湿润な草地の環境が推定された。地域的な森林要素としては、亜高山帶（亜寒帶）性の針葉樹林と、冷温帶性落葉樹林が分布し、寒冷な気候が示唆された。

参考文献

中村純（1967）花粉分析。古今書院、p.82-102.

島倉巳三郎（1973）日本植物の花粉形態。大阪市立自然科学博物館収蔵目録第5集、60p.

表1 大坪遺跡における花粉分析結果

分類群		沼地層
学名	和名	
Arboreal pollen	樹木花粉	
<i>Abies</i>	モミ属	3
<i>Picea</i>	トウヒ属	5
<i>Tsuga</i>	ツガ属	6
<i>Pinus</i> subgen. <i>Diploxylon</i>	マツ属複維管束亞属	4
<i>Pinus</i> subgen. <i>Haploxyylon</i>	マツ属單維管束亞属	8
<i>Cryptomeria japonica</i>	スギ	4
Taxaceae-Cephalotaxaceae-Cupressaceae	イチイ科-イヌガヤ科-ヒノキ科	1
<i>Alnus</i>	ハンノキ属	2
<i>Betula</i>	カバノキ属	3
<i>Carpinus-Ostrya japonica</i>	クマシデ属-アサダ	1
<i>Castanopsis</i>	シイ属	3
<i>Fagus</i>	ブナ属	1
<i>Quercus</i> subgen. <i>Lepidobalanus</i>	コナラ属コナラ亜属	17
<i>Ulmus-Zelkova serrata</i>	ニレ属-ケヤキ	1
Arboreal・Nonarboreal pollen	樹木・草本花粉	
Leguminosae	マメ科	2
Nonarboreal pollen	草本花粉	
Gramineae	イネ科	246
Cyperaceae	カヤツリグサ科	34
<i>Polygonum</i> sect. <i>Persicaria</i>	タデ属サナエタデ節	1
<i>Thalictrum</i>	カラマツソウ属	10
<i>Sanguisorba</i>	ワレモコウ属	8
Apioideae	セリ亞科	3
Lactucoideae	タンポポが野科	1
Asteroideae	キク亞科	7
<i>Artemisia</i>	ヨモギ属	17
Fern spore	シダ植物胞子	
Monolate type spore	單条溝胞子	113
Trilate type spore	三条溝胞子	
Arboreal pollen	樹木花粉	59
Arboreal・Nonarboreal pollen	樹木・草本花粉	2
Nonarboreal pollen	草本花粉	327
Total pollen	花粉総数	388
Pollen frequencies of 1cm ²	試料1cm ² 中の花粉密度	8.6 ×10 ³
Unknown pollen	未同定花粉	7
Fern spore	シダ植物胞子	113
Helminth eggs	寄生虫卵	(-)
Stone cell	石細胞	(-)
Digestion rimeins	明らかな消化残渣	(-)
Charcoal・woods fragments	微細炭化物・微細木片	(++)
微細植物遺体(Charcoal・woods fragments)	(×10 ⁵)	
未分解遺体片		3.8
分解質遺体片		40.9
炭化遺体片(微粒炭)		0.9

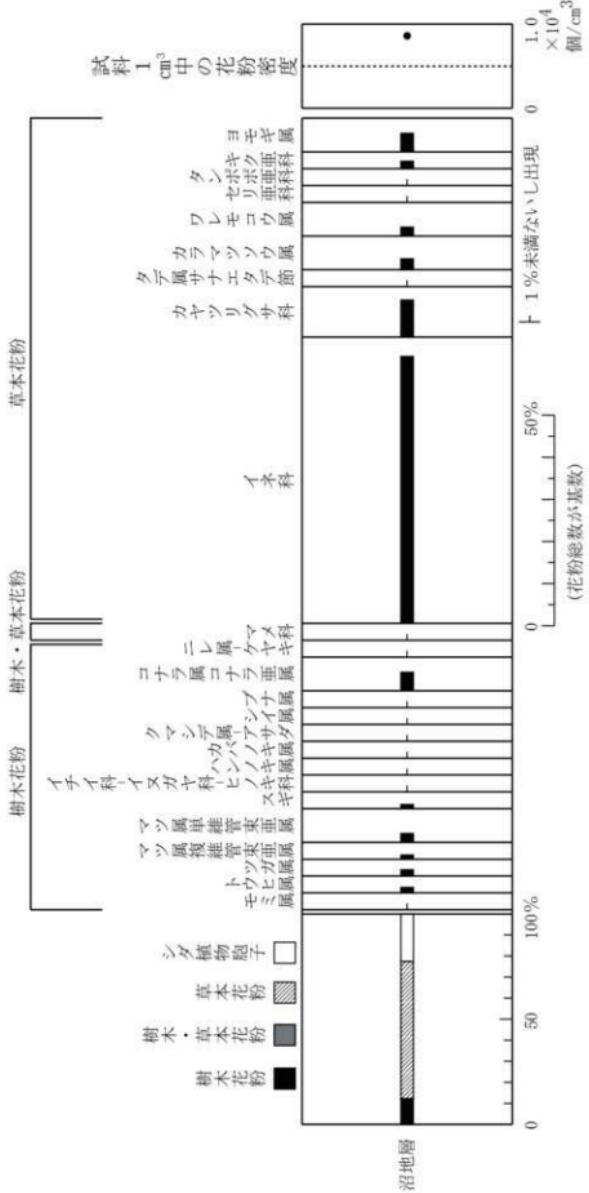


図1 大坪遺跡における花粉ダイアグラム

- 中村純（1974）イネ科花粉について、とくにイネ (*Oryza sativa*) を中心として、第四紀研究、13, p. 187-193.
中村純（1980）日本産花粉の標識、大阪自然史博物館収蔵目録第13集、91p.
金原正明（1993）花粉分析法による古環境復原、新版古代の日本第10巻古代資料研究の方法、角川書店、
p. 248-262.

V. 大坪遺跡の種実同定

1. はじめに

植物の種子や果実は比較的強靭なものが多く、堆積物や遺構内に残存している場合がある。堆積物などから種実を検出し、その種類や構成を調べることで、過去の植生や古環境を推定することが可能である。また、出土した単体試料を同定することで、栽培植物を明らかにすることができます。

ここでは、大坪遺跡の9号溝と11号溝で検出された種実を同定し、当時の植物利用について検討した。

2. 試料

試料は、9号溝より採取されたP1006、P1007、P1010、P1013-1023の14点、11号溝より採取されたP1024-P1028、P1031-P1036の11点の計25点である。いずれも水洗選別されたものである。

3. 方法

試料を肉眼及び双眼実体顕微鏡で観察し、形態的特徴および現生標本との対比によって同定を行った。結果は同定レベルによって科、属、種の階級で示した。

4. 結果

（1）分類群

樹木2分類群が同定された。学名、和名および粒数、計測値を表2に示す。各分類群のうち、残存状態の良いものの数点について写真に示す。以下に同定根拠となる形態的特徴を記載する。

〔樹木〕

オニグルミ *Juglans ailanthifolia* Carr. 核 クルミ科

茶褐色で円形～楕円形を呈し、一端がとがる。側面には縦に走る一本の縫合線がめぐる。表面全体に不規則な隆起がある。

モモ *Prunus persica* Batsch 核 バラ科

黄褐色～黒褐色で楕円形を呈し、側面に縫合線が発達する。表面にはモモ特有の隆起がある。

（2）種実群集の特徴

1) 9号溝

樹木種実のオニグルミ10 (P1006、P1013、P1015、P1017-P1023)、モモ4 (P1007、P1010、P1014、P1016)

表2 大坪遺跡における大型種実同定結果

遺構名	分類群		部位	個数	計測値		
	学名	和名			長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)
9号溝	P1006	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(破片)	1	—	23.88
	P1007	<i>Prunus persica</i> Batsch	モモ	核(半形)	1	24.68	22.80
	P1010	<i>Prunus persica</i> Batsch	モモ	核(破片)	1	—	—
	P1013	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	37.07	24.78
	P1014	<i>Prunus persica</i> Batsch	モモ	核(半形)	1	29.68	19.74
	P1015	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	33.66	24.92
	P1016	<i>Prunus persica</i> Batsch	モモ	核	1	25.80	20.80
	P1017	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	31.93	24.57
	P1018	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	33.50	26.66
	P1019	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	35.54	26.65
	P1020	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	31.70	25.79
	P1021	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	35.02	27.16
	P1022	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	36.63	25.91
11号溝	P1023	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	33.93	24.99
	P1024	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(破片)	1	25.76	—
	P1025	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	35.33	26.30
	P1026	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	35.91	26.07
	P1027	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	34.33	26.72
	P1028	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	35.64	27.41
	P1031	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	31.02	25.49
	P1032	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	32.82	26.02
	P1033	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	33.54	25.29
	P1034	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	33.67	27.38
	P1035	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	32.04	23.38
	P1036	<i>Juglans ailanthifolia</i> Carr	オニグルミ	核(半形)	1	33.53	24.41

オニグルミ		長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)
9号溝	平均値	34.33	25.53	—
11号溝	平均値	33.05	25.85	—

モモ	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)
9号溝	平均値	26.72	21.11

が同定された。

2) 11号溝

樹木種実のオニグルミ 11 (P1024-P1028, P1031-P1036) が同定された。

5.まとめと所見

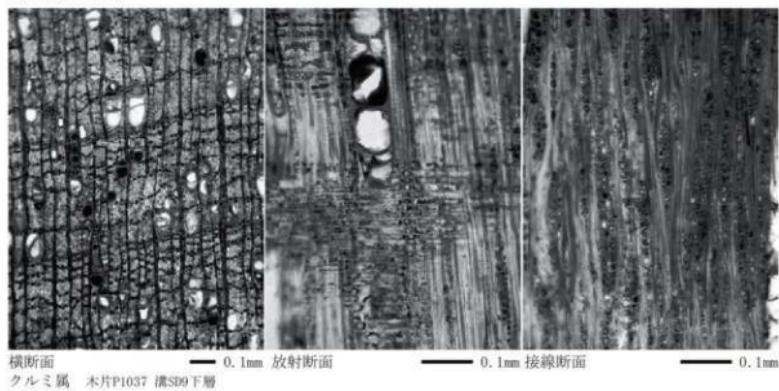
大坪遺跡において種実同定を行った結果、樹木種実のオニグルミ、モモが同定された。食用となる有用植物のオニグルミは温帯域の谷沿いに生育し、縄文時代から近世まで各地で出土する。食用となる栽培植物のモモは弥生時代以降各地で出土するが、特に弥生時代から古墳時代にかけて多く出土する。以上から、当時、オニグルミやモモが食されていたと判断される。

オニグルミ核は、9号溝と11号溝での個体差はあまりみられず、9号溝の平均値は長さ 34.33 mm×幅 25.53 mm, 11号溝の平均値は長さ 33.05 mm×幅 25.85 mmである。モモ核は9号溝の平均値は長さ 26.72 mm×幅 21.11 mm×厚さ 18.11 mmであった。古くから出土する厚みのあるもの（金原、1996）である。

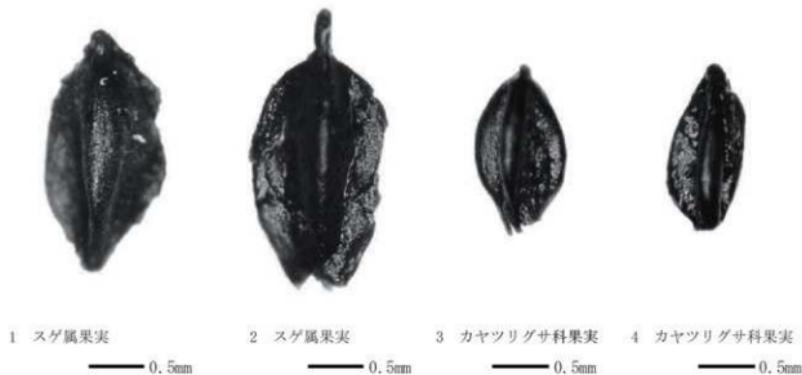
参考文献

- 笠原安夫（1985）日本雜草図説，養賢堂，494p.
- 金原正明（1996）古代モモの形態と品種，月刊考古学ジャーナル No. 409，ニューサイエンス社，p. 15-19.
- 南木睦彦（1991）栽培植物，古墳時代の研究第4巻生産と流通 I，雄山閣出版株式会社，p. 165-174.
- 南木睦彦（1993）葉・果実・種子，日本第四紀学会編，第四紀試料分析法，東京大学出版会，p. 276-283.

大坪遺跡の木材



大坪遺跡の種実

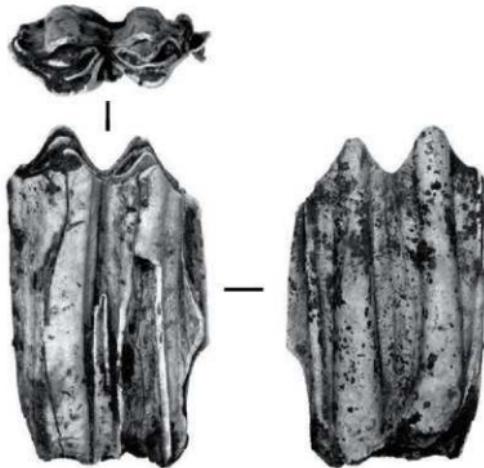


大坪遺跡の動物遺存体



1 ウシ上頸臼歯 M2 左 (SX1 P11)

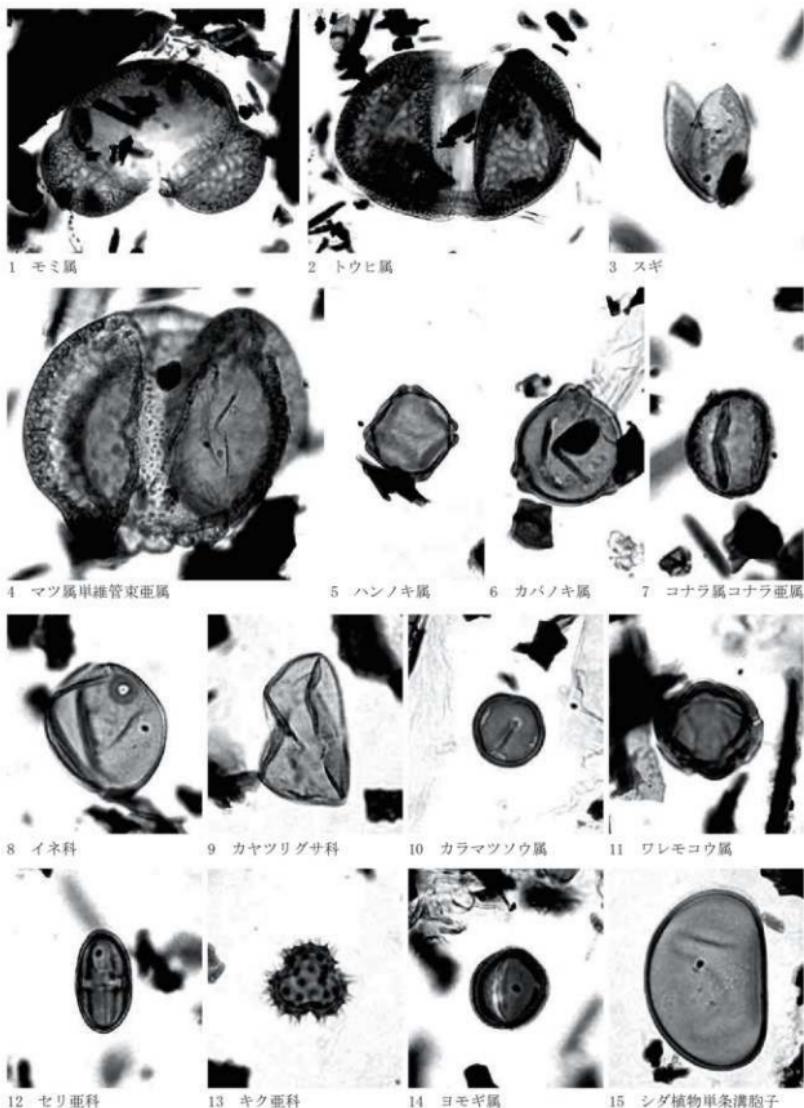
— 1.0cm —



2 ウシ下頸臼歯 M3 左 (SX1 P10)

— 1.0cm —

大坪遺跡の花粉・胞子



1, 2 — 10 μm , 3-15 — 10 μm

大坪遺跡の種実

9号溝 オニグルミ核



P1015



P1018



P1022

— 1.0 cm —

9号溝 モモ核



P1007



P1014



P1016

— 1.0 cm —

11号溝 オニグルミ核



P1025



P1026



P1028

— 1.0 cm —

P1032



P1032



P1034



P1036

— 1.0 cm —

写真図版



調査区全景・十郎橋西交差点（西から）



調査区全景・県道甲府韮崎線（東から）



I区 調査風景



I区 完掘（西から）



II区 III区 1区画目 完掘（北から）



II区 III区 1区画目 完掘（西から）



II区 III区 2区画目 完掘（北から）



II区 III区 2区画目 完掘（西から）



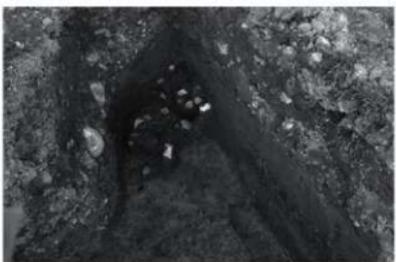
II区III区 3区画目 完掘（北から）



II区III区 3区画目 完掘（西から）



1号住居 (SB1) 完掘（南から）



1号住居 (SB1) 遺物出土状況（南から）



2号住居 (SB2) 遺物出土状況（南から）



2号住居 (SB2) 遺物出土状況（東から）



2号住居 (SB2) 遺物出土状況（東から）



2号住居 (SB2) 遺物出土状況



3号住居(S83)・1号土坑住居(SK1) 完掘(北から)



3号住居(S83) 遺物出土状況



4号住居(S84) 完掘(南から)



4号住居(S84) 遺物出土状況(北から)



2号住居(S82)・5号住居(S85) 完掘(東から)



5号住居(S85) 遺物出土状況(南から)



6号住居(S86) 完掘(西から)



6号住居(S86) 遺物出土状況(西から)



7号住居(SBT) 完掘(北から)



7号住居(SBT) 遺物出土状況(東から)



7号住居(SBT) 遺物出土状況(北から)



7号住居(SBT) 遺物出土状況(西から)



8号住居(SBB) 完掘(東から)



8号住居(SBB) 遺物出土状況(東から)



8号住居(SBB) 遺物出土状況(東から)



8号住居(SBB) 遺物出土状況(北から)



8号住居(S88) 遺物出土状況（東から）



8号住居(S88) 遺物出土状況（東から）



調査風景



2号土坑(SK2) 遺物出土状況（北から）



3号土坑(SK3) 完掘（東から）



3号土坑(SK3) 完掘（北から）



3号土坑(SK3) 遺物出土状況（西から）



3号土坑(SK3) 遺物出土状況（西から）



9号溝(S09) 完掘(東から)



調査風景



9号溝(S09) 完掘(東から)



調査風景



9号溝(S09) 遺物出土状況(西から)



9号溝(S09) 遺物出土状況(東から)



9号溝(S09) 遺物出土状況(南から)



9号溝(S09) 遺物出土状況(北から)



11号溝(SD11) 完掘(北から)



11号溝(SD11) 検出(北から)



調査風景



11号溝(SD11) 遺物出土状況



11号溝(SD11) 遺物出土状況(南から)



11号溝(SD11) 遺物出土状況(南から)



5号溝(SD5) 完掘(北から)



5号溝(SD5) 完掘(西から)



3号溝(SD3)・4号溝(SD4)・ピット (北から)



3号溝(SD3)・4号溝(SD4)・ピット (東から)



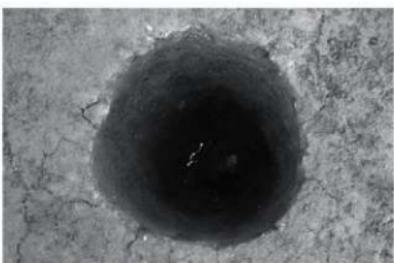
3号溝(SD3) (北から)



3号溝(SD3) (南から)



1号ピット(北'付) 支柱根



4号ピット(北'付) 支柱根



6号溝(SD6) (西から)



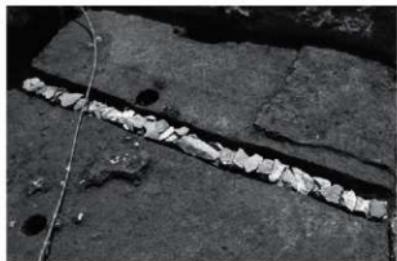
6号溝(SD6) (西から)



7号溝(SD7) (西から)



7号溝(SD7) (西から)



8号溝(SD8) (西から)



8号溝(SD8) (西から)



10号溝(SD10) (西から)



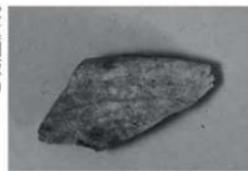
10号溗(SD10) (西から)



10号溗(SD10) (南から)



甲府市立甲連小学校6年生 現場見学



試掘 1



試掘 2



試掘 3



試掘 4



SB1 1



SB1 2



SB1 3



SB1 4



SB1 5



SB1 6



SB1 7



SB1 8



SB1 9



SB1 10



SB1 11



SB1 12



SB1 13



SB1 14



SB1 15



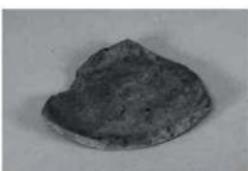
SB1 16



SB1 17



SB1 18



SB1 19



SB1 20



SB1 21



SB1 22



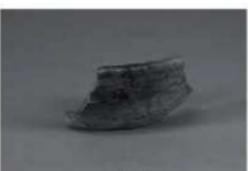
SB1 23



SB1 24



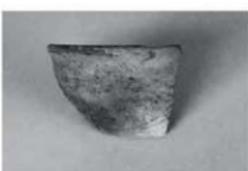
SB1 25



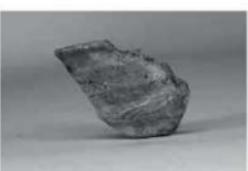
SB1 26



SB1 27



SB1 28



SB1 29



SB1 30



SB1 31



SB1 32



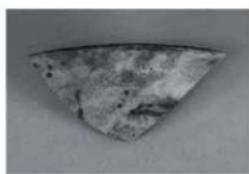
SB1 33



SB1 34



SB1 35



SB1 36



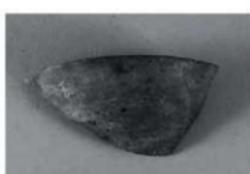
SB1 37



SB1 38



SB1 39



SB1 40



SB1 41



SB1 42



SB1 43



SB1 44



SB1 45



SB1 46



SB1 47



SB1 48



SB1 49



SB1 50



SB1 51



SB1 52



SB1 53



SB1 54



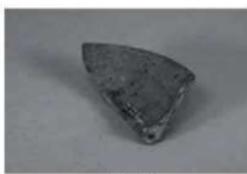
SB1 55



SB1 56



SB1 57



SB1 58



SB1 59



SB1 60



SB1 61



SB1 62



SB1 63



SB1 64



SB1 65



SB1 66



SB1 67



SB1 68



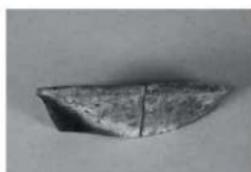
SB1 69



SB1 70



SB1 71



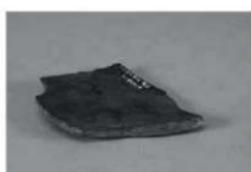
SB1 72



SB1 73



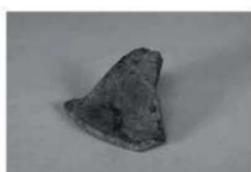
SB1 74



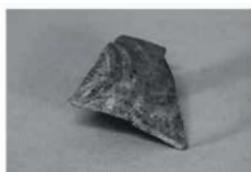
SB1 75



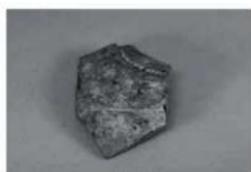
SB1 76



SB1 77



SB1 78



SB1 79



SB1 80



SB1 81



SB1 82



SB1 83



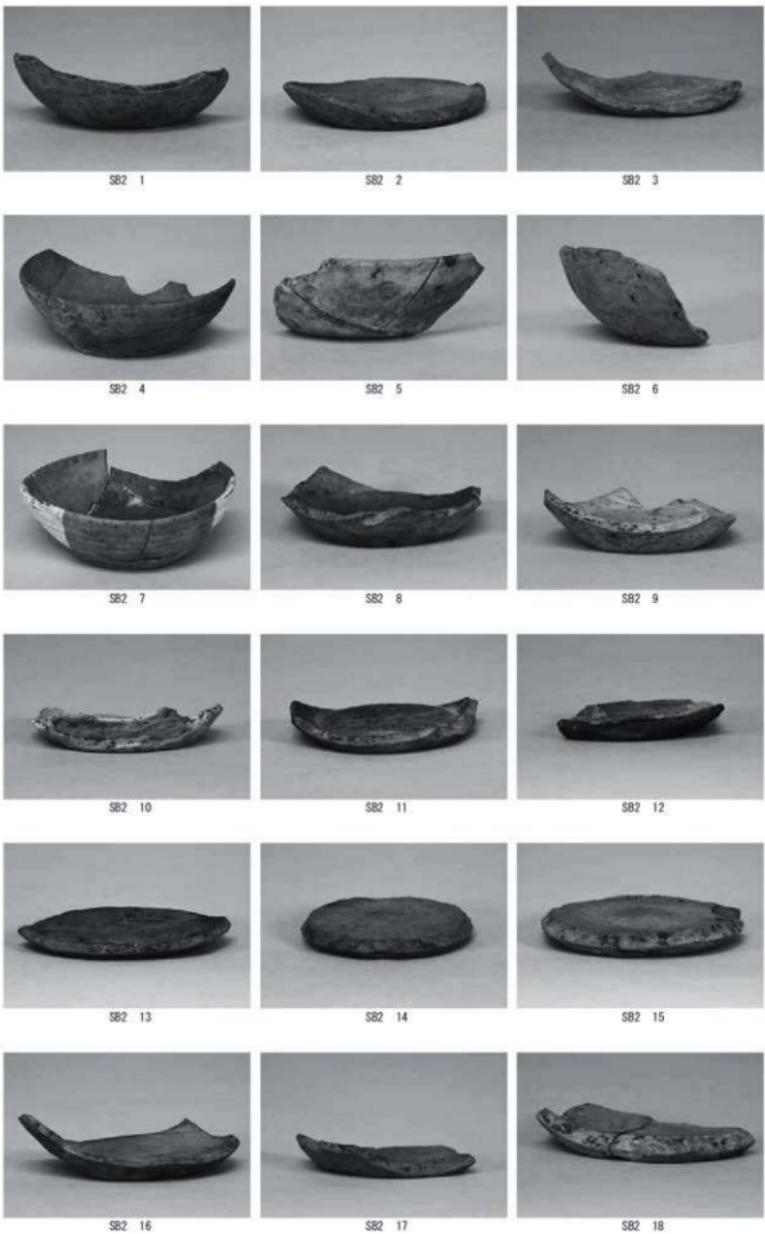
SB1 84



SB1 85



SB1 86





SB2 19



SB2 20



SB2 21



SB2 22



SB2 23



SB2 24



SB2 25



SB2 26



SB2 27



SB2 28



SB2 29



SB2 30



SB2 31



SB2 32



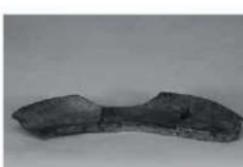
SB2 33



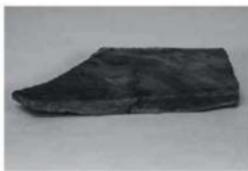
SB2 34



SB2 35



SB2 36



SB2 37



SB2 38



SB2 39



SB2 40



SB2 41



SB2 42



SB2 43



SB2 44



SB3 1



SB3 2



SB4 1



SB4 2



SB4 3



SB4 4



SB4 5



SB4 6



SB4 7



SB4 8



SB4 9



SB4 10



SB4 11



SB4 12



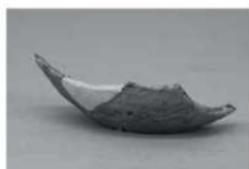
SB4 13



SB5 1



SB5 2



SB5 3



SB5 4



SB5 5



SB5 6



SB5 7



SB5 8



SB5 9



SB5 10



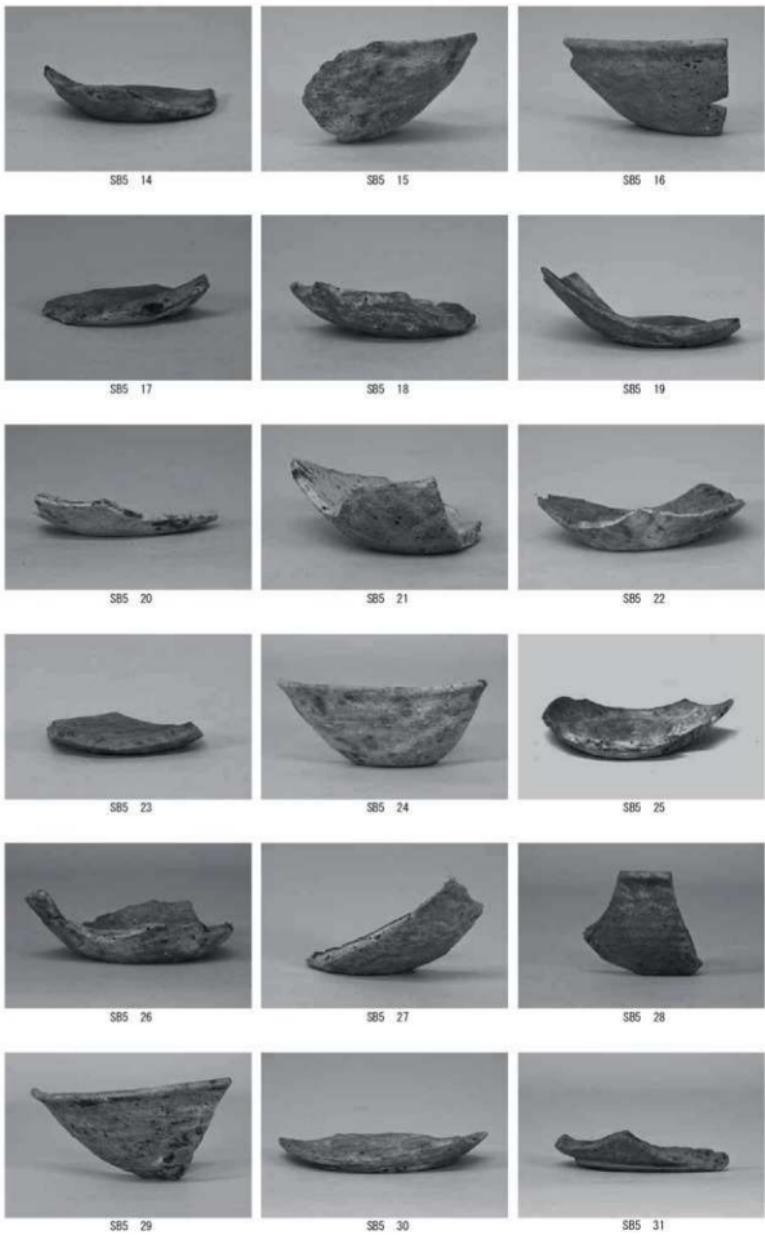
SB5 11



SB5 12



SB5 13





SB5 32



SB5 33



SB5 34



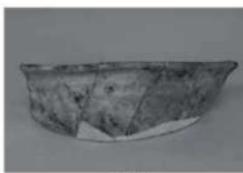
SB5 35



SB5 36



SB5 37



SB5 38



SB5 39



SB5 40



SB5 41



SB5 42



SB5 43



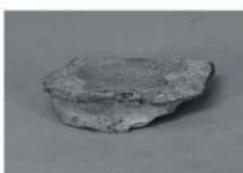
SB5 44



SB5 45



SB5 46



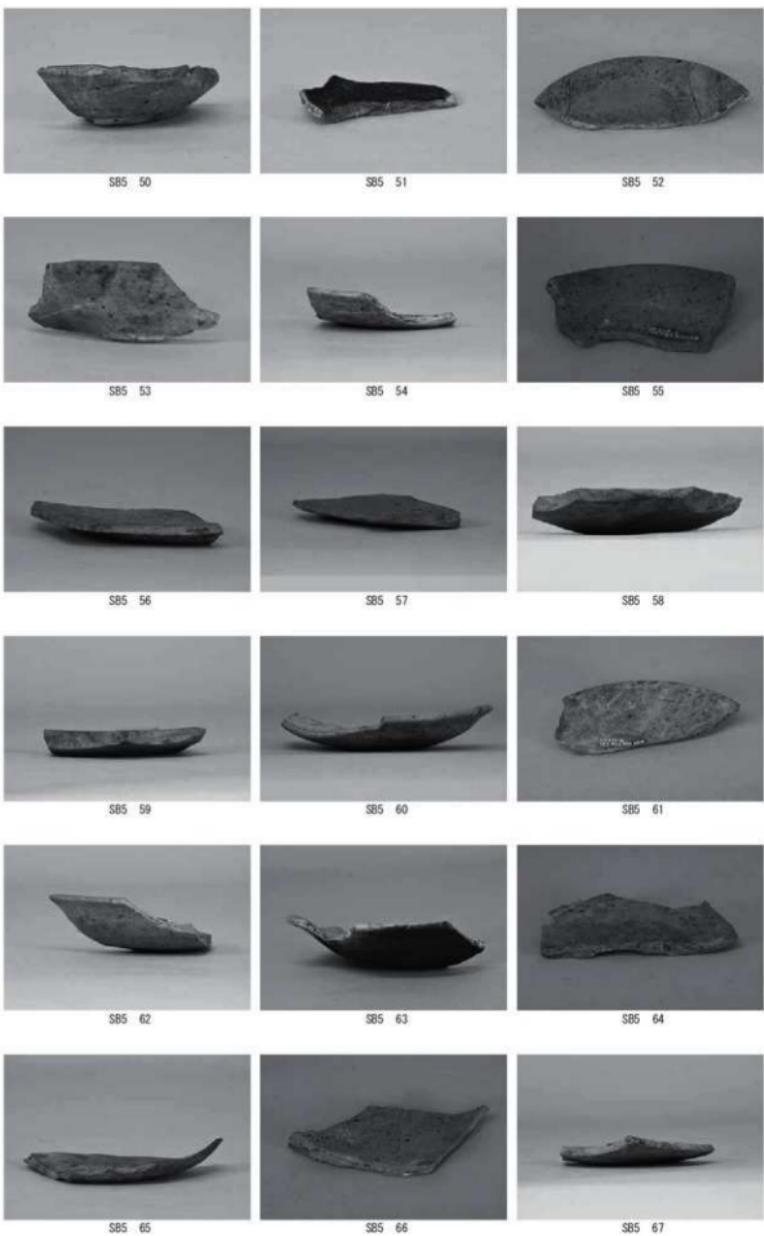
SB5 47



SB5 48

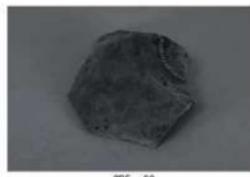


SB5 49





SB5 68



SB5 69



SB5 70



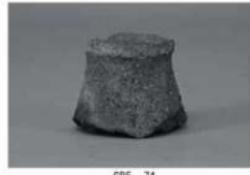
SB5 71



SB5 72



SB5 73



SB5 74



SB5 75



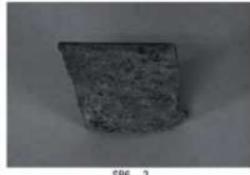
SB5 76



SB6 1



SB6 2



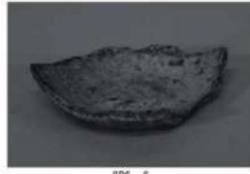
SB6 3



SB6 4



SB6 5



SB6 6



SB6 7



SB6 8



SB6 9



SB6 46



SB6 47



SB6 48



SB6 49



SB6 50



SB6 51



SB6 52



SB6 53



SB6 54



SB6 55



SB6 56



SB6 57



SB6 58



SB6 59



SB6 60



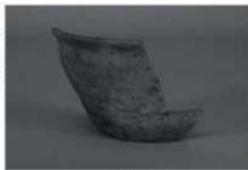
SB6 61



SB6 62



SB6 63



SB6 64



SB6 65



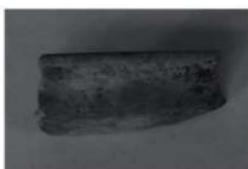
SB6 66



SB6 67



SB6 68



SB6 69



SB6 70



SB6 71



SB6 72



SB6 73



SB6 74



SB6 75



SB6 76



SB6 77



SB6 78



SB6 79



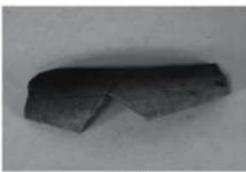
SB6 80



SB6 81



SB6 82



SB6 83



SB6 84



SB6 85



SB6 86



SB6 87



SB6 88



SB6 89



SB6 90



SB6 91



SB6 92



SB6 93



SB6 94



SB6 95



SB6 96



SB7 1



SB7 2



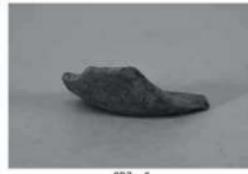
SB7 3



SB7 4



SB7 5



SB7 6



SB7 7



SB7 8



SB7 9



SB7 10



SB7 11



SB7 12



SB7 13



SB7 14



SB7 15



SB7 16



SB7 17



SB7 18



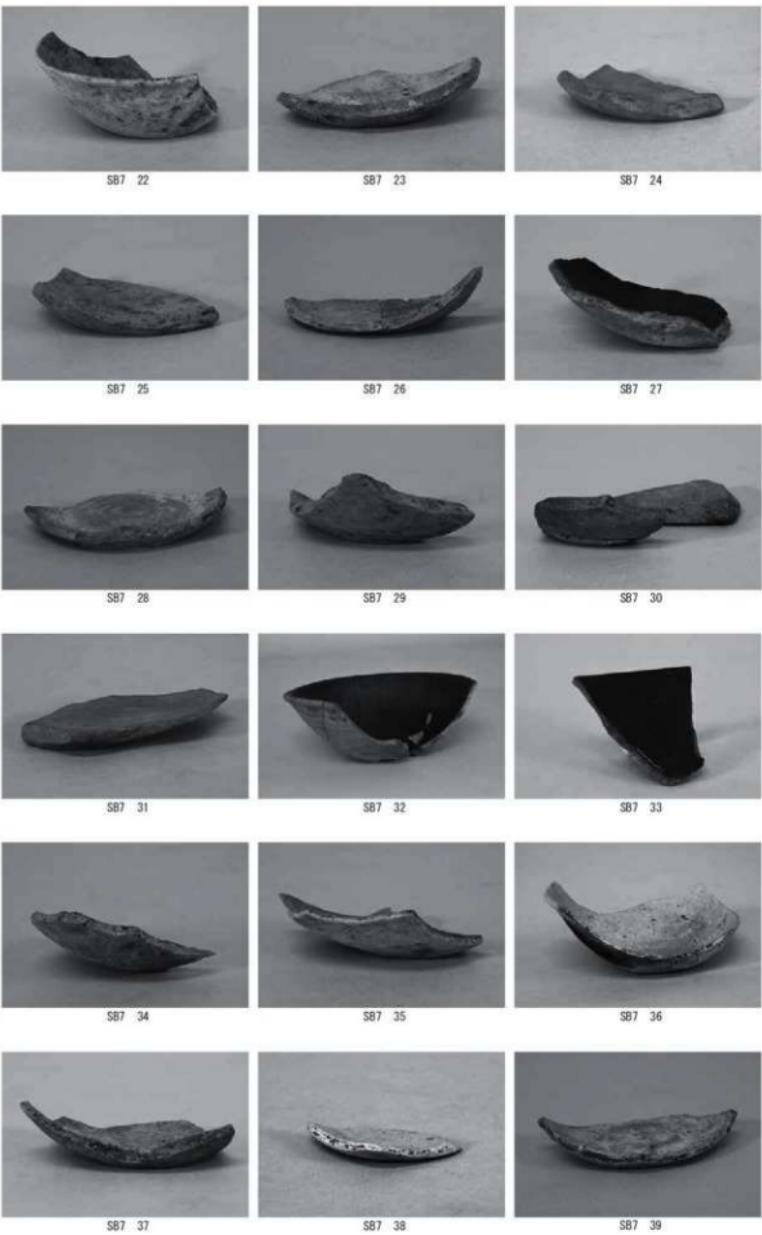
SB7 19



SB7 20



SB7 21





SB7 40



SB7 41



SB7 42



SB7 43



SB7 44



SB7 45



SB7 46



SB7 47



SB7 48



SB7 49



SB7 50



SB7 51



SB7 52



SB7 53



SB7 54



SB7 55



SB7 56



SB7 57



SB7 58



SB7 59



SB7 60



SB7 61



SB7 62



SB7 63



SB7 64



SB7 65



SB7 66



SB7 67



SB7 68



SB7 69



SB7 70



SB7 71



SB7 72



SB7 73



SB7 74



SB7 75



SB7 76



SB7 77



SB7 78



SB7 79



SB7 80



SB7 81



SB7 82



SB7 83



SB7 84



SB7 85



SB7 86



SB7 87



SB7 88



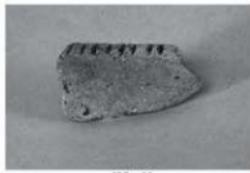
SB7 89



SB7 90



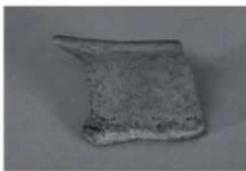
SB7 91



SB7 92



SB7 93



SB7 94



SB7 95



SB7 96



SB7 97



SB7 98



SB7 99



SB8 1



SB8 2



SB8 3



SB8 4



SB8 5



SB8 6



SB8 7



SB8 8



SB8 9



SB8 10



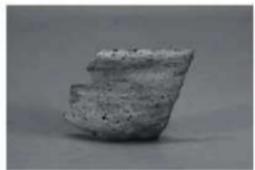
SB8 11



SB8 12



S88 13



S88 14



S88 15



S88 16



S88 17



S88 18



S88 19



S88 20



S88 21



S88 22



S88 23



S88 24



S88 25



S88 26



S88 27



S88 28



S88 29



S88 30



SB8 31



SB8 32



SB8 33



SB8 34



SB8 35



SB8 36



SB8 37



SB8 38



SB8 39



SB8 40



SB8 41



SB8 42



SB8 43



SB8 44



SB8 45



SB8 46



SB8 47



SB8 48



SB8 49



SB8 50



SB8 51



SB8 52



SB8 53



SB8 54



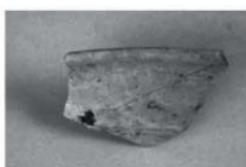
SB8 55



SB8 56



SB8 57



SB8 58



SB8 59



SB8 60



SB8 61



SB8 62



SB8 63



SB8 64



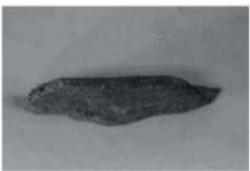
SB8 65



SB8 66



SB8 67



SB8 68



SB8 69



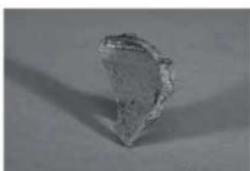
SB8 70



SB8 71



SB8 72



SB8 73



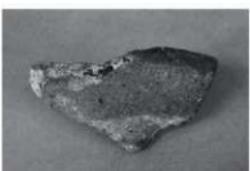
SB8 74



SB8 75



SB8 76



SB8 77



SK1 1



SK1 2



SK1 3



SK1 4



SK3 1



SK3 2



SK3 3



SK3_4



SK3_5



SK3_6



SK3_7



SK3_8



SK3_9



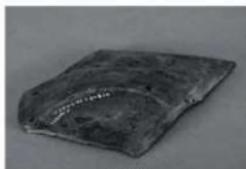
SK3_10



SK3_11



SK3_12



SK3_13



SK3_14



SD9_1



SD9_2



SD9_3



SD9_4



SD9_5



SD9_6



SD9_7



SD9 8



SD9 9



SD9 10



SD9 11



SD9 12



SD9 13



SD9 14



SD9 15



SD9 16



SD9 17



SD9 18



SD9 19



SD9 20



SD9 21



SD9 22



SD9 23



SD9 24



SD9 25



SD9 26



SD9 27



SD9 28



SD9 29



SD9 30



SD9 31



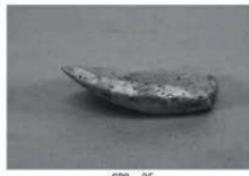
SD9 32



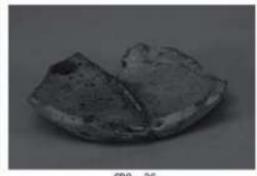
SD9 33



SD9 34



SD9 35



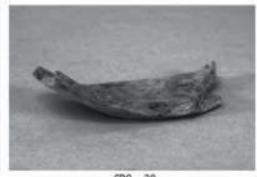
SD9 36



SD9 37



SD9 38



SD9 39



SD9 40



SD9 41



SD9 42



SD9 43



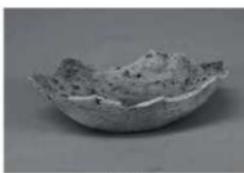
SD9 44



SD9 45



SD9 46



SD9 47



SD9 48



SD9 49



SD9 50



SD9 51



SD9 52



SD9 53



SD9 54



SD9 55



SD9 56



SD9 57



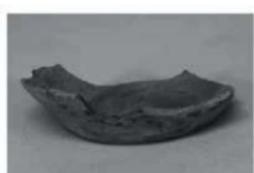
SD9 58



SD9 59



SD9 60



SD9 61



SD9 62



SD9 63



SD9 64



SD9 65



SD9 66



SD9 67



SD9 68



SD9 69



SD9 70



SD9 71



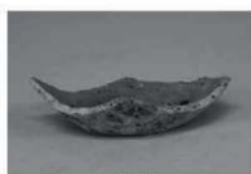
SD9 72



SD9 73



SD9 74



SD9 75



SD9 76



SD9 77



SD9 78



SD9 79



SD9 80



SD9 81



SD9 82



SD9 83



SD9 84



SD9 85



SD9 86



SD9 87



SD9 88



SD9 89



SD9 90



SD9 91



SD9 92



SD9 93



SD9 94



SD9 95



SD9 96



SD9 97



SD9 98



SD9 99



SD9 100



SD9 101



SD9 102



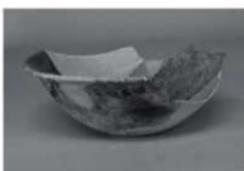
SD9 103



SD9 104



SD9 105



SD9 106



SD9 107



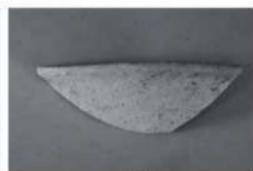
SD9 108



SD9 109



SD9 110



SD9 111



SD9 112



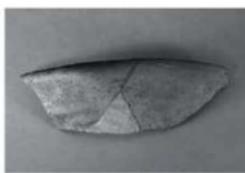
SD9 113



SD9 114



SD9 115



SD9 116



SD9 117



SD9 118



SD9 119



SD9 120



SD9 121



SD9 122



SD9 123



SD9 124



SD9 125



SD9 126



SD9 127



SD9 128



SD9 129



SD9 130



SD9 131



SD9 132



SD9 133



SD9 134



SD9 135



SD9 136



SD9 137



SD9 138



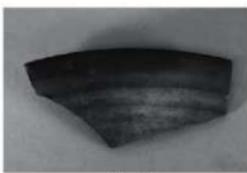
SD9 139



SD9 140



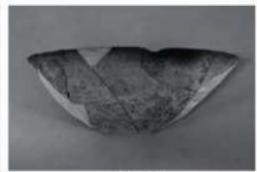
SD9 141



SD9 142



SD9 143



SD9 144



SD9 145



SD9 146



SD9 147



SD9 148



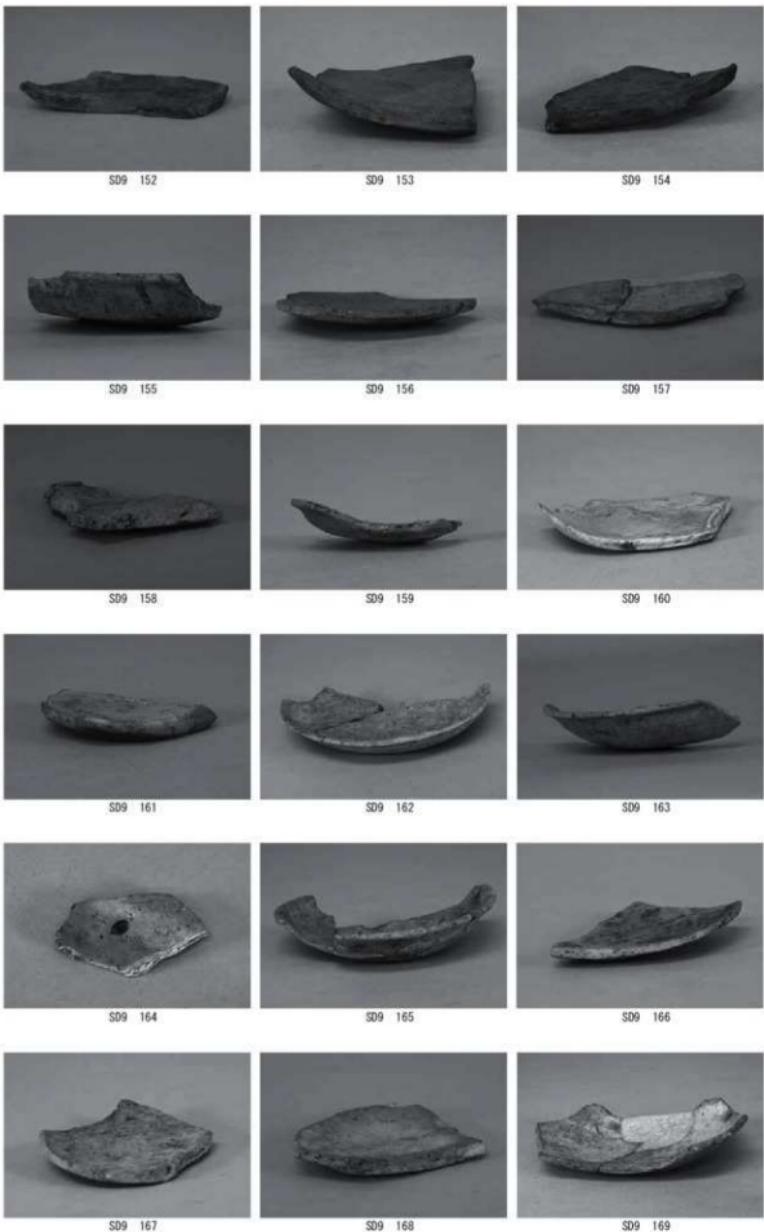
SD9 149



SD9 150



SD9 151





SD9 170



SD9 171



SD9 172



SD9 173



SD9 174



SD9 175



SD9 176



SD9 177



SD9 178



SD9 179



SD9 180



SD9 181



SD9 182



SD9 183



SD9 184



SD9 185



SD9 186



SD9 187



SD9 188



SD9 189



SD9 190



SD9 191



SD9 192



SD9 193



SD9 194



SD9 195



SD9 196



SD9 197



SD9 198



SD9 199



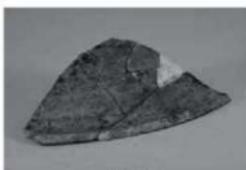
SD9 200



SD9 201



SD9 202



SD9 203



SD9 204



SD9 205



SD9 206



SD9 207



SD9 208



SD9 209



SD9 210



SD9 211



SD9 212



SD9 213



SD9 214



SD9 215



SD9 216



SD9 217



SD9 218



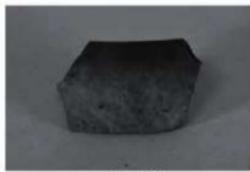
SD9 219



SD9 220



SD9 221



SD9 222



SD9 223



SD9 224



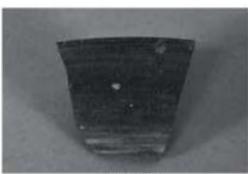
SD9 225



SD9 226



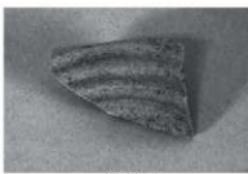
SD9 227



SD9 228



SD9 229



SD9 230



SD9 231



SD9 232



SD9 233



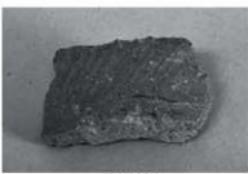
SD9 234



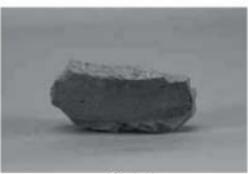
SD9 235



SD9 236



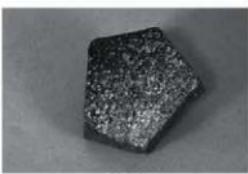
SD9 237



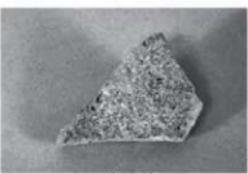
SD9 238



SD9 239



SD9 240



SD9 241



SD9 242



SD9 243



SD9 244



SD9 245



SD9 246



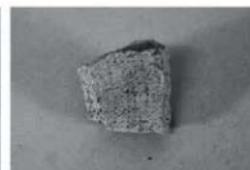
SD9 247



SD9 248



SD9 249



SD9 250



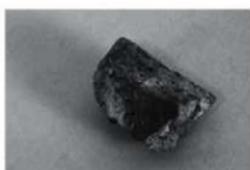
SD9 251



SD9 252



SD9 253



SD9 254



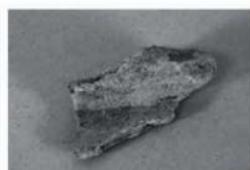
SD9 255



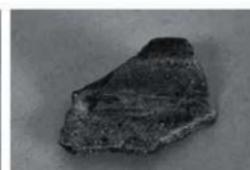
SD9 256



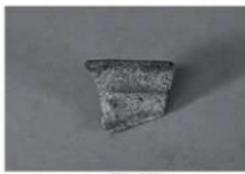
SD9 257



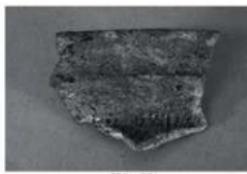
SD9 258



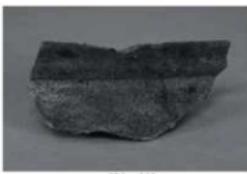
SD9 259



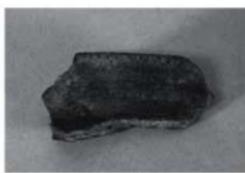
SD9 260



SD9 261



SD9 262



SD9 263



SD9 264



SD9 265



SD9 266



SD9 267



SD9 268



SD9 269



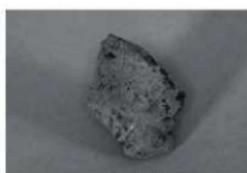
SD9 270



SD9 271



SD9 272



SD9 273



SD9 274



SD9 275



SD9 276



SD9 277



SD9 278



SD9 279



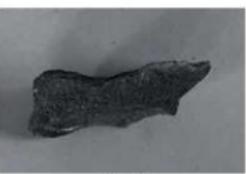
SD9 280



SD9 281



SD9 282



SD9 283



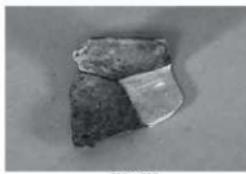
SD9 284



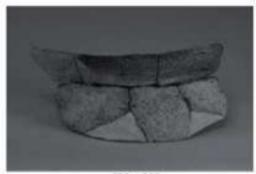
SD9 285



SD9 286



SD9 287



SD9 288



SD9 289



SD9 290



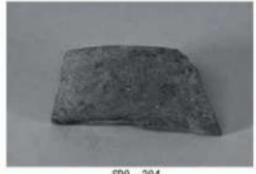
SD9 291



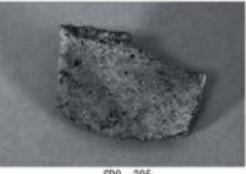
SD9 292



SD9 293



SD9 294



SD9 295



SD9 296



SD9 297



SD9 298



SD9 299



SD9 300



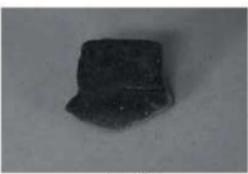
SD9 301



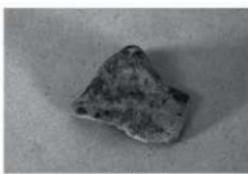
SD9 302



SD9 303



SD9 304



SD9 305



SD9 306



SD9 307



SD9 308



SD9 309



SD9 310



SD9 311



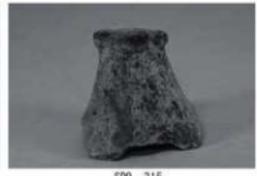
SD9 312



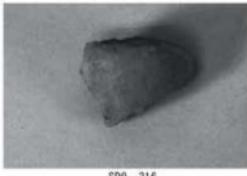
SD9 313



SD9 314



SD9 315



SD9 316



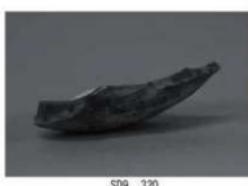
SD9 317



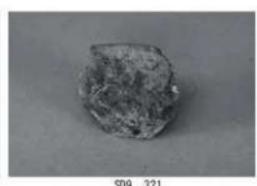
SD9 318



SD9 319



SD9 320



SD9 321



SD9 322



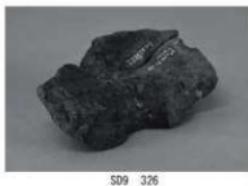
SD9 323



SD9 324



SD9 325



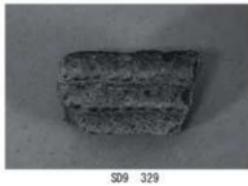
SD9 326



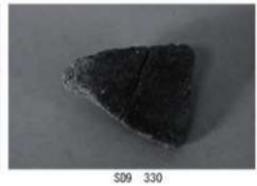
SD9 327



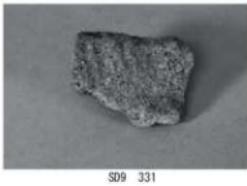
SD9 328



SD9 329



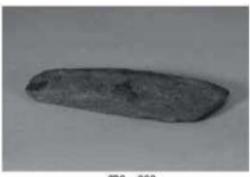
SD9 330



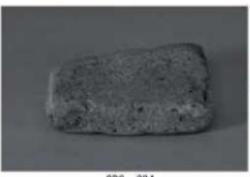
SD9 331



SD9 332



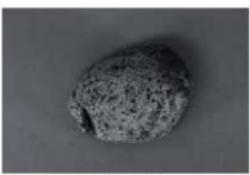
SD9 333



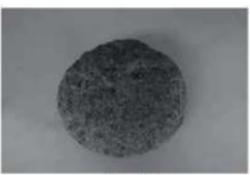
SD9 334



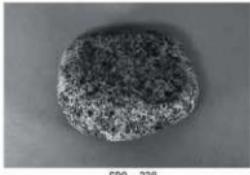
SD9 335



SD9 336



SD9 337



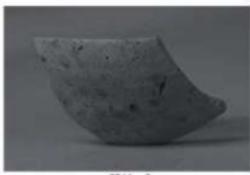
SD9 338



SD9 339



SD11 1



SD11 2



SD11 3



SD11 4



SD11 5



SD11 6



SD11 7



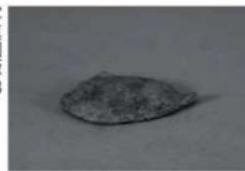
SD11 8



SD11 9



SD11 10



SD11 11



SD11 12



SD11 13



SD11 14



SD11 15



SD11 16



SD11 17



SD11 18



SD11 19



SD11 20



SD11 21



SD11 22



SD11 23



SD11 24



SD11 25



SD11 26



SD11 27



SD11 28



SD11 29



SD11 30



SD11 31



SD11 32



SD11 33



SD11 34



SD11 35



SD11 36



SD11 37



SD11 38



SD11 39



SD11 40



SD11 41



SD11 42



SD11 43



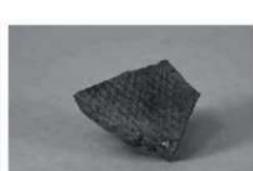
SD11 44

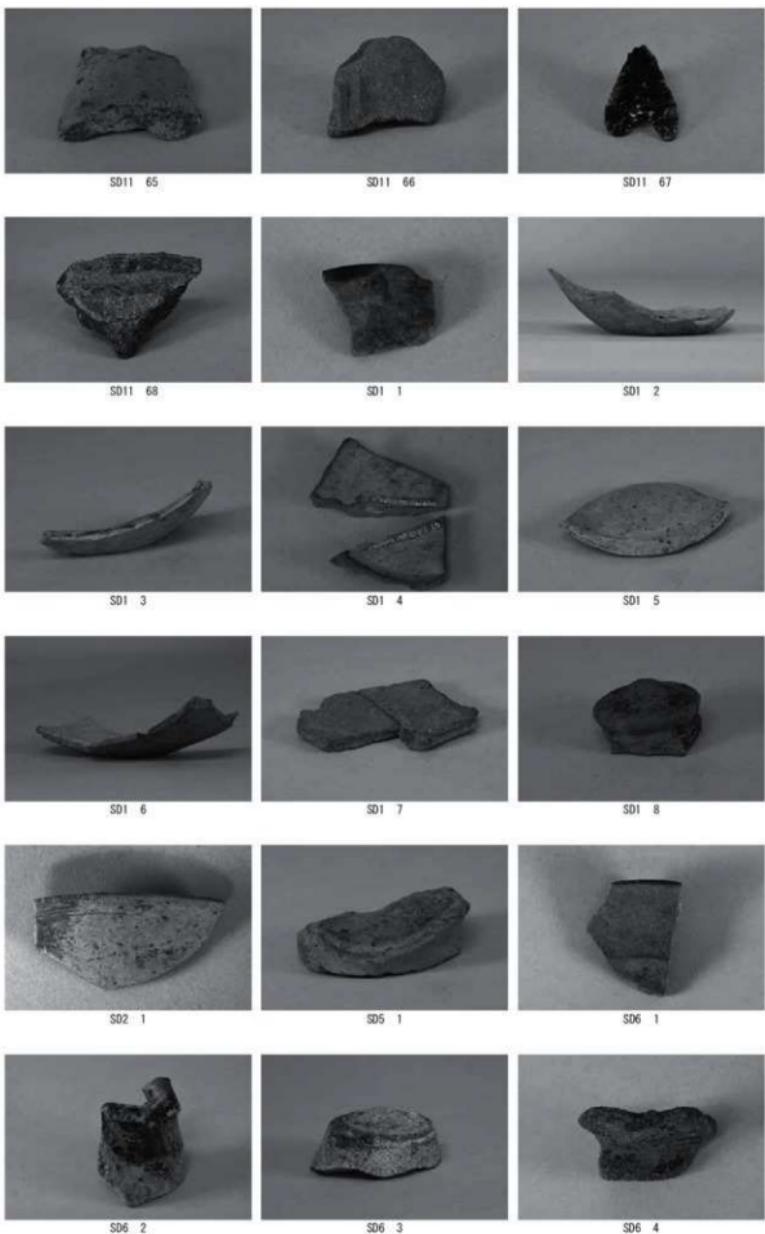


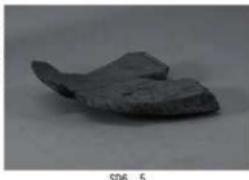
SD11 45



SD11 46









遺横外 12



遺横外 13



遺横外 14



遺横外 15



遺横外 16



遺横外 17



遺横外 18



遺横外 19



遺横外 20



遺横外 21



遺横外 22



遺横外 23



遺横外 24



遺横外 25



遺横外 26



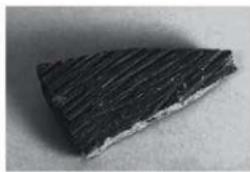
遺横外 27



遺横外 28



遺横外 29



造模外 30



造模外 31



造模外 32



造模外 33



造模外 34



造模外 35



造模外 36



造模外 37



造模外 38



造模外 39



造模外 40



造模外 41



造模外 42



造模外 43

報告書抄録

フリガナ	オオツボイセキ(コウフショコネマチ 629-4 ホカチテン)								
書名	大坪遺跡(甲府市横根町 629-4 他地点)								
副書名	県道甲府並崎線・十郎橋西交差点改良事業に伴う発掘調査報告書								
編著者名	志村憲一(甲府市教育委員会)・高野高潔(昭和測量株式会社)								
編集機関	昭和測量株式会社								
所在地	〒400-0032 山梨県甲府市中央 3-11-27 Tel 055-235-4448								
発行年月日	西暦 2017(平成 29) 年 3月 17 日								
フリガナ	フリガナ	コード	北緯	東経	調査期間		調査面積 (m ²)	調査原因	
所収遺跡名	所在地	市町村			遺跡番号	調査期間			調査面積 (m ²)
オオツボイセキ 大坪遺跡 コウフショコネマチ (甲府市横根町 629-4 ホカチテン 629-4 他)	山梨県 甲府市横根町 629-4 ホカチテン 629-4 他	19201	149	35° 138° 39' 36' 31° 52"	I区 ~ 20140320 II区・III区 20140623 ~ 20140929	90 310	交差点 改良事業		
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項				
大坪遺跡 (甲府市横根町 629-4 他)	集落	古墳	住居跡1軒、土坑 1基	土師器					
		平安	住居跡7軒、土坑 1基、溝3条	土師器、須恵器、灰釉陶器、瓦					

甲府市文化財調査報告 90

大坪遺跡（甲府市横根町 629-4 他地点）

—県道甲府韮崎線・十郎橋西交差点改良事業に伴う発掘調査報告書—

発行日 平成 29 年 3 月 17 日

編集 昭和測量株式会社

〒 400-0032 山梨県甲府市中央 3-11-27 TEL 055-235-4448

発行 山梨県中北建設事務所

甲府市教育委員会

昭和測量株式会社

印刷・製本 株式会社 内田印刷所

〒 400-0032 山梨県甲府市中央 2-10-18 TEL 055-233-0188
